

総合的検証（総論）について

①病院ごとの機能等について

- ・病院ごとの機能については、がん診療連携拠点病院に 36 病院、周産期母子医療センターに 23 病院が指定され、18 病院が救命救急センターを設置するなど、地域から求められる機能を担っている。また、重症心身障害、筋ジストロフィー、結核、医療観察法病棟の運営を含む精神科医療の実施など他の設置主体では必ずしも実施されないおそれのある医療について、セーフティーネットとしての機能を果たしている。
- ・地域の医療機関との連携も強化し、紹介率・逆紹介率の向上、地域医療支援病院に 47 病院が指定されるなど、地域医療の中心的な役割を果たしている。
- ・都道府県が策定する医療計画においても 4 疾病 5 事業を中心に、各病院が担う機能の位置付けが明確にされている。

(主な指定等の状況)

- ・救命救急センター：18 病院
- ・周産期母子医療センター：23 病院
- ・災害拠点病院：24 病院
- ・地域医療支援病院：47 病院
- ・がん診療連携拠点病院：36 病院
- ・重症心身障害：73 病院
- ・筋ジストロフィー：26 病院
- ・結核：49 病院
- ・医療観察法病棟：14 病院

(医療計画における記載状況)

- ・4 疾病 がん：70 病院、脳卒中：78 病院、急性心筋梗塞：51 病院、糖尿病：53 病院
- ・5 事業 救急医療：108 病院、災害医療：42 病院、べき地医療：12 病院、
周産期医療 49 病院、小児医療：71 病院

(国立病院機構のシェア)

- ・医療観察法：66.9%
- ・筋ジストロフィー：95.6%
- ・重症心身障害：38.1%
- ・結核 38.3%

②経営状況について

- ・平成 22 年度の経常収支率は 107.1% であり、赤字病院数は 21 年度の 31 病院から 20 病院に大幅に減少した。
- ・個々の病院については、平成 20 年度から 58 病院を対象に中期的な個別病院毎の改善計画（再生プラン）を実施し、最終年度の平成 22 年度において、運営費を短期借入金で賄っているなど最低目標に達しなかった病院は 4 病院となったところ。
- ・これら 4 病院を含む、経常収支が赤字の病院については、新たに中期的な視点に立った経営改善計画を策定し、経営改善に取り組むこととしている。

③病床数の適正化等について

- ・国から引き継いだ再編成計画を着実に実施しており、西札幌病院と札幌南病院の統合を 22 年 3 月に実施。今後、善通寺病院と香川小児病院の統合を 25 年 4 月に実施予定。また、再編成計画に加え、南横浜病院を 20 年 12 月に廃止。
- ・21 年度以降においても、従来から非効率な運営となっている病床等の集約化を引き続き実施しており、21 年度は 8 病院で 384 床、22 年度は 6 病院で 225 床、23 年度は 6 病院で 249 床の集約を実施。

④個別病院毎の検証は別紙

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター							
	所在地	北海道札幌市白石区		二次医療圏		札幌医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	476 人		67 人	286 人	69 人	54 人			
	診療科	内訳	精神科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、緩和ケア内科、乳腺外科、頭頸部外科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、臨床検査科、精神保健科、腫瘍整形外科						
	25 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	58.7%		逆紹介率 (平成22年度実績)	34.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		25.3 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列、マルチスライス4列、シングルヘリカル)、MR I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	専門病院入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (75:1)、急性期看護補助体制加算2、緩和ケア診療加算、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1 等							
病院の機能	がん診療連携拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
	救命救急センター		小児医療拠点病院		神経難病		結 核		
	災害拠点病院		地域医療支援病院						
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院						
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業					
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
	がん	都道府県診療拠点病院		救急医療	救急告示				
	脳卒中			災害医療					
	急性心筋梗塞			へき地医療					
	糖尿病			周産期医療					
				小児医療					
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・がん何でも相談外来 ・専門・認定看護師7名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			511 床	460 床	446.3 人	412.5 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			511 床	460 床	446.3 人	412.5 人		
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成21年度に一般病床を51床集約した。 							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	527人	190人	145人	435人	275人	91人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・患者症例カンファレンス（キャンサーボード）21年度 48回 → 22年度 48回								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	11回開催	平成22年度延べ	70人参加				
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数				
		札幌医科大学附属病院		札幌市中央区	3.4km	938床	890床	—床		
		市立札幌病院		札幌市中央区	3.7km	772床	772床	—床		
		JA北海道厚生連札幌厚生病院		札幌市中央区	1.0km	519床	519床	—床		
		KKR札幌医療センター斗南病院		札幌市中央区	2.1km	243床	243床	—床		
		北海道大学病院		札幌市北区	3.2km	946床	874床	—床		
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	5人		○		
		がん（その他）			平成22年度	4人		協力型		
		外科・麻酔科			がん疾患の治験			基幹型		
		がん（呼吸器）			平成21年度	21課題		○		
		血液疾患			平成22年度	25課題		協力型		
		骨・運動器疾患			治験名	鎮痛薬（がん補助含む）の治験	臨床研修医（6月1日現在）	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題		7人		
		論文数	48		平成22年度	4課題		平成22年度		
		発表数	197		その他	—	専修医制度（6月1日現在）	1人		
			208					平成22年度		
								1人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		9,072,396,438	9,366,436,870	9,371,459,279	9,412,854,209	9,160,131,025	9,358,949,040		
	経常費用		9,326,612,790	9,440,530,451	9,301,370,138	9,313,217,134	9,078,200,230	9,193,800,800		
	経常収支		△ 254,216,352	△ 74,093,581	70,089,141	99,637,075	81,930,795	165,148,240		
	経常収支率		97.3%	99.2%	100.8%	101.1%	100.9%	101.8%		
	短期借入金残高		1,156,403,627	1,189,886,946	851,900,000	746,118,681	0	0		
	長期借入金残高		4,260,129,200	3,856,107,200	3,432,459,089	3,236,574,479	3,584,329,457	3,310,598,576		
	借入金残高 計		5,416,532,827	5,045,994,146	4,284,359,089	3,982,693,160	3,584,329,457	3,310,598,576		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・都道府県がん診療連携拠点病院に指定され、北海道におけるがん診療の中心となる機能。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 北海道医療センター					
	所在地	北海道札幌市西区		二次医療圏	札幌医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	528 人		79 人	316 人	62 人	71 人	
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病・代謝内科、腎臓内科、救急科				
	27 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	60.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	28.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	19.4 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等					
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、精神病棟入院基本料 (13:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・2、小児入院医療管理料4 等					
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ◎ <small>※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院</small>	重症心身障害			
	救命救急センター			筋ジストロフィー			
	災害拠点病院			神経難病			
	へき地医療拠点病院			結 核			
	エイズ拠点病院			医療観察法指定入院医療機関			
	4疾病			5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
	がん			救急医療	救命救急センター、救急告示、二次救急医療体制、精神科救急医療等		
	脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院		
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療			
	糖尿病	初期・定期、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療		周産期医療			
				小児医療	一般小児医療、小児救急医療支援事業		
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> SAS外来、不整脈外来、ペースメーカー外来、難病相談外来、パーキンソン外来、ストーマ外来、アレルギー外来、腎臓外来、代謝外来、小児神経外来、女性医師外来、脳血管内治療外来 重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 専門・認定看護師4名配置 NST、呼吸器ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
病床数・患者数	病床種別			病床数	患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			334 床	410 床	246.3 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	
	結核病床			一 床	50 床	2.2 人	
	精神病床			一 床	40 床	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	
	合 計			334 床	500 床	248.4 人	
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 当該病院は平成22年3月に西札幌病院と札幌南病院とを統合し開設したため、平成21年度の病床数・患者数は西札幌病院のみの実績である。また、平成21年度の結核患者数は統合により札幌南病院の患者を受け入れたことによるものである。 					

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	2,553人	711人	605人	2,152人	1,445人	2,082人		
	災害医療	小児救急医療	599人	212人	74人	44人	24人	44人		
地域医療への貢献	向け医療の従事者組	• 西さっぽろ癌談話会、政策医療ネットワーク神経・筋疾患研修会など開催 22年度 3回 ...								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	60回開催	平成22年度延べ	450人参加				
	公的近隣の医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		札幌医科大学附属病院	札幌市中央区	5.0km	938床	890床	—床	6床 42床		
		市立札幌病院	札幌市中央区	4.0km	772床	772床	—床	—床		
		JA北海道厚生連札幌厚生病院	札幌市中央区	7.9km	519床	519床	—床	—床		
		KKR札幌医療センター斗南病院	札幌市中央区	5.9km	243床	243床	—床	—床		
		北海道大学病院	札幌市北区	6.0km	946床	874床	—床	—床 72床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人		平成21年度		
		心筋梗塞			平成22年度	1人		協力型		
		神経・筋疾患			治験名			基幹型 ○		
		経営管理			平成21年度	6課題		協力型 ○		
		免疫異常			平成22年度	10課題		平成21年度 1人		
		結核			治験名			平成22年度 4人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	0課題		平成21年度 0人		
		論文数	17	22	平成22年度	2課題	平成22年度 0人			
		発表数	36	118	その他	—	レジデント (6月1日現在) 平成21年度 2人			
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	3,989,302,419	4,104,450,549	3,629,096,646	3,641,002,750	4,284,087,890	4,656,912,905	8,341,294,290		
	経常費用	4,301,573,110	4,284,950,780	4,141,284,277	4,146,996,926	4,455,288,013	5,685,783,318	9,206,254,240		
	経常収支	△ 312,270,691	△ 180,500,231	△ 512,187,631	△ 505,994,176	△ 171,200,123	△ 1,028,870,413	△ 864,959,950		
	経常収支率	92.7%	95.8%	87.6%	87.8%	96.2%	81.9%	90.6%		
	短期借入金残高	448,510,664	603,859,217	754,318,205	1,201,366,283	904,369,805	2,474,522,254	4,323,883,221		
	長期借入金残高	1,173,820,000	1,072,018,000	1,023,387,008	1,603,122,799	2,570,298,078	7,059,611,414	8,701,729,549		
	借入金残高 計	1,622,330,664	1,675,877,217	1,777,705,213	2,804,489,082	3,474,667,883	9,534,133,668	13,025,612,770		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	• 救命救急センターの運営、地域災害拠点病院に指定されるなど地域の中心となる機能。 • 結核医療、神経難病に対する医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 • 22年度の経常収支率は90.6%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 函館病院							
	所在地	北海道函館市		二次医療圏		南渡島医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	268 人		25 人	161 人	34 人	48 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、緩和ケア科、乳腺外科、病理診断科、甲状腺外科						
	25 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	55.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	63.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	18.6 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、結核病棟入院基本料 (10 : 1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (75 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、特定集中治療室管理料 1 等							
病院の機能	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害		
	救命救急センター		小児医療拠点病院		※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		
	災害拠点病院		地域医療支援病院				神経難病		
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院				結 核 ○		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院		救急医療	病院群輪番制等			
		脳卒中	回復期医療		災害医療				
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
		糖尿病			周産期医療				
	特徴的な診療機能等						小児医療		
		・北海道地方循環器病センター、呼吸器疾患専門施設							
		・乳腺・甲状腺外来、乳がん検診、乳腺外来、緩和ケア外来、リンパ浮腫外来、心不全外来、							
		ペースメーカー外来、睡眠時無呼吸外来、禁煙外来、セカンドオピニオン外来							
		・専門・認定看護師 2 名配置							
		・NST、緩和ケアチーム、褥瘡ケアチーム、糖尿病サポートチームの設置							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			241 床	241 床	179.8 人	188.9 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			10 床	10 床	6.3 人	5.0 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			251 床	251 床	186.1 人	193.8 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	1,541人	733人	393人	1,476人	763人	386人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病勉強会 クロッカス	乳がん患者 「おしゃべり会」	緩和ケア患者茶話会	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	16回開催	平成22年度延べ	422人参加				
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		市立函館病院	函館市	6.0km	734床	598床	6床	30床	100床	
		北海道社会事業協会函館病院	函館市	0.8km	286床	146床	140床	—床	—床	
		函館赤十字病院	函館市	3.0km	150床	150床	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		○		
		循環器			平成22年度	0人		○		
		外科・麻酔科			治験名			基幹型		
		がん(その他)			平成21年度	1課題		○		
		呼吸器疾患			平成22年度	0課題		協力型		
		糖尿病			治験名	—	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		1人		
		論文数	17	21	平成22年度	平成22年度				
		発表数	102	143	—	0人				
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益	4,243,569,705	4,468,192,351	4,738,379,484	3,689,357,576	3,580,459,356	3,795,537,824	4,069,112,550		
	経常費用	5,056,563,175	5,365,616,376	5,404,087,383	4,572,900,802	4,216,742,287	4,264,153,067	4,305,785,245		
	経常収支	△812,993,470	△897,424,025	△665,707,899	△883,543,226	△636,282,931	△468,615,243	△236,672,695		
	経常収支率	83.9%	83.3%	87.7%	80.7%	84.9%	89.0%	94.5%		
	短期借入金残高	944,944,000	1,693,402,248	2,124,367,708	2,551,052,613	2,269,452,857	2,512,353,368	2,684,361,745		
	長期借入金残高	3,545,768,865	4,294,799,966	4,486,562,872	4,315,207,136	4,951,174,278	5,047,876,034	4,936,811,978		
	借入金残高計	4,490,712,865	5,988,202,214	6,610,930,580	6,866,259,749	7,220,627,135	7,560,229,402	7,621,173,723		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 循環器疾患に関する専門的な医療の実施、地域がん診療連携拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 結核医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 22年度の経常収支率は94.5%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 旭川医療センター						
	所在地	北海道旭川市		二次医療圏	上川中部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	263 人		24 人	162 人	41 人	36 人		
	診療科	内訳	内科、神経内科、小児科、外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、糖尿病・代謝内科、乳腺外科、病理診断科、臨床検査科					
	16 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	70.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	65.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	19.9 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、結核病棟入院基本料 (10 : 1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (100 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、特殊疾患病棟入院料 1 等						
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害		
		救命救急センター		※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		
		災害拠点病院				神経難病		
		へき地医療拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		結 核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療	二次救急医療体制		
		脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療			
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療			
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		一般小児医療						
		・疾患センター外来 (①COPDセンター ②パーキンソン病センター ③代謝・糖尿病センター)						
		・重症難病患者入院施設確保事業協力病院						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度 平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			290 床	290 床	222.0 人 217.6 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人 一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			40 床	40 床	33.9 人 37.2 人		
	結核病床			50 床	50 床	21.8 人 15.5 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人 一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人 一 人		
	合 計			340 床	340 床	243.8 人 233.0 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成22年度に結核病床を30床集約した。						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	1,221人	432人	388人	1,108人	455人	513人		
	災害医療	小児救急医療	8人	2人	5人	25人	12人	6人		
地域医療への貢献	向け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	減塩教室	肝臓病教室	パーキンソン病教室				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		19回開催	平成22年度延べ		76人参加		
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		旭川医科大学病院	旭川市	11.0km	602床	569床	一床	33床		
		市立旭川病院	旭川市	3.5km	563床	463床	一床	100床		
		旭川赤十字病院	旭川市	4.2km	600床	560床	一床	40床		
		JA北海道厚生連旭川厚生病院	旭川市	6.4km	539床	539床	一床	一床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人		○		
		呼吸器疾患			平成22年度	2人		○		
		がん(呼吸器)			治験名			基幹型		
		神経・筋疾患			平成21年度	8課題		○		
		結核			平成22年度	13課題		協力型		
		糖尿病			治験名		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	6課題		4人		
		論文数	10	8	平成22年度	1人	平成22年度			
		発表数	115	116	その他	—	0人			
経営状況		(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	4,224,510,485	4,241,514,115	4,106,021,018	4,193,247,980	4,169,233,720	4,117,668,311		
		経常費用	4,241,802,646	4,223,530,335	4,177,168,378	4,087,885,118	4,010,350,678	3,991,575,838		
		経常収支	△17,292,161	17,983,780	△71,147,360	105,362,862	158,883,042	126,092,473		
		経常収支率	99.6%	100.4%	98.3%	102.6%	104.0%	103.2%		
		短期借入金残高	221,815,997	263,514,360	223,262,400	203,915,427	0	0		
		長期借入金残高	2,221,633,684	2,026,662,226	1,942,670,274	1,688,993,379	1,773,641,955	2,031,750,549		
		借入金残高計	2,443,449,681	2,290,176,586	2,165,932,674	1,892,908,806	1,773,641,955	2,031,750,549		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、筋ジストロフィーを含む神経難病に対する医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 帯広病院						
	所在地	北海道帯広市		二次医療圏	十勝医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	310 人		19 人	205 人	40 人	46 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、呼吸器科、循環器科、小児科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、麻酔科					
	11 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	65.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	82.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	22.1 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料 (15:1)、精神病棟入院基本料 (15:1)、専門病院入院基本料 (7:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、特定集中治療室管理料1等						
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		<input type="radio"/>		
	救命救急センター			筋ジストロフィー		<input type="radio"/>		
	災害拠点病院			神経難病		<input type="radio"/>		
	へき地医療拠点病院			結 核		<input type="radio"/>		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療	救急告示、二次救急医療体制、精神科救急医療等		
		脳卒中			災害医療			
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療			
		糖尿病	予防、初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療		周産期医療			
					小児医療	一般小児医療、小児専門医療		
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・専門・認定看護師 1名配置 ・褥瘡ケア、ICTチームの設置 						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			220 床	220 床	200.3 人	198.5 人	
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	119.4 人	117.9 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			50 床	50 床	17.4 人	13.9 人	
	精神病床			100 床	100 床	85.7 人	81.1 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			370 床	370 床	303.4 人	293.5 人	
	備 考	• 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	1,107人	444人	471人	1,113人	513人	501人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—	—	—		
	公的医療機関 近隣の主な 医療機関	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		—回開催	平成22年度延べ		—人参加		
		病院名		所在地	距離	病床数				
		JA北海道厚生連帯広厚生病院	帶広市	4.0km	748床	678床	—床	—床		
		北海道社会事業協会帯広病院	帶広市	5.0km	360床	360床	—床	—床		
		北海道立緑ヶ丘病院	河東郡音更町	7.0km	270床	—床	—床	270床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		外科・麻酔科			平成22年度	0人		協力型		
		循環器			治験名			○		
		精神疾患			平成21年度	1課題		基幹型		
		呼吸器疾患			平成22年度	1課題		平成22年度		
		重症心身障害児			治験名	—		協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		○		
		論文数	0		平成22年度	—課題		平成21年度		
		発表数	68		その他	—		0人		
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	4,668,078,315	4,916,659,378	4,692,782,736	4,974,990,403	5,066,431,087	5,151,747,095		
		経常費用	4,652,943,221	4,903,858,466	4,596,488,031	4,755,677,396	4,787,765,988	4,814,475,550		
		経常収支	15,135,094	12,800,912	96,294,705	219,313,007	278,665,099	337,271,545		
		経常収支率	100.3%	100.3%	102.1%	104.6%	105.8%	107.0%		
		短期借入金残高	0	0	0	0	0	0		
		長期借入金残高	4,219,417,500	4,111,872,500	4,008,031,500	3,900,082,500	3,751,440,500	3,544,230,500		
		借入金残高 計	4,219,417,500	4,111,872,500	4,008,031,500	3,900,082,500	3,751,440,500	3,544,230,500		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・循環器疾患病に関する専門的な医療の実施。結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療及び精神科医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入などを通じて地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 八雲病院									
	所在地	北海道二海郡八雲町			二次医療圏	北渡島桧山医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	198 人		4 人	121 人	17 人	56 人					
	診療科	内訳	内科、小児科、整形外科、歯科、小児神経科								
	5 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	12.8%		逆紹介率 (平成22年度実績)	21.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	- 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	-									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	療養病棟入院基本料1 (20:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		<input type="radio"/>				
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		<input type="radio"/>				
	災害拠点病院	地域医療支援病院			神経難病						
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関		結 核						
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療						
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	・シーティングクリニック（理学療法） ・呼吸器ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			240 床	240 床	231.2 人	229.8 人				
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	117.8 人	117.0 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			120 床	120 床	113.4 人	112.8 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			240 床	240 床	231.2 人	229.8 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向け療の従事者組	・医療班1チーム確保								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	—回開催	平成22年度延べ	—人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		八雲町立八雲総合病院	二海郡八雲町	1.7km	総数	一般	療養	結核		
		—	—	—	358床	214床	40床	100床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		筋ジストロフィー			平成22年度	0人		協力型		
		重症心身障害児			治験名			○		
		成育医療			平成21年度	—課題		基幹型		
		呼吸器疾患			平成22年度	—課題		平成22年度		
		—			治験名			協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		○		
		論文数	6		平成22年度	—課題		臨床研修医(6月1日現在)		
		発表数	18		その他			平成21年度		
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	2,574,250,922	2,547,740,415	2,468,787,735	2,504,975,092	2,541,598,113	2,602,711,273		
		経常費用	2,311,575,311	2,306,953,021	2,241,237,676	2,263,484,290	2,267,447,003	2,229,076,993		
		経常収支	262,675,611	240,787,394	227,550,059	241,490,802	274,151,110	373,634,280		
		経常収支率	111.4%	110.4%	110.2%	110.7%	112.1%	116.8%		
		短期借入金残高	0	0	0	0	0	0		
		長期借入金残高	1,934,904,956	1,851,776,652	1,780,042,000	1,704,360,000	1,607,181,000	1,496,596,000		
		借入金残高 計	1,934,904,956	1,851,776,652	1,780,042,000	1,704,360,000	1,607,181,000	1,496,596,000		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害及び筋ジストロフィーを中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・北海道随一小児期発症の神経筋疾患専門病院として、N P P V (非侵襲的陽圧換気療法) を導入。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 弘前病院							
	所在地	青森県弘前市		二次医療圏	津軽地域医療圏				
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	292 人		34 人	186 人	35 人	37 人			
	診療科	内訳	循環器内科、精神科、呼吸器科、消化器・血液内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科						
	17 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	41.6%		逆紹介率 (平成22年度実績)	19.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (100 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、新生児特定集中治療室管理料 2、小児入院医療管理料 4 等							
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター○	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害				
		救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院					
		災害拠点病院		筋ジストロフィー					
		へき地医療拠点病院		神経難病					
	医療計画における位置付け	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結 核				
		4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん			救急医療	救急告示、病院群輪番制等			
		脳卒中			災害医療				
		急性心筋梗塞			へき地医療				
		糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター、療養・養育支援			
	特徴的な診療機能等	小児医療					一般小児医療、小児救急医療支援事業		
病床数・患者数		・女性専用外来、セカンドオピニオン、アレルギー外来、発達外来、慢性疾患外来、ストーマ外来、更年期外来、助産師外来、産褥健診、内視鏡外来、補聴器外来、睡眠外来、禁煙外来							
		・専門・認定看護師 3 名配置							
		・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置							
		病床種別			病床数				
					平成21年度	平成22年度			
一般病床(感染症・療養含む)			342 床	342 床	281.3 人				
重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人				
筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人				
結核病床			一 床	一 床	一 人				
精神病床			一 床	一 床	一 人				
医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人				
合 計			342 床	342 床	281.3 人				
備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。								

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	6,635人	1,434人	878人	6,032人	1,432人	976人			
	災害医療	小児救急医療	1,623人	339人	89人	1,492人	361人	80人			
地域医療への貢献	向け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・発達相談研究会、新生児蘇生講習会、母乳フォーラムなど開催 21年度 14件 → 22年度 14件 ・地域連携クリティカルパスの実施(大腿骨頸部骨折、脳卒中) 21年度 2件 → 22年度 11件 									
		集団勉強会	母親教室	離乳食・調乳教室	—	—	—	—			
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		238回開催	平成22年度延べ		914人参加			
		病院名	所在地	距離	総数	一般	療養	結核	精神		
	公的医療機関	弘前大学医学部附属病院	弘前市	1.5km	636床	589床	—床	6床	41床		
		弘前市立病院	弘前市	1.0km	250床	250床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型	○		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人		平成21年度	○		
		骨・運動器疾患			平成22年度	2人		協力型	○		
		成育医療			治験名			基幹型	○		
		循環器			平成21年度	2課題		平成22年度	○		
		神経・筋疾患			平成22年度	2課題		協力型	○		
		—			治験名		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度	1人		
		平成21年度	平成22年度		てんかんの治験	平成22年度		平成22年度	3人		
		論文数	0	0	平成21年度	0課題	専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人		
		発表数	0	0	平成22年度	2課題		平成22年度	0人		
		その他			—		レジデント(6月1日現在)	平成21年度	0人		
								平成22年度	1人		
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	4,651,851,912	4,880,180,561	4,830,489,796	5,121,783,584	5,006,131,530	5,206,333,250	5,517,639,939			
	経常費用	4,860,101,470	4,963,428,182	4,789,999,652	5,027,914,863	4,862,876,891	5,023,541,798	5,296,094,072			
	経常収支	△ 208,249,558	△ 83,247,621	40,490,144	93,868,721	143,254,639	182,791,452	221,545,867			
	経常収支率	95.7%	98.3%	100.8%	101.9%	102.9%	103.6%	104.2%			
	短期借入金残高	264,000,000	818,743,224	438,439,599	366,753,520	0	0	0			
	長期借入金残高	1,799,147,897	1,656,301,511	1,501,057,774	1,360,377,789	1,642,340,592	1,511,909,100	1,414,739,352			
	借入金残高 計	2,063,147,897	2,475,044,735	1,939,497,373	1,727,131,309	1,642,340,592	1,511,909,100	1,414,739,352			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域周産期母子医療センターに指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 八戸病院									
	所在地	青森県八戸市		二次医療圏		八戸地域医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	122 人		5 人	76 人	19 人	22 人					
	診療科	内訳	内科、小児科、リハビリテーション科、循環器内科								
	4 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	55.9%		逆紹介率 (平成22年度実績)	39.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	434.0 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル) 等									
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○					
		救命救急センター		※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー					
		災害拠点病院				神経難病					
		へき地医療拠点病院				結核					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん	標準的診療		救急医療						
		脳卒中	回復期医療		災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病	初期・定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療		周産期医療	療養・養育支援					
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	小児医療									
		一般小児医療									
		・摂食・嚥下外来、ペインクリニック、リウマチ外来、内部障害分野リハビリテーション外来、 高次機能障害分野リハビリテーション外来、慢性呼吸器機能障害外来 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置									
	病床種別			病床数		患者数					
	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度							
	一般病床(感染症・療養含む)			138 床	138 床	137.7 人	137.8 人				
	重症心身障害(再掲)			88 床	88 床	88.4 人	88.5 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			138 床	138 床	137.7 人	137.8 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目								
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	10人	0人	0人	9人	0人	
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中） 21年度0件 → 22年度 3件						
		集団勉強会	—	—	—	—	—	
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	—回開催	平成22年度延べ	—人参加		
		病院名	所在地	距離	病床数			
	公的近隣の医療機関	八戸市立市民病院	八戸市	2.4km	総数 584床	一般 534床	療養 —床	
		八戸赤十字病院	八戸市	6.0km	434床	374床	—床	
		青森労災病院	八戸市	5.7km	474床	474床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	基幹型	
		対象臨床研究分野		平成21年度	0人		平成21年度	
		重症心身障害児		平成22年度	0人		協力型	
		神経・筋疾患		治験名			基幹型	
		経営管理		平成21年度	—課題		平成22年度	
		糖尿病		平成22年度	—課題		協力型	
		循環器		治験名		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 0人	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	—課題	平成22年度	0人	
		論文数	0	平成22年度	—課題	専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 0人	
		発表数	11	その他	—	レジデント(6月1日現在)	平成22年度 0人	
経営状況	(単位:円)							
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
	経常収益		1,364,196,009	1,414,317,308	1,413,149,096	1,461,803,764	1,506,080,345	
	経常費用		1,312,167,488	1,326,095,203	1,305,718,119	1,334,044,225	1,360,908,388	
	経常収支		52,028,521	88,222,105	107,430,977	127,759,539	145,171,957	
	経常収支率		104.0%	106.7%	108.2%	109.6%	110.7%	
	短期借入金残高		49,443,554	0	0	0	0	
	長期借入金残高		648,121,000	605,676,000	560,412,000	512,621,000	466,382,000	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、地域連携クリティカルパスの実施、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 ・青森労災病院からリハビリテーション適用患者を受け入れるとともに、同病院へ内科、整形外科患者を紹介し、医療連携に取り組んでいる。						

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 青森病院									
	所在地	青森県青森市		二次医療圏		青森地域医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	266 人		16 人	166 人	29 人	55 人					
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科								
	17 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	14.6%		逆紹介率 (平成22年度実績)	15.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	100.7 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス6列)、M R I (1.0テスラ) 等									
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害	<input type="radio"/>				
		救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	<input type="radio"/>				
		災害拠点病院				神経難病	<input type="radio"/>				
		へき地医療拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		結 核	<input type="radio"/>				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療						
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療	連携・協力病院、療養・養育支援					
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	小児科特殊外来「腎臓・膠原病外来、神経・発達外来、さわやか外来(小児生活習慣病外来)」									
		・脳神経外科特殊外来「脳深部刺激療法・脊髄刺激療法外来」									
		・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院									
		・専門・認定看護師1名配置									
		・褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置									
	病床種別			病床数		患者数					
	平成21年度		平成22年度	平成21年度	平成22年度						
	一般病床(感染症・療養含む)			260 床	260 床	247.9 人	245.4 人				
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	81.8 人	82.1 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			80 床	80 床	80.6 人	80.7 人				
	結核病床			60 床	60 床	19.8 人	23.8 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			320 床	320 床	267.8 人	269.2 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	1,235人	49人	20人	775人	54人	27人		
	災害医療	小児救急医療	869人	19人	13人	530人	36人	19人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム、原子力災害時医療班（青森県）1チーム確保								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	健康教室	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	1回開催	平成22年度延べ	60人参加				
	公的近隣の医療機関主な	病院名		所在地	距離	病床数				
		青森市立浪岡病院		青森市	2.0km	199床	92床	—床		
		黒石市国民健康保険黒石病院		黒石市	7.7km	290床	290床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		経営管理			治験名			○		
		外科・麻酔科			平成21年度	2課題		基幹型		
		骨・運動器疾患			平成22年度	2課題		平成22年度		
		重症心身障害児			治験名	てんかんの治験		協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題		○		
		論文数	1		平成22年度	2課題		臨床研修医(6月1日現在)		
		発表数	24		その他	—		0人		
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	3,249,368,190	3,372,787,272	3,191,162,595	3,230,604,265	3,458,576,565	3,489,497,059		
		経常費用	3,435,594,557	3,446,246,480	3,297,423,992	3,279,564,347	3,298,921,464	3,272,670,201		
		経常収支	△186,226,367	△73,459,208	△106,261,397	△48,960,082	159,655,101	216,826,858		
		経常収支率	94.6%	97.9%	96.8%	98.5%	104.8%	106.6%		
		短期借入金残高	193,266,595	0	0	0	0	0		
		長期借入金残高	5,165,703,800	5,144,835,180	5,051,213,442	4,875,917,790	4,681,012,313	4,418,657,662		
		借入金残高計	5,358,970,395	5,144,835,180	5,051,213,442	4,875,917,790	4,681,012,313	4,418,657,662		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、健康教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目												
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 盛岡病院										
	所在地	岩手県盛岡市		二次医療圏		盛岡医療圏(精神・結核は岩手県全域)						
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他						
	137 人		11 人	89 人	17 人	20 人						
	診療科	内訳	内科、呼吸器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、循環器内科、消化器内科									
	14 科											
	紹介率 (平成22年度実績)	27.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	37.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	77.0 日						
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列) 等										
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(15:1)、結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算 等										
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害							
		救命救急センター			筋ジストロフィー							
		災害拠点病院			神経難病							
		へき地医療拠点病院			結 核		<input type="radio"/>					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業							
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け						
		がん			救急医療	二次救急医療体制						
		脳卒中	予防、回復期医療、維持期医療		災害医療							
		急性心筋梗塞	予防		へき地医療							
		糖尿病	初期・定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療		周産期医療							
					小児医療							
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・化学物質過敏症外来、禁煙外来、旅行者外来、肥満症外来 ・岩手県難病医療協力病院 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 										
	病床種別			病床数		患者数						
	平成21年度		平成22年度	平成21年度	平成22年度							
	一般病床(感染症・療養含む)			140 床	150 床	103.7 人	118.1 人					
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	結核病床			20 床	50 床	19.1 人	20.1 人					
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人					
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	合 計			160 床	200 床	122.8 人	138.2 人					
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。										

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	173人	59人	38人	282人	100人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向け療の従事者組	• 定例DOSTカンファレンス、結核医療研修会の開催 21年度 5件 → 22年度 5件 • 地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中） 21年度 2件 → 22年度 2件								
		集団勉強会	調理教室	—	—	—	—			
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	15回開催	平成22年度延べ	90人参加				
		病院名	所在地	距離	病床数					
	公的近隣の主な医療機関	県立中央病院	盛岡市	5.0km	685床	685床	—床			
		盛岡市立病院	盛岡市	6.0km	268床	180床	—床			
		岩手医科大学附属病院	盛岡市	5.0km	1166床	1088床	—床			
		盛岡赤十字病院	盛岡市	10.0km	438床	438床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		免疫異常			平成22年度	0人		協力型		
		骨・運動器疾患			治験名			基幹型		
		経営管理			平成21年度	—課題		平成22年度		
		呼吸器疾患			平成22年度	—課題		協力型		
		神経・筋疾患			治験名			平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		0人		
		論文数	2		平成22年度	—課題		平成22年度		
		発表数	17		その他			0人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		1,765,550,645	1,890,368,555	1,952,823,284	1,940,724,495	1,939,285,712	1,416,443,877		
	経常費用		2,372,381,240	2,295,275,960	2,294,737,061	2,203,087,369	2,205,456,851	1,974,979,358		
	経常収支		△ 606,830,595	△ 404,907,405	△ 341,913,777	△ 262,362,874	△ 266,171,139	△ 558,535,481		
	経常収支率		74.4%	82.4%	85.1%	88.1%	87.9%	71.7%		
	短期借入金残高		870,049,476	1,469,466,135	1,833,654,519	2,282,502,425	1,393,036,148	1,837,362,923		
	長期借入金残高		3,793,857,164	3,468,302,637	3,162,439,853	2,885,801,009	3,940,079,972	3,901,463,186		
	借入金残高 計		4,663,906,640	4,937,768,772	4,996,094,372	5,168,303,434	5,333,116,120	5,738,826,109		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	• 免疫アレルギーに関する専門的な医療を実施。結核医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 • 救急患者の受入、調理教室の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 • 22年度の経常収支率は79.0%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 花巻病院									
	所在地	岩手県花巻市		二次医療圏		岩手中部医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	178 人		7 人	129 人	17 人	25 人					
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、小児科、整形外科、リハビリテーション科、歯科								
	7 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	45.8%		逆紹介率 (平成22年度実績)	35.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	- 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス2列)、M R I (1.0テスラ) 等									
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科急性期治療病棟入院料2 等									
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		<input type="radio"/>				
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	<input type="radio"/>				
		災害拠点病院	地域医療支援病院			神経難病	<input type="radio"/>				
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関		結 核	<input type="radio"/>				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	精神科救急医療等					
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	・アルコール教室、カウンセリング ・褥瘡ケア、ICTチームの設置									
	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			60 床	60 床	59.6 人	59.6 人				
	重症心身障害(再掲)			60 床	60 床	59.6 人	59.6 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			146 床	146 床	118.9 人	120.9 人				
	医療観察法(再掲)			33 床	33 床	35.5 人	31.2 人				
	合 計			206 床	206 床	178.5 人	180.5 人				
	備 考	• 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 • 平成21年度に一般病床を20床集約した。									

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	144人	46人	19人	175人	45人	18人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急士を対象とした精神科疾患の理解のための勉強会など開催 平成21年度 8回 → 平成22年度 6回 									
		集団勉強会	—	—	—	—	—	—			
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		—回開催	平成22年度延べ		—人参加			
		病院名		所在地	距離	病床数					
活用した取組	臨床研究	岩手医科大学付属花巻温泉病院	花巻市	12.0km	150床	150床	—床	—床			
		岩手県立中部病院	北上市	3.4km	434床	390床	24床	20床			
		北上済生会病院	北上市	10.2km	309床	309床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床	—床			
経営状況	検証結果	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人	平成21年度	協力型			
		精神疾患			平成22年度	0人	平成22年度	基幹型			
		—			治験名			協力型	○		
		—			平成21年度	—課題	臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度			
		—			平成22年度	—課題	平成22年度	0人			
		—			治験名			専修医制度(6月1日現在)	平成21年度		
		—			平成21年度	—課題	平成22年度	0人			
		論文数	1	0	平成22年度	—課題	レジデント(6月1日現在)	平成21年度			
		発表数	1	0	その他	—	平成22年度	0人			
(単位:円)											
経営状況	主な医療機能、経営状況等	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
		経常収益	1,994,819,325	2,407,296,086	2,293,146,815	2,038,004,289	2,027,089,228	2,043,268,676			
		経常費用	2,327,149,525	2,603,276,152	2,524,083,771	2,302,648,224	2,035,156,327	1,920,999,177			
		経常収支	△ 332,330,200	△ 195,980,066	△ 230,936,956	△ 264,643,935	△ 8,067,099	122,269,499			
		経常収支率	85.7%	92.5%	90.9%	88.5%	99.6%	106.4%			
		短期借入金残高	293,188,122	802,276,661	765,928,545	1,124,529,524	403,638,896	298,243,156			
		長期借入金残高	2,284,661,549	2,123,635,128	1,944,802,878	1,756,263,674	2,418,379,547	2,401,890,230			
		借入金残高 計	2,577,849,671	2,925,911,789	2,710,731,423	2,880,793,198	2,822,018,443	2,700,133,386			
検証結果		<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害を中心とした障害者医療、医療観察法病棟を含む精神科医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、医療従事者向け勉強会などを通じて、地域医療に貢献。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。短期借入金の返済が課題。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 岩手病院							
	所在地	岩手県一関市		二次医療圏	両磐医療圏				
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	198 人		13 人	122 人	29 人	34 人			
	診療科	内訳	内科、心療内科、神經内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、脳神経外科、リハビリテーション科、歯科						
	11 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	44.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	41.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	93.3 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16列)、M R I (0.3テスラ) 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、特殊疾患入院施設管理加算 等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害	<input type="radio"/>		
		救命救急センター		災害拠点病院		筋ジストロフィー			
		災害拠点病院		地域医療支援病院		神経難病	<input type="radio"/>		
		へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関			
						結 核			
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん			救急医療	二次救急医療体制			
		脳卒中	回復期医療		災害医療				
		急性心筋梗塞			へき地医療				
		糖尿病			周産期医療				
	特徴的な診療機能等						小児医療		
		・専門外来（神経難病、頭痛その他、筋電図、リウマチ、A G A、アレルギー）							
		・レスパイト入院の実施							
		・重症難病患者入院施設確保事業協力病院							
		・専門・認定看護師 1名配置							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			220 床	220 床	212.5 人	210.6 人		
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	120.0 人	119.7 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	結核病床			－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	精神病床			－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	医療観察法(再掲)			－ 床	－ 床	－ 人	－ 人		
	合 計			220 床	220 床	212.5 人	210.6 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	360人	85人	116人	336人	83人	140人		
	災害医療	小児救急医療	10人	0人	0人	9人	0人	1人		
地域医療への貢献	向け療の従事者組	・地域医療連携学術講演会、パーキンソン病教室など開催 21年度 5件 → 22年度 14件 ・地域連携クリティカルパスの実施(大腿骨頸部骨折、脳卒中) 21年度 27件 → 22年度 37件								
		集団勉強会	パーキンソン病教室	—	—	—	—	—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	1回開催	平成22年度延べ	45人参加				
		病院名		所在地	距離	病床数				
	公的近隣の主な医療機関	県立磐井病院	一関市	6.0km	315床	305床	—床	10床		
		県立南光病院	一関市	6.0km	393床	—床	—床	393床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		重症心身障害児			治験名			○		
		経営管理			平成21年度	2課題		基幹型		
		呼吸器疾患			平成22年度	2課題		平成22年度		
		糖尿病			治験名			協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	0課題		○		
		論文数	3		平成22年度	1課題		平成21年度		
		発表数	53		その他	—		平成22年度		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		1,868,451,353	2,052,241,448	2,172,992,183	2,207,050,499	2,313,130,555	2,418,863,850		
	経常費用		2,046,012,944	2,133,507,862	2,197,934,723	2,128,884,908	2,209,533,164	2,269,411,266		
	経常収支		△ 177,561,591	△ 81,266,414	△ 24,942,540	78,165,591	103,597,391	149,452,584		
	経常収支率		91.3%	96.2%	98.9%	103.7%	104.7%	106.6%		
	短期借入金残高		162,000,000	385,634,823	243,078,480	211,722,000	0	0		
	長期借入金残高		1,290,009,000	1,202,350,250	1,109,993,691	1,191,327,079	1,305,166,747	1,184,646,456		
	借入金残高 計		1,452,009,000	1,587,985,073	1,353,072,171	1,403,049,079	1,305,166,747	1,184,646,456		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、パーキンソン病教室の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 釜石病院									
	所在地	岩手県釜石市		二次医療圏		釜石医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	136 人		5 人	94 人	13 人	24 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、小児科、リハビリテーション科								
	4 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	7.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	8.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	851.8 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (コンベンショナル) 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	○				
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				筋ジストロフィー				
	災害拠点病院	地域医療支援病院					神経難病				
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院					結 核				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療						
		脳卒中	維持期医療		災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・頭痛外来、クイーンズクリニック ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			180 床	180 床	170.7 人	171.7 人				
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	78.1 人	78.4 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			180 床	180 床	170.7 人	171.7 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
	救急医療	264人	2人	1人	220人	1人	1人				
	小児救急医療	112人	0人	0人	92人	1人	1人				
災害医療	・医療班1チーム確保										
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・国立釜石病院市民公開講座を年1回開催（広く一般市民医療従事者を問わず参加可能）									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	夏バテ（脱水）予防	—	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	1回開催	平成22年度延べ	40人参加					
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
		県立釜石病院	釜石市	2.5km	総数	一般	療養				
		—	—	—	272床	272床	—床				
		—	—	—	—床	—床	—床				
		—	—	—	—床	—床	—床				
		—	—	—	—床	—床	—床				
ネットワークを 活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型			
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度	○		
		重症心身障害児			平成22年度	0人		基幹型			
		神経・筋疾患			治験名			平成22年度	○		
		経営管理			平成21年度	—課題		協力型			
		—			平成22年度	—課題		臨床研修医(6月1日現在)	0人		
		—			治験名			平成22年度	0人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		専修医制度(6月1日現在)	0人		
		論文数	0	2	平成22年度	—課題	平成22年度	0人			
		発表数	16	9	その他	—	レジデント(6月1日現在)	0人			
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	1,437,712,983	1,504,473,843	1,537,033,163	1,579,535,741	1,629,639,264	1,647,324,356	1,671,712,398			
	経常費用	1,401,151,677	1,428,835,071	1,450,316,418	1,476,018,703	1,472,591,645	1,474,549,514	1,492,509,784			
	経常収支	36,561,306	75,638,772	86,716,745	103,517,038	157,047,619	172,774,842	179,202,614			
	経常収支率	102.6%	105.3%	106.0%	107.0%	110.7%	111.7%	112.0%			
	短期借入金残高	0	20,892,357	0	0	0	0	0			
	長期借入金残高	537,686,000	477,337,000	431,469,000	391,956,000	353,333,000	313,447,000	272,424,600			
	借入金残高計	537,686,000	498,229,357	431,469,000	391,956,000	353,333,000	313,447,000	272,424,600			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、夏バテ（脱水）予防教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター							
	所在地	宮城県仙台市宮城野区		二次医療圏		仙台医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	786 人		105 人	502 人	102 人	77 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科						
	26 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	84.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	32.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	14.3 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 128 列 2 管球)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7:1)、精神病棟入院基本料 (13:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (75:1)、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料 1・4、救命救急入院料加算 1000 点、特定集中治療室管理料 2、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、新生児特定集中治療室管理料 2、小児入院医療管理料 3・4・加算 等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	○	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	
	救命救急センター	○	小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		
	災害拠点病院	◎	地域医療支援病院	○			神経難病		
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関		結核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	救命救急センター、救急告示			
		脳卒中	急性期医療、回復期医療、維持期医療		災害医療	基幹災害拠点病院、救護			
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
		糖尿病	初期・定期治療、専門治療、急性増悪時治療		周産期医療	地域周産期母子医療センター			
特徴的な診療機能等							小児医療		
	・ 小児科外来 (神経、心の外来、新生児、慢性疾患、アレルギー、発達、フォロー、アレルギー消化器) 、海外旅行外来								
	・ 重症難病患者入院施設確保事業協力病院								
	・ 専門・認定看護師 7 名配置								
	・ NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置								
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			643 床	643 床	552.3 人	554.4 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			48 床	48 床	23.1 人	23.4 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			691 床	691 床	575.4 人	577.8 人		
	備 考	・ 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	9,323人	4,099人	4,317人	10,021人	4,326人	4,656人		
	災害医療	小児救急医療	700人	399人	110人	764人	473人	148人		
地域医療への貢献	向け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・DMAT 4チーム、医療班3チーム確保 ・新潟県中越地震（2チーム）及び東日本大震災においてDMAT（SCUにおける統括DMATとして4回）、医療班を派遣（25回） ・二次被ばく医療機関 								
		<ul style="list-style-type: none">								
		<ul style="list-style-type: none">								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	肝臓病教室				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		33回開催	平成22年度延べ		487人参加		
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数				
		東北厚生年金病院		仙台市宮城野区	6.0km	466床	420床	一床		
		東北大学医学部附属病院		仙台市青葉区	5.0km	1308床	1236床	一床		
		東北労災病院		仙台市青葉区	5.5km	553床	553床	一床		
		仙台社会保険病院		仙台市青葉区	6.0km	428床	428床	一床		
		KKR東北公済病院		仙台市青葉区	4.0km	320床	320床	一床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	4人		○		
		循環器			平成22年度	3人		協力型		
		外科・麻酔科			治験名			基幹型		
		呼吸器疾患			平成21年度	3課題		○		
		感染症			平成22年度	3課題		協力型		
		がん（その他）			治験名		臨床研修医（6月1日現在）	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		鎮痛薬（がん補助含む）の治験	0課題		39人		
		論文数	66		平成21年度	4課題	平成22年度	平成22年度		
		発表数	373		平成22年度	—		33人		
		その他			その他		専修医制度（6月1日現在）	平成21年度		
								16人		
								平成22年度		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		12,576,758,178	13,160,312,559	13,637,420,939	14,513,389,142	15,125,353,896	15,646,997,061		
	経常費用		12,137,966,819	12,838,772,057	12,750,832,088	13,416,606,000	14,136,201,513	14,567,035,055		
	経常収支		438,791,359	321,540,502	886,588,851	1,096,783,142	989,152,383	1,079,962,006		
	経常収支率		103.6%	102.5%	107.0%	108.2%	107.0%	107.4%		
	短期借入金残高		483,535,901	308,295,000	205,530,000	102,765,000	0	0		
	長期借入金残高		7,354,038,500	6,577,120,350	6,065,270,171	5,286,368,852	4,799,069,344	4,282,446,702		
	借入金残高 計		7,837,574,401	6,885,415,350	6,270,800,171	5,389,133,852	4,799,069,344	4,282,446,702		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・エイズブロック拠点病院に指定され、東北ブロックの中心となる機能。 ・救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、基幹災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 ・東北労災病院とともに地域連携クリティカルパス（大腿骨骨折と脳卒中）に参加し、医療連携に取り組んでいる。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 西多賀病院						
	所在地	宮城県仙台市太白区		二次医療圏	仙台医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	422 人		20 人	263 人	42 人	97 人		
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、漢方内科					
	14 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	59.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	37.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	37.2 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス2列)、MR I (1.5テスラ) 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1、特殊疾患病棟入院料1 等						
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業◎	重症心身障害			
		救命救急センター		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー			
		災害拠点病院			神経難病			
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○	医療観察法指定入院医療機関	結 核			
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療			
		脳卒中	回復期医療、維持期医療		災害医療			
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療			
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		・漢方内科						
		・レスパイト受入(筋ジス病棟)、短期入所受入(重症心身病棟)						
		・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院						
		・専門・認定看護師1名配置						
病床数・患者数	・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置							
	病床種別		病床数		患者数			
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)		480 床	480 床	416.5 人	418.5 人		
	重症心身障害(再掲)		80 床	80 床	80.2 人	79.9 人		
	筋ジストロフィー(再掲)		160 床	160 床	157.6 人	157.2 人		
	結核病床		一 床	一 床	一 人	一 人		
備考	精神病床		一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計		480 床	480 床	416.5 人	418.5 人		
・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。								

2/2枚目								
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	94人	49人	45人	120人	87人	
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・整形外科脊椎セミナー開催 年1回開催						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	脂質異常教室	筋ジス教室		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		42回開催	平成22年度延べ	391人参加	
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数			
		仙台赤十字病院	仙台市太白区	3.0km	400床	400床	一床	
		宮城社会保険病院	仙台市太白区	4.0km	200床	200床	一床	
		東北大学病院	仙台市青葉区	8.0km	1308床	1236床	一床	
		東北労災病院	仙台市青葉区	12.3km	553床	553床	2床	
		仙台社会保険病院	仙台市青葉区	12.4km	428床	428床	70床	
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数	医師臨床研修 臨床研修指定病院	基幹型	
		対象臨床研究分野		平成21年度	0人		平成21年度	
		筋ジストロフィー		平成22年度	0人		協力型	
		神経・筋疾患					○	
		骨・運動器疾患					基幹型	
		重症心身障害児				平成22年度	平成22年度	
		経営管理					協力型	
		平成21年度	平成22年度	臨床研修医 (6月1日現在)	0人			
		論文数	6		平成21年度	0課題	平成22年度	
		発表数	49	平成22年度	1課題	専修医制度 (6月1日現在)	0人	
		その他		平成21年度	—課題		平成22年度	
				平成22年度	—課題	レジデント (6月1日現在)	0人	
				その他	—		平成22年度	
経営状況	(単位:円)							
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
	経常収益		5,312,012,330	5,433,719,082	5,554,229,345	5,790,990,267	6,027,706,501	
	経常費用		5,041,479,544	5,136,799,721	5,130,655,087	5,326,319,500	5,555,033,794	
	経常収支		270,532,786	296,919,361	423,574,258	464,670,767	472,672,707	
	経常収支率		105.4%	105.8%	108.3%	108.7%	108.5%	
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	
	長期借入金残高		2,723,166,000	2,680,560,000	2,444,447,312	2,189,972,536	1,941,520,760	
	借入金残高 計		2,723,166,000	2,680,560,000	2,444,447,312	2,189,972,536	1,941,520,760	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。						

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 宮城病院									
	所在地	宮城県亘理郡山元町		二次医療圏		仙台医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	281 人		18 人	184 人	38 人	41 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科								
	14 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	49.8%		逆紹介率 (平成22年度実績)	48.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		59.0 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、M R I (1.5 テスラ)、ガンマカメラ 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	○				
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー						
	災害拠点病院	地域医療支援病院			神経難病	○					
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関		結 核					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	救急告示					
		脳卒中	急性期医療、回復期医療、維持期医療		災害医療						
		急性心筋梗塞	再発予防		へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・神経難病、重症心身障害児									
		・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院									
		・専門・認定看護師 2名配置									
		・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			338 床	338 床	309.7 人	306.5 人				
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	118.9 人	119.0 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			338 床	338 床	309.7 人	306.5 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	969人	333人	352人	1,468人	389人			
	災害医療	小児救急医療	21人	0人	0人	33人	5人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・仙南カンファレンスの開催 21年度 1件 → 22年度 1件								
		集団勉強会	—	—	—	—	—			
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	—回開催	平成22年度延べ	—人参加				
		病院名	所在地	距離	病床数					
	公的近隣の主な医療機関	みやぎ県南中核病院	柴田郡大河原町	20.0km	総数	一般	療養			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		脳卒中			治験名			基幹型		
		糖尿病			平成21年度	4課題		平成22年度		
		循環器			平成22年度	2課題		協力型		
		結核			治験名	—		臨床研修医(6月1日現在)		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		平成21年度		
		論文数	6		平成22年度	—課題		平成22年度		
		発表数	38		その他	—		0人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		3,812,950,117	3,335,916,947	3,492,137,712	3,559,115,274	3,600,659,547	3,762,972,431		
	経常費用		3,743,939,308	3,599,749,379	3,480,540,307	3,423,044,740	3,420,536,472	3,499,505,211		
	経常収支		69,010,809	△ 263,832,432	11,597,405	136,070,534	180,123,075	263,467,220		
	経常収支率		101.8%	92.7%	100.3%	104.0%	105.3%	107.5%		
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		1,734,539,600	1,575,526,180	1,463,541,302	1,319,128,803	1,191,923,579	1,004,067,491		
検証結果	主な医療機能、経営状況等		・重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目												
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 あきた病院										
	所在地	秋田県由利本荘市		二次医療圏		由利本荘・にかほ医療圏						
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他						
	260 人		11 人	181 人	18 人	50 人						
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科									
	11 科											
	紹介率 (平成22年度実績)	14.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	13.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	367.7 日						
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス8列)、M R I (0.3テスラ) 等										
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等										
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ○ <small>※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院</small>	重症心身障害 ○ <small>筋ジストロフィー ○ 神経難病 ○ 結 核 ○</small>	重症心身障害 ○							
	救命救急センター				筋ジストロフィー ○							
	災害拠点病院				神経難病 ○							
	へき地医療拠点病院				結 核 ○							
	エイズ拠点病院											
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業							
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け						
		がん			救急医療							
		脳卒中	予防、回復期医療		災害医療							
		急性心筋梗塞	予防		へき地医療							
		糖尿病	初期・定期治療		周産期医療							
	特徴的な診療機能等	小児医療 一般小児医療										
		<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス外来、筋ジストロフィー外来(遺伝子治療相談等) ・レスパイト入院、在宅支援(障害者日中一時支援、ショートステイ等)の実施 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・呼吸器ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 										
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数						
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度					
	一般病床(感染症・療養含む)			324 床	324 床	298.1 人	300.0 人					
	重症心身障害(再掲)			160 床	160 床	159.8 人	159.6 人					
	筋ジストロフィー(再掲)			80 床	80 床	77.9 人	78.0 人					
	結核病床			16 床	16 床	3.0 人	3.0 人					
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人					
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	合 計			340 床	340 床	301.1 人	303.0 人					
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。										

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度					
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	87人	7人	2人	64人	12人	5人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	4人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・看護研究公開講座を開催 21年度 3件 → 22年度 2件									
		集団勉強会	—	—	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		—回開催	平成22年度延べ		—人参加			
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数					
		JA秋田厚生連由利組合総合病院		由利本荘市	23.0km	総数	一般	療養			
		—		—	—	626床	626床	—床			
		—		—	—	—床	—床	—床			
		—		—	—	—床	—床	—床			
		—		—	—	—床	—床	—床			
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修			
		対象臨床研究分野				平成21年度	0人				
		神経・筋疾患				平成22年度	0人				
		筋ジストロフィー				治験名	—				
		経営管理				平成21年度	—課題				
		重症心身障害児				平成22年度	—課題				
		外科・麻酔科				治験名	—				
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		—課題					
		論文数	0	1		平成22年度	—課題				
		発表数	0	34		その他	—				
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度			
	経常収益		2,948,405,704	3,204,596,182	3,226,499,837	3,358,822,284	3,479,614,758	3,483,710,847			
	経常費用		3,064,047,544	3,144,722,933	3,042,302,801	3,111,216,790	3,189,110,055	3,134,186,619			
	経常収支		△ 115,641,840	59,873,249	184,197,036	247,605,494	290,504,703	349,524,228			
	経常収支率		96.2%	101.9%	106.1%	108.0%	109.1%	111.2%			
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0			
	長期借入金残高		5,383,606,000	5,312,996,000	5,260,038,000	5,195,533,000	5,069,462,000	4,854,914,000			
	借入金残高 計		5,383,606,000	5,312,996,000	5,260,038,000	5,195,533,000	5,069,462,000	4,854,914,000			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・17年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 山形病院									
	所在地	山形県山形市		二次医療圏		村山医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	233 人		13 人	152 人	31 人	37 人					
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科								
	13 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	50.3%		逆紹介率 (平成22年度実績)	57.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	111.8 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列)、M R I (0.5テスラ) 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業◎ ※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	重症心身障害		○				
	救命救急センター	小児医療拠点病院	筋ジストロフィー		神経難病		○				
	災害拠点病院	地域医療支援病院	医療観察法指定入院医療機関		結 核		○				
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院									
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	救命後医療					
		脳卒中	回復期医療、維持期医療		災害医療	健康管理					
		急性心筋梗塞	回復期医療、維持期医療		へき地医療						
		糖尿病	初期・定期治療		周産期医療	療養・養育支援					
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・てんかんセンター、高次脳機能障がい者支援センター、糖尿病専門外来、頭痛/めまい/しびれ外来、高次脳機能障がい外来、禁煙外来、神経難病レスパイト入院の実施									
		・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院									
		・専門・認定看護師1名配置									
		・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			258 床	258 床	227.0 人	231.1 人				
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	80.4 人	80.0 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			50 床	50 床	31.9 人	26.9 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			308 床	308 床	258.9 人	257.9 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	103人	27人	21人	100人	1人	15人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向け療の従事者組	・難病専門講演会・研修、高次脳機能障がい研修会(リハビリテーション)など開催 21年度 12件 → 22年度 13件 ・地域連携クリティカルパスの実施(大腿骨頸部骨折、脳卒中) 21年度 123件 → 22年度 135件								
		集団勉強会	糖尿病教室	禁煙教室	—	—	—	—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 14回開催		平成22年度延べ 65人参加					
		病院名		所在地	距離	病床数				
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	済生会山形済生病院	山形市	2.0km	473床	473床	—床	—床		
		山形県立中央病院	山形市	6.0km	660床	660床	—床	—床		
		山形市立病院済生館	山形市	6.0km	585床	585床	—床	—床		
		山形大学医学部附属病院	山形市	10.0km	625床	589床	—床	36床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型 ○		
		脳卒中			治験名 てんかんの治験			基幹型		
		経営管理			平成21年度	2課題		平成22年度		
		重症心身障害児			平成22年度	3課題		協力型 ○		
		循環器			治験名 鎮痛薬(がん補助含む)の治験	平成21年度	臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		平成21年度	平成22年度		平成22年度	0課題	平成22年度 0人			
		論文数	14		治験名 鎮痛薬(がん補助含む)の治験	平成21年度	専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		発表数	70		平成22年度	2課題	平成22年度 0人			
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	2,715,815,150	2,715,655,596	2,640,885,987	2,646,789,388	2,764,631,434	2,816,374,319		
		経常費用	2,840,092,938	2,836,189,617	2,606,079,911	2,549,226,877	2,608,933,151	2,656,651,798		
		経常収支	△ 124,277,788	△ 120,534,021	34,806,076	97,562,511	155,698,283	159,722,521		
		経常収支率	95.6%	95.8%	101.3%	103.8%	106.0%	106.0%		
		短期借入金残高	111,366,620	36,241,701	16,241,701	0	0	0		
		長期借入金残高	2,068,735,497	1,958,107,308	1,831,188,285	1,683,092,943	1,570,114,920	1,432,462,905		
		借入金残高 計	2,180,102,117	1,994,349,009	1,847,429,986	1,683,092,943	1,570,114,920	1,432,462,905		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療の実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 米沢病院									
	所在地	山形県米沢市		二次医療圏		置賜医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	158 人		7 人	102 人	15 人	34 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、漢方内科								
	13 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	70.2%		逆紹介率 (平成22年度実績)	74.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	943.8 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (シングルヘリカル)、MR I (1.0テスラ) 等									
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害	<input type="radio"/>				
		救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー					
		災害拠点病院				神経難病	<input type="radio"/>				
		へき地医療拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		結 核					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	救命後医療					
		脳卒中	回復期医療		災害医療	健康管理					
		急性心筋梗塞	回復期医療		へき地医療						
		糖尿病	初期・定期治療		周産期医療	療養・養育支援					
					小児医療	一般小児医療					
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・頭痛外来、もの忘れ外来、漢方内科外来 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 									
	病床種別			病床数		患者数					
	平成21年度		平成22年度	平成21年度	平成22年度						
	一般病床(感染症・療養含む)			220 床	220 床	180.8 人	175.7 人				
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	106.8 人	107.1 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			220 床	220 床	180.8 人	175.7 人				
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	11人	0人	0人	4人	0人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	—回開催	平成22年度延べ	—人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		米沢市立病院	米沢市	3.6km	425床	349床	—床	—床		
		公立置賜総合病院	川西町	25.0km	520床	500床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		重症心身障害児			治験名 A L S の治験			○		
		骨・運動器疾患			平成21年度	1課題		基幹型		
		経営管理			平成22年度	4課題		平成22年度		
		—	—		治験名	—		協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		○		
		論文数	10		平成22年度	—課題		臨床研修医(6月1日現在)		
		発表数	13		その他	—		0人		
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
		経常収益	2,059,288,351	1,947,484,008	1,845,703,020	1,771,798,640	1,830,936,400	1,885,322,514		
		経常費用	1,965,862,988	1,935,798,227	1,790,762,588	1,769,857,887	1,733,384,150	1,734,586,820		
		経常収支	93,425,363	11,685,781	54,940,432	1,940,753	97,552,250	150,735,694		
		経常収支率	104.8%	100.6%	103.1%	100.1%	105.6%	108.7%		
		短期借入金残高	0	0	0	0	0	0		
		長期借入金残高	959,560,000	867,511,000	822,019,928	742,720,040	664,592,152	585,014,264		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療の実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、地域連携クリティカルパスの実施、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 福島病院									
	所在地	福島県須賀川市		二次医療圏		県中医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	275 人		13 人	187 人	22 人	53 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、消化器内科、消化器外科、新生児内科								
	20 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	26.2%		逆紹介率 (平成22年度実績)	15.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		17.7 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列)、M R I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、新生児特定集中治療室管理料1、新生児治療回復室入院医療管理料 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター○ 救命救急センター 災害拠点病院 へき地医療拠点病院	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害	○				
	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院					筋ジストロフィー					
						神経難病					
						結 核					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	救急告示					
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター					
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・発達小児外来、小児神経外来									
		・日中一時支援事業、短期入所事業の実施									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			311 床	256 床	224.1 人	187.8 人				
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	119.0 人	119.0 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			311 床	256 床	224.1 人	187.8 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成22年度に一般病床を55床集約した。									

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	939人	674人	107人	1,212人	501人	94人			
	災害医療	小児救急医療	295人	165人	16人	396人	55人	27人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保									
		・国病福島集談会開催 21年度 8件									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	母親教室	離乳食・調乳教室	生活習慣病教室	栄養教室					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		15回開催	平成22年度延べ		102人参加			
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数						
		公立岩瀬病院	須賀川市	1.9km	335床	335床	一般	療養	結核		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度			
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		協力型			
		成育医療			平成22年度	0人		基幹型			
		循環器			治験名			平成22年度			
		感染症			平成21年度	—課題		協力型			
		肝疾患			平成22年度	—課題		基幹型			
		経営管理			治験名			平成21年度			
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		平成22年度			
		論文数	8		平成22年度	—課題		平成21年度			
		発表数	10		その他	—		平成22年度			
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益		3,029,643,812	3,024,334,614	3,217,362,196	3,422,062,945	3,670,146,218	3,555,976,045	3,057,412,336		
	経常費用		3,881,161,422	3,921,208,681	3,658,434,859	3,696,991,529	3,782,764,414	3,697,973,303	3,368,102,725		
	経常収支		△ 851,517,610	△ 896,874,067	△ 441,072,663	△ 274,928,584	△ 112,618,196	△ 141,997,258	△ 310,690,389		
	経常収支率		78.1%	77.1%	87.9%	92.6%	97.0%	96.2%	90.8%		
	短期借入金残高		280,309,699	661,821,751	657,622,623	326,695,158	0	0	213,751,998		
	長期借入金残高		6,743,149,000	6,634,043,450	6,528,467,056	6,414,970,696	6,555,183,394	6,263,670,559	5,955,009,893		
	借入金残高 計		7,023,458,699	7,295,865,201	7,186,089,679	6,741,665,854	6,555,183,394	6,263,670,559	6,168,761,891		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域周産期母子医療センターに指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・22年度の経常収支率は90.8%。自立した経営に向けて、経営収支の改善及び短期借入金の返済が課題。									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 いわき病院									
	所在地	福島県いわき市			二次医療圏	いわき医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	136 人		8 人	91 人	17 人	20 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、小児科、外科、脳神経外科								
	5 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	32.6%		逆紹介率 (平成22年度実績)	68.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	65.6 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル) 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	○				
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				筋ジストロフィー				
	災害拠点病院	地域医療支援病院					神経難病				
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院					結 核				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療						
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		<ul style="list-style-type: none"> ・神経難病外来、小児神経外来、神経難病患者のレスパイト入院の実施 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			180 床	180 床	144.1 人	142.2 人				
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	79.3 人	76.4 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			180 床	180 床	144.1 人	142.2 人				
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	193人	62人	60人	134人	52人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	—回開催	平成22年度延べ	—人参加				
	公的近隣の医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		福島労災病院	いわき市	17.0km	406床	406床	—床			
		いわき市立総合磐城共立病院	いわき市	16.0km	828床	761床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		—			治験名			基幹型		
		—			平成21年度	—課題		平成22年度		
		—			平成22年度	—課題		協力型		
		—			治験名			臨床研修医(6月1日現在)		
		—			平成21年度	—課題		平成21年度		
		—			平成22年度	—課題		平成22年度		
		平成21年度	平成22年度		治験名			専修医制度(6月1日現在)		
経営状況		論文数	1	1	平成21年度	—課題		平成21年度		
		発表数	1	2	平成22年度	—課題		平成22年度		
		その他			—			レジデント(6月1日現在)		
		(単位:円)						平成22年度		
		平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	1,494,628,086	1,541,984,944	1,545,987,138	1,593,973,560	1,537,685,303	1,570,073,355		
		経常費用	1,434,350,924	1,462,074,088	1,392,303,946	1,415,638,756	1,402,178,269	1,411,567,748		
		経常収支	60,277,162	79,910,856	153,683,192	178,334,804	135,507,034	158,505,607		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	経常収支率	104.2%	105.5%	111.0%	112.6%	109.7%	111.2%		
		短期借入金残高	0	0	0	0	0	0		
		長期借入金残高	408,743,000	354,135,000	308,362,000	270,536,000	237,154,000	205,568,000		
		借入金残高 計	408,743,000	354,135,000	308,362,000	270,536,000	237,154,000	205,568,000		
・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター							
	所在地	茨城県東茨城郡茨城町		二次医療圏		水戸医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	574 人		71 人	390 人	64 人	49 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科、移植外科、内視鏡外科						
	28 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	70.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	81.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	17.6 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 64 列、マルチスライス 6 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (25 : 1)、がん診療連携拠点病院加算、救命救急入院料 1・2、救命救急入院料加算 1000 点、特定集中治療室管理料 1、ハイケアユニット入院医療管理料、亜急性期入院医療管理料 1 等							
	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害				
	救命救急センター	○	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー				
	災害拠点病院		地域医療支援病院		神経難病				
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		結 核				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院		救急医療	救命救急センター			
		脳卒中	急性期医療		災害医療				
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
		糖尿病			周産期医療				
					小児医療				
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	・ストーマ外来、女性泌尿器科外来、ペースメーカー外来、女性外来 ・専門・認定看護師 9 名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・22年7月からドクターへり基地病院							
	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度 平成22年度			
	一般病床(感染症・療養含む)			500 床	500 床	406.7 人 420.3 人			
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人 一 人			
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人 一 人			
	結核病床			一 床	一 床	一 人 一 人			
	精神病床			一 床	一 床	一 人 一 人			
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人 一 人			
	合 計			500 床	500 床	406.7 人 420.3 人			
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	5,506人	2,232人	1,976人	6,068人	2,547人	2,560人		
	災害医療	小児救急医療	5人	0人	1人	69人	9人	10人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	• 東茨城郡糖尿病治療を考える会、茨城乳腺画像フォーラムなど開催 21年度 9件 → 22年度 14件 • 地域連携クリティカルパスの実施(大腿骨骨折、脳卒中) 21年度 24件 → 22年度 56件								
		集団勉強会	心臓病教室	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	89回開催	平成22年度延べ	698人参加				
	公的近隣の医療機関主な	病院名		所在地	距離	病床数				
		水戸赤十字病院		水戸市	14.0km	510床	510床	—床		
		水戸済生会総合病院		水戸市	15.0km	500床	500床	—床		
		茨城県厚生連水戸協同病院		水戸市	13.0km	401床	401床	—床		
		KKR水府病院		水戸市	13.0km	139床	139床	—床		
		県立中央病院		笠間市	13.0km	500床	475床	25床		
活用した取組を	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人		○		
		外科・麻酔科			平成22年度	2人		協力型		
		血液疾患			治験名			基幹型		
		がん(その他)			平成21年度	7課題		○		
		神経・筋疾患			平成22年度	9課題		協力型		
		糖尿病			治験名		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		循環器疾患の治験	平成22年度		13人		
		論文数	25	22	平成21年度	6課題	平成22年度	平成22年度		
		発表数	251	215	平成22年度	5課題		6人		
		その他			その他		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度		
		—			—			8人		
		—			—		レジデント(6月1日現在)	平成22年度		
		—			—			4人		
		—			—			8人		
		—			—			0人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		7,159,248,692	8,654,930,029	9,060,028,191	9,582,083,300	9,893,005,109	10,134,874,823		
	経常費用		8,399,852,084	9,046,320,807	9,552,059,265	9,929,658,429	10,058,768,952	10,163,922,264		
	経常収支		△1,240,603,392	△391,390,778	△492,031,074	△347,575,129	△165,763,843	△29,047,441		
	経常収支率		85.2%	95.7%	94.8%	96.5%	98.4%	99.7%		
	短期借入金残高		1,212,990,974	1,991,999,212	612,984,962	266,786,640	47,440,158	0		
	長期借入金残高		20,877,454,965	20,691,570,400	20,517,310,973	20,212,029,211	19,679,764,331	18,880,915,416		
	借入金残高 計		22,090,445,939	22,683,569,612	21,130,295,935	20,478,815,851	19,727,204,489	18,880,915,416		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	• 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 • 22年度の経常収支率は102.6%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持が課題。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター							
	所在地	茨城県土浦市		二次医療圏		土浦医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	203 人		20 人	128 人	29 人	26 人			
	診療科	内訳	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、形成外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科						
	18 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	61.6%		逆紹介率 (平成22年度実績)	75.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	15.1 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列)、M R I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算 等							
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害				
	救命救急センター		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロトコル拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー				
	災害拠点病院		●		神経難病				
	へき地医療拠点病院		○		医療観察法指定入院医療機関				
	エイズ拠点病院		○		結 核				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	標準的診療		救急医療	救急告示、病院群輪番制等			
		脳卒中			災害医療				
		急性心筋梗塞			へき地医療				
		糖尿病			周産期医療				
	特徴的な診療機能等						小児医療		
		<ul style="list-style-type: none"> ・女性専門外来、助産師外来、子宮腺筋症外来、家族性腫瘍外来、禁煙外来、睡眠時無呼吸外来 ・メディカルショートステイの実施 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			212 床	212 床	123.3 人	131.2 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			212 床	212 床	123.3 人	131.2 人		
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 							

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	2,022人	409人	119人	1,703人	527人	218人			
	災害医療	小児救急医療	1,034人	79人	16人	751人	57人	6人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震において医療班を派遣(1チーム) 									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	減塩教室	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		21回開催	平成22年度延べ		48人参加			
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数						
		茨城県厚生連土浦協同病院	土浦市	3.2km	900床	900床	—床	—床			
		東京医大茨城医療センター	稲敷郡阿見町	7.2km	501床	501床	—床	—床			
		筑波大学附属病院	つくば市	9.8km	800床	759床	—床	41床			
		—	—	—	—床	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床	—床			
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	基幹型			
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		○			
		感染症			平成22年度	0人		○			
		糖尿病			治験名			基幹型			
		がん(その他)			平成21年度	0課題		○			
		がん(消化器)			平成22年度	1課題		○			
		感覚器			治験名		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度			
		平成21年度	平成22年度	循環器疾患の治験	平成22年度	3人					
		論文数	0	6	平成21年度	平成22年度	2人				
		発表数	0	21	平成22年度		0人				
		その他			その他		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度			
		—			—			1人			
		—			—		レジデント(6月1日現在)	平成22年度			
		—			—			1人			
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度			
	経常収益	4,490,003,278	4,262,428,583	3,666,278,629	3,608,855,460	2,977,508,154	2,677,528,564	2,841,743,006			
	経常費用	4,565,731,955	4,487,776,810	4,216,398,285	4,382,219,662	3,690,627,278	3,312,336,460	3,324,988,339			
	経常収支	△75,728,677	△225,348,227	△550,119,656	△773,364,202	△713,119,124	△634,807,896	△483,245,333			
	経常収支率	98.3%	95.0%	87.0%	82.4%	80.7%	80.8%	85.5%			
	短期借入金残高	269,160,156	247,752,992	673,674,111	1,319,459,380	1,128,178,750	1,727,372,985	2,165,556,306			
	長期借入金残高	3,012,971,875	2,787,621,875	2,684,800,093	2,466,189,455	3,294,781,814	3,244,905,587	3,183,920,205			
	借入金残高計	3,282,132,031	3,035,374,867	3,358,474,204	3,785,648,835	4,422,960,564	4,972,278,572	5,349,476,511			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援病院、がん診療指定病院(茨城県)に指定されるなど地域の中心となる機能。 ・霞ヶ浦医療センターを県南地域の医師養成の拠点とするため、土浦市が筑波大学に寄附講座を開設。(24年4月) ・22年度の経常収支率は85.5%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 茨城東病院									
	所在地	茨城県那珂郡東海村			二次医療圏	常陸太田・ひたちなか医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	269 人		18 人	183 人	28 人	40 人					
	診療科	内訳	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科								
	12 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	65.7%		逆紹介率 (平成22年度実績)	54.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	23.3 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス6列)、M R I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、特定集中治療室管理料1・小児加算、亜急性期入院医療管理料1 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		<input type="radio"/>				
		救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		<input type="radio"/>				
		災害拠点病院		○	神経難病		<input type="radio"/>				
		へき地医療拠点病院		○	医療観察法指定入院医療機関		<input type="radio"/>				
		エイズ拠点病院		○	結 核		<input type="radio"/>				
	医療計画における位置付け	4疾病				5事業					
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	救急告示、病院群輪番制等					
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠時無呼吸症候群外来、がん相談支援室 ・専門・認定看護師2名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			343 床	343 床	271.3 人	270.6 人				
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	120.7 人	120.9 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			20 床	20 床	11.1 人	12.0 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			363 床	363 床	282.4 人	282.6 人				
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	1,277人	480人	266人	1,089人	455人			
	災害医療	小児救急医療	119人	6人	3人	119人	6人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・結核臨床研修会を年1回開催								
		・初期被ばく医療機関								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	栄養相談	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	1回開催	平成22年度延べ	16人参加				
	公的医療機関 近隣の主な 医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		水戸赤十字病院	水戸市	15.0km	510床	510床	—床			
		水戸済生会病院	水戸市	22.0km	500床	500床	—床			
		茨城県厚生連水戸協同病院	水戸市	16.0km	401床	401床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修 臨床研修指定病院 (6月1日現在)	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		呼吸器疾患			平成22年度	0人		協力型		
		結核			治験名			基幹型		
		免疫異常			平成21年度	12課題		平成22年度		
		循環器			平成22年度	11課題		協力型		
		がん(呼吸器)			治験名	感染症の治験		平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題		0人		
		論文数	8		平成22年度	2課題		平成22年度		
		発表数	91		その他	—		0人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		4,604,938,102	4,780,327,641	4,270,273,114	3,926,861,604	3,725,569,929	4,038,982,573		
	経常費用		4,391,141,623	4,578,328,457	4,254,802,643	4,083,629,195	3,751,300,020	3,837,042,757		
	経常収支		213,796,479	201,999,184	15,470,471	△ 156,767,591	△ 25,730,091	201,939,816		
	経常収支率		104.9%	104.4%	100.4%	96.2%	99.3%	105.3%		
	短期借入金残高		120,000,000	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		3,104,799,003	3,138,284,001	2,897,249,335	2,658,235,675	2,434,494,661	2,241,581,759		
	借入金残高 計		3,224,799,003	3,138,284,001	2,897,249,335	2,658,235,675	2,434,494,661	2,241,581,759		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療の実施。地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 栃木病院							
	所在地	栃木県宇都宮市		二次医療圏		県東・央医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	401 人		43 人	251 人	59 人	48 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、小児歯科、歯科口腔外科、麻酔科						
	24 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	60.4%		逆紹介率 (平成22年度実績)	40.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		17.6 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT(マルチスライス16列、マルチスライス4列)、MRI(1.5テスラ)、血管連続撮影装置、リニアック等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(7.5:1)、急性期看護補助体制加算1、ハイケアユニット入院医療管理料、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害				
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー				
	災害拠点病院	地域医療支援病院			神経難病				
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関	結 核				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	標準的診療		救急医療	病院群輪番制等			
		脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院			
		急性心筋梗塞			へき地医療				
		糖尿病			周産期医療	一般周産期医療			
	特徴的な診療機能等				小児医療	小児専門医療、小児救急医療支援事業			
		・手の外科外来、足の股関節外来、乳児健康診断、脳血管内治療外来、特殊診断書外来、母乳外来、ヘルシー外来、心臓外来、内分泌外来、神経外来、ED外来泌尿器(腫瘍)外来、頸関節症外来、腫瘍外来、口腔顔面痛外来、インプラント外来、顎変形症外来、口腔粘膜疾患外来、ドライマウス外来							
		・専門・認定看護師3名配置							
		・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			368 床	368 床	270.9 人	289.8 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			368 床	368 床	270.9 人	289.8 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	7,438人	1,946人	1,649人	7,731人	2,080人	1,762人		
	災害医療	小児救急医療	1,467人	554人	277人	1,489人	519人	254人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	両親教室	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		31回開催	平成22年度延べ		104人参加		
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		済生会宇都宮病院	宇都宮市	3.7km	総数	一般	療養	結核		
		3644床	644床	—床	—床	—床	—床	—床		
		栃木県立がんセンター	宇都宮市	6.8km	357床	357床	—床	—床		
		とちぎリハビリテーションセンター	宇都宮市	3.8km	120床	120床	—床	—床		
		宇都宮社会保険病院	宇都宮市	12.0km	245床	199床	46床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人		○		
		感染症			平成22年度	1人		協力型		
		外科・麻酔科			治験名			基幹型		
		がん(その他)			平成21年度	2課題		協力型		
		骨・運動器疾患			平成22年度	4課題	臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		肝疾患			治験名			0人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	0課題		平成22年度		
		論文数	14		平成22年度	1課題		0人		
		発表数	51		その他		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度		
			31		—			3人		
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	5,657,499,109	5,933,535,389	5,244,612,798	5,277,315,846	5,437,480,417	5,308,069,315	5,668,296,950		
	経常費用	5,791,560,026	5,862,598,416	5,734,069,994	5,739,122,046	5,659,831,696	5,731,222,113	5,606,667,882		
	経常収支	△134,060,917	70,936,973	△489,457,196	△461,806,200	△222,351,279	△423,152,798	61,629,068		
	経常収支率	97.7%	101.2%	91.5%	92.0%	96.1%	92.6%	101.1%		
	短期借入金残高	161,810,162	43,532,000	459,236,958	1,053,145,472	315,430,162	592,235,999	360,861,989		
	長期借入金残高	3,501,207,700	3,256,861,200	3,053,371,553	2,892,821,909	3,742,931,856	3,704,914,635	3,634,675,196		
	借入金残高計	3,663,017,862	3,300,393,200	3,512,608,511	3,945,967,381	4,058,362,018	4,297,150,634	3,995,537,185		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援病院、地域災害拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・22年度の経常収支率は101.1%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 宇都宮病院							
	所在地	栃木県宇都宮市		二次医療圏		県東・央医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	277 人		26 人	178 人	31 人	42 人			
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科						
	15 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	40.4%		逆紹介率 (平成22年度実績)	32.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		28.7 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス2列)、M R I (0.2テスラ) 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算・医師事務作業補助体制加算(100:1)、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料5、亜急性期入院医療管理料1 等							
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		○	重症心身障害		○	
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー			
	災害拠点病院					神経難病			
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		○	医療観察法指定入院医療機関		○	
	医療計画における位置付け		4疾病			5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
	がん	標準的診療		救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制				
	脳卒中	回復期医療		災害医療					
	急性心筋梗塞			へき地医療					
特徴的な診療機能等	糖尿病	初期・定期治療、専門治療、慢性合併症治療		周産期医療	療養・養育支援				
				小児医療	重症心身障害児施設				
	・骨・運動器の専門外来(関節・脊椎)	・脳血管障害系(糖尿病、腎疾患)の専門外来							
	・小児慢性疾患系(発達障害、小児アレルギー、喘息等)の専門外来								
	・物忘れ外来、禁煙外来、レスパイト入院の実施								
病床数・患者数	・重症難病患者入院施設確保事業協力病院	・専門・認定看護師1名配置							
	・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置								
	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			327 床	327 床	284.1 人	285.7 人		
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	80.1 人	79.9 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			50 床	50 床	23.4 人	27.8 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
合 計				377 床	377 床	307.6 人	313.4 人		
備 考		・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	1,254人	641人	620人	1,314人	665人	635人		
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
災害医療	・医療班1チーム確保									
	・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災において医療班を派遣(1チーム)									
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療連携結核研修会、骨・運動器疾患に関する研修会など開催 平成21年度 21件 → 平成22年度 19件								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	23回開催	平成22年度延べ	98人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数				
		済生会宇都宮病院		宇都宮市	5.0km	644床	644床	—床		
		栃木県立がんセンター		宇都宮市	10.0km	357床	357床	—床		
		とちぎリハビリテーションセンター		宇都宮市	8.4km	120床	120床	—床		
		宇都宮社会保険病院		宇都宮市	15.5km	245床	199床	46床		
		—		—	—	—床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		○		
		骨・運動器疾患			平成22年度	0人		協力型		
		糖尿病			治験名			基幹型		
		神経・筋疾患			平成21年度	1課題		○		
		外科・麻酔科			平成22年度	2課題		協力型		
		呼吸器疾患			治験名		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	0課題		0人		
		論文数	25	16	平成22年度	1課題		平成22年度		
		発表数	45	34	その他		専修医制度(6月1日現在)	0人		
					—			平成21年度		
								0人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		3,408,857,753	3,409,821,021	3,363,569,611	3,830,503,728	3,920,884,893	4,022,912,793		
	経常費用		3,749,278,156	3,781,945,926	3,687,134,618	3,884,264,208	3,844,643,853	3,959,111,894		
	経常収支		△340,420,403	△372,124,905	△323,565,007	△53,760,480	76,241,040	63,800,899		
	経常収支率		90.9%	90.2%	91.2%	98.6%	102.0%	101.6%		
	短期借入金残高		517,953,898	803,221,080	1,163,225,036	1,348,216,649	234,466,451	89,933,925		
	長期借入金残高		4,059,308,352	3,781,569,722	3,486,188,231	3,251,670,460	4,262,327,513	4,235,292,056		
	借入金残高計		4,577,262,250	4,584,790,802	4,649,413,267	4,599,887,109	4,496,793,964	4,325,225,981		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 高崎総合医療センター						
	所在地	群馬県高崎市		二次医療圏	高崎・安中医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	531 人		75 人	354 人	63 人	39 人		
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、救急科、放射線診断科、放射線治療科、乳腺・内分泌外科					
	27 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	84.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	64.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	14.5 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.0テスラ、1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、急性期看護補助体制加算2、がん診療連携拠点病院加算、救命救急入院料1、救命救急入院料加算1000点、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等						
	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害			
	救命救急センター		小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		
	災害拠点病院		地域医療支援病院			神経難病		
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	救命救急センター、救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制		
		脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院、災害派遣医療チーム		
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療	へき地診療の専門的支援		
		糖尿病	診断治療及び教育指導		周産期医療	協力病院		
	特徴的な診療機能等							
		<ul style="list-style-type: none"> ・循環器病疾患診療施設、臨床研修指定病院、地域医療研修センター、第2種感染症指定医療機関 ・内分泌代謝外来、リウマチ科、腎臓病・膠原病外来、線維痛症外来、ペースメーカー外来、緩和ケア外来、 ・HIV外来、ストーマ外来 ・専門・認定看護師3名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			363 床	387 床	302.8 人	374.3 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			363 床	387 床	302.8 人	374.3 人	
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 						

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度		
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	12,069人	2,909人	3,381人	12,867人	3,725人	4,175人	
	災害医療	小児救急医療	4,250人	363人	376人	3,393人	458人	452人	
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> DMAT 1チーム、医療班3チーム確保 新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災において医療班等を派遣(4チーム) 							
		集団勉強会	母親教室	—	—	—	—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	11回開催	平成22年度延べ	62人参加			
		病院名		所在地	距離	病床数			
活用した取組	臨床研究	(医)博仁会第一病院	高崎市	5.0km	185床	140床	45床	—床	
		(医)山崎会サンビール病院	高崎市	5.5km	522床	105床	—床	—床	
		はるな生協組合高崎中央病院	高崎市	7.0km	119床	60床	59床	—床	
		(医)日高会日高病院	高崎市	8.5km	259床	259床	—床	—床	
		(医)千栄会昭和病院	高崎市	9.5km	156床	110床	46床	—床	
経営状況			治験	常勤CRC人數		医師臨床研修	基幹型		
				平成21年度	1人		平成21年度	○	
				平成22年度	1人		協力型	○	
				治験名		循環器疾患の治験			
				平成21年度	6課題	基幹型	○		
				平成22年度	4課題	平成22年度	○		
				治験名		精神疾患の治験			
				平成21年度	1課題	協力型	○		
				平成22年度	2課題	臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 11人		
検証結果							平成22年度 12人		
(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
経常収益		6,091,271,935	6,002,790,603	5,908,033,780	6,488,808,819	7,081,260,310	8,058,444,115	10,203,785,787	
経常費用		5,842,912,246	5,777,736,653	5,829,328,587	6,389,130,348	6,816,869,747	8,505,153,138	9,949,229,021	
経常収支		248,359,689	225,053,950	78,705,193	99,678,471	264,390,563	△ 446,709,023	254,556,766	
経常収支率		104.3%	103.9%	101.4%	101.6%	103.9%	94.7%	102.6%	
短期借入金残高		281,659,000	160,000,000	80,000,000	0	0	587,978,179	364,328,572	
長期借入金残高		3,919,631,691	3,879,663,729	3,719,420,494	3,933,971,123	5,120,128,312	10,010,256,923	10,062,965,118	
借入金残高 計		4,201,290,691	4,039,663,729	3,799,420,494	3,933,971,123	5,120,128,312	10,598,235,102	10,427,293,690	
検証結果		主な医療機能、経営状況等		<ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 建て替えの影響があった21年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題。 					

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 沼田病院									
	所在地	群馬県沼田市		二次医療圏		沼田医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	132 人		15 人	78 人	18 人	21 人					
	診療科	内訳	内科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科								
	13 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	32.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	18.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	19.2 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、M R I (1.0 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算2、呼吸ケアチーム加算 等									
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ○		重症心身障害						
	救命救急センター		※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー						
	災害拠点病院		○		神経難病						
	へき地医療拠点病院		○		医療観察法指定入院医療機関						
	エイズ拠点病院				結 核						
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん	専門診療		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制					
		脳卒中	回復期医療		災害医療	地域災害拠点病院					
		急性心筋梗塞	急性期		へき地医療	へき地診療の支援、巡回診療					
		糖尿病	専門治療		周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		一般小児医療、休日夜間急患センター・在宅当番制									
		・消化器外来、乳腺・内分泌外来、糖尿病外来、フトヶ外來、喘息・アレギー外來、循環器外来、心臓血管外科外来、心臓血管外科外来、呼吸器(COPD)外来、看護外来、セントオペニオン外来、緩和ヶ外來、リハビリテーション外來、糖尿病教室、腫瘍外来、内分泌外来、巡回診療									
		・重症難病患者入院施設確保事業協力病院									
		・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			153 床	153 床	126.4 人	127.8 人				
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			153 床	153 床	126.4 人	127.8 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度		
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	4,421人	854人	742人	5,008人	972人	777人	
	災害医療	小児救急医療	1,143人	6人	17人	836人	4人	11人	
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・DMAT 1チーム、医療班2チーム確保							
		・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災においてDMATを派遣(2チーム)							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	公開講演会	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	13回開催	平成22年度延べ	121人参加	平成22年度延べ	121人参加	
公的近隣の主な医療機関	利根保健生協組合利根中央病院	病院名	所在地	距離	病床数				
		利根保健生協組合利根中央病院	沼田市	1.0km	総数	一般	療養	結核	精神
		—	—	—	330床	282床	—床	—床	48床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織なしの設置	治験	常勤CRC人数			臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度	0人			平成21年度	協力型
		—		平成22年度	0人			平成22年度	基幹型
		—		治験名	—			平成22年度	協力型
		—		平成21年度	—課題			臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 0人
		—		平成22年度	—課題			平成22年度	0人
		—		治験名	—			専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 0人
		—		平成21年度	—課題			平成22年度	0人
		論文数		平成22年度	—課題			レジデント(6月1日現在)	平成21年度 0人
		発表数		その他	—			平成22年度	0人
経営状況	(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	経常収益	2,135,502,937	2,010,173,947	1,932,405,366	1,932,555,282	1,914,405,840	2,189,618,404	2,296,971,897	
	経常費用	2,629,053,721	2,304,831,072	2,283,662,957	2,188,384,840	2,042,432,588	2,188,634,313	2,272,125,398	
	経常収支	△493,550,784	△294,657,125	△351,257,591	△255,829,558	△128,026,748	984,091	24,846,499	
	経常収支率	81.2%	87.2%	84.6%	88.3%	93.7%	100.0%	101.1%	
	短期借入金残高	236,000,000	407,000,000	692,382,600	892,000,000	625,246,000	600,892,693	530,310,628	
	長期借入金残高	1,446,106,000	1,600,486,000	1,510,211,234	1,427,175,259	1,761,583,067	1,818,522,875	1,783,951,670	
	借入金残高計	1,682,106,000	2,007,486,000	2,202,593,834	2,319,175,259	2,386,829,067	2,419,415,568	2,314,262,298	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 地域災害拠点病院、へき地医療拠点病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。 							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 西群馬病院						
	所在地	群馬県渋川市		二次医療圏	渋川医療圏（結核・精神は群馬県全域）			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	288 人		28 人	185 人	29 人	46 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、呼吸器科、消化器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科					
	12 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	73.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	43.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	25.6 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス2列)、M R I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(10:1)、専門病院入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算・医師事務作業補助体制加算(75:1)、特殊疾患入院施設管理加算、がん診療連携拠点病院加算、緩和ケア病棟入院料 等						
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院 ○	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○		
		救命救急センター			筋ジストロフィー			
		災害拠点病院			神経難病			
		へき地医療拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結 核	○		
			4疾病	5事業				
	医療計画における位置付け	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院	救急医療	病院群輪番制等			
病床数・患者数		脳卒中		災害医療				
		急性心筋梗塞		へき地医療				
		糖尿病		周産期医療				
				小児医療				
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア病棟、がん診療相談支援センター、レスバイト入院の実施、セカンドオピニオン外来 ・専門・認定看護師5名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 						
	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			330 床	330 床	282.9 人	272.8 人	
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	80.1 人	80.0 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			50 床	50 床	27.7 人	30.3 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			380 床	380 床	310.6 人	303.1 人	
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	477人	113人	84人	585人	165人	93人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・地域医療研修会、緩和ケア研修会の開催 21年度 4回 → 22年度 4回 ・地域連携クリティカルパスなどの実施(肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん) 23年度より実施								
		集団勉強会	—	—	—	—	—	—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	—回開催	平成22年度延べ	—人参加				
		病院名	所在地	距離	病床数					
	公的医療機関 近隣の主な	渋川総合病院	渋川市	8.0km	総数	一般	療養	結核		
		—	—	—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—	—	—		
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		がん(呼吸器)			平成22年度	0人		協力型		
		血液疾患			がん疾患の治験			○		
		肝疾患			平成21年度	1課題		基幹型		
		精神疾患			平成22年度	2課題		平成22年度		
		がん(その他)			肝臓疾患の治験			協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題		○		
		論文数	29		平成22年度	2課題		○		
		発表数	53		その他			○		
経営状況		(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	4,029,791,874	4,352,908,119	4,232,722,877	4,305,783,226	4,305,011,188	4,515,859,110		
		経常費用	3,927,790,419	4,218,467,459	4,144,745,535	4,232,140,036	4,098,516,300	4,207,699,472		
		経常収支	102,001,455	134,440,660	87,977,342	73,643,190	206,494,888	308,159,638		
		経常収支率	102.6%	103.2%	102.1%	101.7%	105.0%	107.3%		
		短期借入金残高	0	0	0	0	0	0		
		長期借入金残高	3,711,287,611	3,428,270,683	3,115,411,645	2,797,320,143	2,490,319,825	2,199,671,030		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・地域医療再生基金を活用し、北毛地域の中核病院として、渋川市立渋川総合病院との再編統合により新病院を移転整備予定。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持し、安定した経営状況。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 西埼玉中央病院						
	所在地	埼玉県所沢市		二次医療圏	西部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	351 人		44 人	213 人	45 人	49 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科					
	18 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	57.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	40.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	13.9 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (50 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、新生児特定集中治療室管理料 1、小児入院医療管理料 3・4、亜急性期入院医療管理料 1 等						
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター○ 救命救急センター○ 災害拠点病院○ へき地医療拠点病院○	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害				
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー				
	災害拠点病院			神経難病				
	へき地医療拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結 核				
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業				
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
		がん	専門診療、標準的診療、療養支援	救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制			
		脳卒中	急性期医療、回復期医療	災害医療				
		急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療				
		糖尿病	予防、初期・安定期治療、専門治療、慢性合併症治療	周産期医療	地域周産期母子医療センター			
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	小児医療						
		<ul style="list-style-type: none"> ・通院治療センター（がん化学療法）、禁煙外来 ・専門・認定看護師 4 名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			325 床	325 床	244.0 人	234.2 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			325 床	325 床	244.0 人	234.2 人	
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 						

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度		
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	5,249人	1,532人	1,086人	4,631人	1,600人	1,133人	
	災害医療	小児救急医療	1,468人	341人	231人	1,183人	390人	197人	
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療連携交換会、周産期母子医療センター臨床検討会を開催 21年度 2件 → 22年度 3件 							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	母親教室	離乳食・調乳教室など			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 97回開催		平成22年度延べ 852人参加				
	公的近隣の医療機関	病院名	所在地	距離	病床数				
		防衛医科大学校病院	所沢市	5.0km	800床	774床	一床	一床 26床	
		国立障害者リハビリテーションセンター病院	所沢市	5.0km	200床	200床	一床	一床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織 院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型 ○	
		対象臨床研究分野		平成21年度	0人		協力型 ○		
		糖尿病		平成22年度	0人		基幹型 ○		
		骨・運動器疾患		治験名 糖尿病の治験			平成22年度	協力型 ○	
		成育医療		平成21年度	1課題		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 1人	
		肝疾患		平成22年度	2課題		平成22年度	2人	
		循環器		治験名 肝臓疾患の治験			専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 0人	
		平成21年度 平成22年度		平成21年度	1課題		平成22年度	0人	
		論文数 12 15		平成22年度	1課題		レジデント(6月1日現在)	平成21年度 0人	
		発表数 54 40		その他	—		平成22年度	0人	
経営状況	(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	経常収益	4,594,319,178	4,720,140,880	4,815,649,391	5,429,301,442	5,368,686,335	5,361,202,196	5,880,657,516	
	経常費用	4,649,741,473	4,693,776,329	4,763,341,237	5,197,019,458	5,157,526,159	5,228,100,720	5,820,663,075	
	経常収支	△ 55,422,295	26,364,551	52,308,154	232,281,984	211,160,176	133,101,476	59,994,441	
	経常収支率	98.8%	100.6%	101.1%	104.5%	104.1%	102.5%	101.0%	
	短期借入金残高	170,000,000	0	0	0	0	0	0	
	長期借入金残高	3,637,750,880	3,418,549,680	3,333,948,541	3,087,689,514	2,978,541,800	2,765,925,507	5,770,291,456	
	借入金残高 計	3,807,750,880	3,418,549,680	3,333,948,541	3,087,689,514	2,978,541,800	2,765,925,507	5,770,291,456	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域周産期母子医療センターに指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・17年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 埼玉病院						
	所在地	埼玉県和光市		二次医療圏		南西部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他		
	480 人		77 人	303 人	63 人	37 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科					
	21 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	80.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	87.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	12.9 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列、マルチスライス20列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック、前立腺癌密封小線源治療システム 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、急性期看護補助体制加算1、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害
	救命救急センター			小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー
	災害拠点病院			地域医療支援病院	○			神経難病
	へき地医療拠点病院			エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関		結核
	医療計画における位置付け	4疾病				5事業		
		対象疾病	機能の位置付け			対象事業	機能の位置付け	
		がん	地域診療連携拠点病院			救急医療	救急告示	
		脳卒中				災害医療		
		急性心筋梗塞				へき地医療		
		糖尿病				周産期医療		
						小児医療	小児救急医療支援事業	
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・循環器病基幹病院、肝疾患診療地区拠点病院 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師7名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						
	病床種別	病床種別		病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
		一般病床(感染症・療養含む)		323 床	350 床	280.4 人	311.5 人	
		重症心身障害(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人	
		筋ジストロフィー(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人	
		結核病床		一 床	一 床	一 人	一 人	
		精神病床		一 床	一 床	一 人	一 人	
		医療観察法(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			323 床	350 床	280.4 人	311.5 人	
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	8,782人	1,927人	1,839人	9,773人	2,189人	2,214人		
	災害医療	小児救急医療	3,998人	315人	188人	4,112人	312人	226人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医師との合同カンファレンス、看護公開講座（褥瘡ケア、ストマケア）の開催 21年度9件 → 22年度 12件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（脳卒中、胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん）21年度 12件 → 22年度 13件 								
		集団勉強会	母親教室	生活習慣病教室	—	—	—	—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		27回開催	平成22年度延べ		182人参加		
		病院名		所在地	距離	病床数				
	公的近隣の医療機関	(医)東武中央病院	和光市	2.0km	280床	一般	療養	結核		
		(医)菅野病院	和光市	2.0km	136床	26床	110床	—床		
		(医)和光病院	和光市	3.0km	285床	—床	—床	285床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野		平成21年度	2人			○		
		感覚器		平成22年度	2人			○		
		骨・運動器疾患		治験名				基幹型		
		循環器		平成21年度	4課題			○		
		糖尿病		平成22年度	7課題			協力型		
		がん（その他）		治験名				○		
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	2課題			○		
		論文数	8	平成22年度	7課題			○		
		発表数	58	平成21年度	—			○		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		6,679,562,434	7,071,274,491	7,343,397,574	7,879,357,986	7,690,987,279	7,973,189,584		
	経常費用		6,244,476,075	6,708,858,479	6,807,344,932	7,241,033,728	7,226,429,419	9,140,795,541		
	経常収支		435,086,359	362,416,012	536,052,642	638,324,258	464,557,860	△ 143,924,335		
	経常収支率		107.0%	105.4%	107.9%	108.8%	106.4%	98.2%		
	短期借入金残高		100,014,113	0	0	0	0	263,230,855		
	長期借入金残高		3,133,510,500	2,902,936,150	2,978,730,150	2,951,641,187	2,714,449,969	7,620,439,953		
	借入金残高 計		3,233,524,613	2,902,936,150	2,978,730,150	2,951,641,187	2,714,449,969	7,883,670,808		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・建て替えの影響があった21年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東埼玉病院									
	所在地	埼玉県蓮田市		二次医療圏		利根医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	399 人		35 人	233 人	46 人	85 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、アレルギー科、リマチ科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科								
	17 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	69.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	49.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	36.6 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、MR I (0.3 テスラ)、ガンマカメラ 等									
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (15:1)、結核病棟入院基本料 (13:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、特殊疾患入院施設管理加算、特殊疾患病棟入院料 1 等									
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	◎	重症心身障害						
	救命救急センター		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー					
	災害拠点病院					神経難病					
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	◎	医療観察法指定入院医療機関						
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療						
		脳卒中	回復期医療		災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・呼吸器疾患専門医療施設、神経・筋疾患専門医療施設、重症心身障害専門医療施設									
		・遺伝相談外来、小児筋ジス、小児アレルギー科、小児リハビリ									
		・診断及び病状把握のための入院、短期入所、リコンディショニング入院の実施									
		・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師 1 名配置									
病床数・患者数	・NST、呼吸器ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置										
	病床種別			病床数		患者数					
	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度							
	一般病床(感染症・療養含む)		389 床	389 床	350.7 人	354.7 人					
	重症心身障害(再掲)		80 床	80 床	79.1 人	79.8 人					
	筋ジストロフィー(再掲)		116 床	116 床	115.8 人	115.7 人					
	結核病床		51 床	51 床	42.0 人	40.4 人					
備考	精神病床		一 床	一 床	一 人	一 人					
	医療観察法(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人					
	合 計		440 床	440 床	392.7 人	395.1 人					
・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。											

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度							
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		救急医療	485人	231人	215人	503人	287人	227人					
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人					
災害医療	・医療班1チーム確保												
	・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災において医療班を派遣(1チーム)												
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅ケア研究会、難病相談連絡協議会、南埼玉呼吸器臨床検討会の開催 21年度11件 → 22年度12件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施(大腿骨頸部骨折、脳卒中、結核、ヘルニアなど) 21年度 138件 → 22年度 268件 											
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	結核教室	—	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		40回開催	平成22年度延べ		206人参加					
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数							
		県立がんセンター		北足立郡伊奈町	4.0km	400床	400床	—床					
		県立精神医療センター		北足立郡伊奈町	4.0km	183床	—床	—床					
		県立小児医療センター		さいたま市岩槻区	2.9km	300床	300床	—床					
		春日都市立病院		春日部市	6.2km	350床	350床	—床					
		—		—	—	—床	—床	—床					
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型				
		対象臨床研究分野				平成21年度	0人		平成21年度				
		筋ジストロフィー				平成22年度	0人		協力型				
		神経・筋疾患				治験名			基幹型				
		呼吸器疾患				平成21年度	3課題		平成22年度				
		経営管理				平成22年度	2課題		協力型				
		がん(呼吸器)				治験名	その他の治験		平成21年度				
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		0課題	2人						
		論文数	16	22		平成22年度	2課題		平成22年度				
		発表数	154	121		その他	—		2人				
経営状況	(単位:円)												
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益		4,920,842,241	4,805,176,949	4,632,626,630	4,794,993,521	5,112,990,861	5,166,773,382	5,346,821,588				
	経常費用		4,822,379,368	4,682,054,333	4,491,166,125	4,587,544,712	4,860,168,567	4,883,930,795	5,109,646,186				
	経常収支		98,462,873	123,122,616	141,460,505	207,448,809	252,822,294	282,842,587	237,175,402				
	経常収支率		102.0%	102.6%	103.1%	104.5%	105.2%	105.8%	104.6%				
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0	0				
	長期借入金残高		4,039,135,323	3,830,546,457	3,615,082,040	3,350,700,962	3,121,948,240	2,885,601,076	2,637,969,720				
	借入金残高計		4,039,135,323	3,830,546,457	3,615,082,040	3,350,700,962	3,121,948,240	2,885,601,076	2,637,969,720				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> エイズ中核拠点病院に指定され、埼玉県におけるエイズ医療の中心となる機能。 結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、糖尿病教室の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター									
	所在地	千葉県千葉市中央区		二次医療圏		千葉医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	561 人		77 人	367 人	64 人	53 人					
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、糖尿病・内分泌内科、乳腺外科、頭頸部外科								
	27 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	83.8%		逆紹介率 (平成22年度実績)	39.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		14.7 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、M R I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、精神病棟入院基本料 (15 : 1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (75 : 1)、急性期看護補助体制加算 1・精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、呼吸ケアチーム加算、特定集中治療室管理料 1・小児加算、小児入院医療管理料 4 等									
病院の機能	病院の指定状況	<p>がん診療連携拠点病院 ○</p> <p>救命救急センター</p> <p>災害拠点病院</p> <p>へき地医療拠点病院</p>	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害				
	小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー						
	地域医療支援病院 ○				神経難病						
	エイズ拠点病院 ○		医療観察法指定入院医療機関		結 核						
	4疾病		5事業								
	医療計画における位置付け	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん	地域診療連携拠点病院、標準的診療		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制					
		脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療	救護、応援派遣					
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療						
		糖尿病	予防、初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療		周産期医療	一般周産期医療					
					小児医療	一般小児医療					
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊外来（腎内科、肝臓外来、不整脈外来、ヘルニア専門外来、緩和ケア外来、ストーマ外来、禁煙外来、肛門外来、性カウンセリング） ・専門・認定看護師 8名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			410 床	410 床	334.7 人	329.1 人				
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			45 床	45 床	35.1 人	28.7 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			455 床	455 床	369.8 人	357.7 人				
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	6,251人	2,007人	3,510人	6,075人	2,437人	3,800人		
	災害医療	小児救急医療	324人	116人	181人	203人	118人	91人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保								
		・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災において医療班を派遣(4チーム)								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室			—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	181回開催	平成22年度延べ	732人参加				
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		千葉県がんセンター	千葉市中央区	7.8km	341床	341床	—床	—床		
		千葉市立青葉病院	千葉市中央区	2.4km	380床	320床	—床	—床		
		千葉社会保険病院	千葉市中央区	5.7km	200床	200床	—床	—床		
		千葉大学医学部附属病院	千葉市中央区	2.3km	835床	790床	—床	45床		
		千葉市立海浜病院	千葉市美浜区	6.5km	301床	301床	—床	—床		
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人		○		
		肝疾患			平成22年度	2人		協力型		
		外科・麻酔科			治験名			基幹型		
		感覚器			平成21年度	3課題		○		
		経営管理			平成22年度	5課題		協力型		
		循環器			治験名		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		鎮痛薬(がん補助含む)の治験	平成22年度		11人		
		論文数	49	41	平成21年度	平成22年度	平成22年度			
		発表数	132	116	平成22年度		18人			
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	7,231,111,260	7,343,684,791	7,299,394,248	7,765,322,911	8,002,587,819	8,713,598,486	9,096,488,373		
	経常費用	6,711,796,618	6,818,833,472	6,842,964,244	7,052,695,840	7,326,071,081	7,799,058,394	9,197,138,852		
	経常収支	519,314,642	524,851,319	456,430,004	712,627,071	676,516,738	914,540,092	△ 100,650,479		
	経常収支率	107.7%	107.7%	106.7%	110.1%	109.2%	111.7%	98.9%		
	短期借入金残高	240,000,000	609,015,553	120,000,000	60,000,000	0	0	0		
	長期借入金残高	3,655,395,000	3,489,006,000	3,330,960,850	3,100,637,346	2,814,832,642	2,619,546,186	8,160,660,167		
	借入金残高計	3,895,395,000	4,098,021,553	3,450,960,850	3,160,637,346	2,814,832,642	2,619,546,186	8,160,660,167		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・建て替えの影響があった22年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 千葉東病院									
	所在地	千葉県千葉市中央区		二次医療圏		千葉医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	419 人		48 人	238 人	51 人	82 人					
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科								
	24 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	62.5%		逆紹介率 (平成22年度実績)	54.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		20.4 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、シングルヘリカル)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (7:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算、小児入院医療管理料4・加算 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ◎	重症心身障害 ○						
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー							
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病 ○							
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○	医療観察法指定入院医療機関	結 核 ○							
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん	専門診療		救急医療	救急告示、病院群輪番制等					
		脳卒中	回復期医療		災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病	専門治療		周産期医療						
	特徴的な診療機能等										
		・腎・糖尿病センター(腎移植、血液浄化を含む)、神経・運動器センター(神経難病)、呼吸器センター、療育センター(重症心身障害児(者))、難病支援(レスパイト入院2床、筋萎縮性側索硬化症(ALS))									
		・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院									
		・専門・認定看護師1名配置									
		・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			373 床	371 床	315.8 人	313.1 人				
	重症心身障害(再掲)			123 床	123 床	121.6 人	121.6 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			50 床	50 床	31.1 人	24.0 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			423 床	421 床	346.9 人	337.1 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度							
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		救急医療	1,169人	323人	283人	1,190人	535人	459人					
	小児救急医療	29人	0人	0人	18人	8人	3人						
	災害医療	• 医療班1チーム確保 • 東日本大震災において医師1名、診療放射線技師1名、看護師4名を派遣											
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	• 吸引研修、摂食研修、結核研修の開催 21年度 4件 → 22年度 4件											
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	腎臓病教室	—	—	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 43回開催		平成22年度延べ	184人参加							
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数							
		千葉県がんセンター		千葉市中央区	0.8km	341床	341床	—床					
		千葉市立青葉病院		千葉市中央区	3.0km	380床	320床	—床					
		千葉社会保険病院		千葉市中央区	0.3km	200床	200床	—床					
		千葉大学医学部附属病院		千葉市中央区	4.1km	835床	790床	—床					
		千葉県こども病院		千葉市緑区	4.6km	203床	203床	—床					
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型				
		対象臨床研究分野				平成21年度	3人		○				
		糖尿病				平成22年度	3人		○				
		神経・筋疾患				治験名			基幹型				
		免疫異常				平成21年度	12課題		○				
		重症心身障害児				平成22年度	13課題		○				
		外科・麻酔科				治験名			協力型				
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		3人	○						
		論文数	49	38		平成22年度	5人		○				
		発表数	239	274		その他	—		○				
経営状況	(単位:円)												
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益		5,594,171,099	6,004,679,457	6,006,801,250	6,069,539,396	5,964,946,316	6,362,293,703	6,408,936,201				
	経常費用		5,870,140,784	6,380,516,010	6,368,382,581	6,531,193,213	6,429,529,959	6,509,757,542	6,552,884,393				
	経常収支		△ 275,969,685	△ 375,836,553	△ 361,581,331	△ 461,653,817	△ 464,583,643	△ 147,463,839	△ 143,948,192				
	経常収支率		95.3%	94.1%	94.3%	92.9%	92.8%	97.7%	97.8%				
	短期借入金残高		164,430,627	444,910,315	538,274,953	569,280,987	234,718,527	181,556,641	81,048,084				
	長期借入金残高		5,290,697,000	6,178,316,290	5,945,516,884	5,653,924,692	5,731,555,346	5,746,610,631	5,580,677,925				
	借入金残高 計		5,455,127,627	6,623,226,605	6,483,791,837	6,223,205,679	5,966,273,873	5,928,167,272	5,661,726,009				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	• 腎疾患に関する高度で先駆的な医療を実施。 • 結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 • 救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 • 22年度の経常収支率は97.8%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目												
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 下総精神医療センター										
	所在地	千葉県千葉市緑区		二次医療圏		千葉医療圏						
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他						
	261 人		14 人	181 人	23 人	43 人						
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経科、外科、リハビリテーション科、歯科									
	7 科											
	紹介率 (平成22年度実績)	44.7%		逆紹介率 (平成22年度実績)	38.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	- 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス2列)、MR I (1.5テスラ) 等										
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、精神科救急入院料1、精神科急性期治療病棟入院料1 等										
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		<input type="radio"/>	重症心身障害						
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー						
	災害拠点病院					神経難病						
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関						
	医療計画における位置付け		4疾病		5事業							
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け							
	がん			救急医療	精神科救急医療等							
	脳卒中			災害医療								
	急性心筋梗塞			へき地医療								
	糖尿病			周産期医療								
				小児医療								
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・精神科救急、医療観察法病棟、薬物依存中毒、老人認知症の治療、結核合併症 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・褥瘡ケア、ICTチームの設置 										
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数						
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度					
	一般病床(感染症・療養含む)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人					
	精神病床			310 床	310 床	301.4 人	297.2 人					
	医療観察法(再掲)			33 床	33 床	33.9 人	32.6 人					
	合 計			310 床	310 床	301.4 人	297.2 人					
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 										

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	180人	74人	66人	523人	373人	77人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	• 薬物乱用対策研修会、嗜癖行動に対する条件反射抑制療法研修会の開催 21年度 1回 → 22年度 2回 ...								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	生活習慣病教室	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	11回開催	平成22年度延べ	317人参加				
	公的近隣の医療機関主な	病院名	所在地	距離	病床数					
		千葉県こども病院	千葉市緑区	0.7km	総数	一般	療養	結核		
		千葉県千葉リハビリテーションセンター	千葉市緑区	0.7km	203床	203床	—床	—床		
		千葉県がんセンター	千葉市中央区	4.5km	242床	242床	—床	—床		
		千葉社会保険病院	千葉市中央区	4.6km	341床	341床	—床	—床		
		—	—	—	200床	—床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		協力型		
		精神疾患			平成22年度	0人		基幹型		
		—			治験名			平成22年度		
		—			平成21年度	1課題		協力型		
		—			平成22年度	6課題		基幹型		
		—			治験名			平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		協力型		
		論文数	1		平成22年度	—課題		基幹型		
		発表数	21		その他			平成22年度		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		2,570,159,366	2,664,249,393	2,593,244,864	2,845,287,559	2,727,567,498	2,756,520,400		
	経常費用		3,235,655,882	3,205,787,094	3,177,602,099	3,188,214,816	2,933,984,275	2,909,401,660		
	経常収支		△ 665,496,516	△ 541,537,701	△ 584,357,235	△ 342,927,257	△ 206,416,777	△ 152,881,260		
	経常収支率		79.4%	83.1%	81.6%	89.2%	93.0%	94.7%		
	短期借入金残高		553,473,139	1,142,716,824	1,805,049,046	2,181,069,609	1,657,551,741	1,673,852,535		
	長期借入金残高		2,986,906,371	2,810,282,359	2,621,888,345	2,403,895,264	3,144,700,751	3,129,879,076		
	借入金残高 計		3,540,379,510	3,952,999,183	4,426,937,391	4,584,964,873	4,802,252,492	4,803,731,611		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	• 医療観察法病棟を含む精神科医療、薬物依存中毒に関する専門的な精神科医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 • 救急患者の受入、生活習慣病教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 • 22年度の経常収支率は95.8%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目												
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 下志津病院										
	所在地	千葉県四街道市		二次医療圏		印旛医療圏						
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他						
	380 人		29 人	223 人	41 人	87 人						
	診療科	内訳	内科、神経内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、消化器内科									
	13 科											
	紹介率 (平成22年度実績)	24.1%		逆紹介率 (平成22年度実績)	12.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	16.9 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列)、M R I (0.5テスラ) 等										
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料2・加算、亜急性期入院医療管理料1、特殊疾患病棟入院料1 等										
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		<input type="radio"/>					
		救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		<input type="radio"/>					
		災害拠点病院			神経難病		<input type="radio"/>					
		へき地医療拠点病院			結 核		<input type="radio"/>					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業							
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け						
		がん	標準的診療		救急医療							
		脳卒中	回復期医療		災害医療							
		急性心筋梗塞			へき地医療							
		糖尿病	専門治療		周産期医療							
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	小児医療										
		一般小児医療										
		・成育医療、重症心身障害者、筋ジストロフィー、神経難病、免疫異常(リウマチ、喘息アレルギー)にかかる専門的医療の実施										
		・既存診療科の特徴的医療「消化器、腎臓、肥満代謝」										
		・在宅移行一時支援事業(レスパイト入院)の実施										
	・B型通園事業											
	・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポートチームの設置											
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数						
	平成21年度		平成22年度	平成21年度	平成22年度							
	一般病床(感染症・療養含む)			434 床	434 床	360.7 人	351.0 人					
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	122.3 人	120.2 人					
	筋ジストロフィー(再掲)			120 床	120 床	106.2 人	105.9 人					
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人					
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人					
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	合 計			434 床	434 床	360.7 人	351.0 人					
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。										

2/2枚目								
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	3,369人	784人	450人	2,384人	726人	
	災害医療	小児救急医療	1,642人	365人	130人	1,190人	321人	
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・四街道3師会合同カンファレンスの開催 21年度 3件 → 22年度 2件						
		集団勉強会	生活習慣病教室	—	—	—	—	
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	28回開催	平成22年度延べ	40人参加		
		病院名	所在地	距離	病床数			
	公的近隣の主な医療機関	東邦大学医療センター佐倉病院	佐倉市	5.7km	総数 451床	一般 451床	療養 —床	
		千葉大学医学部附属病院	千葉市中央区	7.3km	835床	—床	—床	
		千葉市立青葉病院	千葉市中央区	7.5km	380床	—床	45床	
		—	—	—	—床	—床	60床	
		—	—	—	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	基幹型	
		対象臨床研究分野		平成21年度	1人		平成21年度	
		免疫異常		平成22年度	1人		協力型	
		成育医療		自己免疫疾患の治験			○	
		骨・運動器疾患		平成21年度	3課題		基幹型	
		重症心身障害児		平成22年度	7課題		平成22年度	
		感染症		骨疾患の治験			協力型	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	2課題		○	
		論文数	9	平成22年度	1課題		平成21年度	
		発表数	74	その他	—		平成22年度	
							0人	
経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
	経常収益	4,753,302,546	4,881,350,060	5,152,718,115	5,255,662,634	5,423,229,868	5,398,910,103	
	経常費用	4,309,515,830	4,436,860,333	4,665,304,041	4,863,733,872	4,899,176,155	4,931,566,709	
	経常収支	443,786,716	444,489,727	487,414,074	391,928,762	524,053,713	467,343,394	
	経常収支率	110.3%	110.0%	110.4%	108.1%	110.7%	109.5%	
	短期借入金残高	60,000,000	0	0	0	0	0	
	長期借入金残高	2,002,590,000	1,788,470,000	1,585,197,000	1,943,319,000	1,642,803,000	1,349,831,000	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、生活習慣病教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。						

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター						
	所在地	東京都目黒区		二次医療圏	区西南部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	969 人		133 人	629 人	135 人	72 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科					
	25 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	52.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	50.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	14.6 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス8列、シングルヘリカル、マルチスライス64列)、M R I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック、P E T - C T 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、精神病棟入院基本料(15:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、緩和ケア診療加算、精神科身体合併症管理加算、栄養サポートチーム加算、救命救急入院料1・2、救命救急入院料加算5000点・1000点、特定集中治療室管理料1、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1等						
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業◎ ※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	重症心身障害				
	救命救急センター			筋ジストロフィー				
	災害拠点病院			神経難病				
	へき地医療拠点病院			結 核				
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業				
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
		がん	専門診療、標準的診療	救急医療	救命救急センター、救急告示、二次救急医療体制			
		脳卒中	急性期医療	災害医療	地域災害拠点病院、救護、応援派遣			
		急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療				
		糖尿病		周産期医療	一般周産期医療、連携・協力病院			
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		・通院治療センター、健診センター、内視鏡センター、臨床研究センター						
		・禁煙外来、治験外来、助産師外来、ロービジョン外来、緩和ケア、セカンドオピニオン						
		・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院						
		・専門・認定看護師13名配置						
病床数・患者数	合 計		780 床	780 床	701.3 人	684.7 人		
	備 考		・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度					
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	25,814人	5,804人	6,598人	22,790人	4,920人	6,332人			
	小児救急医療	5,187人	457人	111人	3,980人	319人	104人				
	災害医療	• DMAT2チーム、東京DMAT3チーム、医療班1チーム確保 • 新潟県中越地震(2チーム)及び東日本大震災において医療班を派遣(9チーム)									
地域医療への貢献	向け療の従事者	• 地域医療カンファレンスの開催件数 21年度 11件 → 22年度 10件 • 地域連携クリティカルパスなどの実施(大腿骨頸部骨折、脳卒中(HSN連携パス、区西南部脳卒中地域医療連携パス)、がん治療連携パス(肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん、前立腺がん)) 21年度 38件 → 22年度 57件									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	肝臓病教室					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		151回開催	平成22年度延べ	678人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数					
		KKR東京共済病院		目黒区	3.8km	380床	341床	39床			
		KKR総合病院三宿病院		目黒区	2.8km	253床	253床	—床			
		東邦大学医療センター大橋病院		目黒区	3.4km	468床	468床	—床			
		都立広尾病院		渋谷区	5.5km	482床	452床	—床			
		日本赤十字社医療センター		渋谷区	5.7km	708床	708床	30床			
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	基幹型			
		対象臨床研究分野				平成21年度	平成21年度	○			
		感覚器【グループリーダー】				4人	協力型				
		成育医療				平成22年度	○				
		経営管理				5人	基幹型				
		がん(その他)					平成22年度	協力型			
		血液疾患						○			
		平成21年度	平成22年度	治験名		循環器疾患の治験					
		論文数	107	109		平成21年度	1課題	○			
		発表数	332	465		平成22年度	8課題	○			
		その他		がん疾患の治験			臨床研修医(6月1日現在)				
		平成21年度		平成22年度		5課題	平成21年度	56人			
		平成22年度		平成21年度		7課題	平成22年度	56人			
		その他		専修医制度(6月1日現在)		平成21年度		72人			
		治験拠点医療機関		平成22年度		平成22年度	81人				
		レジデント(6月1日現在)		平成21年度		平成21年度	21人				
		その他		平成22年度		平成22年度	19人				
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度			
	経常収益		15,945,525,831	16,349,429,871	16,583,948,700	17,808,654,568	18,508,174,672	20,063,015,029			
	経常費用		15,838,171,380	16,589,485,814	17,037,341,499	17,714,306,197	18,375,392,715	19,531,234,636			
	経常収支		107,354,451	△ 240,055,943	△ 453,392,799	94,348,371	132,781,957	531,780,393			
	経常収支率		100.7%	98.6%	97.3%	100.5%	100.7%	102.7%			
	短期借入金残高		2,521,713,096	3,677,218,832	4,389,926,285	5,490,897,137	1,090,000,000	669,992,560			
	長期借入金残高		28,650,699,066	26,816,149,436	24,726,136,724	22,706,079,869	26,337,265,529	25,957,488,791			
	借入金残高 計		31,172,412,162	30,493,368,268	29,116,063,009	28,196,977,006	27,427,265,529	26,627,481,351			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	• 救命救急センターの運営、地域災害拠点病院、地域医療支援病院、がん診療病院(東京都)に指定されるなど、地域の中心となる機能。 • 19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題。									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 災害医療センター						
	所在地	東京都立川市		二次医療圏	北多摩西部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	664 人		101 人	432 人	77 人	54 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科					
	24 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	73.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	44.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	15.6 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 64 列、マルチスライス 16 列)、MRI (1.5 テスラ、0.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (20 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、救命救急入院料 2・3、救命救急入院料加算 1000 点、特定集中治療室管理料 1、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児入院医療管理料 4、亜急性期入院医療管理料 1 等						
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害			
	救命救急センター		※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー			
	災害拠点病院		小児医療拠点病院		神経難病			
	へき地医療拠点病院		地域医療支援病院		医療観察法指定入院医療機関			
	エイズ拠点病院		エイズ拠点病院		結 核			
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん	専門診療		救急医療	救命救急センター、救急告示、二次救急医療体制		
		脳卒中	急性期医療		災害医療	基幹災害拠点病院、地域災害拠点病院		
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療			
		糖尿病			周産期医療			
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		・ハートライン（循環器疾患）ニューロライン（脳疾患）設置による2次救急医療の強化						
		・ものわすれ外来、不整脈外来、女性総合外来、通院治療センター、脳ドック						
		・専門・認定看護師 5名配置						
		・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			455 床	455 床	401.5 人	414.0 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			455 床	455 床	401.5 人	414.0 人	
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	12,278人	4,570人	5,143人	10,449人	4,206人	4,646人		
	災害医療	小児救急医療	962人	503人	142人	407人	60人	69人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・厚生労働省DMAT事務局を設置し全国5200名DMAT隊の指揮コントロール　・DMAT隊員109名確保								
		・新潟県中越地震（3チーム）及び東日本大震災において医療班を派遣（延べ104名）								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	24回開催	平成22年度延べ	155人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		KKR立川病院	立川市	1.9km	500床	431床	—床	6床		
		東京都立東大和療育センター	東大和市	3.3km	128床	128床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人		○		
		神経・筋疾患			平成22年度	1人		協力型		
		外科・麻酔科			治験名			基幹型		
		血液疾患			平成21年度	1課題		協力型		
		精神疾患			平成22年度	2課題	臨床研修医（6月1日現在）	平成21年度		
		循環器			治験名			31人		
		平成21年度	平成22年度		医療機器の治験	平成22年度				
		論文数	92		平成21年度	2課題		7人		
		発表数	194		平成22年度	1課題		平成22年度		
					その他	—	レジデント（6月1日現在）	5人		
							平成22年度			
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	11,591,205,550	11,297,062,689	10,317,974,241	11,375,340,267	12,174,834,508	12,705,567,721	13,843,506,619		
	経常費用	11,148,215,538	11,138,685,323	10,748,630,078	11,513,932,820	12,076,941,778	12,820,999,950	13,381,981,921		
	経常収支	442,990,012	158,377,366	△430,655,837	△138,592,553	97,892,730	△115,432,229	461,524,698		
	経常収支率	104.0%	101.4%	96.0%	98.8%	100.8%	99.1%	103.4%		
	短期借入金残高	788,665,000	1,693,139,318	3,114,222,204	3,871,051,805	852,272,808	993,651,870	471,372,543		
	長期借入金残高	21,000,700,358	19,830,821,976	18,410,612,511	17,032,486,086	19,342,279,507	18,725,327,052	18,643,853,054		
	借入金残高計	21,789,365,358	21,523,961,294	21,524,834,715	20,903,537,891	20,194,552,315	19,718,978,922	19,115,225,597		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・厚生労働省DMAT事務局を設置し、全国のDMAT隊を指揮。 ・救命救急センターの運営、基幹・地域災害拠点病院、地域医療支援病院、がん診療病院（東京都）に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・22年度の経常収支率は103.4%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東京病院						
	所在地	東京都清瀬市		二次医療圏	北多摩北部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	451 人		52 人	272 人	70 人	57 人		
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、外科、整形外科、呼吸器外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科					
	16 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	65.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	55.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	22.8 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (13:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特定集中治療室管理料 1、亜急性期入院医療管理料 1、緩和ケア病棟入院料 等						
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ◎		重症心身障害			
	救命救急センター		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロトコル拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー			
	災害拠点病院 ○				神経難病 ○			
	へき地医療拠点病院		医療観察法指定入院医療機関 ○		結 核 ○			
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療			
		脳卒中	回復期医療		災害医療	地域災害拠点病院		
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療			
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		・間質性肺炎外来、非結核性抗酸菌症外来、いびき・COPD 外来、アスペスト外来、喀血外来、セカンドオピニオン (肺がん) 外来、感染症外来、禁煙外来、糖尿病外来、ものわすれ外来、高次脳機能障害外来、肝胆膵外科外来、地域リハビリ相談外来、アレルギー科(喘息)外来、緩和ケア外来						
		・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師 4 名配置						
		・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			460 床	460 床	357.5 人	363.9 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			100 床	100 床	88.0 人	81.8 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			560 床	560 床	445.4 人	445.7 人	
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	1,614人	863人	656人	2,008人	965人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携医交流会等（症例検討会、講演会等）、結核研修セミナーの開催 21年度 9件 → 22年度 7件 ・地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中） 21年度 27件 → 22年度 47件 							
		集団勉強会	糖尿病教室	結核オリエンテーション	—	—	—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 22回開催		平成22年度延べ 230人参加				
		病院名	所在地	距離	病床数				
	公的近隣の主な医療機関	(財)結核予防会復十字病院	清瀬市	0.7km	339床	238床	41床		
		(財)東京都保健医療公社多摩北部医療センター	東村山市	1.2km	344床	302床	—床		
		公立昭和病院	小平市	3.9km	518床	518床	—床		
		国立精神・神経医療研究センター	小平市	4.4km	923床	250床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型	
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人		平成21年度	
		呼吸器疾患			平成22年度	2人		協力型	
		結核			治験名		臨床研修指定病院	基幹型	
		神経・筋疾患			平成21年度	7課題		平成22年度	
		がん（呼吸器）			平成22年度	5課題		協力型	
		肝疾患			治験名		臨床研修医（6月1日現在）	平成21年度	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題		0人	
		論文数	23		平成22年度	3課題		平成22年度	
		発表数	175		その他		専修医制度（6月1日現在）	7人	
			163		—			平成22年度	
経営状況	(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
	経常収益		6,800,453,664	7,035,190,834	6,965,725,719	7,359,030,039	7,277,317,641	7,449,492,638	
	経常費用		7,188,807,132	7,295,387,392	7,328,932,439	7,655,078,997	7,678,522,769	7,781,611,877	
	経常収支		△ 388,353,468	△ 260,196,558	△ 363,206,720	△ 296,048,958	△ 401,205,128	△ 332,119,239	
	経常収支率		94.6%	96.4%	95.0%	96.1%	94.8%	95.7%	
	短期借入金残高		918,273,229	1,207,595,146	1,610,228,000	2,397,382,000	996,529,950	1,016,334,633	
	長期借入金残高		25,064,776,007	24,177,161,732	23,168,802,461	22,014,542,124	23,162,514,511	22,833,228,666	
	借入金残高 計		25,983,049,236	25,384,756,878	24,779,030,461	24,411,924,124	24,159,044,461	23,849,563,299	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域災害拠点病院に指定。結核医療、神経難病に対する医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は94.5%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金が課題。 							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 村山医療センター						
	所在地	東京都武藏村山市		二次医療圏	北多摩西部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	282 人		24 人	156 人	65 人	37 人		
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、リウマチ科、外科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科					
	12 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	29.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	27.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	38.3 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス2列)、M R I (1.5テスラ) 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、回復期リハビリテーション病棟入院料1、重症患者回復病棟加算、休日リハビリテーション提供体制加算、リハビリテーション充実加算、亜急性期入院医療管理料1、リハビリテーション提供体制加算 等						
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害			
		救命救急センター		※②は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				
		災害拠点病院		筋ジストロフィー				
		へき地医療拠点病院		神経難病				
		エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療			
		脳卒中	回復期医療		災害医療			
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療			
	特徴的な診療機能等							
		・スポーツ外来、リウマチ外来、骨粗しょう症外来、側弯外来、装具外来						
		・脊髄損傷専門病棟、回復期リハビリテーション病棟						
		・褥瘡院内認定看護師 17名、脊髄損傷院内認定看護師 5名						
		・専門・認定看護師2名配置						
病床数・患者数	・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置							
	病床種別			病床数		患者数		
	平成21年度		平成22年度	平成21年度 平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			303 床	303 床	240.8 人 235.9 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人 一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人 一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人 一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人 一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人 一 人		
	合 計			303 床	303 床	240.8 人 235.9 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		救急医療	626人	112人	170人	329人	89人	95人				
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人				
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	• 地域リハビリテーション支援講座、骨運動器疾患研修会の開催 21年度 3件 → 22年度 3件 • 地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中） 21年度 32件 → 22年度 55件										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	脂質異常症教室	脳卒中リハビリ支援講座など						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 28回開催		平成22年度延べ 213人参加							
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数						
		東京都立東大和療育センター		東大和市	3.6km	128床	128床	一床				
		KKR立川病院		立川市	8.0km	500床	431床	一床				
		-		-	-	一床	一床	一床				
		-		-	-	一床	一床	一床				
		-		-	-	一床	一床	一床				
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数	医師臨床研修	基幹型				
		対象臨床研究分野				平成21年度 2人		平成21年度				
		骨・運動器疾患【グループリーダー】				平成22年度 2人		協力型				
		経営管理				自己免疫疾患の治験		基幹型				
		免疫異常				平成21年度 4課題		平成22年度				
		神経・筋疾患				平成22年度 3課題		協力型				
		肝疾患				骨疾患の治験		臨床研修医(6月1日現在)				
		平成21年度	平成22年度	平成21年度 4課題		平成21年度 0人	平成22年度 0人					
		論文数	29	30		平成22年度 3課題	専修医制度(6月1日現在)					
		発表数	99	102		その他	平成21年度 0人	平成22年度 0人				
経営状況	(単位:円)											
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度				
	経常収益		3,607,508,614	3,514,354,184	3,482,450,206	3,627,044,714	3,567,237,766	3,715,004,597				
	経常費用		3,956,262,632	3,982,625,810	3,961,138,547	3,858,139,520	3,794,593,068	3,803,013,703				
	経常収支		△ 348,754,018	△ 468,271,626	△ 478,688,341	△ 231,094,806	△ 227,355,302	△ 88,009,106				
	経常収支率		91.2%	88.2%	87.9%	94.0%	94.0%	97.7%				
	短期借入金残高		311,575,819	558,562,570	893,415,434	1,015,065,011	297,615,197	280,848,147				
	長期借入金残高		3,614,752,300	3,380,803,800	3,163,165,089	2,941,337,625	3,776,085,238	3,787,814,914				
	借入金残高 計		3,926,328,119	3,939,366,370	4,056,580,523	3,956,402,636	4,073,700,435	4,068,663,061				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	• 骨・運動器疾患に関する専門的な医療の実施。地域における唯一の公的病院。 • 救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 • 22年度の経常収支率は100.0%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター						
	所在地	神奈川県横浜市戸塚区		二次医療圏	横浜西部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	656 人		96 人	433 人	65 人	62 人		
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、救急科					
	28 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	75.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	39.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	13.9 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、精神病棟入院基本料 (13 : 1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (50 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、精神科身体合併症管理加算、救命救急入院料 1・2、救命救急入院料加算 50000 点・10000 点、特定集中治療室管理料 1・小児加算、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、新生児特定集中治療室管理料 1、新生児治療回復室入院医療管理料、小児入院医療管理料 2 等						
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター ○ 小児医療拠点病院 ○ 地域医療支援病院 ○ エイズ拠点病院 ○	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害			
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー			
	災害拠点病院				神経難病			
	へき地医療拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		結 核			
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療	救命救急センター、二次救急医療体制		
		脳卒中			災害医療	地域災害拠点病院		
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター、連携・中核病院		
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		小児医療拠点病院、小児救急医療支援事業						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
	平成21年度		平成22年度	平成21年度	平成22年度			
	一般病床(感染症・療養含む)			432 床	470 床	352.1 人	393.9 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			49 床	40 床	36.3 人	36.4 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			481 床	510 床	388.4 人	430.3 人	
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		救急医療	13,036人	4,498人	4,748人	11,942人	3,982人	4,562人					
	災害医療	小児救急医療	3,213人	948人	786人	3,080人	739人	742人					
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム、YMAT12名を確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(8チーム) 											
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	-							
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		240回開催	平成22年度延べ		1299人参加					
	公的近隣の医療機関主な	病院名		所在地	距離	病床数							
		KKR横浜栄共済病院		横浜市栄区	5.2km	430床	430床	-床					
		済生会横浜市南部病院		横浜市港南区	9.0km	500床	500床	-床					
		藤沢市民病院		藤沢市	3.6km	536床	536床	-床					
		-		-	-	-床	-床	-床					
		-		-	-	-床	-床	-床					
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型				
		対象臨床研究分野				平成21年度	2人		○				
		循環器				平成22年度	2人		○				
		脳卒中				治験名			基幹型				
		肝疾患				平成21年度	6課題		○				
		糖尿病				平成22年度	2課題		○				
		結核				治験名			協力型				
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		9人	○						
		論文数	21	22		平成22年度	14人		○				
		発表数	206	201		その他	-		○				
経営状況	(単位:円)												
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度					
	経常収益		7,577,453,678	7,691,016,071	7,739,397,486	8,870,603,188	9,282,139,087	9,640,177,398					
	経常費用		7,540,489,838	7,723,249,889	7,687,518,710	8,462,155,121	8,718,206,688	9,357,058,682					
	経常収支		36,963,840	△32,233,818	51,878,776	408,448,067	563,932,399	283,118,716					
	経常収支率		100.5%	99.6%	100.7%	104.8%	106.5%	103.0%					
	短期借入金残高		44,285,000	0	0	0	0	0					
	長期借入金残高		2,809,487,000	2,500,737,000	2,371,288,050	2,251,697,745	2,909,486,816	10,860,836,046					
	借入金残高計		2,853,772,000	2,500,737,000	2,371,288,050	2,251,697,745	2,909,486,816	12,164,728,661					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急センターの運営、地域災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、小児医療拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 久里浜アルコール症センター						
	所在地	神奈川県横須賀市		二次医療圏	横須賀・三浦医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	260 人		17 人	178 人	30 人	35 人		
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、消化器科、リハビリテーション科、放射線科、歯科					
	8 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	46.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	68.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	31.4 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列)、MR I (1.5テスラ)、ガンマカメラ 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、精神病棟入院基本料(13:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、精神科身体合併症管理加算 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害			
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				
		災害拠点病院	地域医療支援病院	筋ジストロフィー				
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	神経難病				
				医療観察法指定入院医療機関 ○				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療	精神科救急医療等		
		脳卒中			災害医療			
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療			
	特徴的な診療機能等							
		<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール依存症治療、認知症センター、思春期・青年期外来、ネット依存症外来 ・専門・認定看護師1名配置 ・褥瘡ケア、ICTチームの設置 						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			45 床	45 床	42.6 人	37.8 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			246 床	246 床	230.6 人	218.3 人	
	医療観察法(再掲)			50 床	50 床	51.2 人	46.7 人	
	合 計			291 床	291 床	273.2 人	256.0 人	
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	78人	9人	39人	67人	13人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール依存症臨床医等研修の開催 								
		集団勉強会	糖尿病教室	肝臓病栄養教室	栄養教室	-				
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		74回開催	平成22年度延べ	697人参加			
		病院名	所在地	距離	病床数					
	公的近隣の医療機関	市立うわまち病院	横須賀市	7.5km	417床	417床	-床			
		横須賀市立市民病院	横須賀市	7.5km	482床	482床	-床			
		KKR横須賀共済病院	横須賀市	7.5km	735床	735床	-床			
		-	-	-	-床	-床	-床			
		-	-	-	-床	-床	-床			
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		精神疾患【グループリーダー】			平成22年度	0人		協力型○		
		がん(消化器)			精神疾患の治験			基幹型		
		骨・運動器疾患			平成21年度	1課題		平成22年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	3課題		協力型○		
		循環器			治験名	-		臨床研修医(6月1日現在)		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題		平成21年度		
		論文数	23		平成22年度	3課題		平成22年度		
		発表数	50		その他	-		専修医制度(6月1日現在)		
経営状況		(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	2,162,559,040	2,075,805,344	2,252,614,771	2,519,142,013	2,925,995,916	3,071,515,403		
		経常費用	2,599,403,155	2,694,392,765	2,796,416,311	2,840,463,566	3,064,815,117	3,033,241,788		
		経常収支	△436,844,115	△618,587,421	△543,801,540	△321,321,553	△138,819,201	38,273,615		
		経常収支率	83.2%	77.0%	80.6%	88.7%	95.5%	101.3%		
		短期借入金残高	550,614,147	1,009,567,466	1,598,229,665	1,928,011,329	1,399,155,755	1,262,938,487		
		長期借入金残高	2,502,370,500	2,400,169,295	2,214,691,848	2,037,336,788	2,660,898,001	2,641,264,246		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、アルコール依存症に関する専門的な医療を実施し、地域におけるセーフティネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。短期借入金の返済が課題。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 箱根病院									
	所在地	神奈川県小田原市		二次医療圏		県西医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	156 人		13 人	75 人	20 人	48 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科、歯科								
	6 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	33.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	45.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		115.8 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (コンベンショナル)、MR I (0.3テスラ) 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、特殊疾患病棟入院料1 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害					
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー	○				
	災害拠点病院	地域医療支援病院				神経難病	○				
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院				医療観察法指定入院医療機関					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療						
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等										
		• 筋ジストロフィー外来、神経筋電気診断外来、股関節・小児整形外来 • 神経難病患者を対象とするレスパイト入院、短期入所の実施 • 重症難病患者入院施設確保事業協力病院 • 専門・認定看護師1名配置 • NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			168 床	168 床	163.2 人	162.3 人				
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			80 床	80 床	79.3 人	79.8 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			168 床	168 床	163.2 人	162.3 人				
	備 考	• 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	72人	14人	38人	33人	15人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医療の従事者組	・看護課による看護ケア公開講座の開催 21年度 4件 → 22年度 4件								
		集団勉強会	高血圧教室	—	—	—	—			
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	6回開催	平成22年度延べ	19人参加				
		病院名	所在地	距離	病床数					
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	小田原市立病院	小田原市	6.0km	総数	一般	療養			
		—	—	—	417床	417床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		骨・運動器疾患			治験名			基幹型		
		—			平成21年度	—課題		平成22年度		
		—			平成22年度	—課題		協力型		
		—			治験名			臨床研修医(6月1日現在)		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		平成21年度		
		論文数	6		平成22年度	—課題		平成22年度		
		発表数	5		その他	—		0人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		1,853,238,888	1,829,314,264	1,839,854,635	1,884,710,931	1,894,741,532	1,952,047,804		
	経常費用		1,867,490,166	1,832,768,410	1,793,475,979	1,829,559,675	1,784,742,962	1,810,031,920		
	経常収支		△ 14,251,278	△ 3,454,146	46,378,656	55,151,256	109,998,570	142,015,884		
	経常収支率		99.2%	99.8%	102.6%	103.0%	106.2%	107.8%		
	短期借入金残高		64,000,000	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		1,425,869,000	1,311,049,350	1,212,281,136	1,106,425,317	993,912,229	866,168,641		
	借入金残高 計		1,489,869,000	1,311,049,350	1,212,281,136	1,106,425,317	993,912,229	866,168,641		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、高血圧教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 相模原病院									
	所在地	神奈川県相模原市南区		二次医療圏		相模原医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	514 人		83 人	306 人	79 人	46 人					
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科								
	22 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	54.9%		逆紹介率 (平成22年度実績)	63.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))		12.1 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、シングルヘリカル)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (25:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算、ハイケアユニット入院医療管理料、小児入院医療管理料4 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害						
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				筋ジストロフィー				
	災害拠点病院	地域医療支援病院	○	神経難病							
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関	結 核						
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	二次救急医療体制					
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		一般小児医療									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			458 床	458 床	367.1 人	356.0 人				
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			458 床	458 床	367.1 人	356.0 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	7,277人	1,799人	2,238人	7,298人	2,043人	2,565人		
	災害医療	小児救急医療	1,588人	268人	197人	1,298人	273人	170人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 								
		集団勉強会	高血圧教室	母親教室	離乳食・調乳教室			—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		131回開催	平成22年度延べ		818人参加		
		病院名	所在地	距離	病床数					
公的近隣の主な医療機関	北里大学病院	相模原市	3.0km	1033床	1033床	—床	—床	—床		
	JA神奈川県厚生連相模原協同病院	相模原市	13.0km	437床	437床	—床	—床	—床		
	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
	—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	4人		○		
		免疫異常【グループリーダー】			平成22年度	4人		○		
		骨・運動器疾患			治験名			基幹型		
		成育医療			平成21年度	16課題		○		
		呼吸器疾患			平成22年度	13課題		○		
		神経・筋疾患			治験名			協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	自己免疫疾患の治験		○		
		論文数	58		平成21年度	18課題		○		
		発表数	314		平成22年度	20課題		○		
		その他	—		その他			○		
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	8,317,681,817	8,733,403,868	9,031,616,466	9,305,432,001	8,961,450,031	9,195,611,283	9,639,959,554		
	経常費用	8,223,293,075	8,522,133,750	8,657,765,303	8,694,244,008	8,832,265,433	9,093,981,416	9,260,714,850		
	経常収支	94,388,742	211,270,118	373,851,163	611,187,993	129,184,598	101,629,867	379,244,704		
	経常収支率	101.1%	102.5%	104.3%	107.0%	101.5%	101.1%	104.1%		
	短期借入金残高	800,000,000	650,000,000	450,000,000	250,000,000	0	0	0		
	長期借入金残高	4,511,319,000	4,153,728,300	4,162,689,548	4,001,087,069	6,842,071,615	6,466,445,331	6,058,604,889		
	借入金残高計	5,311,319,000	4,803,728,300	4,612,689,548	4,251,087,069	6,842,071,615	6,466,445,331	6,058,604,889		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心的な機能を果たすとともに、免疫異常(リウマチ、アレルギー)に関する高度専門的な医療を実施。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 神奈川病院						
	所在地	神奈川県秦野市		二次医療圏		湘南西部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	283 人		21 人	172 人	30 人	60 人		
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科					
	19 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	68.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	46.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	18.8 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (100:1)、急性期看護補助体制加算 1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料 4、亜急性期入院医療管理料 1 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	<input type="radio"/>		
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	筋ジストロフィー	<input type="radio"/>		
	災害拠点病院	地域医療支援病院			神経難病	<input type="radio"/>		
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院			結 核	<input type="radio"/>		
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業				
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
		がん		救急医療	病院群輪番制等			
		脳卒中	急性期医療、回復期医療	災害医療				
		急性心筋梗塞		へき地医療				
		糖尿病		周産期医療				
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		・結核・抗酸菌外来、小児神経外来、てんかん外来、成育心身医療科 ・専門・認定看護師 2名配置 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置						
病床数・患者数	病床種別			病床数				
				平成21年度	平成22年度	平成21年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			260 床	280 床	208.5 人		
	重症心身障害(再掲)			80 床	100 床	85.0 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人		
	結核病床			50 床	50 床	36.9 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人		
	合 計			310 床	330 床	245.4 人		
	備 考							
	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成21年度に一般病床を48床集約した。							

2/2枚目								
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度		
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		救急医療	2,226人	681人	911人	1,835人	1,252人	924人
	小児救急医療	628人	56人	58人	464人	50人	73人	
災害医療	・医療班1チーム確保							
	・東日本大震災において医療班を派遣(2チーム)							
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・症例検討会 21年度 1件 → 22年度 2件						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	食育教室(結核病棟)			—
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	19回開催	平成22年度延べ	100人参加		
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数			
		秦野赤十字病院	秦野市	4.5km	320床	320床	—床	—床
		東海大学医学部附属病院	伊勢原市	10.5km	804床	804床	—床	—床
		JJA神奈川県厚生連伊勢原協同病院	伊勢原市	11.0km	413床	413床	—床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床
ネットワークを 活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野			平成21年度 0人		平成21年度	協力型 ○
		がん(その他)			平成22年度 0人		平成22年度	基幹型
		循環器			治験名 —		平成21年度	協力型 ○
		成育医療			平成21年度 —課題		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 1人
		エイズ			平成22年度 —課題		平成22年度	1人
		骨・運動器疾患			治験名 —		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 0人
		平成21年度 平成22年度			平成21年度 —課題		平成22年度	0人
		論文数	0 0		平成22年度 —課題		レジデント(6月1日現在)	平成21年度 0人
		発表数	7 3		その他 —		平成22年度	0人
経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	3,306,901,434	3,502,022,708	3,640,078,732	3,890,995,807	3,709,574,305	3,455,449,989	3,808,483,253
	経常費用	3,583,936,082	3,674,854,453	3,706,285,624	3,828,697,342	3,871,974,602	3,720,039,732	3,835,123,084
	経常収支	△ 277,034,648	△ 172,831,745	△ 66,206,892	62,298,465	△ 162,400,297	△ 264,589,743	△ 26,639,831
	経常収支率	92.3%	95.3%	98.2%	101.6%	95.8%	92.9%	99.3%
	短期借入金残高	216,400,003	592,916,132	471,411,974	487,274,596	121,058,901	287,842,770	215,855,897
	長期借入金残高	2,736,913,000	2,538,507,545	2,517,504,797	2,349,266,944	2,761,390,096	2,732,298,736	2,696,133,656
	借入金残高 計	2,953,313,003	3,131,423,677	2,988,916,771	2,836,541,540	2,882,448,997	3,020,141,506	2,911,989,553
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域医療支援病院に指定され、地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・22年度の経常収支率は99.3%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。						

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 西新潟中央病院					
	所在地	新潟県新潟市西区		二次医療圏	新潟医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	361 人		30 人	219 人	46 人	66 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、神経小児科				
	13 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	71.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	59.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	32.7 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 16 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等					
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (7:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (100:1)、急性期看護補助体制加算 2、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算、小児入院医療管理料 4・加算、亜急性期入院医療管理料 1 等					
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	○	
	救命救急センター						
	災害拠点病院		小児医療拠点病院		筋ジストロフィー		
	へき地医療拠点病院		地域医療支援病院		神経難病	○	
	エイズ拠点病院		エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関		
	4疾病		5事業				
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
医療計画における位置付け	がん	専門診療、標準的診療、療養支援		救急医療	救命後医療、病院群輪番制等、二次救急医療体制		
	脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療	応援派遣		
	急性心筋梗塞			へき地医療			
	糖尿病	初期・定期治療、専門治療、急性増悪時治療		周産期医療	療養・養育支援		
				小児医療	小児専門医療		
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅呼吸療法外来、睡眠時無呼吸外来、禁煙外来、びまん性肺疾患外来、ふるえ外来、もの忘れ外来、 神経難病相談外来、難病リハビリ外来、ペインクリニック外 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師 2名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 					
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数	
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)			370 床	370 床	345.2 人	347.1 人
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	121.1 人	120.7 人
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	結核病床			50 床	50 床	23.0 人	19.4 人
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	合 计			420 床	420 床	368.3 人	366.5 人
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 					

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	1,018人	305人	463人	1,004人	510人	474人		
	災害医療	小児救急医療	114人	44人	45人	126人	71人	51人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震(5チーム)及び東日本大震災において医療班を派遣(5チーム) 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	心臓病教室	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		38回開催	平成22年度延べ		113人参加		
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		新潟大学医歯学総合病院	新潟市	4.5km	825床	761床	—床	64床		
		新潟県立がんセンター新潟病院	新潟市	3.3km	500床	500床	—床	—床		
		新潟市民病院	新潟市	8.0km	660床	660床	—床	—床		
		JA新潟県厚生連新潟医療センター	新潟市	3.0km	404床	297床	107床	—床		
		済生会新潟第二病院	新潟市	3.0km	427床	427床	—床	—床		
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度 2人		協力型	○		
		神経・筋疾患			平成22年度 2人		基幹型			
		呼吸器疾患			てんかんの治験		平成22年度	協力型		
		がん(呼吸器)			平成21年度 9課題		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		骨・運動器疾患			平成22年度 8課題		平成22年度	0人		
		成育医療			ALSの治験		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度 1課題		平成22年度	0人		
		論文数	28	30	平成22年度 2課題	レジデント(6月1日現在)	平成21年度 0人			
		発表数	102	108	その他 —	平成22年度	0人			
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益	4,495,834,551	4,389,680,510	4,494,033,090	4,630,198,957	5,002,962,776	5,180,447,636	5,363,896,701		
	経常費用	4,702,325,983	4,718,940,239	4,579,213,925	4,569,680,022	4,809,789,497	4,867,825,503	4,864,767,891		
	経常収支	△ 206,491,432	△ 329,259,729	△ 85,180,835	60,518,935	193,173,279	312,622,133	499,128,810		
	経常収支率	95.6%	93.0%	98.1%	101.3%	104.0%	106.4%	110.3%		
	短期借入金残高	756,339,563	1,184,831,527	1,490,389,045	1,647,187,248	56,650,470	0	0		
	長期借入金残高	7,653,547,685	7,122,551,885	6,678,612,941	6,173,623,570	7,094,602,972	6,747,327,221	6,076,910,583		
	借入金残高計	8,409,887,248	8,307,383,412	8,169,001,986	7,820,810,818	7,151,253,442	6,747,327,221	6,076,910,583		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 新潟病院						
	所在地	新潟県柏崎市		二次医療圏	中越医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	341 人		17 人	201 人	43 人	80 人		
	診療科	内訳	内科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科					
	9 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	11.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	8.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	27.9 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス)、MR I (1.0テスラ)、ガンマカメラ 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ○ ※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	重症心身障害 ○ 筋ジストロフィー ○ 神経難病 ○	○ ○ ○		
		救命救急センター	小児医療拠点病院					
		災害拠点病院	地域医療支援病院					
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院					
		医療観察法指定入院医療機関		結 核 ○				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
		がん	標準的診療、療養支援	救急医療	救急告示、救命後、病院群輪番制等、二次救急医療体制			
		脳卒中	急性期医療、回復期医療、維持期医療	災害医療	応援派遣			
		急性心筋梗塞	回復期医療、再発予防	へき地医療	へき地診療の支援			
		糖尿病	初期・定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療	療養・養育支援			
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		一般小児医療、小児専門医療						
		<ul style="list-style-type: none"> ・小児心身症外来、リウマチ・遺伝外来、睡眠時無呼吸外来、小児肥満教室 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			335 床	335 床	289.4 人	303.7 人	
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	80.9 人	80.9 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			105 床	105 床	102.3 人	106.2 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			335 床	335 床	289.4 人	303.7 人	
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	3,484人	329人	123人	3,202人	494人	182人		
	災害医療	小児救急医療	2,833人	202人	23人	2,506人	276人	41人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震において医療班を派遣(1チーム) 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	小児肥満教室	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	2回開催	平成22年度延べ	24人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		JA新潟県厚生連刈羽郡総合病院	柏崎市	5.0km	総数	一般	療養	結核		
		—	—	—	420床	420床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		糖尿病			治験名			基幹型		
		筋ジストロフィー			平成21年度	3課題		平成22年度		
		経営管理			平成22年度	5課題		協力型		
		重症心身障害児			治験名	精神疾患の治験		臨床研修医(6月1日現在)		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	3課題	平成21年度	0人		
		論文数	23	18	平成22年度	5課題	平成22年度	0人		
		発表数	84	64	その他	—	専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人	
						レジデント(6月1日現在)	平成22年度	0人		
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	3,303,931,419	3,399,553,802	3,489,084,530	3,778,492,339	3,866,893,381	3,920,370,325	4,202,873,707		
	経常費用	3,191,838,768	3,337,489,575	3,404,882,241	3,697,903,484	3,720,002,679	3,876,027,700	4,088,788,135		
	経常収支	112,092,651	62,064,227	84,202,289	80,588,855	146,890,702	44,342,625	114,085,572		
	経常収支率	103.5%	101.9%	102.5%	102.2%	103.9%	101.1%	102.8%		
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高	3,360,970,600	3,228,346,834	3,026,865,386	2,917,446,122	2,731,143,779	2,596,034,072	2,426,653,847		
	借入金残高計	3,360,970,600	3,228,346,834	3,026,865,386	2,917,446,122	2,731,143,779	2,596,034,072	2,426,653,847		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能を担う。 救急患者の受入、小児肥満教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 さいがた病院									
	所在地	新潟県上越市		二次医療圏		上越医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	257 人		11 人	169 人	38 人	39 人					
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、消化器科、小児科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科								
	9 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	34.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	58.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	75.6 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス2列)、M R I (1.5テスラ)、ガンマカメラ 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算 等									
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		<input type="radio"/>	重症心身障害					
	救命救急センター		災害拠点病院		<input type="radio"/>	筋ジストロフィー					
	災害拠点病院		地域医療支援病院		<input type="radio"/>	神経難病					
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関					
					<input type="radio"/>	結 核					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	精神科救急医療等					
		脳卒中	回復期医療		災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療	療養・養育支援					
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・脳ドック、頭痛外来、慢性疲労外来、睡眠時無呼吸外来、思春期外来、物忘れ外来、アルコール外来									
		・重症難病患者入院施設確保事業協力病院									
		・専門・認定看護師1名配置									
		・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			160 床	160 床	142.2 人	144.0 人				
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	79.9 人	80.1 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			129 床	129 床	119.2 人	115.6 人				
	医療観察法(再掲)			33 床	33 床	33.8 人	31.5 人				
	合 計			289 床	289 床	261.4 人	259.5 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	232人	93人	105人	239人	61人	73人		
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
災害医療	・医療班1チーム確保									
	・東日本大震災において、新潟県の要請により、看護師1名・心理療法士1名を派遣									
地域医療への貢献	向け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> 訪問相談従事者研修会、包括的暴力防止プログラム研修など開催 21年度 12件 → 22年度 15件 地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中） 21年度 5件 → 22年度 4件 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	栄養教室	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	51回開催	平成22年度延べ	390人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		新潟労災病院	上越市	6.9km	総数	一般	療養	結核		
		JA新潟県厚生連上越総合病院	上越市	10.0km	360床	360床	—床	—床		
		新潟県立中央病院	上越市	11.9km	308床	308床	—床	—床		
		—	—	—	534床	534床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		脳卒中			治験名			○		
		精神疾患			平成21年度	1課題		基幹型		
		がん（その他）			平成22年度	1課題		平成22年度		
		経営管理			治験名	—		協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		○		
		論文数	35	59	平成22年度	—課題	臨床研修医（6月1日現在）			
		発表数	33	21	その他	—	平成21年度			
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
		経常収益	2,593,506,000	2,803,007,034	2,748,937,140	3,007,455,365	3,111,382,789	3,080,392,436		
		経常費用	2,875,038,334	2,926,473,544	2,960,818,609	3,036,668,971	2,972,528,716	2,928,863,087		
		経常収支	△ 281,532,334	△ 123,466,510	△ 211,881,469	△ 29,213,606	138,854,073	2,988,936,515		
		経常収支率	90.2%	95.8%	92.8%	99.0%	104.7%	151,529,349		
		短期借入金残高	417,132,644	501,197,964	682,730,058	587,807,831	0	84,186,449		
		長期借入金残高	3,338,339,000	3,115,669,902	2,888,137,878	2,721,167,575	3,079,623,266	2,880,907,896		
		借入金残高 計	3,755,471,644	3,616,867,866	3,570,867,936	3,308,975,406	3,079,623,266	2,812,553,962		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、栄養教室の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 甲府病院							
	所在地	山梨県甲府市		二次医療圏		中北医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	289 人		26 人	180 人	36 人	47 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科						
	18 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	37.3%		逆紹介率 (平成22年度実績)	19.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		13.2 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、M R I (1.0 テスラ)、血管連続撮影装置、X 線透視撮影装置 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (100 : 1)、新生児特定集中治療室管理料 2、小児入院医療管理料 4、亜急性期入院医療管理料 1 等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター○ 救命救急センター 災害拠点病院 へき地医療拠点病院	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害	○		
	※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	○		○	筋ジストロフィー				
	地域医療支援病院	○		○	神経難病				
	エイズ拠点病院	○		○	医療観察法指定入院医療機関	○	結 核		
	医療計画における位置付け	4疾病	5事業						
	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け					
	がん		救急医療	病院群輪番制等					
	脳卒中		災害医療						
	急性心筋梗塞		へき地医療						
	糖尿病		周産期医療	地域周産期母子医療センター					
			小児医療	一般小児医療					
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・膝疾患治療センター、フットケア外来 ・B型通園事業 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師 1名配置 							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			270 床	270 床	209.1 人	220.4 人		
	重症心身障害(再掲)			120 床	123 床	120.4 人	120.8 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			270 床	270 床	209.1 人	220.4 人		
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 							

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
	救急医療	2,101人	827人	555人	2,305人	923人	684人				
	小児救急医療	556人	262人	184人	623人	230人	246人				
災害医療	・医療班1チーム確保										
	・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム)										
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・山梨スポーツ・膝疾患治療研究会の開催									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	-					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 239回開催		平成22年度延べ 1067人参加						
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数						
		山梨県立中央病院	甲府市	2.4km	671床	651床	-床				
		甲府市立甲府病院	甲府市	8.5km	408床	408床	-床				
		社会保険山梨病院	甲府市	0.7km	194床	194床	-床				
		山梨大学医学部附属病院	中央市	10.0km	606床	566床	-床				
		-	-	-	1床	1床	1床				
ネットワークを 活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	医師臨床研修	常勤CRC人数	基幹型			
		対象臨床研究分野					平成21年度 0人	平成21年度	協力型 ○		
		骨・運動器疾患					平成22年度 0人	臨床研修指定病院	基幹型		
		神経・筋疾患					-		協力型 ○		
		重症心身障害児					平成21年度 -課題	(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		外科・麻酔科					平成22年度 -課題		平成22年度 0人		
		成育医療					治験名 -	(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		平成21年度	平成22年度				平成21年度 -課題		平成22年度 0人		
		論文数	32	11			平成22年度 -課題	(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		発表数	13	44			その他 -		平成22年度 0人		
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	3,065,237,374	3,983,229,887	3,933,272,527	3,731,446,081	3,556,558,396	3,532,528,722	3,864,722,459			
	経常費用	3,733,308,760	4,415,239,640	4,323,737,315	4,184,743,586	4,076,328,647	3,993,347,515	4,161,255,675			
	経常収支	△ 668,071,386	△ 432,009,753	△ 390,464,788	△ 453,297,505	△ 519,770,251	△ 460,818,793	△ 296,533,216			
	経常収支率	82.1%	90.2%	91.0%	89.2%	87.2%	88.5%	92.9%			
	短期借入金残高	225,142,006	268,272,239	199,299,758	309,857,710	548,046,983	577,583,960	492,440,283			
	長期借入金残高	11,189,159,500	11,048,867,990	10,867,439,742	10,448,113,887	10,262,134,582	10,208,790,514	10,221,168,807			
	借入金残高 計	11,414,301,506	11,317,140,229	11,066,739,500	10,757,971,597	10,810,181,565	10,786,374,474	10,713,609,090			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 地域周産期母子医療センターに指定され、地域の中心となる機能。 重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 22年度の経常収支率は92.9%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目										
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東長野病院								
	所在地	長野県長野市		二次医療圏		長野医療圏				
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他				
	169 人		6 人	106 人	20 人	37 人				
	診療科	内訳	内科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、児童精神科							
	13 科									
	紹介率 (平成22年度実績)	29.4%		逆紹介率 (平成22年度実績)	45.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		64.6 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル)、ガンマカメラ 等								
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、特殊疾患入院施設管理加算 等								
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		○				
	救命救急センター			筋ジストロフィー						
	災害拠点病院			神経難病						
	へき地医療拠点病院			結 核						
	エイズ拠点病院									
	4疾病				5事業					
	対象疾病	機能の位置付け			対象事業	機能の位置付け				
	がん				救急医療	病院群輪番制等				
	脳卒中				災害医療					
	急性心筋梗塞				へき地医療					
	糖尿病				周産期医療					
					小児医療					
	特徴的な 診療機能等	・チャレンジ入院(小児科)、児童精神科外来、ショートスティ入院の実施 ・B型通園事業 ・緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置								
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数				
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度			
	一般病床(感染症・療養含む)			209 床	209 床	180.9 人	194.3 人			
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	120.4 人	119.6 人			
				一 床	一 床	一 人	一 人			
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人			
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人			
				一 床	一 床	一 人	一 人			
	合 計			209 床	209 床	180.9 人	194.3 人			
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。								

2/2枚目							
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度		
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		救急医療	194人	82人	66人	125人	43人
	災害医療	小児救急医療	11人	1人	3人	9人	1人
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・北信ながいき呼吸体操研究会を年6回開催					
		集団勉強会	糖尿病教室	小児科肥満教室	小児科調理教室	-	
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		17回開催	平成22年度延べ	
		病院名	所在地	距離	病床数		
	公的近隣の主な医療機関	長野市民病院	長野市	3.0km	400床	400床	-床
		長野赤十字病院	長野市	11.0km	700床	655床	-床
		県立須坂病院	須坂市	9.0km	338床	314床	-床
		-	-	-	-床	-床	-床
		-	-	-	-床	-床	-床
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織なしの設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度	0人		平成21年度
		-		平成22年度	0人		協力型
		-		治験名	-		基幹型
		-		平成21年度	-課題		平成22年度
		-		平成22年度	-課題		協力型
		-		治験名	-		臨床研修医(6月1日現在)
		平成21年度		平成21年度	-課題		平成21年度
		論文数		平成22年度	-課題		平成22年度
		発表数		その他	-		専修医制度(6月1日現在)
経営状況	(単位:円)						
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	経常収益	1,924,503,363	2,000,032,742	2,116,367,312	2,112,168,496	2,161,105,991	2,113,846,322
	経常費用	2,247,869,456	2,332,948,374	2,293,021,017	2,219,734,977	2,144,359,018	2,102,687,036
	経常収支	△323,366,093	△332,915,632	△176,653,705	△107,566,481	16,746,973	11,159,286
	経常収支率	85.6%	85.7%	92.3%	95.2%	100.8%	100.5%
	短期借入金残高	316,304,334	687,645,162	693,204,928	829,269,243	275,419,701	160,488,419
	長期借入金残高	2,043,555,582	1,941,844,485	1,797,340,199	1,659,807,241	2,189,616,121	2,144,406,794
検証結果	主な医療機能、経営状況等		<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題。 				

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 まつもと医療センター							
	所在地	長野県松本市		二次医療圏		松本医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	466 人		49 人	266 人	69 人	82 人			
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科						
	20 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	51.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	36.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	20.0 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス16列)、MRI (1.0テスラ、1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (13:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (75:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料3・加算 等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	○		
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロトコル拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				筋ジストロフィー		
	災害拠点病院	地域医療支援病院					神経難病		
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院					結 核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	標準的診療、療養支援		救急医療	救急告示、二次救急医療体制			
		脳卒中	回復期医療		災害医療				
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
		糖尿病	専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療		周産期医療	療養・養育支援			
	特徴的な診療機能等	小児医療					一般小児医療、小児専門医療、小児救急医療支援事業		
		【松本病院】・がん診療中核病院、心疾患基幹病院、消化器病センター、心不全センター							
		・人工透析、高気圧酸素治療、ペインクリニック、ストーマ外来、乳腺内分泌外来、化学療法外来							
		【中信松本】・療養介護事業(ひだまり)・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院							
		・専門・認定看護師2名配置							
		・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			453 床	460 床	374.9 人	380.6 人		
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	79.2 人	79.1 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			20 床	20 床	16.0 人	12.6 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			473 床	480 床	390.9 人	393.2 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目

救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度		
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		救急医療	4,695人	1,366人	768人	5,195人	1,412人	971人
	災害医療	小児救急医療	2,230人	687人	161人	2,403人	669人	209人

地域医療への貢献	向医け療の従事者組	【共通】院内研究発表会、臨床倫理カンファレンスなど開催 年12回						
		【松本病院】内科外科勉強会、泌尿器科・病理カンファレンスなど開催 21年度 61回 → 22年度 61回						
		【中信松本病院】症例検討会（地域小児科医）、小児科救急勉強会など開催 22年度 118回						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	カーボカウント学習会	デイホスピタル栄養教室	-		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 37回開催		平成22年度延べ 297人参加			
	公的近隣の医療機関	病院名		所在地	距離	病床数		
		信州大学医学部附属病院		松本市	9.6km	707床	667床	-床
		(社医)相沢病院		松本市	8.9km	502床	502床	-床
		-		-	-	-床	-床	-床
		-		-	-	-床	-床	-床
		-		-	-	-床	-床	-床

活用した取組を	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数	医師臨床研修	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度 1人			協力型 ○		
		循環器			平成22年度 1人		平成22年度	基幹型		
		がん（呼吸器）			治験名 精神疾患の治験			協力型 ○		
		感染症			平成21年度 5課題		臨床研修医（6月1日現在）	平成21年度 2人		
		神経・筋疾患			平成22年度 5課題			平成22年度 2人		
		糖尿病			治験名 感染症の治験		専修医制度（6月1日現在）	平成21年度 0人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度 2課題			平成22年度 2人		
		論文数	19	18	平成22年度 2課題	レジデント（6月1日現在）	平成21年度 1人			
		発表数	94	60	その他		平成22年度 1人			

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,447,769,044	4,028,675,923	3,996,217,903	3,804,916,132	6,951,880,904	7,044,728,949	7,341,127,314
	経常費用	4,489,322,855	4,533,060,206	4,516,528,192	4,443,139,458	7,646,407,915	7,619,416,132	7,480,171,326
	経常収支	△ 41,553,811	△ 504,384,283	△ 520,310,289	△ 638,223,326	△ 694,527,011	△ 574,687,183	△ 139,044,012
	経常収支率	99.1%	88.9%	88.5%	85.6%	90.9%	92.5%	98.1%
	短期借入金残高	346,793,501	766,498,931	1,279,174,512	2,021,766,000	1,919,041,357	2,455,996,104	2,413,474,710
	長期借入金残高	2,952,371,400	2,736,676,000	2,477,799,901	2,262,835,095	8,994,697,121	9,116,785,542	9,046,632,194
	借入金残高 計	3,299,164,901	3,503,174,931	3,756,974,413	4,284,601,095	10,913,738,478	11,572,781,646	11,460,106,904

検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・地域医療再生基金を活用した医療機能の強化を予定。 ・22年度の経常収支率は98.1%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。
------	--------------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 信州上田医療センター						
	所在地	長野県上田市		二次医療圏		上小医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	372 人		38 人	237 人	55 人	42 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科					
	24 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	88.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	32.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	16.2 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 64 列、シングルヘリカル)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (50 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、特定集中治療室管理料 1、小児入院医療管理料 3 等						
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター ○ 小児医療拠点病院 地域医療支援病院 エイズ拠点病院 ○	重症難病患者入院施設確保事業 ○		重症心身障害			
	救命救急センター		※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー			
	災害拠点病院 ○				神経難病			
	へき地医療拠点病院				医療観察法指定入院医療機関			
	医療計画における位置付け		4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
	がん	療養支援		救急医療	救急告示			
	脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療	地域災害拠点病院			
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
特徴的な診療機能等	糖尿病	専門治療		周産期医療	地域周産期母子医療センター			
				小児医療	一般小児医療、小児専門医療			
	・がん相談支援センター、スキンケア外来、フットケア外来、睡眠時無呼吸外来、禁煙外来、脳ドック							
	・地域医療教育センター	・重症難病患者入院施設確保事業協力病院						
	・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置							
病床数・患者数	・専門・認定看護師 3名配置							
	病床種別		病床数		患者数			
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)		320 床	320 床	232.4 人	237.2 人		
	重症心身障害(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床		一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床		一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計		320 床	320 床	232.4 人	237.2 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度			
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	3,524人	1,640人	1,850人	3,672人	1,692人	1,961人	
	小児救急医療	976人	331人	206人	928人	247人	246人		
災害医療	・DMAT 1チーム、医療班4チーム確保								
	・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災において医療班等を派遣(5チーム)								
地域医療への貢献	向け療の従事者組	・東北信神経内科研究会、看護師再就職支援研修会など開催 21年度 10回 → 22年度 9回 ・地域連携クリティカルパスなどの実施(脳卒中、大腿部頸部骨折、心外) 21年度 102件 → 22年度 133件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	心臓病教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	30回開催	平成22年度延べ	145人参加			
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数				
		JA長野厚生連小諸厚生総合病院	小諸市	23.0km	総数	一般	療養	結核	
		JA長野厚生連鹿教湯病院	上田市	25.0km	320床	320床	—床	—床	
		—	—	—	100床	329床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織院内標榜臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	
		対象臨床研究分野		平成21年度	2人		平成21年度	○	
		循環器		平成22年度	2人		協力型	○	
		骨・運動器疾患		治験名循環器疾患の治験			基幹型	○	
		糖尿病		平成21年度	1課題		平成22年度	○	
		がん(その他)		平成22年度	4課題		協力型	○	
		成育医療		治験名骨疾患の治験		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度	1人	
		平成21年度		平成21年度	1課題		平成22年度	1人	
		論文数		平成22年度	1課題		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人
		発表数		その他	—		平成22年度	0人	
		35		40			レジデント(6月1日現在)	平成21年度	0人
経営状況	(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	経常収益	6,793,891,942	6,627,906,491	6,096,354,156	6,185,487,599	5,228,614,165	5,225,263,244	5,841,822,241	
	経常費用	7,117,959,328	6,981,300,624	6,868,164,842	6,768,598,073	6,392,057,442	6,187,826,123	6,616,908,627	
	経常収支	△324,067,386	△353,394,133	△771,810,686	△583,110,474	△1,163,443,277	△962,562,879	△775,086,386	
	経常収支率	95.4%	94.9%	88.8%	91.4%	81.8%	84.4%	88.3%	
	短期借入金残高	1,368,994,269	2,286,734,712	3,965,092,742	4,911,787,709	2,119,088,881	2,847,691,568	3,000,593,137	
	長期借入金残高	16,036,779,725	14,967,270,175	13,934,716,420	13,019,283,928	16,272,800,439	16,227,109,106	16,225,918,704	
	借入金残高計	17,405,773,994	17,254,004,887	17,899,809,162	17,931,071,637	18,391,889,320	19,074,800,674	19,226,511,841	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心となる機能。 ・信州大学と連携し、地域医療再生基金を活用した地域医療教育センターを23年4月に設置。 ・22年度の経常収支率は88.3%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目												
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 小諸高原病院										
	所在地	長野県小諸市		二次医療圏		佐久医療圏						
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他						
	205 人		7 人	137 人	22 人	39 人						
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経科、小児科									
	5 科											
	紹介率 (平成22年度実績)	33.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	48.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		- 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列)、M R I (0.4テスラ) 等										
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(13:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算 等										
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		<input type="radio"/>	重症心身障害						
	救命救急センター		災害拠点病院		<input type="radio"/>	筋ジストロフィー						
	災害拠点病院		地域医療支援病院		<input type="radio"/>	神経難病						
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関						
					<input type="radio"/>	結 核						
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業							
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け						
		がん			救急医療	精神科救急医療等						
		脳卒中	回復期医療		災害医療							
		急性心筋梗塞			へき地医療							
		糖尿病	専門治療		周産期医療	療養・養育支援						
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・褥瘡ケア、摂食・嚥下サポートチームの設置 										
		<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 										
備 考												

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	213人	48人	21人	192人	69人	22人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> 認知症研修を開催 21年度2件 → 22年度2件 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	健康教室	退院準備プログラム	栄養教室	健康俱楽部				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 99回開催		平成22年度延べ 1695人参加					
	公的近隣の医療機関主な	病院名	所在地	距離	病床数					
		JA長野厚生連小諸厚生総合病院	小諸市	3.6km	320床	320床	一床	一床		
		佐久市立国保浅間総合病院	佐久市	8.4km	323床	290床	33床	一床		
		JA長野厚生連佐久総合病院	佐久市	20.8km	821床	665床	40床	4床 112床		
		—	—	—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—	—	—		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		精神疾患			平成22年度	0人		協力型 ○		
		—			治験名 精神疾患の治験			基幹型		
		—			平成21年度	3課題		平成22年度		
		—			平成22年度	1課題		協力型 ○		
		—			治験名			臨床研修医(6月1日現在)		
		—			平成21年度	—課題		平成21年度 1人		
		論文数	3		平成22年度	—課題		平成22年度 0人		
		発表数	5		その他			専修医制度(6月1日現在)		
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	2,090,340,545	2,153,155,765	2,203,930,868	2,321,307,292	2,357,324,262	2,337,354,964		
		経常費用	2,210,618,437	2,268,344,628	2,340,866,398	2,294,026,799	2,200,978,851	2,197,389,435		
		経常収支	△ 120,277,892	△ 115,188,863	△ 136,935,530	27,280,493	156,345,411	139,965,529		
		経常収支率	94.6%	94.9%	94.2%	101.2%	107.1%	106.4%		
		短期借入金残高	179,296,244	327,688,738	411,937,718	408,613,733	0	0		
		長期借入金残高	2,109,763,000	1,970,958,650	1,812,027,860	1,659,896,445	1,885,506,702	1,729,852,639		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、健康教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 富山病院									
	所在地	富山県富山市		二次医療圏		富山医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	252 人		17 人	165 人	19 人	51 人					
	診療科	内訳	内科、精神科、呼吸器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、リハビリテーション科、歯科								
	9 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	6.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	5.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	98.7 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列) 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○					
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				筋ジストロフィー				
	災害拠点病院	地域医療支援病院					神経難病				
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院					結 核				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	二次救急医療体制					
		脳卒中	予防、維持期医療		災害医療	応援派遣					
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・児童・思春期の発達障害やこころの問題への外来・入院治療、卒煙(禁煙)外来 ・B型通園事業 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			270 床	270 床	250.9 人	252.0 人				
	重症心身障害(再掲)			160 床	160 床	161.1 人	162.2 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			50 床	50 床	38.6 人	40.9 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			320 床	320 床	289.5 人	292.9 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	654人	58人	16人	445人	41人		
	災害医療	小児救急医療	558人	42人	6人	363人	21人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	• 地域連携クリティカルパスなどの実施（肺結核治療） 21年度 9件 → 22年度 5件 ...							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	栄養教室	料理教室	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 6回開催		平成22年度延べ	61人参加	—		
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数				
		富山大学附属病院	富山市	4.0km	総数 612床	一般 569床	療養 — 床		
		富山市立富山市民病院	富山市	9.0km	595床	539床	— 床 6床		
		富山赤十字病院	富山市	11.7km	435床	435床	— 床 — 床		
		富山県立中央病院	富山市	14.0km	735床	665床	— 床 20床		
		—	—	—	— 床	— 床	— 床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	なし	の設置	治験	医師臨床研修	基幹型		
		対象臨床研究分野					平成21年度		
		—					協力型		
		—					基幹型		
		—					平成22年度		
		—					協力型		
		—					臨床研修医(6月1日現在)		
		—					平成21年度 0人		
		平成21年度	平成22年度	—			平成22年度 0人		
		論文数	0	0			平成21年度 0人		
		発表数	0	0			平成22年度 0人		
経営状況	(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度		
	経常収益		2,788,980,647	2,886,596,117	2,876,879,384	3,034,146,811	3,097,915,004		
	経常費用		2,629,470,086	2,697,820,835	2,632,208,215	2,723,388,909	2,683,313,108		
	経常収支		159,510,561	188,775,282	244,671,169	310,757,902	414,601,896		
	経常収支率		106.1%	107.0%	109.3%	111.4%	115.5%		
	短期借入金残高		0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		1,356,277,410	1,237,242,238	1,119,782,067	1,005,335,716	895,493,536		
検証結果	主な医療機能、経営状況等		• 結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 • 救急患者の受入、栄養教室を始め各種集団勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 • 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。						

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目												
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 北陸病院										
	所在地	富山県南砺市		二次医療圏		砺波医療圏						
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他						
	204 人		12 人	144 人	20 人	28 人						
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、神経内科、小児科、歯科									
	6 科											
	紹介率 (平成22年度実績)	42.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	40.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		484.3 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列) 等										
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算・特殊疾患入院施設管理加算・精神科応急入院施設管理加算・精神科身体合併症管理加算・特殊疾患病棟入院料1・認知症治療病棟入院料1・退院調整加算 等										
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	<input type="radio"/>						
	救命救急センター			※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー						
	災害拠点病院					神経難病						
	へき地医療拠点病院			医療観察法指定入院医療機関		<input type="radio"/>						
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業								
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け							
		がん		救急医療	精神科救急医療等							
		脳卒中		災害医療	応援派遣							
		急性心筋梗塞		へき地医療								
		糖尿病		周産期医療								
	特徴的な診療機能等	小児医療										
		<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠外来、認知症疾患医療センター(もの忘れ外来)、パーキンソン外来、アルコール外来、ストレスケア外来 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 										
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数						
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度					
	一般病床(感染症・療養含む)			80 床	80 床	75.8 人	74.2 人					
	重症心身障害(再掲)			40 床	40 床	39.8 人	39.7 人					
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人					
	精神病床			174 床	174 床	150.8 人	148.8 人					
	医療観察法(再掲)			33 床	33 床	33.4 人	29.4 人					
	合 計			254 床	254 床	226.7 人	223.0 人					
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。										

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	49人	3人	5人	57人	17人	0人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向け療の従事者組	・医療班1チーム確保									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	料理教室	—	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	60回開催	平成22年度延べ	332人参加					
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数						
		公立南砺中央病院	南砺市	0.0km	総数	一般	療養	結核	精神		
		市立南砺市民病院	南砺市	9.0km	190床	145床	45床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		協力型○			
		精神疾患			平成22年度	0人		基幹型			
		神経・筋疾患			治験名				協力型○		
		経営管理			平成21年度	—課題		臨床研修医(6月1日現在)平成21年度0人			
		重症心身障害児			平成22年度	—課題		平成22年度0人			
		—			治験名				専修医制度(6月1日現在)平成21年度0人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		平成22年度0人			
		論文数	3		平成22年度	—課題		レジデント(6月1日現在)平成21年度0人			
		発表数	17		その他	—		平成22年度0人			
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益		1,800,340,565	1,984,560,092	2,076,000,018	2,265,520,086	2,241,281,632	2,215,844,186	2,090,214,353		
	経常費用		1,883,422,144	2,066,675,917	2,093,964,104	2,164,604,839	2,159,938,673	2,143,161,429	2,081,673,601		
	経常収支		△ 83,081,579	△ 82,115,825	△ 17,964,086	100,915,247	81,342,959	72,682,757	8,540,752		
	経常収支率		95.6%	96.0%	99.1%	104.7%	103.8%	103.4%	100.4%		
	短期借入金残高		69,952,101	176,252,751	164,590,638	83,682,519	0	0	0		
	長期借入金残高		1,592,324,253	1,470,654,943	1,355,134,633	1,268,903,051	1,281,491,992	1,233,479,378	1,122,456,192		
	借入金残高 計		1,662,276,354	1,646,907,694	1,519,725,271	1,352,585,570	1,281,491,992	1,233,479,378	1,122,456,192		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、料理教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目										
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター								
	所在地	石川県金沢市		二次医療圏	石川中央医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他				
	764 人		87 人	519 人	91 人	67 人				
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科							
	23 科									
	紹介率 (平成22年度実績)	80.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	51.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	18.4 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 64 列、マルチスライス 4 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック、CR システム 等								
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、精神病棟入院基本料 (13 : 1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児急救医療管理加算、超急性期脳卒中加算、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料 1・小児加算、新生児特定集中治療室管理料 2、小児入院医療管理料 4 等								
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	○	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害		
	救命救急センター			小児医療拠点病院	○	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		
	災害拠点病院	○		地域医療支援病院	○			神経難病		
	へき地医療拠点病院			エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関		結核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業					
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	病院群輪番制、二次救急医療体制				
		脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療	地域災害拠点病院、応援派遣				
		急性心筋梗塞	急性期医療、回復期医療		へき地医療					
		糖尿病	専門治療、慢性合併症治療		周産期医療	地域周産期母子医療センター、中核病院				
	特徴的な診療機能等						小児医療	高度専門小児医療、病院群輪番制		
		<ul style="list-style-type: none"> ・血管病センター、血管ドック ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師 7名配置 ・がん診療部・開放病床、「百万石メディネット」による地域医療連携支援 								
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数				
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度			
	一般病床(感染症・療養含む)			595 床	595 床	492.2 人	501.7 人			
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人			
	精神病床			48 床	48 床	42.0 人	40.0 人			
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	合 計			643 床	643 床	534.2 人	541.7 人			
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 								

2/2枚目

救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度		
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
			救急医療	11,412人	2,745人	2,046人	11,045人	2,664人
	災害医療		小児救急医療	4,263人	376人	239人	3,820人	361人

地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> 開放病床症例検討会、脳心血管疾患カンファレンスなど開催 21年度 29件 → 22年度 30件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（脳卒中、胃がん、肺がん） 21年度 0件 → 22年度 10件 						
		集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	母親教室	心臓病教室		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	100回開催	平成22年度延べ	655人参加		
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数			
		金沢大学附属病院	金沢市	1.1km	総数	一般	療養	結核
		石川県立中央病院	金沢市	6.5km	838床	792床	—床	46床
		金沢市立病院	金沢市	3.5km	662床	662床	—床	—床
		KKR北陸病院	金沢市	3.9km	311床	286床	—床	25床
		済生会金沢病院	金沢市	10.5km	125床	125床	—床	—床
					260床	260床	—床	—床

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人數	医師臨床研修	臨床研修指定病院	基幹型	○
		対象臨床研究分野	平成21年度		2人			協力型	○
		がん（その他）	平成22年度		2人			基幹型	○
		循環器	治験名		循環器疾患の治験			協力型	○
		糖尿病	平成21年度		4課題		臨床研修医（6月1日現在）	平成21年度	13人
		成育医療	平成22年度		10課題			平成22年度	8人
		骨・運動器疾患	治験名		精神疾患の治験		専修医制度（6月1日現在）	平成21年度	2人
		平成21年度	平成21年度		3課題			平成22年度	1人
		論文数	平成22年度		3課題		レジデント（6月1日現在）	平成21年度	0人
		発表数	35		—			平成22年度	0人
		322	70		その他				

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	9,175,640,383	9,754,409,058	10,031,315,410	10,793,174,155	10,994,573,791	11,068,645,863	11,627,622,502
	経常費用	8,717,601,452	9,226,380,637	9,323,321,650	9,890,809,960	10,182,079,828	10,522,816,277	10,842,683,406
	経常収支	458,038,931	528,028,421	707,993,760	902,364,195	812,493,963	545,829,586	784,939,096
	経常収支率	105.3%	105.7%	107.6%	109.1%	108.0%	105.2%	107.2%
	短期借入金残高	359,267,000	236,267,000	122,267,000	0	0	0	0
	長期借入金残高	6,401,230,867	5,672,338,563	4,990,011,770	4,651,313,851	4,146,650,905	3,530,650,433	2,713,514,099
	借入金残高 計	6,760,497,867	5,908,605,563	5,112,278,770	4,651,313,851	4,146,650,905	3,530,650,433	2,713,514,099

検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、小児医療拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 医王病院									
	所在地	石川県金沢市		二次医療圏		石川中央医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	283 人		16 人	166 人	29 人	72 人					
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科、歯科								
	9 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	13.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	20.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))	131.1 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、M R I (1.5 テスラ) 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ◎	重症心身障害		○				
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	○					
	災害拠点病院	地域医療支援病院			神経難病	○					
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○	医療観察法指定入院医療機関		結 核	○					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制					
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・心身症・言語発達障害・重度障害児在宅支援・乳幼児の発達神経・てんかん・肥満・筋ジストロフィー外来									
		・レスバイト入院、ショート・ステイ、デイサービス、地域生活活動支援センター事業									
		・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院、子どもの心のケアネットワーク事業拠点病院									
		・NST、呼吸器ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICT、メンタルケアチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			310 床	310 床	283.0 人	285.0 人				
	重症心身障害(再掲)			100 床	100 床	92.8 人	95.4 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			100 床	100 床	94.8 人	95.0 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			310 床	310 床	283.0 人	285.0 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	815人	40人	3人	469人	13人	3人		
	災害医療	小児救急医療	485人	1人	1人	265人	4人	2人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班2チーム確保 ・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	肥満教室	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	4回開催	平成22年度延べ	56人参加				
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		金沢社会保険病院	金沢市	6.3km	総数	一般	療養	結核		
		石川県立中央病院	金沢市	8.2km	250床	250床	—床	—床		
		金沢大学附属病院	金沢市	8.7km	662床	662床	—床	—床		
		金沢医科大学病院	河北郡内灘町	9.9km	838床	792床	—床	46床		
		金沢市立病院	金沢市	10.9km	835床	799床	—床	36床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		重症心身障害児			治験名			○		
		筋ジストロフィー			平成21年度	2課題		基幹型		
		免疫異常			平成22年度	2課題		平成22年度		
		呼吸器疾患			治験名			協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	0課題		○		
		論文数	8	10	平成22年度	2課題	○			
		発表数	66	71	その他	—	○			
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益	2,510,283,385	2,920,627,136	3,186,559,470	3,358,146,379	3,483,946,491	3,496,885,686	3,670,100,104		
	経常費用	2,174,184,610	2,699,069,582	2,835,335,972	2,950,489,217	3,089,533,305	3,119,415,469	3,233,273,301		
	経常収支	336,098,775	221,557,554	351,223,498	407,657,162	394,413,186	377,470,217	436,826,803		
	経常収支率	115.5%	108.2%	112.4%	113.8%	112.8%	112.1%	113.5%		
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高	1,988,890,000	2,360,487,000	2,269,205,000	2,181,875,000	2,082,917,000	1,961,830,000	1,825,780,214		
	借入金残高計	1,988,890,000	2,360,487,000	2,269,205,000	2,181,875,000	2,082,917,000	1,961,830,000	1,825,780,214		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、肥満教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 七尾病院									
	所在地	石川県七尾市		二次医療圏		能都中部医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	165 人		7 人	113 人	18 人	27 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、小児科、外科、リハビリテーション科、ペインクリニック内科								
	8 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	19.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	11.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	353.2 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 16列) 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害	<input type="radio"/>				
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				筋ジストロフィー				
	災害拠点病院	地域医療支援病院					神経難病				
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院					結 核				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療						
		脳卒中	回復期医療		災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等										
		<ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる痛みに対するペインクリニック (東洋的医療も含む) ・レスバイト入院、日中一時支援事業、短期入所 ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			190 床	190 床	184.1 人	186.0 人				
	重症心身障害(再掲)			40 床	46 床	41.3 人	43.8 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			50 床	20 床	16.3 人	16.1 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			240 床	210 床	200.4 人	202.1 人				
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成21年度に結核病床を30床集約した。 									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	104人	6人	1人	134人	10人			
	災害医療	小児救急医療	88人	0人	0人	120人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・結核研修会（年1回）、保健所とのDOTSカンファレンス（月1回）を開催								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	心臓病教室	肝臓病教室				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		23回開催	平成22年度延べ	54人参加			
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数				
		公立能登総合病院		七尾市	3.0km	434床	334床			
		-		-	-	-床	-床			
		-		-	-	-床	-床			
		-		-	-	-床	-床			
		-		-	-	-床	-床			
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数	基幹型			
		対象臨床研究分野				平成21年度	協力型			
		重症心身障害児				平成22年度	基幹型			
		神経・筋疾患					協力型			
		骨・運動器疾患					平成21年度			
		消化器疾患					0人			
		経営管理					平成22年度			
		平成21年度	平成22年度	0人						
		論文数	7	6		平成21年度				
		発表数	17	14		0人				
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度			
	経常収益		1,927,346,741	1,957,490,603	1,985,955,467	1,982,141,001	2,018,855,975			
	経常費用		1,719,319,212	1,756,270,697	1,817,232,795	1,793,830,722	1,839,330,842			
	経常収支		208,027,529	201,219,906	168,722,672	188,310,279	179,525,133			
	経常収支率		112.1%	111.5%	109.3%	110.5%	109.8%			
	短期借入金残高		0	0	0	0	0			
	長期借入金残高		1,001,736,000	914,110,000	841,855,844	758,949,740	679,083,636			
	借入金残高 計		1,001,736,000	914,110,000	841,855,844	758,949,740	679,083,636			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持し、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 石川病院									
	所在地	石川県加賀市		二次医療圏		南加賀医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	159 人		8 人	100 人	19 人	32 人					
	診療科	内訳	内科、心療内科、神經内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、心臓血管外科、皮膚科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科								
	15 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	34.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	28.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	66.9 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (シングルヘリカル)、MR I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置 等									
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	○					
	救命救急センター										
	災害拠点病院		小児医療拠点病院			筋ジストロフィー					
	へき地医療拠点病院		地域医療支援病院			神経難病					
	エイズ拠点病院		エイズ拠点病院	○		医療観察法指定入院医療機関					
	医療計画における位置付け		4疾病	5事業							
	対象疾病		機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け						
特徴的な診療機能等	がん			救急医療							
	脳卒中			災害医療							
	急性心筋梗塞			へき地医療							
	糖尿病			周産期医療							
				小児医療							
病床数・患者数	・急性期型医療(心臓血管病、生活習慣病、消化器がんの早期発見、肩・膝などの整形疾患)										
	・慢性期型医療(神経難病、脳血管障害後遺症、重症心身障害児(者))										
	・専門外来(ペースメーカー外来、もの忘れ外来、フトケア外来) ・レスパイト入院、在宅の重心患者の短期入所										
	・重症難病患者入院施設確保事業協力病院										
	・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置										
	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			196 床	204 床	178.0 人	191.1 人				
病床数・患者数	重症心身障害(再掲)			40 床	44 床	42.0 人	44.8 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			196 床	204 床	178.0 人	191.1 人				
	備 考										
	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。										

2/2枚目								
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	824人	166人	176人	791人	142人	162人
	災害医療	小児救急医療	21人	0人	4人	45人	0人	2人
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	生活習慣病教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	4回開催	平成22年度延べ	32人参加		
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数			
		加賀市民病院	加賀市	9.8km	226床	226床	—床	—床
		山中温泉医療センター	加賀市	13.0km	199床	159床	40床	—床
		小松市民病院	小松市	11.0km	364床	304床	—床	10床
		—	—	—	—床	—床	—床	50床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織なしの設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度	0人		平成21年度	協力型
		—		平成22年度	0人		平成22年度	基幹型
		—		治験名	—		平成22年度	協力型
		—		平成21年度	—課題		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度
		—		平成22年度	—課題		平成22年度	0人
		—		治験名	—		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度
		平成21年度		平成21年度	—課題		平成22年度	0人
		論文数	0	平成22年度	—課題		レジデント(6月1日現在)	平成21年度
		発表数	0	その他	—		平成22年度	0人
経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	1,307,918,634	1,574,900,009	1,828,052,472	1,885,812,484	1,903,023,724	1,956,149,490	2,074,804,652
	経常費用	1,810,977,840	1,998,304,393	2,079,237,649	2,132,221,576	2,025,270,863	1,878,905,314	1,941,292,747
	経常収支	△503,059,206	△423,404,384	△251,185,177	△246,409,092	△122,247,139	77,244,176	133,511,905
	経常収支率	72.2%	78.8%	87.9%	88.4%	94.0%	104.1%	106.9%
	短期借入金残高	381,463,017	570,771,011	587,117,309	633,500,000	396,730,952	256,085,467	146,641,094
	長期借入金残高	1,078,887,371	1,666,881,359	1,725,735,897	1,681,875,784	1,874,966,023	1,818,480,618	1,692,751,286
	借入金残高計	1,460,350,388	2,237,652,370	2,312,853,206	2,315,375,784	2,271,696,975	2,074,566,085	1,839,392,380
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、生活習慣病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。						

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 長良医療センター					
	所在地	岐阜県岐阜市		二次医療圏		岐阜医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	398 人		36 人	241 人	43 人	78 人	
	診療科	内訳	内科、神経内科、アレギー科、小児科、外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、産科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、神経小児科				
	18 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	89.7%		逆紹介率 (平成22年度実績)	47.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	19.4 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等					
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、結核病棟入院基本料 (10 : 1)、障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、新生児特定集中治療室管理料 1、小児入院医療管理料 4・加算 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター ○ 小児医療拠点病院 地域医療支援病院 エイズ拠点病院 ○	重症難病患者入院施設確保事業 ○	重症心身障害 ○		
	救命救急センター	※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー ○			
	災害拠点病院			神経難病 ○			
	へき地医療拠点病院	医療観察法指定入院医療機関		結 核 ○			
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業		
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
		がん			救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制	
		脳卒中	回復期医療		災害医療		
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療		
		糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター、中核病院	
	特徴的な診療機能等				小児医療	小児科病院群輪番制	
		・シナジス外来、フットケア外来					
		・重症難病患者入院施設確保事業協力病院					
		・専門・認定看護師 1名配置					
		・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置					
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数	
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)			418 床	418 床	353.0 人	356.9 人
	重症心身障害(再掲)			142 床	142 床	140.3 人	140.2 人
	筋ジストロフィー(再掲)			40 床	40 床	35.9 人	35.2 人
	結核病床			52 床	52 床	32.0 人	27.1 人
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	合 計			470 床	470 床	385.0 人	384.1 人
	備 考	• 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 • 平成23年度に一般病床を18床、結核病床を22床集約した。					

2/2枚目

救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度			
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	1,727人	691人	330人	1,794人	740人	346人	
	災害医療	小児救急医療	545人	141人	76人	534人	170人	95人	
		<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(2チーム) 							

地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・エックス線読影会(呼吸器)の開催 21年度 11回 → 22年度 11回 						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	心臓病教室	—	—	—
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 16回開催			平成22年度延べ	110人参加	—
	公的近隣の医療機関主な	病院名		所在地	距離	病床数		
		岐阜大学医学部附属病院		岐阜市	7.5km	606床	569床	—床
		岐阜県総合医療センター		岐阜市	7.5km	590床	590床	—床
		岐阜市民病院		岐阜市	9.0km	609床	559床	—床
		岐阜赤十字病院		岐阜市	5.2km	352床	308床	—床
		朝日大学歯学部附属村上記念病院		岐阜市	8.8km	358床	358床	—床

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数	医師臨床研修	臨床研修指定病院	基幹型	○			
		対象臨床研究分野			平成21年度 0人			平成21年度	協力型			
		成育医療			平成22年度 0人			平成22年度	基幹型			
		呼吸器疾患			てんかんの治験				協力型			
		循環器			平成21年度 0課題			(6月1日現在)	平成21年度 1人			
		神経・筋疾患			平成22年度 1課題				平成22年度 1人			
		感染症			呼吸器疾患の治験			(6月1日現在)	平成21年度 0人			
		平成21年度	平成22年度		平成21年度 2課題				平成22年度 0人			
		論文数	37		平成22年度 1課題			(6月1日現在)	平成21年度 0人			
		発表数	129		その他				平成22年度 0人			

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	2,650,529,782	5,688,820,423	6,111,957,760	6,220,645,543	6,304,753,243	6,231,062,921	6,498,624,612
	経常費用	2,785,334,582	5,515,446,363	5,785,172,645	5,865,642,209	5,852,946,180	5,833,407,447	5,952,624,538
	経常収支	△ 134,804,800	173,374,060	326,785,115	355,003,334	451,807,063	397,655,474	546,000,074
	経常収支率	95.2%	103.1%	105.6%	106.1%	107.7%	106.8%	109.2%
	短期借入金残高	129,593,829	0	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	5,080,781,300	7,472,145,160	7,276,796,169	7,047,559,333	6,758,111,527	6,381,905,721	5,930,804,563
	借入金残高 計	5,210,375,129	7,472,145,160	7,276,796,169	7,047,559,333	6,758,111,527	6,381,905,721	5,930,804,563

検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域周産期母子医療センターに指定され、地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・17年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--------------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター					
	所在地	静岡県静岡市葵区		二次医療圏	静岡医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	322 人		28 人	192 人	47 人	55 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、脳神経外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科				
	9 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	82.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	201.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	27.4 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス8列)、M R I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等					
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料4・加算 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	○
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー
		災害拠点病院	地域医療支援病院				神経難病
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関			結核
		4疾病		5事業			
	医療計画における位置付け	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
		がん		救急医療			
		脳卒中		災害医療			
		急性心筋梗塞		へき地医療			
		糖尿病		周産期医療			
				小児医療			
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・転倒予防外来、物忘れ外来、遺伝相談、禁煙外来 ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師1名配置 					
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数	
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)			410 床	410 床	355.4 人	351.2 人
	重症心身障害(再掲)			160 床	160 床	160.7 人	161.4 人
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	合 計			410 床	410 床	355.4 人	351.2 人
	備 考	• 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	172人	65人	91人	186人	70人	95人		
	災害医療	小児救急医療	29人	12人	12人	31人	18人	12人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・てんかん(学研修、看護、専門職)セミナーを年2回ずつ開催 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	—	回開催	平成22年度延べ	—	人参加		
	公的近隣の医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		静岡県立こども病院	静岡市	0.3km	279床	243床	—床	—床		
		静岡県立総合病院	静岡市	4.0km	720床	620床	—床	100床		
		静岡県立こころの医療センター	静岡市	8.0km	280床	—床	—床	280床		
		静岡市立静岡病院	静岡市	6.0km	506床	506床	—床	—床		
		静岡赤十字病院	静岡市	6.0km	517床	517床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人		平成21年度		
		神経・筋疾患【グループリーダー】			平成22年度	2人		協力型		
		成育医療			治験名			基幹型		
		精神疾患			平成21年度	10課題		平成22年度		
		外科・麻酔科			平成22年度	13課題		協力型		
		重症心身障害児			治験名			○		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	9課題		臨床研修医(6月1日現在)		
		論文数	63		平成22年度	11課題		平成22年度		
		発表数	138		その他			0人		
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
		経常収益	4,137,538,644	4,376,333,040	4,248,159,146	4,469,608,905	4,565,389,470	4,540,083,799		
		経常費用	4,479,753,471	4,593,775,950	4,450,152,011	4,325,279,934	4,255,637,257	4,111,623,472		
		経常収支	△ 342,214,827	△ 217,442,910	△ 201,992,865	144,328,971	309,752,213	428,460,327		
		経常収支率	92.4%	95.3%	95.5%	103.3%	107.3%	110.4%		
		短期借入金残高	40,608,000	0	0	0	0	0		
		長期借入金残高	12,877,324,000	12,611,338,000	12,157,178,787	11,588,561,313	10,967,524,289	10,300,439,714		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・てんかんに関する専門的な医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目												
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 静岡富士病院										
	所在地	静岡県富士宮市		二次医療圏		富士医療圏						
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他						
	117 人		5 人	72 人	13 人	27 人						
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、皮膚科、麻酔科									
	9 科											
	紹介率 (平成22年度実績)	28.5%		逆紹介率 (平成22年度実績)	38.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	22.5 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル、マルチスライス16列)、ガンマカメラ、リニアック 等										
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等										
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 <small>※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロトコル拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院</small>	重症心身障害 <input checked="" type="radio"/> 筋ジストロフィー [○] 神経難病 [○] 結核 [○]							
		救命救急センター										
		災害拠点病院										
		へき地医療拠点病院										
		エイズ拠点病院										
	医療計画における位置付け	4疾病				5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け						
		がん			救急医療							
		脳卒中			災害医療	救護						
		急性心筋梗塞			へき地医療							
		糖尿病			周産期医療							
	特徴的な診療機能等	小児医療										
		<ul style="list-style-type: none"> ・B型通園事業 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 										
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数						
	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度								
	一般病床(感染症・療養含む)			130 床	130 床	99.8 人	97.8 人					
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	79.6 人	79.9 人					
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人					
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人					
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	合 計			130 床	130 床	99.8 人	97.8 人					
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。										

2/2枚目								
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度	
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	179人	44人	16人	163人	45人	7人
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—	—	—
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	—回開催	平成22年度延べ	—人参加		
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数			
		富士宮市立病院	富士宮市	13.0km	350床	350床	—床	—床
		富士市立中央病院	富士市	20.0km	596床	586床	—床	10床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織なしの設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度	0人			協力型
		—		平成22年度	0人			基幹型
		—		治験名	—		平成22年度	協力型
		—		平成21年度	—課題			臨床研修医(6月1日現在)
		—		平成22年度	—課題			平成22年度
		—		治験名	—			平成21年度
		—		平成21年度	—課題			0人
		論文数	平成21年度	平成22年度	—課題			平成22年度
		発表数	0	0	その他			0人
経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	1,581,216,615	1,530,443,971	1,438,876,247	1,492,624,401	1,423,913,605	1,371,296,123	1,306,882,443
	経常費用	1,691,643,323	1,721,635,271	1,629,056,063	1,536,470,317	1,445,927,116	1,381,756,090	1,339,885,665
	経常収支	△110,426,708	△191,191,300	△190,179,816	△43,845,916	△22,013,511	△10,459,967	△33,003,222
	経常収支率	93.5%	88.9%	88.3%	97.1%	98.5%	99.2%	97.5%
	短期借入金残高	100,650,136	221,427,853	401,985,136	480,243,253	22,338,166	0	64,393,732
	長期借入金残高	1,131,164,000	994,733,000	886,362,000	772,941,663	1,182,142,327	1,126,346,272	1,102,942,910
	借入金残高計	1,231,814,136	1,216,160,853	1,288,347,136	1,253,184,916	1,204,480,493	1,126,346,272	1,167,336,642
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入などを通じて地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は97.5%。自立した経営に向けて、経常収支改善及び短期借入金の返済が課題。						

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 天竜病院									
	所在地	静岡県浜松市浜北区		二次医療圏		西部医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	257 人		22 人	162 人	31 人	42 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、児童精神科、内分泌・代謝内科、小児アレルギー科、呼吸器・アレルギー科								
	13 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	42.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	30.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	58.9 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、MR I (1.5 テスラ)、ガンマカメラ 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料 5 等									
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ○		重症心身障害 ○						
	救命救急センター		※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー						
	災害拠点病院				神経難病 ○						
	へき地医療拠点病院				医療観察法指定入院医療機関 ○						
	エイズ拠点病院 ○				結 核 ○						
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制					
		脳卒中			災害医療	救護					
		急性心筋梗塞			へき地医療	へき地医療拠点病院、へき地診療、へき地診療の支援					
		糖尿病	専門治療、急性増悪時治療		周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・ 小児神経外来、小児心身症外来、小児生活習慣病外来、禁煙外来、アスペクト外来、もの忘れ外来、食物アレルギー外来、小児アレルギー外来、セカンドオピニオン、喘息専門治療									
		・ 重症難病患者入院施設確保事業協力病院									
		・ 専門・認定看護師 1 名配置									
		・ NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			280 床	280 床	250.9 人	249.7 人				
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	79.7 人	79.5 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			50 床	50 床	31.9 人	29.4 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			330 床	330 床	282.7 人	279.1 人				
	備 考	・ 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	1,373人	350人	373人	1,114人	314人	359人		
	小児救急医療		15人	0人	7人	29人	0人	4人		
災害医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 									
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・結核臨床研修会の開催 21年度 1回 → 22年度 1回 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	ホットの会 (在宅酸素療養患者会)	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 20回開催		平成22年度延べ	85人参加	—	—		
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数				
		浜松医科大学医学部付属病院		浜松市	10.0km	613床	576床	—床		
		浜松労災病院		浜松市	15.0km	312床	312床	—床		
		浜松医療センター		浜松市	17.0km	606床	606床	—床		
		浜松赤十字病院		浜松市	5.0km	312床	312床	—床		
		JA静岡厚生連遠州病院		浜松市	20.0km	400床	340床	60床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人		協力型		
		結核			平成22年度	1人		基幹型		
		呼吸器疾患			治験名			協力型		
		糖尿病			平成21年度	1課題		○		
		がん(呼吸器)			平成22年度	3課題		○		
		神経・筋疾患			治験名		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	4課題		0人		
		論文数	6		平成22年度	1課題		平成22年度		
		発表数	22		その他		専修医制度(6月1日現在)	0人		
					—			平成21年度		
					—			平成22年度		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		3,615,569,337	3,490,572,017	3,227,870,837	3,289,125,610	3,283,054,183	3,239,785,192		
	経常費用		3,457,407,988	3,318,858,751	3,190,928,134	3,119,548,335	3,019,429,647	2,946,251,729		
	経常収支		158,161,349	171,713,266	36,942,703	169,577,275	263,624,536	293,533,463		
	経常収支率		104.6%	105.2%	101.2%	105.4%	108.7%	110.0%		
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		1,652,873,000	1,475,083,000	1,310,628,000	1,163,990,000	1,068,393,164	972,574,592		
	借入金残高 計		1,652,873,000	1,475,083,000	1,310,628,000	1,163,990,000	1,068,393,164	972,574,592		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター									
	所在地	静岡県駿東郡清水町			二次医療圏	駿東田方医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	438 人		47 人	277 人	62 人	52 人					
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、病理診断科								
	26 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	67.1%		逆紹介率 (平成22年度実績)	36.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	15.8 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 16 列、マルチスライス 64 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (50 : 1)、特定集中治療室管理料 1、小児入院医療管理料 4 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害					
	救命救急センター	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー						
	災害拠点病院	<input type="radio"/>			神経難病						
	へき地医療拠点病院	<input type="radio"/>		医療観察法指定入院医療機関	結 核						
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業							
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け						
	がん	専門診療、標準的診療		救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制						
	脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院、救護、応援派遣						
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療							
特徴的な診療機能等	糖尿病	専門治療、急性増悪時治療		周産期医療	一般周産期医療						
				小児医療	一般小児医療、小児専門医療						
	・地方循環器病センター、脳卒中センター、心臓リハビリセンター、内視鏡センター、禁煙外来										
	・重症難病患者入院施設確保事業協力病院										
	・専門・認定看護師 3 名配置										
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			400 床	380 床	271.0 人	287.5 人				
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			400 床	380 床	271.0 人	287.5 人				
備考	• 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 • 平成22年度に一般病床を20床集約した。										

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	6,560人	3,280人	2,250人	6,946人	3,755人	2,664人		
	小児救急医療	1,156人	532人	126人	1,006人	521人	107人			
	災害医療	• DMAT 2チーム、医療班2チーム確保 • 新潟県中越地震（1チーム）及び東日本大震災において医療班等を派遣（5チーム）								
地域医療への貢献	向け療の従事者									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	心臓病教室	—	—	—	—		
	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		18回開催	平成22年度延べ		93人参加			
	公的医療機関 近隣の主な 医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		三島社会保険病院	三島市	7.7km	163床	163床	—床	—床		
		沼津市立病院	沼津市	7.8km	500床	500床	—床	—床		
		静岡県立静岡がんセンター	駿東郡長泉町	7.8km	615床	615床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
	ネットワークを 活用した取組	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人		○		
		循環器			平成22年度	2人		○		
		骨・運動器疾患			治験名			基幹型		
		経営管理			平成21年度	4課題		○		
		外科・麻酔科			平成22年度	7課題		協力型		
		消化器疾患			治験名		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	4課題		2人		
		論文数	9	12	平成22年度	7課題	平成22年度			
		発表数	108	97	治験名		専修医制度 (6月1日現在)	0人		
		その他		糖尿病の治験		平成21年度		0人	平成22年度	
		平成21年度		平成22年度		平成22年度		0人	平成21年度	
		平成22年度		平成21年度		レジデント (6月1日現在)		0人	平成22年度	
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		7,194,260,670	7,220,097,193	7,641,154,706	7,912,840,110	7,342,954,010	7,704,800,854		
	経常費用		7,238,577,099	7,688,337,666	7,746,887,694	7,698,017,106	7,953,215,238	8,153,406,579		
	経常収支		△ 44,316,429	△ 468,240,473	△ 105,732,988	214,823,004	△ 610,261,228	△ 448,605,725		
	経常収支率		99.4%	93.9%	98.6%	102.8%	92.3%	94.5%		
	短期借入金残高		198,363,959	152,522,959	101,681,959	50,840,959	0	647,288,671		
	長期借入金残高		7,705,705,550	8,482,837,400	8,250,346,064	8,877,564,359	11,205,439,460	11,314,176,711		
	借入金残高 計		7,904,069,509	8,635,360,359	8,352,028,023	8,928,405,318	11,205,439,460	11,961,465,382		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	• 地域災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心となる機能。 • 22年度の経常収支率は104.1%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目										
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター								
	所在地	愛知県名古屋市中区		二次医療圏	名古屋医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他				
	872 人		117 人	557 人	125 人	73 人				
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、小児歯科、歯科口腔外科、麻酔科							
	30 科									
	紹介率 (平成22年度実績)	71.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	51.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	16.0 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列、マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、リニアック、体外衝撃波破碎装置 等								
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7:1)、精神病棟入院基本料 (15:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、緩和ケア診療加算、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・2、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4 等								
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害		
	救命救急センター	○		小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		
	災害拠点病院	○		地域医療支援病院	○			神経難病		
	へき地医療拠点病院			エイズ拠点病院	◎	医療観察法指定入院医療機関		結核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業					
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	救命救急センター				
		脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院、応援派遣				
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療					
		糖尿病			周産期医療					
	特徴的な診療機能等						小児医療			
		・第3次救急医療を充実強化 　・脳死・臓器提供施設 　・金鰐メディネット（地域医療との機能分担及び連携）								
		・東名古屋病院及び東尾張病院との病院群化による機構病院としての機能充実強化								
		・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 　・専門・認定看護師10名配置								
		・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置								
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数				
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度			
	一般病床(感染症・療養含む)			720 床	716 床	588.4 人	597.6 人			
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人			
	精神病床			50 床	50 床	39.1 人	35.1 人			
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	合 計			770 床	766 床	627.5 人	632.8 人			
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成23年度に一般病床を56床集約した。								

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度						
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	14,325人	4,586人	5,674人	14,670人	4,750人	6,858人				
	小児救急医療	1,054人	257人	162人	935人	171人	165人					
災害医療	・DMA T 2チーム、医療班2チーム確保											
	・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災において医療班等を派遣(14チーム)											
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療従事者向け研修の実施(HIVカンファレンス、名古屋市救命救急士研修会、在宅医療研究会、緩和医療研究会、病院・開局薬剤師研修会など) 21年度 80件 → 22年度 98件										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	—	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 43回開催		平成22年度延べ	217人参加	—	—				
	公的近隣の医療機関主な	病院名		所在地	距離	病床数						
		KKR名城病院		名古屋市中区	1.0km	364床	317床	47床				
		愛知県がんセンター中央病院		名古屋市千種区	7.0km	500床	500床	—床				
		名古屋第一赤十字病院		名古屋市中村区	4.0km	852床	852床	—床				
		名古屋大学医学部附属病院		名古屋市昭和区	4.0km	1035床	985床	—床				
		名古屋第二赤十字病院		名古屋市昭和区	8.0km	812床	812床	—床				
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修指定病院	基幹型			
		対象臨床研究分野				平成21年度	6人		○			
		エイズ				平成22年度	7人		○			
		血液疾患【グループリーダー】				治験名	がん疾患の治験		基幹型			
		がん(呼吸器)				平成21年度	20課題		○			
		成育医療【グループリーダー】				平成22年度	22課題		協力型			
		がん(その他)				治験名	自己免疫疾患の治験		○			
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		11課題	○					
		論文数	67	105		平成22年度	13課題		○			
		発表数	497	593		その他	治験拠点医療機関		○			
経営状況	(単位:円)											
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益		14,525,766,433	15,037,856,989	15,349,123,856	16,623,976,310	17,188,759,551	17,206,162,299	18,608,881,589			
	経常費用		14,486,440,414	14,844,145,795	15,175,703,176	15,807,945,838	16,291,682,080	16,958,677,464	17,669,870,346			
	経常収支		39,326,019	193,711,194	173,420,680	816,030,472	897,077,471	247,484,835	939,011,243			
	経常収支率		100.3%	101.3%	101.1%	105.2%	105.5%	101.5%	105.3%			
	短期借入金残高		815,561,417	1,054,096,337	1,303,473,192	1,151,528,742	0	0	0			
	長期借入金残高		8,104,848,692	7,367,091,663	6,590,176,524	5,638,742,086	6,361,573,917	6,154,914,161	5,668,443,430			
	借入金残高 計		8,920,410,109	8,421,188,000	7,893,649,716	6,790,270,828	6,361,573,917	6,154,914,161	5,668,443,430			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・エイズブロック拠点病院に指定され、東海ブロックの中心となる機能。 ・救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東名古屋病院									
	所在地	愛知県名古屋市名東区			二次医療圏	名古屋医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	361 人		38 人	199 人	72 人	52 人					
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液・腫瘍内科								
	20 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	73.7%		逆紹介率 (平成22年度実績)	49.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	46.5 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 16 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (13:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算・特殊疾患入院施設管理加算・小児入院医療管理料 5、回復期リハビリテーション病棟入院料 1、重症患者回復病棟加算、休日リハビリテーション提供体制加算、リハビリテーション充実加算、亜急性期入院医療管理料 1 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害	<input type="radio"/>				
	救命救急センター	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー						
	災害拠点病院				神経難病	<input type="radio"/>					
	へき地医療拠点病院				結 核	<input type="radio"/>					
	エイズ拠点病院				医療観察法指定入院医療機関						
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	二次救急医療体制					
		脳卒中	回復期医療		災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・レスパイト入院の実施									
		・重症難病患者入院施設確保事業協力病院									
		・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置									
		・専門・認定看護師 4 名配置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			342 床	342 床	290.6 人	299.4 人				
	重症心身障害(再掲)			42 床	42 床	39.6 人	40.0 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			111 床	111 床	79.0 人	81.2 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			453 床	453 床	369.5 人	380.6 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	711人	275人	290人	824人	306人	347人		
	災害医療	小児救急医療	1人	0人	0人	5人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災において医療班を派遣(3チーム) 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	22回開催	平成22年度延べ	214人参加				
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		名古屋市厚生院	名古屋市名東区	3.0km	総数	一般	療養	結核		
		愛知県がんセンター中央病院	名古屋市千種区	4.0km	204床	140床	64床	—床		
		名古屋市立東部医療センター	名古屋市千種区	7.5km	500床	—床	—床	—床		
		KKR東海病院	名古屋市千種区	6.8km	498床	488床	—床	10床		
		名古屋第二赤十字病院	名古屋市昭和区	3.8km	180床	180床	—床	—床		
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		結核			治験名			基幹型		
		エイズ			平成21年度	5課題		平成22年度		
		免疫異常			平成22年度	3課題		協力型		
		感染症			治験名			臨床研修医(6月1日現在)		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題	平成21年度	0人		
		論文数	10	34	平成22年度	1課題	平成22年度	0人		
		発表数	84	103	その他	—	専修医制度(6月1日現在)	0人		
経営状況		(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	4,396,749,973	4,089,773,418	4,018,884,856	4,124,553,426	4,076,853,501	4,264,102,392		
		経常費用	4,205,355,862	4,055,640,166	4,117,210,011	4,045,425,016	3,961,489,939	4,102,112,198		
		経常収支	191,394,111	34,133,252	△ 98,325,155	79,128,410	115,363,562	161,990,194		
		経常収支率	104.6%	100.8%	97.6%	102.0%	102.9%	103.9%		
		短期借入金残高	24,299,000	18,299,000	32,820,403	30,495,471	0	0		
		長期借入金残高	3,227,354,421	2,969,753,361	2,833,878,521	2,699,708,597	2,550,707,369	2,389,621,401		
		借入金残高計	3,251,653,421	2,988,052,361	2,866,698,924	2,730,204,068	2,550,707,369	2,389,621,401		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目												
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東尾張病院										
	所在地	愛知県名古屋市守山区			二次医療圏	名古屋医療圏						
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他						
	195 人		12 人	138 人	18 人	27 人						
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、歯科									
	4 科											
	紹介率 (平成22年度実績)	32.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	49.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	- 日						
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (コンベンショナル、マルチスライス4列) 等										
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科急性期治療病棟入院料1、精神療養病棟入院料 等										
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		<input type="radio"/>	重症心身障害						
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー						
	災害拠点病院					神経難病						
	へき地医療拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		<input type="radio"/>	結 核						
	医療計画における位置付け		4疾病		5事業							
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け							
	がん			救急医療	精神科救急医療等							
	脳卒中			災害医療								
	急性心筋梗塞			へき地医療								
	糖尿病			周産期医療								
				小児医療								
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・精神科救急、短期集中医療、中長期的医療、司法精神医療 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 										
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数						
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度					
	一般病床(感染症・療養含む)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人					
	精神病床			233 床	233 床	208.6 人	202.0 人					
	医療観察法(再掲)			33 床	33 床	32.9 人	29.7 人					
	合 計			233 床	233 床	208.6 人	202.0 人					
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 										

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	137人	69人	35人	124人	51人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・精神科症例カンファレンス 21年度 2件 → 22年度 2件								
		・東日本大震災において心のケアチームを派遣 (10チーム)								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	栄養教室	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	23回開催	平成22年度延べ	325人参加				
	公的近隣の医療機関主な	病院名	所在地	距離	病床数					
		旭労災病院	尾張旭市	0.8km	総数	一般	療養	結核		
		名古屋市立東部医療センター守山市民病院	名古屋市守山区	5.5km	250床	250床	—床	—床		
		愛知県立城山病院	名古屋市千種区	9.0km	101床	101床	—床	—床		
		KKR東海病院	名古屋市千種区	7.5km	342床	—床	—床	342床		
		—	—	—	180床	180床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		精神疾患			平成22年度	0人		協力型		
		—			治験名			○		
		—			平成21年度	精神疾患の治験		基幹型		
		—			平成22年度	1課題		平成22年度		
		—			平成21年度	5課題		協力型		
		—			治験名			○		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—		臨床研修医(6月1日現在)		
		論文数	0		平成22年度	課題		平成21年度		
		発表数	0		平成21年度	—		0人		
		—	—		平成22年度	課題		平成22年度		
		—	—		平成21年度	—		0人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		1,273,038,792	1,524,875,292	1,729,924,610	1,828,170,675	1,853,768,888	1,921,929,923		
	経常費用		1,449,348,032	1,703,953,456	1,870,967,986	1,833,261,208	1,875,565,313	1,922,214,010		
	経常収支		△ 176,309,240	△ 179,078,164	△ 141,043,376	△ 5,090,533	△ 21,796,425	△ 284,087		
	経常収支率		87.8%	89.5%	92.5%	99.7%	98.8%	100.0%		
	短期借入金残高		140,985,000	307,426,333	460,379,222	489,187,593	183,986,520	145,235,584		
	長期借入金残高		1,790,339,000	1,716,869,000	1,606,644,000	1,504,979,858	1,764,641,833	1,731,987,680		
	借入金残高 計		1,931,324,000	2,024,295,333	2,067,023,222	1,994,167,451	1,948,628,353	1,877,223,264		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 医療観察法病棟を含む精神科医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、栄養教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 22年度の経常収支率は94.7%。自立した経営に向けて、経常収支改善の実施及び短期借入金の返済が課題。 旭労災病院に対し医師派遣を行うとともに、両病院間で患者の紹介・逆紹介を実施している。また、旭労災病院の二年次臨床研修医の精神科臨床研修医を受け入れ、医療連携に取り組んでいる。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 豊橋医療センター									
	所在地	愛知県豊橋市		二次医療圏		東三河南部医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	367 人		37 人	223 人	57 人	50 人					
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科								
	22 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	32.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	20.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		18.3 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算、特定集中治療室管理料1、亜急性期入院医療管理料1、緩和ケア病棟入院料 等									
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害		○				
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー						
	災害拠点病院		小児医療拠点病院		神経難病						
	へき地医療拠点病院		地域医療支援病院		結 核						
	エイズ拠点病院		エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関						
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん	専門診療		救急医療	病院群輪番制等					
		脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院					
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア外来、人間ドック、禁煙外来、ペースメーカー外来、セカンドオピニオン ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師3名配置 									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			414 床	414 床	355.6 人	352.2 人				
	重症心身障害(再掲)			40 床	40 床	40.0 人	39.9 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 计			414 床	414 床	355.6 人	352.2 人				
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	9,201人	1,990人	2,585人	8,296人	1,948人	2,854人		
	災害医療	小児救急医療	915人	28人	48人	460人	36人	38人		
地域医療への貢献	・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(3チーム)									
	向医け療の従事者	・病診連携カンファレンス、再チャレンジ講座、豊橋市救急隊との「CPA事後検討会」を開催 21年度23回 → 22年度 23回								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	脂質異常症	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 147回開催		平成22年度延べ	600人参加	—			
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数				
		豊橋市民病院		豊橋市	9.5km	910床	876床	—床		
		豊川市民病院		豊川市	12.1km	453床	339床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人		○		
		骨・運動器疾患			平成22年度	1人		協力型		
		循環器			治験名			基幹型		
		外科・麻酔科			平成21年度	2課題		○		
		がん(その他)			平成22年度	2課題		協力型		
		糖尿病			治験名		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		鎮痛薬(がん補助含む)の治験	0課題		2人		
		論文数	15		平成21年度	3課題	平成22年度	3人		
		発表数	81		平成22年度	—		0人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		1,869,118,045	5,091,347,278	6,026,548,996	6,207,517,296	5,902,077,871	6,558,228,566		
	経常費用		2,711,487,450	5,634,895,259	6,267,087,245	6,241,501,521	6,080,420,859	6,455,885,452		
	経常収支		△ 842,369,405	△ 543,547,981	△ 240,538,249	△ 33,984,225	△ 178,342,988	6,579,755,783		
	経常収支率		68.9%	90.4%	96.2%	99.5%	97.1%	101.6%		
	短期借入金残高		709,098,681	1,484,115,544	1,291,432,041	762,885,183	22,003,604	0		
	長期借入金残高		9,981,019,867	13,021,018,366	12,834,514,846	12,652,189,444	12,850,482,975	12,521,767,701		
	借入金残高 計		10,690,118,548	14,505,133,910	14,125,946,887	13,415,074,627	12,872,486,579	11,852,184,975		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域災害拠点病院に指定。重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能担う。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持が課題。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 三重病院					
	所在地	三重県津市		二次医療圏		中勢伊賀医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	258 人		24 人	164 人	29 人	41 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、アレルギー科、小児科、整形外科、小児外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科				
	14 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	49.5%		逆紹介率 (平成22年度実績)	12.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	27.1 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (シングルヘリカル)、MR I (1.5テスラ) 等					
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料2・加算 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業◎	重症心身障害	○	
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	○		
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	○		
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関	結 核	○		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業		
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
		がん	標準的診療		救急医療		
		脳卒中			災害医療		
		急性心筋梗塞			へき地医療	へき地医療拠点病院、へき地診療の支援	
		糖尿病	初期・定期治療		周産期医療		
	特徴的な診療機能等				小児医療	小児医療拠点病院、一般小児医療、小児専門医療、小児救急医療支援事業	
		・ こどものきこえことばの外来、肥満外来、アレルギー外来、心療外来、神経外来、腎外来、予防接種外来、フットケア外来、健康教室(小児科・肥満)					
		・ B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院					
		・ NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置					
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数	
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)			280 床	280 床	216.2 人	217.0 人
	重症心身障害(再掲)			42 床	42 床	40.4 人	40.0 人
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	合 計			280 床	280 床	216.2 人	217.0 人
	備 考	・ 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	6,267人	1,209人	677人	5,816人	1,091人	655人		
	災害医療	小児救急医療	6,267人	1,209人	677人	5,816人	1,091人	655人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班4チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(2チーム) 								
		集団勉強会	糖尿病教室	アレルギー教室	—	—	—	—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		11回開催	平成22年度延べ		136人参加		
		病院名	所在地	距離	病床数					
公的近隣の医療機関	三重大学医学部附属病院	津市	5.0km	670床	640床	—床	—床	30床		
	津医療生協津生協病院	津市	7.5km	149床	103床	46床	—床	—床		
	JA三重厚生連鈴鹿厚生病院	鈴鹿市	14.0km	350床	—床	—床	—床	350床		
	三重県立総合医療センター	四日市市	14.8km	446床	446床	—床	—床	—床		
	JA三重厚生連鈴鹿中央総合病院	鈴鹿市	14.8km	460床	460床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人		平成21年度		
		感染症【グループリーダー】			平成22年度	1人		協力型		
		免疫異常			治験名			基幹型		
		成育医療			平成21年度	4課題		平成22年度		
		結核			平成22年度	3課題		協力型		
		糖尿病			治験名			平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	0課題		平成22年度		
		論文数	31	45	平成22年度	2課題		平成21年度		
		発表数	267	195	その他	—		平成22年度		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		2,497,805,151	2,740,042,149	2,828,317,972	2,804,431,878	2,870,073,917	3,021,595,177		
	経常費用		2,673,646,309	2,738,259,066	2,779,531,296	2,839,745,861	2,820,123,824	2,940,424,543		
	経常収支		△ 175,841,158	1,783,083	48,786,676	△ 35,313,983	49,950,093	81,170,634		
	経常収支率		93.4%	100.1%	101.8%	98.8%	101.8%	102.8%		
	短期借入金残高		304,731,992	295,381,523	84,780,345	29,695,424	0	0		
	長期借入金残高		3,199,721,000	3,010,847,000	2,819,424,344	2,616,474,592	2,457,252,753	2,247,179,356		
検証結果	借入金残高 計		3,504,452,992	3,306,228,523	2,904,204,689	2,646,170,016	2,457,252,753	2,247,179,356		
	主な医療機能、経営状況等		<ul style="list-style-type: none"> ・小児医療拠点病院、へき地医療拠点病院に指定。重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目										
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 鈴鹿病院								
	所在地	三重県鈴鹿市		二次医療圏		北勢医療圏				
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他				
	239 人		12 人	151 人	21 人	55 人				
	診療科	内訳	内科、神経内科、小児科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科、歯科、循環器内科							
	8 科									
	紹介率 (平成22年度実績)	22.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	47.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	132.3 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列) 等								
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、特殊疾患病棟入院料1 等								
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	○			
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー	○			
	災害拠点病院	地域医療支援病院				神経難病	○			
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院				医療観察法指定入院医療機関	○			
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業						
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け					
		がん		救急医療						
		脳卒中	回復期医療、維持期医療	災害医療						
		急性心筋梗塞		へき地医療						
		糖尿病	予防	周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療								
		<ul style="list-style-type: none"> ・レスパイト入院の実施 ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポートチームの設置 								
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数				
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度			
	一般病床(感染症・療養含む)			276 床	276 床	264.0 人	266.4 人			
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	116.7 人	116.8 人			
	筋ジストロフィー(再掲)			120 床	120 床	112.6 人	115.1 人			
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人			
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人			
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	合 計			276 床	276 床	264.0 人	266.4 人			
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。								

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	12人	2人	2人	17人	2人	2人		
	災害医療	小児救急医療	1人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・神経・筋難病医療福祉従事者研修の開催 21年度 1件 → 22年度 1件								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	いきいき健康講座	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	1回開催	平成22年度延べ	58人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数				
		JA三重厚生連鈴鹿中央総合病院		鈴鹿市	10.0km	460床	460床	—床		
		JA三重厚生連鈴鹿厚生病院		鈴鹿市	10.0km	336床	—床	—床		
		三重県立総合医療センター		四日市市	12.0km	446床	446床	—床		
		市立四日市病院		四日市市	15.0km	568床	568床	—床		
		四日市社会保険病院		四日市市	17.4km	235床	235床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		重症心身障害児			治験名			基幹型		
		呼吸器疾患			平成21年度	—課題		平成22年度		
		循環器			平成22年度	—課題		協力型		
		心筋梗塞			治験名			平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		0人		
		論文数	8		平成22年度	—課題		平成22年度		
		発表数	17		その他			0人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		3,012,277,724	3,091,168,966	3,070,042,423	3,120,356,538	3,201,611,655	3,233,821,541		
	経常費用		2,529,103,476	2,590,591,040	2,524,042,438	2,557,795,951	2,632,523,571	2,710,183,200		
	経常収支		483,174,248	500,577,926	545,999,985	562,560,587	569,088,084	523,638,341		
	経常収支率		119.1%	119.3%	121.6%	122.0%	121.6%	119.3%		
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		1,529,485,000	1,409,913,000	1,294,802,000	1,179,653,000	1,070,549,000	967,881,000		
	借入金残高 計		1,529,485,000	1,409,913,000	1,294,802,000	1,179,653,000	1,070,549,000	967,881,000		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、いきいき健康講座の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター							
	所在地	三重県津市		二次医療圏		中勢伊賀医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	579 人		73 人	388 人	66 人	52 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科						
	25 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	69.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	53.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	17.5 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 64 列、マルチスライス 4 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7:1)、結核病棟入院基本料 (7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、急性期看護補助体制加算 1、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料 1、母体・胎児集中治療室管理料、新生児集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、小児入院医療管理料 4、亜急性期入院医療管理料 1 等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	◎	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		
	救命救急センター			小児医療拠点病院		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロトコル拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
	災害拠点病院			地域医療支援病院	○		神経難病		
	へき地医療拠点病院			エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関	結 核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制			
		脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療				
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
		糖尿病	初期・定期治療		周産期医療	総合周産期母子医療センター			
	特徴的な診療機能等						小児医療		
		<ul style="list-style-type: none"> ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師 7 名配置 							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			450 床	450 床	357.6 人	361.5 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			50 床	50 床	22.4 人	19.6 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			500 床	500 床	380.0 人	381.2 人		
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 							

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	5,816人	2,134人	2,581人	5,928人	2,173人	2,658人			
	災害医療	小児救急医療	512人	195人	167人	444人	175人	206人			
地域医療への貢献	向け医療の従事者組	• 三重県中央地区脳卒中懇話会、がん医療従事者等研修会など開催 21年度 25回 → 22年度 25回 ...									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	減塩教室					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 62回開催		平成22年度延べ 443人参加						
	公的近隣の医療機関	病院名		所在地	距離	病床数					
		三重大学医学部附属病院		津市	15.0km	685床	655床	一床	一床 30床		
		津医療生協津生協病院		津市	8.0km	149床	103床	46床	一床		
		三重県立こころの医療センター		津市	6.3km	400床	一床	一床	400床		
		-		-	-	一床	一床	一床	一床		
		-		-	-	一床	一床	一床	一床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型 ○		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人		平成21年度	協力型 ○		
		成育医療			平成22年度	2人		平成22年度	基幹型 ○		
		糖尿病			治験名 自己免疫疾患の治験			平成21年度	協力型 ○		
		経営管理			平成21年度	8課題		平成21年度	6人		
		免疫異常			平成22年度	9課題		平成22年度	7人		
		骨・運動器疾患			治験名 感染症の治験		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題		平成22年度	0人		
		論文数	36		平成22年度	3課題		レジデント(6月1日現在)	平成21年度 1人		
		発表数	290		その他	-		平成22年度	0人		
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益		8,494,347,970	8,617,651,140	8,916,395,234	9,134,278,505	9,528,391,463	9,839,134,341	10,434,511,050		
	経常費用		8,235,448,595	8,627,028,963	8,729,725,765	9,074,328,017	9,474,932,489	9,802,283,339	10,042,743,962		
	経常収支		258,899,375	△ 9,377,823	186,669,469	59,950,488	53,458,974	36,851,002	391,767,088		
	経常収支率		103.1%	99.9%	102.1%	100.7%	100.6%	100.4%	103.9%		
	短期借入金残高		693,538,401	1,196,605,570	1,656,099,474	2,007,764,610	444,291,923	490,100,701	243,189,658		
	長期借入金残高		18,502,244,200	17,320,215,050	16,372,352,465	15,380,107,869	16,401,370,325	16,003,231,922	15,481,912,465		
	借入金残高 計		19,195,782,601	18,516,820,620	18,028,451,939	17,387,872,479	16,845,662,248	16,493,332,623	15,725,102,123		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	• 総合周産期母子医療センターに指定され、三重県における周産期医療の中心となる機能。 • 地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定され地域の中心となる機能を担うとともに、結核医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 • 18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題。									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目												
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 榊原病院										
	所在地	三重県津市		二次医療圏		中勢伊賀医療圏						
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他						
	134 人		6 人	96 人	13 人	19 人						
	診療科	内訳	内科、精神科、小児科									
	3 科											
	紹介率 (平成22年度実績)	34.3%		逆紹介率 (平成22年度実績)	7.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	- 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	-										
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料（15：1）、精神科応急入院施設管理加算、小児入院医療管理料5、精神療養病棟入院料等										
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害							
		救命救急センター			筋ジストロフィー							
		災害拠点病院			神経難病							
		へき地医療拠点病院			結 核							
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業							
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け						
		がん			救急医療	精神科救急医療等						
		脳卒中			災害医療							
		急性心筋梗塞			へき地医療							
		糖尿病			周産期医療							
	特徴的な診療機能等	小児医療										
		<ul style="list-style-type: none"> ・児童思春期専門外来、精神科セカンドオピニオン外来、応急入院指定病院 ・褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 										
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数						
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度					
	一般病床(感染症・療養含む)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人					
	精神病床			226 床	226 床	200.8 人	192.7 人					
	医療観察法(再掲)			17 床	17 床	17.5 人	15.7 人					
	合 計			226 床	226 床	200.8 人	192.7 人					
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。										

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	319人	34人	14人	277人	24人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・包括的暴力防止プログラム指導者認定研修、認知行動療法講演の開催 22年度 4回								
		集団勉強会	栄養教室	料理教室	—	—				
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		61回開催	平成22年度延べ	450人参加			
		病院名	所在地	距離	病床数					
	公的近隣の主な医療機関	藤田保健衛生大学七栗ナトリウム	津市	3.0km	218床	174床	44床			
		三重県立こころの医療センター	津市	10.0km	400床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		精神疾患			平成22年度	0人		協力型		
		—			治験名			基幹型		
		—			平成21年度	—課題		平成22年度		
		—			平成22年度	—課題		協力型		
		—			治験名			—		
		—			平成21年度	—課題		平成21年度		
		論文数			平成22年度	—課題		1人		
		発表数			その他			平成22年度		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		1,318,396,579	1,233,818,422	1,275,954,426	1,375,559,970	1,503,318,670	1,455,577,751		
	経常費用		1,490,847,550	1,465,182,632	1,497,391,131	1,557,624,631	1,529,801,655	1,541,618,107		
	経常収支		△ 172,450,971	△ 231,364,210	△ 221,436,705	△ 182,064,661	△ 26,482,985	△ 86,040,356		
	経常収支率		88.4%	84.2%	85.2%	88.3%	98.3%	94.4%		
	短期借入金残高		242,605,786	516,709,694	778,266,528	1,077,465,768	494,683,594	541,225,398		
	長期借入金残高		2,141,760,000	1,970,771,000	1,818,722,294	1,669,530,055	2,256,372,550	2,240,910,322		
	借入金残高 計		2,384,365,786	2,487,480,694	2,596,988,822	2,746,995,823	2,751,056,144	2,782,135,720		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・医療観察法病棟を含む精神科医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、栄養教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は89.8%。自立した経営に向けて、経常収支改善及び短期借入金の返済が課題。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 福井病院							
	所在地	福井県敦賀市		二次医療圏	嶺南医療圏				
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	275 人		20 人	168 人	37 人	50 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科						
	21 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	51.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	28.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	20.9 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (75:1)、急性期看護補助体制加算 2、特殊疾患入院施設管理加算、がん診療連携拠点病院加算、特殊疾患入院医療管理料、亜急性期入院医療管理料 1 等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害	○
		救命救急センター		小児医療拠点病院		※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	
		災害拠点病院		地域医療支援病院				神経難病	
		へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関		結 核	
				4疾病		5事業			
	医療計画における位置付け	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、療養支援		救急医療	二次救急医療体制			
		脳卒中			災害医療	救護			
		急性心筋梗塞			へき地医療				
		糖尿病	急性増悪時治療		周産期医療				
					小児医療	小児専門医療			
	特徴的な診療機能等	・認知症外来、禁煙外来、リンパ浮腫外来、心身症専門外来、重心外来 ・B型通園事業 ・専門・認定看護師 2名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			270 床	270 床	247.8 人	249.9 人		
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	120.7 人	120.2 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			50 床	50 床	25.2 人	26.7 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			320 床	320 床	273.1 人	276.6 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成23年度に結核病床を34床集約した。							

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度		
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	6,504人	669人	857人	5,400人	1,663人	812人	
	災害医療	小児救急医療	2,434人	133人	84人	1,210人	31人	12人	
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保							
		・初期被ばく医療機関							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	29回開催	平成22年度延べ	48人参加			
公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		敦賀市	6.0km	総数	一般	療養	結核	精神	
		市立敦賀病院	332床	332床	—床	—床	—床	—床	
		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
		—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
ネットワークを活用した取組	臨床研究	なしの設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型		
		対象臨床研究分野		平成21年度	0人				
		—		平成22年度	0人		協力型		
		—		治験名	—				
		—		平成21年度	—課題		基幹型		
		—		平成22年度	—課題				
		—		治験名	—		協力型		
		—		平成21年度	—課題				
		論文数	平成21年度	平成22年度	—課題		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 0人	
		発表数	0	0	—			平成22年度 0人	
経営状況		(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
		経常収益	4,184,080,856	4,265,354,371	4,034,465,934	4,027,789,646	4,152,119,365	4,266,022,509	4,301,595,874
		経常費用	4,239,751,771	4,216,899,448	4,030,882,663	4,087,663,093	4,127,794,547	4,189,890,246	4,159,000,749
		経常収支	△ 55,670,915	48,454,923	3,583,271	△ 59,873,447	24,324,818	76,132,263	142,595,125
		経常収支率	98.7%	101.1%	100.1%	98.5%	100.6%	101.8%	103.4%
		短期借入金残高	0	35,716,301	0	0	0	0	0
		長期借入金残高	3,529,031,000	3,426,615,000	3,282,223,166	3,166,656,344	3,021,190,522	2,928,383,670	3,001,427,682
		借入金残高 計	3,529,031,000	3,462,331,301	3,282,223,166	3,166,656,344	3,021,190,522	2,928,383,670	3,001,427,682
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 地域がん診療連携拠点病院に指定。結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、糖尿病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 あわら病院							
	所在地	福井県あわら市		二次医療圏		福井・坂井地区医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	150 人		10 人	91 人	18 人	31 人			
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、リハビリテーション科、血液・腫瘍内科						
	12 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	34.7%		逆紹介率 (平成22年度実績)	39.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		32.2 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス2列) 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料2 等							
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害		○		
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー				
	災害拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		神経難病				
	へき地医療拠点病院				結 核				
	医療計画における位置付け		4疾病		5事業				
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
	がん			救急医療					
	脳卒中			災害医療	救護				
	急性心筋梗塞			へき地医療					
病床数・患者数	糖尿病			周産期医療					
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・専門内科(血液・腫瘍、リウマチ・痛風、老年・神経等) ・レスパイト入院、訪問診療・訪問看護の実施 ・B型通園事業 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 							
	病床種別		病床数		患者数				
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度			
	一般病床(感染症・療養含む)		180 床	180 床	155.0 人	160.3 人			
病床数・患者数	重症心身障害(再掲)		80 床	80 床	79.9 人	80.0 人			
	筋ジストロフィー(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人			
	結核病床		一 床	一 床	一 人	一 人			
	精神病床		一 床	一 床	一 人	一 人			
	医療観察法(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人			
	合 計		180 床	180 床	155.0 人	160.3 人			
	備 考								
	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 								

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	842人	118人	19人	659人	122人		
	災害医療	小児救急医療	174人	7人	0人	170人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・高齢者医療研究会などにおける地域のコメディカル・看護職員等との学習会の開催 21年度3件 → 22年度3件							
		集団勉強会	健康教室	—	—	—	—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	3回開催	平成22年度延べ	92人参加			
		病院名	所在地	距離	病床数				
	公的近隣の主な医療機関	坂井市立三国病院	坂井市	6.5km	総数 105床	一般 105床	療養 —床		
		福井大学医学部附属病院	吉田郡永平寺町	18.0km	559床	—床	結核 —床		
		—	—	—	—床	—床	精神 —床		
		—	—	—	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型	
		対象臨床研究分野			平成21年度 0人			平成21年度	
		免疫異常			平成22年度 0人			協力型	
		血液疾患			治験名 —			基幹型	
		重症心身障害児			平成21年度 —課題			平成22年度	
		呼吸器疾患			平成22年度 —課題			協力型	
		循環器			治験名 —			臨床研修医 (6月1日現在)	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度 —課題			平成21年度 0人	
		論文数	3		平成22年度 —課題			平成22年度 0人	
		発表数	13		その他 —			専修医制度 (6月1日現在)	
経営状況		(単位:円)							
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度		
		経常収益	1,478,427,274	1,600,545,858	1,661,445,083	1,646,440,101	1,678,968,414		
		経常費用	1,642,478,010	1,652,684,546	1,614,272,844	1,583,126,412	1,601,293,385		
		経常収支	△ 164,050,736	△ 52,138,688	47,172,239	63,313,689	77,675,029		
		経常収支率	90.0%	96.8%	102.9%	104.0%	104.9%		
		短期借入金残高	153,121,926	202,757,901	169,566,132	108,292,551	0		
		長期借入金残高	1,092,343,000	998,188,300	929,563,810	889,042,313	931,394,726		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、健康教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 滋賀病院						
	所在地	滋賀県東近江市		二次医療圏	東近江医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	143 人		15 人	86 人	23 人	19 人		
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科					
	20 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	35.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	23.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	23.5 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、M R I (1.0 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (100:1)、急性期看護補助体制加算 1 等						
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ○		重症心身障害			
	救命救急センター		※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー			
	災害拠点病院				神経難病			
	へき地医療拠点病院		○		医療観察法指定入院医療機関			
	エイズ拠点病院				結 核 ○			
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん	専門診療		救急医療	病院群輪番制等、二次救急医療体制		
		脳卒中			災害医療			
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療			
		糖尿病	急性増悪時治療、慢性合併症治療		周産期医療			
					小児医療	小児救急医療支援事業		
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	・ペースメーカー外来、小児専門外来(てんかん、小児神経(発達障害))、アレルギーの各種専門外来、人工肛門外来、乳腺外来、レスパイト入院の実施(神経難病患者)						
		・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師 1名配置						
		・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			115 床	115 床	73.5 人	86.6 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			20 床	20 床	11.8 人	8.2 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			135 床	135 床	85.2 人	94.8 人	
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	2,112人	411人	151人	2,147人	314人		
	災害医療	小児救急医療	107人	10人	8人	80人	4人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・地域の医師及び薬剤師を対象に臨床談話会の開催 21年度1件 → 22年度2件							
		集団勉強会	糖尿病教室	栄養教室	健康教室	-			
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 15回開催		平成22年度延べ 120人参加				
		病院名	所在地	距離	病床数				
	公的近隣の医療機関	市立蒲生病院	東近江市	6.5km	120床	120床	-床		
		市立能登川病院	東近江市	14.0km	120床	120床	-床		
		近江八幡市立総合医療センター	近江八幡市	14.0km	407床	407床	-床		
		-	-	-	-床	-床	-床		
		-	-	-	-床	-床	-床		
		-	-	-	-床	-床	-床		
活用した取組	臨床研究	組織	なし	の設置	治験	常勤CRC人数	平成21年度	基幹型	
		対象臨床研究分野				0人		協力型	
		-				0人		基幹型	
		-				平成22年度		協力型	
		-				-		○	
		-				平成21年度		○	
		-				平成22年度		○	
		-				-		○	
		平成21年度	平成22年度			臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	0	0			平成22年度	0人	
		発表数	0	0		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人	
		その他					平成22年度	0人	
経営状況	(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
	経常収益		3,500,575,556	3,292,708,397	2,924,000,439	2,743,139,909	1,650,546,394	1,657,065,639	
	経常費用		4,072,337,718	3,940,217,332	3,429,643,600	3,234,887,215	2,390,083,427	2,360,969,500	
	経常収支		△ 571,762,162	△ 647,508,935	△ 505,643,161	△ 491,747,306	△ 739,537,033	△ 703,903,861	
	経常収支率		86.0%	83.6%	85.3%	84.8%	69.1%	70.2%	
	短期借入金残高		65,427,780	75,882,475	272,077,010	664,761,958	772,758,394	1,332,282,155	
	長期借入金残高		5,361,990,600	5,294,497,100	5,165,001,048	4,989,635,522	5,363,500,581	5,311,318,099	
	借入金残高 計		5,427,418,380	5,370,379,575	5,437,078,058	5,654,397,480	6,136,258,975	6,643,600,254	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・滋賀県において滋賀病院を地域の中核とする地域医療再生計画を策定（22年1月）。滋賀県が地域医療再生計画に基づき、国立大学法人滋賀医科大学に寄附し、滋賀病院を活動拠点とする寄附講座を同大学に設置（23年4月）。 ・22年度の経常収支率は78.8%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。 							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 紫香楽病院									
	所在地	滋賀県甲賀市		二次医療圏		甲賀医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	129 人		8 人	81 人	15 人	25 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、歯科								
	9 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	10.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	20.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	167.2 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 16 列) 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (15:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	◎	重症心身障害	○				
		救命救急センター		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー					
		災害拠点病院				神経難病	○				
		へき地医療拠点病院				結 核					
		エイズ拠点病院				医療観察法指定入院医療機関					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療						
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病	急性増悪時治療、慢性合併症治療		周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療 小児専門医療									
		<ul style="list-style-type: none"> ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・NST、褥瘡ケアチームの設置 									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度							
	一般病床(感染症・療養含む)			180 床	180 床	163.1 人	161.9 人				
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	80.0 人	79.9 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			180 床	180 床	163.1 人	161.9 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	903人	24人	36人	478人	30人	23人			
	災害医療	小児救急医療	464人	8人	5人	247人	6人	4人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・甲賀医療圏地域連携検討会の開催 21年度 0件 → 22年度 7件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（胃がん・大腸がん・肝臓がん） 21年度 1件 → 22年度 1件 									
		集団勉強会	—	—	—	—	—	—			
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		—回開催	平成22年度延べ		—人参加			
		病院名		所在地	距離	病床数					
	公的近隣の主な医療機関	公立甲賀病院		甲賀市	10.0km	467床	398床	44床	25床		
		—		—	—	—床	—床	—床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	なし	の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野				平成21年度	0人		平成21年度		
		—				平成22年度	0人		協力型		
		—				治験名			基幹型		
		—				平成21年度	—課題		平成22年度		
		—				平成22年度	—課題		協力型		
		—				治験名		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		—				平成21年度	—課題		0人		
		—				平成22年度	—課題		平成22年度		
		論文数	0	0		治験名		専修医制度(6月1日現在)	0人		
		発表数	0	0		平成21年度	—課題		平成22年度		
		その他				平成22年度	—課題		0人		
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益		1,686,411,336	1,672,426,179	1,734,469,570	1,609,971,351	1,651,236,228	1,733,722,380	1,716,424,506		
	経常費用		1,843,713,836	1,867,146,899	1,772,477,655	1,598,239,096	1,574,451,694	1,614,120,614	1,593,193,867		
	経常収支		△ 157,302,500	△ 194,720,720	△ 38,008,085	11,732,255	76,784,534	119,601,766	123,230,639		
	経常収支率		91.5%	89.6%	97.9%	100.7%	104.9%	107.4%	107.7%		
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		1,455,449,000	1,387,028,000	1,306,240,000	1,208,541,000	1,129,249,343	1,057,275,642	977,131,014		
	借入金残高 計		1,455,449,000	1,387,028,000	1,306,240,000	1,208,541,000	1,129,249,343	1,057,275,642	977,131,014		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター							
	所在地	京都府京都市伏見区		二次医療圏		京都・乙訓医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	854 人		131 人	550 人	107 人	66 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道外科、リハビリテーション科、放射線科、小児歯科、歯科口腔外科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、内分泌・代謝内科、糖尿病内科、腎臓内科、頭頸部外科、救急科、病理診断科、臨床検査科、心臓外科、血管外科、緩和ケア外科						
	39 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	66.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	47.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))	14.9 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算2、緩和ケア診療加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・4、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料1、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4・加算、亜急性期入院医療管理料1、緩和ケア病棟入院料 等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	○	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	
	救命救急センター	○				※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
	災害拠点病院						神経難病		
	へき地医療拠点病院						結核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、標準的診療		救急医療	救命救急センター			
		脳卒中	急性期医療		災害医療				
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
		糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター			
	特徴的な診療機能等				小児医療				
		・SAS外来、夜間頻尿外来、1型糖尿病外来、糖尿病性腎症外来、フトア外來、メトボリック症候群外来、妊娠糖尿病外来、CSII外来、糖尿病血管合併症外来、遺伝カウンセリング外来、看護専門外来、小児発達外来、小児心臓外来、小児アレルギー外来、小児神経外来、学童外来、脳血管内治療外来、下垂体疾患外来、頸部血管エコー外来、甲状腺がん専門外来、頭頸部がん専門外来 など ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院							
		・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師10名配置							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			574 床	574 床	521.6 人	532.1 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			574 床	574 床	521.6 人	532.1 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目								
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度		
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		救急医療	12,431人	2,940人	3,006人	11,619人	2,815人	3,239人
	小児救急医療	1,031人	347人	20人	726人	254人	28人	
災害医療	・DMAT 1チーム、医療班1チーム確保							
	・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災においてDMATを派遣(1チーム)							
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・検討会(外傷症例、救命救急症例)、京都医療1型糖尿病セミナー、ICLS講習会など開催 21年度 18件 → 22年度 20件 ・地域連携クリティカルパスの実施(脳卒中、大腿骨近位部骨折) 21年度 73件 → 22年度 75件						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	—	—	—	—
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	73回開催	平成22年度延べ	344人参加	—	—
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数			
		京都市桃陽病院	京都市伏見区	3.0km	100床	80床	—床	20床
		京都第一赤十字病院	京都市東山区	5.0km	745床	699床	—床	46床
		京都市立病院	京都市中京区	9.0km	548床	548床	—床	—床
		京都府立医科大学付属病院	京都市上京区	11.0km	1065床	893床	—床	54床
		京都第二赤十字病院	京都市上京区	11.0km	680床	680床	—床	118床
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置	治験	常勤CRC人數	医師臨床研修	平成21年度	基幹型
		対象	臨床研究分野		平成21年度 4人		平成21年度	○
		糖尿病【グループリーダー】	—		平成22年度 4人		協力型	○
		循環器【グループリーダー】	—		治験名 がん疾患の治験		基幹型	○
		がん(消化器)	—		平成21年度 2課題		平成22年度	○
		肝疾患	—		平成22年度 3課題		協力型	○
		脳卒中	—		治験名 糖尿病の治験		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 25人
		平成21年度	平成22年度		平成21年度 0課題		平成22年度	25人
		論文数	94	95	平成22年度 3課題		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 36人
		発表数	392	436	その他 —		平成22年度	33人
経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	11,241,112,691	11,491,346,494	11,779,746,659	13,529,177,927	13,969,099,771	15,133,647,757	16,444,667,061
	経常費用	12,383,398,236	12,578,849,585	12,103,121,631	13,082,402,667	13,695,446,543	14,683,654,355	15,966,290,756
	経常収支	△ 1,142,285,545	△ 1,087,503,091	△ 323,374,972	446,775,260	273,653,228	449,993,402	478,376,305
	経常収支率	90.8%	91.4%	97.3%	103.4%	102.0%	103.1%	103.0%
	短期借入金残高	1,668,328,766	2,029,565,113	2,272,437,706	2,379,870,103	0	0	0
	長期借入金残高	7,656,475,067	6,868,900,271	5,936,174,570	5,082,819,298	7,311,389,359	6,926,169,900	8,469,978,543
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心的な機能。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。						

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 宇多野病院							
	所在地	京都府京都市右京区		二次医療圏		京都・乙訓医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	323 人		26 人	199 人	56 人	42 人			
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、呼吸器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、ペインクリニック内科						
	21 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	69.6%		逆紹介率 (平成22年度実績)	106.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		51.5 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、M R I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算 1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料 5・加算、亜急性期入院医療管理料 1 等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ◎	重症心身障害				
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	○				
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	○				
	べき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結 核					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん			救急医療	救急告示			
		脳卒中	維持期医療		災害医療				
		急性心筋梗塞			べき地医療				
		糖尿病			周産期医療				
	特徴的な診療機能等				小児医療				
		・関西脳神経筋センター、脳卒中心臓センター、脊椎脊髄外科センター、関西てんかんセンター、							
		・パーキンソン病センター、多発性硬化症センター、リウマチ関節センター							
		・ペインクリニック内科、発作外来、しびれ外来、物忘れ外来、禁煙外来、アレルギー外来、糖尿病外来							
		・訪問看護、レスパト入院の実施	・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			360 床	360 床	330.3 人	325.3 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			60 床	60 床	59.2 人	59.8 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			360 床	360 床	330.3 人	325.3 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	642人	309人	316人	698人	358人	403人		
	災害医療	小児救急医療	21人	2人	3人	14人	3人	4人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・救急搬送懇話会、医療従事者向け研修会の開催 21年度 21件 → 22年度 20件								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 14回開催		平成22年度延べ	42人参加	—	—		
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		京都市立病院	京都市中京区	4.5km	548床	548床	—床	—床		
		京都第二赤十字病院	京都市上京区	5.1km	680床	680床	—床	—床		
		社会保険京都病院	京都市北区	5.8km	322床	322床	—床	—床		
		警察共済組合京都警察病院	京都市北区	5.8km	150床	150床	—床	—床		
		京都府立医科大学附属病院	京都市上京区	6.5km	1065床	893床	—床	54床 118床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	3人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	3人		協力型 ○		
		骨・運動器疾患			精神疾患の治験			基幹型		
		精神疾患			平成21年度	17課題		平成22年度		
		免疫異常			平成22年度	12課題		協力型 ○		
		経営管理			治験名	多発性硬化症の治験	臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	3課題		平成22年度 0人		
		論文数	21		平成22年度	7課題		平成21年度 7人		
		発表数	79		その他	—	専修医制度(6月1日現在)	平成22年度 5人		
			104					平成21年度 0人		
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	4,670,612,380	4,717,338,583	4,622,086,320	4,782,793,104	4,808,227,616	4,960,320,614	5,030,883,117		
	経常費用	5,264,674,235	5,297,379,151	4,584,514,112	4,650,518,835	4,712,053,702	4,782,068,345	4,725,315,850		
	経常収支	△ 594,061,855	△ 580,040,568	37,572,208	132,274,269	96,173,914	178,252,269	305,567,267		
	経常収支率	88.7%	89.1%	100.8%	102.8%	102.0%	103.7%	106.5%		
	短期借入金残高	377,963,475	226,256,272	67,232,631	0	0	0	0		
	長期借入金残高	2,925,211,250	2,715,881,585	2,502,266,638	2,316,488,705	3,394,179,389	3,244,574,844	3,032,886,153		
	借入金残高 計	3,303,174,725	2,942,137,857	2,569,499,269	2,316,488,705	3,394,179,389	3,244,574,844	3,032,886,153		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目										
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター								
	所在地	京都府舞鶴市		二次医療圏	中丹医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他				
	345 人		44 人	222 人	38 人	41 人				
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科							
	20 科									
	紹介率 (平成22年度実績)	59.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	34.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	20.1 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列)、M R I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等								
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、精神病棟入院基本料(15:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、緩和ケア診療加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等								
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	○	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害		
		救命救急センター		小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		
		災害拠点病院		地域医療支援病院	○			神経難病		
		へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○			結核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業					
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、標準的診療		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制				
		脳卒中	急性期医療		災害医療					
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療					
		糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター、連携・協力病院				
	特徴的な診療機能等						小児医療			
		<ul style="list-style-type: none"> ・周産期医療サブセンター、思春期外来、リエゾン外来 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師3名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 								
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数				
	平成21年度		平成22年度	平成21年度	平成22年度					
	一般病床(感染症・療養含む)			281 床	281 床	191.2 人	197.7 人			
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人			
	精神病床			155 床	155 床	110.0 人	108.6 人			
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	合 計			436 床	436 床	301.1 人	306.3 人			
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 								

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	6,414人	1,273人	1,421人	6,230人	1,285人	1,335人		
	災害医療	小児救急医療	2,194人	251人	130人	1,751人	224人	95人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・初期被ばく医療機関 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	20回開催	平成22年度延べ	51人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		市立舞鶴市民病院	舞鶴市	2.0km	198床	150床	48床	—床		
		舞鶴赤十字病院	舞鶴市	8.0km	198床	150床	48床	—床		
		KKR舞鶴共済病院	舞鶴市	1.3km	320床	320床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		○		
		神経・筋疾患			平成22年度	1人		○		
		脳卒中			治験名			基幹型		
		消化器疾患			平成21年度	2課題		○		
		成育医療			平成22年度	7課題		協力型		
		精神疾患			治験名			○		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題		○		
		論文数	11		平成22年度	1課題		○		
		発表数	49		その他	—		○		
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
		経常収益	6,433,727,144	6,381,332,012	5,905,534,538	5,254,692,721	4,714,097,529	4,638,364,715		
		経常費用	5,998,780,997	6,052,413,975	5,785,522,291	5,636,617,462	5,195,536,498	5,118,290,706		
		経常収支	434,946,147	328,918,037	120,012,247	△ 381,924,741	△ 481,438,969	△ 479,925,991		
		経常収支率	107.3%	105.4%	102.1%	93.2%	90.7%	90.6%		
		短期借入金残高	0	0	0	0	0	222,624,473		
		長期借入金残高	3,040,224,422	3,067,342,912	2,835,417,764	2,673,491,492	2,453,599,419	2,180,720,030		
		借入金残高計	3,040,224,422	3,067,342,912	2,835,417,764	2,673,491,492	2,453,599,419	2,403,344,503		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心的な機能。 ・22年度の経常収支率は96.9%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 南京都病院					
	所在地	京都府城陽市		二次医療圏	山城北医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	269 人		23 人	175 人	26 人	45 人	
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科				
	15 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	55.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	48.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	26.1 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16列)、MR I (1.0テスラ)、ガンマカメラ 等					
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料4 等					
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害	<input type="radio"/>	
	救命救急センター						
	災害拠点病院		小児医療拠点病院				
	へき地医療拠点病院		地域医療支援病院				
	エイズ拠点病院		エイズ拠点病院				
	医療観察法指定入院医療機関						
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
	がん			救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制		
	脳卒中	維持期医療		災害医療			
	急性心筋梗塞			へき地医療			
	糖尿病			周産期医療			
				小児医療			
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・専門外来（アスペスト、パーキンソン、呼吸不全、アレルギー、肥満、予防接種、睡眠時無呼吸症候群、物忘れ、小児神経発達、禁煙） ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 					
	病床種別		病床数		患者数		
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)		270 床	270 床	228.4 人	227.2 人	
	重症心身障害(再掲)		120 床	120 床	119.8 人	120.1 人	
	筋ジストロフィー(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床		100 床	100 床	58.8 人	58.1 人	
	精神病床		一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計		370 床	370 床	287.2 人	285.3 人	
備考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	609人	186人	118人	418人	231人	158人			
	災害医療	小児救急医療	225人	22人	10人	108人	24人	11人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	心臓病教室	小児肥満教室	栄養教室	など				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		24回開催	平成22年度延べ					
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数					
		公立山城病院		木津川市	9.4km	321床	311床	—床			
		—		—	—	—床	—床	—床			
		—		—	—	—床	—床	—床			
		—		—	—	—床	—床	—床			
		—		—	—	—床	—床	—床			
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		協力型			
		呼吸器疾患			平成22年度	1人		基幹型			
		結核			治験名				協力型		
		感染症			平成21年度	9課題		平成21年度			
		エイズ			平成22年度	12課題		0人			
		神経・筋疾患			治験名				平成22年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	0課題		0人			
		論文数	8		平成22年度	1課題		平成22年度			
		発表数	27		その他				0人		
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益		3,543,410,156	3,534,376,539	3,514,535,646	3,621,309,946	3,649,771,082	3,691,073,859	3,749,838,491		
	経常費用		3,939,239,434	4,014,557,414	3,567,037,395	3,534,310,873	3,537,793,787	3,580,097,708	3,618,407,610		
	経常収支		△395,829,278	△480,180,875	△52,501,749	86,999,073	111,977,295	110,976,151	131,430,881		
	経常収支率		90.0%	88.0%	98.5%	102.5%	103.2%	103.1%	103.6%		
	短期借入金残高		54,000,000	119,663,153	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		2,615,411,300	2,443,013,300	2,246,181,302	2,111,036,157	1,969,114,749	1,747,875,836	1,480,066,318		
	借入金残高 計		2,669,411,300	2,562,676,453	2,246,181,302	2,111,036,157	1,969,114,749	1,747,875,836	1,480,066,318		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター						
	所在地	大阪府大阪市中央区		二次医療圏		大阪市医療圏(結核・精神は大阪府全域)		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	983 人		138 人	641 人	123 人	81 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、脳卒中内科、消化器外科、肛門外科、口腔外科、腫瘍外科、腫瘍内科、緩和ケア内科、糖尿病内科、腎臓内科、肝臓内科、感染症内科、乳腺外科、頭頸部外科、救急科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、臨床検査科					
	39 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	65.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	64.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	15.8 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 64 列、マルチスライス 16 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (50 : 1)、急性期看護補助体制加算 2、緩和ケア診療加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、救命救急入院料 1・4、救命救急入院料加算 1000 点、特定集中治療室管理料 1、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児入院医療管理料 4・加算 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院 ○	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害			
	救命救急センター	○	小児医療拠点病院	※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー			
	災害拠点病院	○	地域医療支援病院		神経難病			
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院 ○	医療観察法指定入院医療機関	結 核			
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業				
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、標準的診療、療養支援	救急医療	救命救急センター			
		脳卒中	急性期医療	災害医療	地域災害拠点病院			
		急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療				
		糖尿病	予防、慢性合併症治療	周産期医療	連携・協力病院			
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		一般小児医療、三次救急医療体制						
		・心房細動外来、心不全外来、ペースメーカー外来、ストーマ外来、禁煙外来、外来化学療法、緩和ケア外来、二分脊髄症外来、嚥下外来、免疫療法外来、下肢静脈瘤外来						
		・専門・認定看護師 14 名配置						
病床数・患者数	病床種別		病床数		患者数			
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)		662 床	658 床	592.7 人	577.7 人		
	重症心身障害(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床		一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床		一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計		662 床	658 床	592.7 人	577.7 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		救急医療	8,721人	5,461人	1,998人	7,927人	4,223人	2,215人				
	災害医療	小児救急医療	473人	219人	44人	314人	172人	46人				
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	• DMAT 3チーム 医療班4チーム確保 • 新潟県中越地震(4チーム)及び東日本大震災において医療班等を派遣(4チーム) • 二次被ばく医療機関										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	心臓病教室	肝臓教室						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 139回開催		平成22年度延べ 485人参加							
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数							
		KKR大手前病院	大阪市中央区	1.0km	405床	359床	46床	—床				
		大阪府立成人病センター	大阪市東成区	1.5km	500床	500床	—床	—床				
		大阪赤十字病院	大阪市天王寺区	2.0km	1021床	979床	—床	—床				
		(財)大阪府警察協会大阪警察病院	大阪市天王寺区	2.5km	580床	580床	—床	—床				
		大阪市立総合医療センター	大阪市都島区	3.0km	1063床	1008床	—床	55床				
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数	医師臨床研修	基幹型				
		対象臨床研究分野				平成21年度 6人		○				
		エイズ【グループリーダー】				平成22年度 6人		○				
		神経・筋疾患				がん疾患の治験		基幹型				
		がん(消化器)【グループリーダー】				平成21年度 37課題		○				
		外科・麻酔科【グループリーダー】				平成22年度 38課題		○				
		脳卒中				肝臓疾患の治験		協力型				
		平成21年度	平成22年度	平成21年度 14課題		○						
		論文数	168	178		平成22年度 9課題		○				
		発表数	914	925		その他 治験拠点医療機関		○				
経営状況	(単位:円)											
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益	14,942,978,884	15,924,436,455	15,814,697,082	17,145,966,148	17,933,700,303	19,039,294,048	19,817,653,533				
	経常費用	16,516,417,455	16,912,748,342	16,409,926,132	17,292,695,995	18,107,088,612	18,866,142,272	19,331,953,954				
	経常収支	△ 1,573,438,571	△ 988,311,887	△ 595,229,050	△ 146,729,847	△ 173,388,309	173,151,776	485,699,579				
	経常収支率	90.5%	94.2%	96.4%	99.2%	99.0%	100.9%	102.5%				
	短期借入金残高	2,004,000,000	1,968,000,000	2,894,022,770	2,540,545,199	0	0	0				
	長期借入金残高	7,202,821,001	6,666,233,832	5,962,847,387	5,502,367,969	7,413,528,032	6,811,289,766	6,491,146,605				
	借入金残高 計	9,206,821,001	8,634,233,832	8,856,870,157	8,042,913,168	7,413,528,032	6,811,289,766	6,491,146,605				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	• エイズブロック拠点病院に指定され、近畿ブロックの中心となる機能。 • 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 • 21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持が課題。										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター									
	所在地	大阪府堺市北区		二次医療圏		堺市医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	336 人		41 人	203 人	50 人	42 人					
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、呼吸器科、循環器科、アレルギー科、外科、乳腺外科、整形外科、呼吸器外科、心臓血管外科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科								
	16 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	81.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	62.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	20.5 日					
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 16 列、マルチスライス 2 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック、マンモグラフィー 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、急性期看護補助体制加算 2、緩和ケア診療加算、栄養サポートチーム加算 等									
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害						
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー						
	災害拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		神経難病						
	へき地医療拠点病院		○		結 核		○				
	医療計画における位置付け		4疾病		5事業						
	対象疾病		機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
	がん		標準的診療、療養支援		救急医療						
	脳卒中				災害医療						
	急性心筋梗塞				へき地医療						
特徴的な診療機能等	糖尿病				周産期医療						
					小児医療						
	・呼吸器疾患の高度専門医療施設、胸部疾患全般標準的診療										
	・希少肺疾患外来、禁煙外来、酸素外来、化学療法外来など										
	・専門・認定看護師 6 名配置										
病床数・患者数	・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置										
	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			325 床	290 床	297.6 人	263.5 人				
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			110 床	60 床	86.3 人	54.7 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			435 床	350 床	383.9 人	318.1 人				
	備 考										
	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成21年度に一般病床を35床、結核病床を50床集約した。 										

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度						
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	1,018人	354人	276人	1,065人	411人	292人				
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人				
地域医療への貢献	向け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携セミナー、支持緩和セミナー、学術セミナーなど開催 21年度15件 → 22年度17件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（慢性閉塞性肺疾患） 22年度 2件 										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	心臓病教室	—	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 44回開催		平成22年度延べ 225人参加							
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数						
		大阪労災病院		堺市	0.9km	678床	678床	—床				
		市立堺病院		堺市	4.0km	493床	480床	—床				
		近畿大学医学部堺病院		堺市	14.5km	310床	310床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床				
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	基幹型				
		対象臨床研究分野				平成21年度 4人		平成21年度				
		呼吸器疾患【グループリーダー】				平成22年度 4人		協力型 ○				
		結核				がん疾患の治験		基幹型				
		がん(呼吸器)【グループリーダー】				平成21年度 8課題		平成22年度				
		免疫異常				平成22年度 10課題		協力型 ○				
		—				呼吸器疾患の治験		臨床研修医(6月1日現在)				
		平成21年度	平成22年度	平成21年度 6課題		平成21年度 0人						
		論文数	27	41		平成22年度 10課題		平成22年度 0人				
		発表数	129	145		その他		専修医制度(6月1日現在) 平成21年度 7人				
経営状況		(単位:円)										
		平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度				
		経常収益	5,964,253,226	6,047,761,215	5,487,501,755	5,726,612,126	5,326,701,598	5,367,781,504				
		経常費用	6,807,658,954	7,034,768,726	5,946,166,871	5,769,220,394	5,335,031,087	5,365,225,021				
		経常収支	△ 843,405,728	△ 987,007,511	△ 458,665,116	△ 42,608,268	△ 8,329,489	2,556,483				
		経常収支率	87.6%	86.0%	92.3%	99.3%	99.8%	100.0%				
		短期借入金残高	246,747,000	173,747,000	308,671,396	361,409,866	98,363,320	0				
		長期借入金残高	3,934,072,407	3,667,380,543	3,380,485,220	3,126,578,804	3,298,022,293	3,511,624,115				
		借入金残高 計	4,180,819,407	3,841,127,543	3,689,156,616	3,487,988,670	3,396,385,613	3,511,624,115				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器疾患の高度専門医療の実施。大阪府がん診療拠点病院に指定され、結核をはじめとする呼吸器感染症全般の地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 ・大阪労災病院に対し、呼吸器外来開設のため医師派遣を行うとともに、同病院から医師（整形外科及び呼吸器疾患分野以外の専門医）を受け入れ、医療連携に取り組んでいる。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 刀根山病院							
	所在地	大阪府豊中市		二次医療圏		豊能医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	467 人		46 人	307 人	51 人	63 人			
	診療科	内訳	内科、心療内科、神經内科、リウマチ科、外科、整形外科、呼吸器外科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、小児神經内科、病理診断科、呼吸器腫瘍内科						
	17 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	85.7%		逆紹介率 (平成22年度実績)	82.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		31.4 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列、マルチスライス4列)、MRI (1.5テスラ)、ガンマカメラ、リニアック等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (13:1)、結核病棟入院基本料 (15:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、医師事務作業補助体制加算 (75:1)、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1等							
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		<input type="radio"/>	重症心身障害			
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー			
	災害拠点病院					神経難病			
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関			
	医療計画における位置付け		4疾病		5事業				
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
	がん	標準的診療、療養支援		救急医療					
	脳卒中			災害医療					
	急性心筋梗塞			へき地医療					
	糖尿病			周産期医療					
				小児医療					
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核外来、呼吸不全外来、すくみ足外来、息切れ外来、SAS外来、もの忘れ外来、レスバイト入院、SAS検査入院 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師6名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			410 床	410 床	368.8 人	372.0 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			80 床	80 床	72.2 人	76.6 人		
	結核病床			200 床	200 床	115.9 人	93.5 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			610 床	610 床	484.7 人	465.5 人		
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成23年度に結核病床を50床集約した。 							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	979人	563人	440人	949人	566人	430人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・大阪府医師会症例検討会、北摂呼吸器疾患臨床研究会など開催 21年度 44件 → 22年度 45件								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	22回開催	平成22年度延べ	103人参加				
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		市立豊中病院	豊中市	1.6km	総数	一般	療養	結核		
		市立池田病院	池田市	4.0km	613床	613床	—床	—床		
		箕面市立病院	箕面市	4.6km	364床	364床	—床	—床		
		済生会千里病院	吹田市	4.9km	317床	317床	—床	—床		
		市立吹田市民病院	吹田市	6.7km	343床	343床	—床	—床		
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	2人		協力型		
		呼吸器疾患			治験名			○		
		がん(呼吸器)			平成21年度	8課題		基幹型		
		がん(その他)			平成22年度	8課題		平成22年度		
		骨・運動器疾患			治験名			協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	3課題		○		
		論文数	26		平成22年度	3課題		○		
		発表数	66		その他	—		○		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		6,893,526,464	6,670,646,613	6,475,852,600	6,741,596,807	6,960,623,508	6,963,648,455		
	経常費用		7,503,365,669	7,545,977,520	6,313,298,357	6,380,579,828	6,306,125,075	6,327,435,354		
	経常収支		△ 609,839,205	△ 875,330,907	162,554,243	361,016,979	654,498,433	636,213,101		
	経常収支率		91.9%	88.4%	102.6%	105.7%	110.4%	110.1%		
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		3,193,834,000	2,952,235,750	2,648,155,492	2,305,546,161	2,010,604,681	1,733,574,643		
	借入金残高 計		3,193,834,000	2,952,235,750	2,648,155,492	2,305,546,161	2,010,604,681	1,733,574,643		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター					
	所在地	大阪府河内長野市		二次医療圏		南河内医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	565 人		76 人	359 人	78 人	52 人	
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科				
	24 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	72.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	97.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	14.0 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等					
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、急性期看護補助体制加算1、がん診療連携拠点病院加算、呼吸ケアチーム加算、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院 ○	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		
	救命救急センター				筋ジストロフィー		
	災害拠点病院	小児医療拠点病院			神経難病		
	へき地医療拠点病院	地域医療支援病院 ○			結 核		
		エイズ拠点病院 ○					
			医療観察法指定入院医療機関				
病床数・患者数	医療計画における位置付け	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
	がん	地域診療連携拠点病院、標準的診療、療養支援		救急医療	二次救急医療体制		
	脳卒中	急性期医療		災害医療			
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療			
	糖尿病	初期・安定期治療、慢性合併症治療		周産期医療	一般周産期医療、連携・協力病院		
				小児医療	一般小児医療		
	特徴的な診療機能等	• 脳卒中24時間受入、骨粗鬆症専門外来 • 専門・認定看護師8名配置 • NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置					
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数	
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)			480 床	480 床	363.2 人	384.0 人
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	合 計			480 床	480 床	363.2 人	384.0 人
	備 考	• 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		救急医療	4,741人	1,739人	1,354人	5,637人	2,119人	1,612人					
	災害医療	小児救急医療	374人	284人	194人	270人	101人	77人					
地域医療への貢献	向け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 											
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	—	—	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		34回開催	平成22年度延べ		156人参加					
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数							
		富田林病院		富田林市	4.1km	300床	300床	—床	—床				
		府立呼吸器アレルギー医療センター		羽曳野市	9.2km	545床	395床	—床	150床				
		近畿大学医学部附属病院		大阪狭山市	1.8km	940床	940床	—床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床	—床				
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型				
		対象臨床研究分野				平成21年度	4人		○				
		免疫異常				平成22年度	4人		○				
		骨・運動器疾患				治験名			基幹型				
		循環器				平成21年度	14課題		○				
		外科・麻酔科				平成22年度	14課題	臨床研修医(6月1日現在)	協力型				
		成育医療				治験名			○				
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		13人	○						
		論文数	57	42		平成22年度	11人		○				
		発表数	115	212		その他	—		○				
経営状況	(単位:円)												
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	経常収益		9,387,963,921	9,658,716,543	9,901,779,003	10,888,103,912	11,149,343,819	10,375,207,246	11,348,833,198				
	経常費用		9,742,923,267	10,168,270,139	10,598,347,172	11,239,259,040	11,565,383,953	11,216,690,612	11,620,659,485				
	経常収支		△354,959,346	△509,553,596	△696,568,169	△351,155,128	△416,040,134	△841,483,366	△271,826,287				
	経常収支率		96.4%	95.0%	93.4%	96.9%	96.4%	92.5%	97.7%				
	短期借入金残高		150,000,000	0	0	0	136,136,215	636,020,640	452,333,580				
	長期借入金残高		27,161,479,728	26,419,582,726	25,417,641,390	24,236,151,606	22,962,380,987	22,071,276,186	21,514,949,794				
	借入金残高計		27,311,479,728	26,419,582,726	25,417,641,390	24,236,151,606	23,098,517,202	22,707,296,826	21,967,283,374				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中核的な機能。 ・22年度の経常収支率は97.7%。自立した経営に向けて、経常収支の改善及び短期借入金の返済が課題。 											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 神戸医療センター						
	所在地	兵庫県神戸市須磨区		二次医療圏	神戸医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	347 人		42 人	228 人	39 人	38 人		
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科					
	21 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	61.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	56.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	15.8 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (7.5 : 1)、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料 1、小児入院医療管理料 4、亜急性期入院医療管理料 1 等						
	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害			
	救命救急センター		小児医療拠点病院	※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー			
	災害拠点病院		地域医療支援病院		神経難病			
	へき地医療拠点病院	○	エイズ拠点病院		結 核			
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業				
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、標準的診療、療養支援	救急医療	救急告示			
		脳卒中	急性期医療	災害医療				
		急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療				
		糖尿病	専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療	連携・協力病院			
				小児医療				
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・不整脈外来、糖尿病教室、慢性疾患外来 ・専門・認定看護師 1 名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	4,680人	1,317人	1,098人	4,043人	1,297人	1,176人		
	災害医療	小児救急医療	788人	160人	64人	398人	60人	37人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・新潟県中越地震(1チーム)及び東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	24回開催	平成22年度延べ	155人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
		兵庫県立こども病院	神戸市須磨区	4.2km	総数	一般	療養	結核		
		神戸市立医療センター西市民病院	神戸市長田区	8.6km	290床	290床	—床	—床		
		兵庫県立リハビリテーション中央病院	神戸市西区	12.0km	358床	358床	—床	—床		
		—	—	—	330床	330床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
ネットワークを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人		○		
		骨・運動器疾患			平成22年度	1人		協力型		
		循環器			治験名			基幹型		
		外科・麻酔科			平成21年度	1課題		○		
		血液疾患			平成22年度	4課題		協力型		
		がん(その他)			治験名		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		医療機器の治験	1課題		9人		
		論文数	13	20	平成22年度	平成22年度	平成22年度			
		発表数	85	91	1課題		11人			
		その他			—		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度		
								10人		
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
		経常収益	5,470,348,081	5,378,125,918	5,397,519,083	5,668,882,954	5,874,627,543	6,119,433,145	6,520,089,708	
		経常費用	5,537,281,584	5,607,469,816	5,498,282,137	5,736,802,551	5,800,398,821	5,955,860,976	6,224,745,615	
		経常収支	△ 66,933,503	△ 229,343,898	△ 100,763,054	△ 67,919,597	74,228,722	163,572,169	295,344,093	
		経常収支率	98.8%	95.9%	98.2%	98.8%	101.3%	102.7%	104.7%	
		短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0	
		長期借入金残高	5,999,538,000	5,753,840,000	5,591,157,350	5,420,593,169	5,206,309,573	4,891,340,752	4,600,636,896	
		借入金残高計	5,999,538,000	5,753,840,000	5,591,157,350	5,420,593,169	5,206,309,573	4,891,340,752	4,600,636,896	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 姫路医療センター							
	所在地	兵庫県姫路市		二次医療圏		中播磨医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	537 人		71 人	357 人	61 人	48 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科						
	21 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	51.3%		逆紹介率 (平成22年度実績)	43.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	15.0 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 16 列、マルチスライス 64 列)、MRI (1.5 テスラ、1.0 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (25 : 1)、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、特定集中治療室管理料 1、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、亜急性期入院医療管理料 1 等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業			
	救命救急センター			小児医療拠点病院		※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロトコル拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	重症心身障害		
	災害拠点病院	○		地域医療支援病院			筋ジストロフィー		
	へき地医療拠点病院			エイズ拠点病院	○		神経難病		
						医療観察法指定入院医療機関	結核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、標準的診療、療養支援		救急医療				
		脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院			
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
		糖尿病	専門治療		周産期医療				
	特徴的な診療機能等				小児医療				
		・ 乳腺外来、脊髄・椎間板ヘルニア専門外来、動脈瘤・ステント専門外来、下垂体専門外来、禁煙外来、フットケア外来、糖尿病内分泌外来、喘息外来、嚙下外来、スマ外來、がん性疼痛外来、リンパ浮腫外来							
		・ NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置							
		・ 専門・認定看護師 8 名配置							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			430 床	430 床	364.4 人	370.0 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			430 床	430 床	364.4 人	370.0 人		
	備 考	・ 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	5,090人	1,501人	2,119人	5,342人	1,653人	2,276人			
	災害医療	小児救急医療	55人	11人	12人	44人	7人	6人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア研修会、若手医師のための呼吸器科勉強会など開催 21年度 12件 → 22年 12件 ・地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨、脳卒中） 21年 143件 → 22年 128件 									
		集団勉強会	糖尿病教室	呼吸器教室	—	—	—	—			
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 35回開催			平成22年度延べ	113人参加				
		病院名	所在地	距離	病床数						
	公的近隣の主な医療機関	兵庫県立姫路循環器病センター	姫路市	4.1km	350床	350床	—床	—床	—床		
		姫路赤十字病院	姫路市	4.3km	509床	509床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人		平成21年度	○		
		呼吸器疾患			平成22年度	2人		協力型			
		外科・麻酔科			治験名			平成22年度	基幹型		
		神経・筋疾患			平成21年度	2課題		○	協力型		
		血液疾患			平成22年度	3課題		平成21年度	7人		
		免疫異常			治験名			平成22年度	2人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題		平成21年度	9人		
		論文数	25		平成22年度	1課題		平成22年度	9人		
		発表数	86		その他	—		平成21年度	1人		
		平成22年度	120		臨床研修医(6月1日現在)	平成22年度	0人				
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益		8,195,792,939	8,594,792,623	8,845,072,109	9,242,460,031	9,402,720,296	9,873,290,123	10,496,341,505		
	経常費用		8,140,093,300	8,610,031,958	8,731,259,270	8,964,371,335	9,271,597,656	9,611,729,407	10,062,660,942		
	経常収支		55,699,639	△ 15,239,335	113,812,839	278,088,696	131,122,640	261,560,716	433,680,563		
	経常収支率		100.7%	99.8%	101.3%	103.1%	101.4%	102.7%	104.3%		
	短期借入金残高		278,225,628	538,404,907	650,961,801	978,251,880	277,802,954	181,986,820	82,079,642		
	長期借入金残高		19,495,079,000	18,705,656,150	17,910,824,015	17,072,941,391	17,047,005,346	16,689,100,502	15,523,939,867		
	借入金残高 計		19,773,304,628	19,244,061,057	18,561,785,816	18,051,193,271	17,324,808,300	16,871,087,322	15,606,019,509		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 兵庫青野原病院							
	所在地	兵庫県小野市		二次医療圏		北播磨医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	173 人		6 人	112 人	19 人	36 人			
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、小児外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科						
	13 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	15.3%		逆紹介率 (平成22年度実績)	25.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	13.6 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (シングルヘリカル)、血管連続撮影装置 等							
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等							
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	重症心身障害	○		
		救命救急センター		小児医療拠点病院		筋ジストロフィー			
		災害拠点病院		地域医療支援病院		神経難病			
		へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関	結核		
	医療計画における位置付け	4疾病				5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん			救急医療				
		脳卒中			災害医療				
		急性心筋梗塞			へき地医療				
		糖尿病	専門治療		周産期医療				
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	・包括的重心医療(通園者の入浴サービス及び障害児(者)地域療育在宅巡回訪問相談支援事業など) ・B型通園事業 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置							
	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			205 床	205 床	178.7 人	179.2 人		
	重症心身障害(再掲)			160 床	160 床	159.1 人	158.8 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			205 床	205 床	178.7 人	179.2 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	190人	52人	21人	157人	59人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	1人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・摂食・嚥下、口腔ケア支援講座を開催 21年度 2件 → 22年度 2件							
		集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	26回開催	平成22年度延べ	190人参加			
		病院名	所在地	距離	病床数				
	公的近隣の医療機関	市立小野市民病院	小野市	6.0km	総数 220床	一般 220床	療養 —床		
		加東市民病院	加東市	8.0km	167床	—床	—床		
		市立加西病院	加西市	9.0km	266床	—床	6床		
		—	—	—	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	なし	の設置	治験	常勤CRC人数	平成21年度	基幹型	
		対象臨床研究分野				平成21年度 0人		協力型	
		—				平成22年度 0人	平成22年度	基幹型	
		—				治験名 —		協力型	
		—				平成21年度 —課題	臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 0人	
		—				平成22年度 —課題		平成22年度 0人	
		—				治験名 —	専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 0人	
		平成21年度	平成22年度	—		平成21年度 —課題		平成22年度 0人	
		論文数	0	0		平成22年度 —課題		レジデント(6月1日現在) 平成21年度	平成21年度 0人
		発表数	0	0		その他 —		平成22年度 0人	
経営状況	(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
	経常収益		2,846,410,427	2,732,431,935	2,751,191,165	2,527,924,714	2,110,432,784	2,179,577,137	
	経常費用		2,619,011,758	2,627,648,675	2,519,434,270	2,409,000,151	2,125,845,698	2,103,730,829	
	経常収支		227,398,669	104,783,260	231,756,895	118,924,563	△ 15,412,914	75,846,308	
	経常収支率		108.7%	104.0%	109.2%	104.9%	99.3%	103.6%	
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0	
	長期借入金残高		1,348,862,179	1,212,548,819	1,083,543,459	960,947,744	845,637,000	744,818,000	
	借入金残高 計		1,348,862,179	1,212,548,819	1,083,543,459	960,947,744	845,637,000	744,818,000	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 兵庫中央病院						
	所在地	兵庫県三田市		二次医療圏		阪神北医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	378 人		28 人	238 人	42 人	70 人		
	診療科	内訳	内科、神経内科、外科、整形外科、呼吸器外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、糖尿病内科					
	15 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	65.0%		逆紹介率 (平成22年度実績)	31.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	55.7 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス6列)、M R I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(13:1)、結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1、特殊疾患病棟入院料1 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業◎ <small>※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズブロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院</small>	重症心身障害	○		
	救命救急センター	小児医療拠点病院		筋ジストロフィー	○			
	災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	○			
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○	医療観察法指定入院医療機関	結 核	○			
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療			
		脳卒中	回復期医療		災害医療			
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病	専門治療		周産期医療			
	特徴的な診療機能等				小児医療			
		・兵庫県認知症疾患医療センター	・専門外来(もの忘れ外来、筋ジストロジー外来、頭痛外来)					
		・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院						
		・専門・認定看護師2名配置						
		・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置						
病床数・患者数	病床種別			病床数			患者数	
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)			426 床	450 床	370.0 人	383.6 人	
	重症心身障害(再掲)			40 床	50 床	43.7 人	48.0 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			86 床	100 床	81.6 人	83.4 人	
	結核病床			50 床	50 床	37.2 人	34.9 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			476 床	500 床	407.2 人	418.6 人	
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	730人	226人	167人	390人	233人	158人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 								
		<ul style="list-style-type: none"> ・神経難病ネットワーク研修会の開催 21年度 1件 → 22年度 1件 ・地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨、脳卒中） 21年度 17件 → 22年度 19件 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	呼吸器教室	循環器病教室	神経筋教室				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		19回開催	平成22年度延べ		333人参加		
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		三田市民病院	三田市	3.0km	300床	300床	一床	一床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
ネットワークを 活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		骨・運動器疾患			治験名			○		
		がん（その他）			平成21年度	—課題		基幹型		
		糖尿病			平成22年度	—課題		平成22年度		
		がん（呼吸器）			治験名	—		協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		○		
		論文数	3		平成22年度	—課題		○		
		発表数	2		その他	—		○		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		4,883,070,212	4,890,549,729	4,753,078,912	4,901,756,313	4,848,704,153	4,718,038,453		
	経常費用		4,770,203,137	4,800,572,110	4,636,884,449	4,630,425,021	4,630,623,970	4,630,241,621		
	経常収支		112,867,075	89,977,619	116,194,463	271,331,292	218,080,183	87,796,832		
	経常収支率		102.4%	101.9%	102.5%	105.9%	104.7%	101.9%		
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		2,982,426,960	2,732,492,485	2,587,315,133	2,332,346,790	2,631,591,599	3,898,866,344		
	借入金残高 計		2,982,426,960	2,732,492,485	2,587,315,133	2,332,346,790	2,631,591,599	3,898,866,344		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 奈良医療センター									
	所在地	奈良県奈良市		二次医療圏		奈良医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	248 人		18 人	162 人	28 人	40 人					
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科								
	21 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	49.4%		逆紹介率 (平成22年度実績)	33.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	48.9 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (シングルヘリカル)、MRI (1.5テスラ)、リニアック、多目的X線TVシステム 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	○				
		救命救急センター		小児医療拠点病院		筋ジストロフィー	○				
		災害拠点病院		地域医療支援病院		神経難病	○				
		へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関					
						結 核	○				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん	標準的診療		救急医療	救急告示					
		脳卒中	回復期医療		災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・てんかんセンター、ペインクリニック外来、感染症外来、もの忘れ外来、機能的脳神経外科外来、睡眠時無呼吸外来、セカンドオピニオン外来、肺がん検診、じん肺検診、アスベスト検診、人間ドック、脳ドック、レスパイト入院									
		・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師2名配置									
		・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
	平成21年度		平成22年度	平成21年度	平成22年度						
	一般病床(感染症・療養含む)			260 床	260 床	213.5 人	221.5 人				
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	79.5 人	80.3 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			40 床	40 床	29.4 人	29.3 人				
	結核病床			60 床	60 床	50.5 人	38.8 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			320 床	320 床	264.1 人	260.3 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	591人	135人	228人	620人	153人	191人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	16人	1人	16人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・奈良県下保健所カンファレンス、奈良県結核研修会など開催 21年度 4件 → 22年度 8件									
		集団勉強会	糖尿病教室	健康教室	—	—					
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	26回開催	平成22年度延べ	79人参加					
		病院名	所在地	距離	総数	一般	療養	結核	精神		
活用した取組	臨床研究	奈良県立奈良病院	奈良市	1.6km	430床	430床	—床	—床	—床		
		済生会奈良病院	奈良市	4.4km	250床	250床	—床	—床	—床		
		市立奈良病院	奈良市	5.6km	300床	300床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		協力型	○		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		基幹型			
		骨・運動器疾患			てんかんの治験			平成22年度	協力型		
		呼吸器疾患			平成21年度	0課題		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		がん(呼吸器)			平成22年度	2課題		平成22年度	0人		
		感覚器			治験名			専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		平成22年度	0人		
		論文数	12	11	平成22年度	—課題	レジデント(6月1日現在)	平成21年度 0人			
		発表数	35	34	その他	—	平成22年度	0人			
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	2,556,548,158	3,103,018,365	3,138,163,838	3,123,152,770	3,144,635,160	3,154,340,650	3,395,300,227			
	経常費用	3,087,802,742	3,547,683,991	3,297,463,239	3,271,292,468	3,146,303,311	3,165,891,868	3,265,218,477			
	経常収支	△ 531,254,584	△ 444,665,626	△ 159,299,401	△ 148,139,698	△ 1,668,151	△ 11,551,218	130,081,750			
	経常収支率	82.8%	87.5%	95.2%	95.5%	99.9%	99.6%	104.0%			
	短期借入金残高	415,165,925	38,968,634	70,105,040	92,000,000	0	0	0			
	長期借入金残高	2,563,365,285	3,610,331,134	3,421,245,654	3,212,262,151	3,072,067,951	2,866,433,187	2,617,583,338			
	借入金残高 計	2,978,531,210	3,649,299,768	3,491,350,694	3,304,262,151	3,072,067,951	2,866,433,187	2,617,583,338			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は104.0%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持が課題。									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 やまと精神医療センター						
	所在地	奈良県大和郡山市		二次医療圏	西和医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	213 人		13 人	151 人	18 人	31 人		
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、呼吸器科、小児科、整形外科、リハビリテーション科					
	8 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	32.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	23.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	- 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (シングルヘリカル)、MR I (0.3テスラ) 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算 等						
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		<input type="radio"/>		
	救命救急センター			筋ジストロフィー		<input type="radio"/>		
	災害拠点病院			神経難病		<input type="radio"/>		
	へき地医療拠点病院			結 核		<input type="radio"/>		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療	精神科救急指定病院		
		脳卒中			災害医療			
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療			
					小児医療			
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・開放病棟の開設 ・B型通園事業 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポートチームの設置 						
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成22年8月に医療観察法病棟33床を開設した。 						

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	158人	54人	69人	136人	35人	60人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班等を派遣(3チーム) 									
		集団勉強会	栄養教室	—	—	—	—				
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	39回開催	平成22年度延べ	590人参加					
		病院名	所在地	距離	病床数						
活用した取組	臨床研究	奈良社会保険病院	大和郡山市	3.5km	総数 253床	一般 253床	療養 —床	結核 —床	精神 —床		
		市立奈良病院	奈良市	9.0km	300床	300床	—床	—床	—床		
		奈良県立奈良病院	奈良市	5.7km	430床	430床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		組織	院内標榜臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度 0人			協力型	○		
		精神疾患			平成22年度 0人			基幹型			
		神経・筋疾患			治験名			平成22年度	協力型		
		重症心身障害児			平成21年度 1課題			臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 1人		
		経営管理			平成22年度 3課題			平成22年度	0人		
		—	—		治験名			専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		論文数	5		平成21年度 —課題			平成22年度	0人		
		発表数	14		平成22年度 —課題			レジデント(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		平成21年度	平成22年度		その他	—		平成22年度	0人		
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	1,943,944,667	2,126,503,860	2,078,148,030	2,059,007,253	2,166,760,791	2,176,794,052	2,496,416,779			
	経常費用	2,388,077,107	2,519,451,348	2,191,154,341	2,164,671,678	2,138,862,234	2,158,876,078	2,469,624,527			
	経常収支	△444,132,440	△392,947,488	△113,006,311	△105,664,425	27,898,557	17,917,974	26,792,252			
	経常収支率	81.4%	84.4%	94.8%	95.1%	101.3%	100.8%	101.1%			
	短期借入金残高	101,531,287	35,442,234	111,956,554	253,024,352	0	0	0			
	長期借入金残高	2,642,309,000	2,478,590,500	2,294,056,356	2,104,144,252	2,174,059,298	2,025,223,880	1,830,312,900			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、栄養教室の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度から経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター					
	所在地	和歌山県田辺市		二次医療圏	田辺医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	371 人		46 人	241 人	50 人	34 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、腫瘍内科、乳腺外科、救急科、胸部・心臓血管外科				
	23 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	55.3%		逆紹介率 (平成22年度実績)	67.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (ヘリカル2列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等					
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(15:1)、急性期看護補助体制加算1、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・2、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料1、亜急性期入院医療管理料1、緩和ケア病棟入院料 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害
	救命救急センター	○	小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	
	災害拠点病院		地域医療支援病院	○		神経難病	
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関	結核	
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業		
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、標準的診療		救急医療	救命救急センター、救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
		脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療		
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療		
		糖尿病	専門治療、慢性合併症治療		周産期医療	連携・協力病院	
	特徴的な診療機能等				小児医療	一般小児医療	
		・肝疾患診療連携拠点病院、臓器提供病院、緩和ケア病棟					
		・がんカウンセリング外来、緩和ケア外来、こころの相談室、SAS外来、禁煙外来、院内助産院					
		・専門・認定看護師5名配置					
		・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置					
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数	
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)			316 床	316 床	276.5 人	288.4 人
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	合 計			316 床	316 床	276.5 人	288.4 人
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	8,406人	2,049人	2,599人	8,259人	2,174人	2,750人			
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人			
災害医療	・DMA T 2チーム、医療班1チーム確保										
	・東日本大震災において医療班を派遣(2チーム)										
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・地域医療連携カンファレンス、肝疾患地域フォーラム、紀南地区がん診療研修会の開催 21年度6回 → 22年度 7回 ・地域連携クリティカルパスなどの実施(脳卒中、大腿骨、肺・肝・胃・大腸・乳がん) 22年度 13件									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	肝臓病教室	出張健康講座	南和歌山けんこう講座					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	22回開催	平成22年度延べ	266人参加					
	公的近隣の医療機関	病院名	所在地	距離	総数	一般	療養	結核	精神		
		社会保険紀南病院	田辺市	5.0km	356床	356床	一床	一床	一床		
		紀南こころの医療センター	田辺市	0.0km	254床	一床	一床	一床	254床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度			
		肝疾患			平成22年度	0人		協力型			
		循環器			治験名			基幹型			
		呼吸器疾患			平成21年度	4課題		平成22年度			
		消化器疾患			平成22年度	6課題		協力型			
		成育医療			治験名			臨床研修医(6月1日現在)			
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	4課題		平成21年度	4人		
		論文数	16	11	平成22年度	6課題	平成22年度	8人			
		発表数	61	102	治験名			専修医制度(6月1日現在)			
経営状況		(単位:円)									
		平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
		経常収益	4,727,872,098	4,688,550,345	4,851,063,119	5,303,198,266	5,081,323,089	5,496,823,812	6,261,017,774		
		経常費用	5,042,119,874	5,059,108,614	5,106,664,764	5,228,467,085	5,283,820,924	5,466,645,261	6,129,967,809		
		経常収支	△314,247,776	△370,558,269	△255,601,645	74,731,181	△202,497,835	30,178,551	131,049,965		
		経常収支率	93.8%	92.7%	95.0%	101.4%	96.2%	100.6%	102.1%		
		短期借入金残高	621,445,786	1,091,626,473	1,662,767,820	1,940,034,381	186,899,994	56,972,683	0		
		長期借入金残高	6,403,677,387	5,938,747,217	5,531,122,882	4,941,258,953	6,666,814,529	6,741,531,484	6,763,730,889		
		借入金残高計	7,025,123,173	7,030,373,690	7,193,890,702	6,881,293,334	6,853,714,523	6,798,504,167	6,763,730,889		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持が課題。									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 和歌山病院							
	所在地	和歌山県日高郡美浜町		二次医療圏		御坊医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	268 人		15 人	185 人	20 人	48 人			
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科						
	11 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	68.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	68.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	25.0 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、結核病棟入院基本料 (10 : 1)、障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算 1、特殊疾患入院施設管理加算、特定集中治療室管理料 1 等							
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ◎ <small>※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院</small>	重症心身障害					
	救命救急センター			筋ジストロフィー					
	災害拠点病院			神経難病					
	へき地医療拠点病院			結 核					
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業					
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
	がん	標準的診療		救急医療	救急告示				
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	脳卒中	回復期医療、維持期医療		災害医療	応援派遣			
		急性心筋梗塞			へき地医療				
		糖尿病	慢性合併症治療		周産期医療				
					小児医療				
		<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙外来、睡眠外来、乳腺外来、C O P D 外来、呼吸器センター、開放型病院 ・レスパイト入院の実施（知的障害者・障害児短期入所サービス） ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師 2 名配置 							
	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			305 床	305 床	265.1 人	269.5 人		
病床数・患者数	重症心身障害(再掲)			160 床	160 床	160.4 人	160.0 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			20 床	20 床	8.9 人	6.4 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			325 床	325 床	274.0 人	276.0 人		
	備 考								
	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 								

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度		
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	1,216人	531人	385人	1,349人	580人	448人	
	災害医療	小児救急医療	1人	1人	1人	0人	0人	0人	
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保							
		・開放型病院勉強会、看看連携研修会など開催 21年度 5件 → 22年度 5件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	10回開催	平成22年度延べ	106人参加			
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数			
		国保日高総合病院		御坊市	3.0km	404床	304床	—床	
		—		—	—	—床	—床	—床	
		—		—	—	—床	—床	—床	
		—		—	—	—床	—床	—床	
		—		—	—	—床	—床	—床	
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	なし	の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	
		対象臨床研究分野				平成21年度	0人		
		—				平成22年度	0人		
		—				治験名	—		
		—				平成21年度	—課題		
		—				平成22年度	—課題		
		—				治験名	—		
		平成21年度		平成22年度		平成21年度	—課題		
		論文数	0	0		平成22年度	—課題		
		発表数	0	0		その他	—		
経営状況	(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
	経常収益		3,488,506,331	3,500,127,317	3,427,014,075	3,495,793,350	3,615,203,073	3,616,758,430	
	経常費用		3,500,802,556	3,472,527,544	3,332,640,959	3,294,129,406	3,245,264,226	3,245,628,241	
	経常収支		△ 12,296,225	27,599,773	94,373,116	201,663,944	369,938,847	371,130,189	
	経常収支率		99.6%	100.8%	102.8%	106.1%	111.4%	111.4%	
	短期借入金残高		21,900,687	0	0	0	0	0	
	長期借入金残高		2,824,635,000	2,580,888,000	2,544,017,674	2,310,033,409	2,093,735,131	1,879,640,959	
	借入金残高 計		2,846,535,687	2,580,888,000	2,544,017,674	2,310,033,409	2,093,735,131	1,879,640,959	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 17年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 鳥取医療センター						
	所在地	鳥取県鳥取市		二次医療圏		東部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	356 人		20 人	228 人	39 人	69 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科					
	10 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	33.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	33.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	102.2 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、MR I (1.5 テスラ) 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料 (10:1)、精神病棟入院基本料 (15:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算 等						
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ○		重症心身障害 ○			
	救命救急センター		※ ○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー ○			
	災害拠点病院				神経難病 ○			
	へき地医療拠点病院				医療観察法指定入院医療機関 ○			
	エイズ拠点病院				結 核 ○			
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療	精神科救急医療等		
		脳卒中	回復期医療		災害医療			
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療			
					小児医療	一般小児医療、小児専門医療		
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠外来、応急入院指定医療機関 ・A型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			292 床	292 床	256.2 人	260.4 人	
	重症心身障害(再掲)			160 床	160 床	153.8 人	153.1 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			18 床	18 床	3.7 人	3.0 人	
	精神病床			250 床	184 床	181.2 人	163.8 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	5.0 人	
	合 計			560 床	494 床	441.0 人	427.2 人	
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成22年5月に医療観察法病棟8床を開設した。 ・平成21年度に精神病床を66床集約した。 						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	472人	63人	33人	380人	96人	59人		
	災害医療	小児救急医療	46人	0人	0人	17人	0人	0人		
地域医療への貢献	向け医療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療安全研修、感染管理研修など開催 21年度 23件 → 22年度 30件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（精神科短期入院、脳血管疾患リハビリ期） 21年度 488件 → 22年度 362件 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		—回開催	平成22年度延べ		—人参加		
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		鳥取県立中央病院	鳥取市	7.5km	総数	一般	療養	結核		
		鳥取市立病院	鳥取市	13.0km	431床	417床	—床	14床		
		鳥取赤十字病院	鳥取市	10.0km	340床	340床	—床	—床		
		—	—	—	438床	438床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		精神疾患			治験名			基幹型		
		重症心身障害児			平成21年度	2課題		平成22年度		
		呼吸器疾患			平成22年度	9課題		協力型		
		成育医療			治験名	—		臨床研修医(6月1日現在)		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		平成21年度		
		論文数	25	33	平成22年度	—課題	平成22年度			
		発表数	75	59	その他	—	平成21年度			
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
		経常収益	2,520,952,311	3,567,908,775	3,909,831,187	3,999,751,978	4,136,299,987	4,025,111,706		
		経常費用	2,561,398,850	3,674,396,510	3,959,338,496	4,027,823,689	4,052,304,860	4,045,255,166		
		経常収支	△ 40,446,539	△ 106,487,735	△ 49,507,309	△ 28,071,711	83,995,127	△ 20,143,460		
		経常収支率	98.4%	97.1%	98.7%	99.3%	102.1%	99.5%		
		短期借入金残高	0	0	0	0	0	0		
		長期借入金残高	5,616,354,500	6,430,287,000	6,340,907,500	6,241,075,000	6,068,461,500	5,761,822,000		
		借入金残高 計	5,616,354,500	6,430,287,000	6,340,907,500	6,241,075,000	6,068,461,500	5,761,822,000		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度の経常収支率は101.4%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持が課題。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 米子医療センター						
	所在地	鳥取県米子市		二次医療圏	西部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	235 人		29 人	145 人	31 人	30 人		
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、心臓血管外科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液・腫瘍内科、胸部・血管外科					
	21 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	66.5%		逆紹介率 (平成22年度実績)	28.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16列)、M R I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、急性期看護補助体制加算1、がん連携拠点病院加算、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等						
病院の機能	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害		
	救命救急センター		小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		
	災害拠点病院		地域医療支援病院	○		神経難病		
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関		結 核		
	医療計画における位置付け		4疾病	5事業				
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
	がん	地域診療連携拠点病院		救急医療	救急告示、病院群輪番制等			
	脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療				
	急性心筋梗塞			へき地医療				
特徴的な診療機能等	糖尿病	専門治療、急性増悪時治療		周産期医療				
				小児医療	一般小児医療、小児救急医療支援事業			
	・鳥取県院内移植コーディネーター設置施設、日本臓器移植ネットワーク腎臓移植施設、非血縁者間骨髓採取施設、非血縁者間骨髓移植施設、非血縁者間D L I採血施設、さい帯血移植医療機関							
	・ペースメーカー外来、糖尿病外来、小児アレギー外来、ストーマ外来、小児腎・膠原病外来、リウマチ外来、骨軟部腫瘍外来							
	・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			250 床	250 床	205.9 人	209.6 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			250 床	250 床	205.9 人	209.6 人	
	備 考							
	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度		
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	8,084人	1,194人	641人	8,848人	1,364人	961人	
	災害医療	小児救急医療	3,843人	38人	272人	4,240人	58人	232人	
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア研修会、米子医療センターがんフォーラムなど開催 21年度 3回 → 22年度 3回 ・地域連携クリティカルパスなどの実施（胃がん、大腸がん） 21年度 3件 → 22年度 12件 							
		集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	12回開催	平成22年度延べ	48人参加			
		病院名	所在地	距離	病床数				
	公的近隣の医療機関	鳥取大学医学部附属病院	米子市	4.5km	総数	一般	療養	結核	
		山陰労災病院	米子市	2.0km	697床	649床	—床	6床	
		—	—	—	383床	383床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型	
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		協力型	
		血液疾患			平成22年度	0人		基幹型	
		がん（消化器）			治験名	循環器疾患の治験		協力型	
		経営管理			平成21年度	0課題		○	
		外科・麻酔科			平成22年度	1課題		○	
		糖尿病			治験名	骨疾患の治験	臨床研修医（6月1日現在）	平成21年度	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題		0人	
		論文数	10		平成22年度	1課題		平成22年度	
		発表数	101		その他	—	専修医制度（6月1日現在）	0人	
			89					平成21年度	
								0人	
経営状況	(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	経常収益	3,515,637,569	3,386,882,275	3,270,699,500	3,613,358,201	4,257,520,412	4,534,089,261	4,997,143,822	
	経常費用	3,481,074,291	3,564,122,779	3,432,776,053	3,582,382,762	4,086,194,787	4,244,847,761	4,508,680,121	
	経常収支	34,563,278	△ 177,240,504	△ 162,076,553	30,975,439	171,325,625	289,241,500	488,463,701	
	経常収支率	101.0%	95.0%	95.3%	100.9%	104.2%	106.8%	110.8%	
	短期借入金残高	310,471,891	416,914,651	304,015,320	278,127,753	0	0	0	
	長期借入金残高	1,734,174,850	1,629,937,950	1,607,437,506	1,557,350,646	1,693,584,816	1,540,648,563	1,433,018,571	
	借入金残高 計	2,044,646,741	2,046,852,601	1,911,452,826	1,835,478,399	1,693,584,816	1,540,648,563	1,433,018,571	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 ・山陰労災病院とともに地域連携クリティカルパス（がん）の会議を開催し、医療連携に取り組んでいる。 							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 松江医療センター									
	所在地	島根県松江市		二次医療圏		松江医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	299 人		16 人	186 人	34 人	63 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科								
	14 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	66.0%		逆紹介率 (平成22年度実績)	37.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		38.4 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列)、MR I (0.5テスラ)、ガンマカメラ、リニアック 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ◎		重症心身障害 ○						
	救命救急センター		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー ○						
	災害拠点病院				神経難病 ○						
	へき地医療拠点病院				医療観察法指定入院医療機関 ○						
	エイズ拠点病院				結 核 ○						
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん	専門診療、療養支援		救急医療	二次救急医療体制					
		脳卒中	維持期医療		災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等				小児医療	一般小児医療、小児専門医療					
		・呼吸器病センター（睡眠時無呼吸外来、息切れ外来、喘息アレルギー外来、慢性咳嗽外来、禁煙外来、アスベスト外来、胸部CTによる検診）									
		・レスパイト入院の実施									
		・島根県がん診療連携拠点病院に準じる病院									
		・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院									
		・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			328 床	328 床	279.2 人	284.6 人				
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	81.6 人	84.2 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			80 床	80 床	68.3 人	72.5 人				
	結核病床			26 床	12 床	8.2 人	7.0 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			354 床	340 床	287.4 人	291.6 人				
	備 考										
・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。											

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	357人	132人	21人	328人	146人	39人		
	災害医療	小児救急医療	13人	3人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療連携交流会、肺疾患懇話会など開催 21年度32回 → 22年度 31回								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	—回開催	平成22年度延べ	—人参加				
	公的近隣の医療機関主な	病院名	所在地	距離	病床数					
		松江市立病院	松江市	1.8km	総数	一般	療養	結核		
		松江赤十字病院	松江市	2.3km	470床	420床	—床	—床		
		玉造厚生年金病院	松江市	4.6km	660床	600床	—床	—床		
		—	—	—	253床	253床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用したワークを取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		呼吸器疾患			平成22年度	0人		協力型		
		がん(呼吸器)			治験名			基幹型		
		外科・麻酔科			平成21年度	4課題		平成22年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	2課題		協力型		
		成育医療			治験名			臨床研修医(6月1日現在)		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		平成21年度		
		論文数	18		平成22年度	—課題		平成22年度		
		発表数	126		その他	—		平成21年度		
経営状況		(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	3,751,765,709	3,671,452,399	3,731,970,770	3,848,154,693	3,956,838,942	4,004,084,903		
		経常費用	3,657,644,852	3,612,661,737	3,644,512,106	3,677,041,102	3,729,224,929	3,816,149,009		
		経常収支	94,120,857	58,790,662	87,458,664	171,113,591	227,614,013	187,935,894		
		経常収支率	102.6%	101.6%	102.4%	104.7%	106.1%	104.9%		
		短期借入金残高	122,915,075	0	0	0	0	0		
		長期借入金残高	3,197,752,050	3,058,856,735	2,852,959,535	2,648,169,178	2,581,697,944	3,526,951,889		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター							
	所在地	島根県浜田市		二次医療圏		浜田医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	395 人		48 人	254 人	58 人	35 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腫瘍内科、内分泌・代謝内科、糖尿病内科、腎臓内科						
	27 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	74.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	38.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	18.4 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	P E T - C T 、 C T (マルチスライス 6 4 列、マルチスライス 1 6 列、マルチスライス 4 列) 、 リニアック、 M R I (1. 5 テスラ) 、 血管連続撮影装置、 ガンマカメラ 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	救命救急入院料 1 · 2 、 救命救急入院料加算、 がん診療連携拠点病院加算、 緩和ケア病棟入院料、 救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、 超急性期脳卒中加算、 急性期看護補助体制加算 2 、 一般病棟入院基本料 (1 0 : 1) 、 亜急性期入院医療管理料 1 、 臨床研修病院入院診療加算、 医師事務作業補助体制加算 (1 5 : 1) 、 栄養サポートチーム加算 等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	○	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	
	救命救急センター	○	小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー	
	災害拠点病院		地域医療支援病院	○				神経難病	
	へき地医療拠点病院	○	エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関			結核	
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、療養支援		救急医療	救命救急センター、救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制			
		脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療				
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療	へき地医療拠点病院			
		糖尿病	専門治療、慢性合併症治療		周産期医療	一般周産期医療、中核病院			
	特徴的な診療機能等				小児医療	一般小児医療			
		・ フットケア外来、小児内分泌外来、小児腎臓外来、乳腺外来、乳房ケア外来、マタニティ外来、オーラルメディシン外来、リウマチ外来、健診センター							
		・ 重症難病患者入院施設確保事業協力病院							
		・ 専門・認定看護師 5 名配置							
		・ NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			342 床	365 床	296.8 人	339.4 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			342 床	365 床	296.8 人	339.4 人		
	備 考	・ 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度			
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	12,428人	2,368人	2,293人	11,113人	2,622人	2,656人	
	災害医療	小児救急医療	2,094人	216人	55人	1,536人	215人	64人	
地域医療への貢献	向け医療の従事者組	・医療班3チーム確保							
		・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム)							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	48回開催	平成22年度延べ	237人参加	—	—	
公的近隣の主な医療機関	近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数				
		(社医)清和会西川病院	浜田市	2.7km	410床	—床	—床	—床	
		済生会江津総合病院	江津市	20.0km	300床	220床	40床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	
活用した取組		—	—	—	—床	—床	—床	—床	
臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
	対象臨床研究分野			平成21年度	1人		○		
	循環器			平成22年度	1人		協力型		
	がん(その他)			治験名			基幹型		
	外科・麻酔科			平成21年度	0課題		○		
	経営管理			平成22年度	2課題		協力型		
	がん(呼吸器)			治験名			○		
	平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題	臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
	論文数	2		平成22年度	1課題		平成22年度		
	発表数	40		その他	—	専修医制度(6月1日現在)	平成21年度		
		118					平成22年度		
経営状況	(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
	経常収益		5,394,425,208	5,858,301,538	5,574,940,082	6,031,224,027	6,117,396,861	6,231,018,096	
	経常費用		5,175,664,520	5,663,502,931	5,405,185,375	5,703,821,939	5,739,103,134	6,584,122,377	
	経常収支		218,760,688	194,798,607	169,754,707	327,402,088	378,293,727	△353,104,281	
	経常収支率		104.2%	103.4%	103.1%	105.7%	106.6%	94.6%	
	短期借入金残高		143,021,562	58,021,562	0	0	0	0	
	長期借入金残高		2,892,809,000	2,832,828,710	2,704,478,309	2,689,196,476	3,874,025,050	7,101,611,882	
	借入金残高計		3,035,830,562	2,890,850,272	2,704,478,309	2,689,196,476	3,874,025,050	7,101,611,882	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、へき地医療拠点病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心的な機能。 ・建替の影響があった21年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター						
	所在地	岡山県岡山市北区		二次医療圏		県南東部医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医師	看護師	医療職	その他		
	810 人		105 人	566 人	80 人	59 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、小児歯科、麻酔科					
	26 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	44.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	47.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	12.9 日		
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス64列)、MRI (1.0テスラ、1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、急性期看護補助体制加算1、がん診療連携拠点病院加算、呼吸ケアチーム加算、特定集中治療室管理料1・小児加算、母体・胎児集中治療室管理料、新生児集中治療室管理料、小児入院医療管理料1・4・加算 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院 ○	周産期母子医療センター ○	重症難病患者入院施設確保事業 ○	重症心身障害			
	救命救急センター				筋ジストロフィー			
	災害拠点病院				神経難病			
	へき地医療拠点病院				結核			
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業				
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院	救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制			
		脳卒中	急性期医療	災害医療				
		急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療				
		糖尿病	専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療	周産期医療	総合周産期母子医療センター、一般周産期医療			
	特徴的な診療機能等							
		小児医療						
		小児医療拠点病院、一般小児医療						
		・総合診療外来、内科(腎・血液)外来、糖尿病・代謝外来、内分泌外来、リウマチ外来、喘息外来、腎CAPD外来、禁煙外来、肝臓病専門外来、肺高血圧外来、不整脈外来、甲状腺外来、乳房外来、心臓リハビリ外来、新生児外来、小児(循環器、腎、アレルギー、血液・腫瘍、神経、内分泌・代謝、ナゾス)外来、外科(消化器、腎、乳腺)外来						
		・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師9名配置						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			580 床	580 床	514.0 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人		
	合 計			580 床	580 床	514.0 人		
	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							
	備 考							

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	30,719人	4,628人	2,507人	27,570人	4,241人	2,317人			
	災害医療	小児救急医療	14,081人	1,089人	421人	11,637人	1,015人	429人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班3チーム確保 ・東日本大震災において医療班等を派遣(3チーム) ・二次被ばく医療機関 									
		<ul style="list-style-type: none"> ・初期治療セミナー、薬剤師研修会など開催 21年度 453件 → 22年度 291件 ・地域連携クリティカルパスの実地(脳卒中、大腿骨) 21年度 144件 → 22年度 154件 									
		患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	心臓病教室	-				
	公的近隣の主な医療機関	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		116回開催	平成22年度延べ		852人参加			
		病院名	所在地	距離	総数	一般	療養	結核	精神		
		岡山大学病院	岡山市北区	11.0km	865床	813床	一床	2床	50床		
		岡山済生会総合病院	岡山市北区	7.0km	553床	553床	一床	一床	一床		
		岡山赤十字病院	岡山市北区	15.0km	457床	457床	一床	一床	一床		
		岡山市立市民病院	岡山市北区	11.0km	405床	393床	一床	12床	一床		
		岡山労災病院	岡山市南区	18.0km	363床	363床	一床	一床	一床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型	○		
		対象臨床研究分野			平成21年度	4人		平成21年度	協力型	○	
		循環器			平成22年度	4人		基幹型	○	○	
		糖尿病			治験名		平成22年度	協力型	○	○	
		血液疾患			循環器疾患の治験		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度	30人		
		成育医療			平成21年度	8課題	平成22年度	平成22年度	23人		
		骨・運動器疾患			平成22年度	14課題	専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	23人		
		平成21年度	平成22年度		治験名			平成22年度	平成22年度	23人	
		論文数	67		鎮痛薬(がん補助含む)の治験		レジデント(6月1日現在)	平成21年度	23人		
		発表数	433		平成21年度	4課題	平成22年度	19人			
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益		13,168,192,113	14,055,634,968	14,829,822,675	15,923,970,339	16,098,452,510	16,892,951,771	17,934,194,297		
	経常費用		12,710,899,945	13,777,347,229	13,910,132,358	14,634,953,453	15,139,194,949	15,887,654,471	16,631,150,248		
	経常収支		457,292,168	278,287,739	919,690,317	1,289,016,886	959,257,561	1,005,297,300	1,303,044,049		
	経常収支率		103.6%	102.0%	106.6%	108.8%	106.3%	106.3%	107.8%		
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		33,804,003,000	32,273,175,500	30,289,855,500	28,327,797,500	26,385,837,500	24,459,765,500	22,542,486,500		
	借入金残高 計		33,804,003,000	32,273,175,500	30,289,855,500	28,327,797,500	26,385,837,500	24,459,765,500	22,542,486,500		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・総合周産期母子医療センターに指定され、岡山県における周産期医療の中心となる機能。 ・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、小児医療拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・岡山市から指定管理者に指定され、岡山市立金川病院を運営。(24年4月) ・16年度から経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 南岡山医療センター					
	所在地	岡山県都窪郡早島町		二次医療圏		県南西部医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	351 人		31 人	227 人	37 人	56 人	
	診療科	内訳	内科、神経内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、消化器内科、小児神経内科				
	18 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	30.3%	逆紹介率 (平成22年度実績)	23.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	46.6 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、MR I (1.5 テスラ)、ガンマカメラ、リニアック 等					
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (100:1)、急性期看護補助体制加算 1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料 5・加算、亜急性期入院医療管理料 1 等					
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	○	
	救命救急センター						
	災害拠点病院		小児医療拠点病院		筋ジストロフィー		
	へき地医療拠点病院		地域医療支援病院		神経難病	○	
	エイズ拠点病院		エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関		
		4疾病		5事業			
	医療計画における位置付け	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け		
	がん			救急医療	救急告示		
	脳卒中			災害医療			
	急性心筋梗塞			へき地医療			
	糖尿病			周産期医療			
				小児医療	一般小児医療、小児専門医療		
	特徴的な診療機能等	• 生活習慣病外来、アレルギー外来、リウマチ外来、呼吸不全外来、睡眠時無呼吸外来、もの忘れ外来、 スモン外来、頭痛外来、小児神経・発達外来、小児アレルギー・肥満外来 • A型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院 • 専門・認定看護師 3名配置 • NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置					
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数	
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)			406 床	406 床	323.1 人	321.3 人
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	118.1 人	119.4 人
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	結核病床			50 床	50 床	28.0 人	25.1 人
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	合 計			456 床	456 床	351.1 人	346.4 人
	備 考	• 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度							
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		救急医療	1,446人	315人	223人	1,104人	286人	191人					
	災害医療	小児救急医療	212人	5人	1人	106人	4人	1人					
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保											
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	小児肥満教室	—	—	—	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		2回開催	平成22年度延べ		42人参加					
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数							
		川崎医科大学附属病院		倉敷市	5.0km	1182床	1154床	—床					
		(財)倉敷中央病院		倉敷市	6.0km	1151床	1141床	—床					
		—		—	—	—床	—床	—床					
		—		—	—	—床	—床	—床					
		—		—	—	—床	—床	—床					
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型				
		対象臨床研究分野				平成21年度	2人		平成21年度				
		神経・筋疾患				平成22年度	2人		協力型				
		呼吸器疾患				治験名			基幹型				
		免疫異常				平成21年度	3課題		平成22年度				
		重症心身障害児				平成22年度	4課題		協力型				
		血液疾患				治験名			平成21年度				
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		3課題	2人						
		論文数	15	24		平成22年度	3課題		平成22年度				
		発表数	102	77		その他	—		1人				
経営状況	(単位:円)												
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度					
	経常収益		4,777,313,081	4,746,912,454	4,700,964,941	4,764,992,021	4,818,521,506	4,895,949,025					
	経常費用		4,526,918,620	4,556,443,923	4,505,773,821	4,627,883,646	4,530,179,319	4,569,782,426					
	経常収支		250,394,461	190,468,531	195,191,120	137,108,375	288,342,187	326,166,599					
	経常収支率		105.5%	104.2%	104.3%	103.0%	106.4%	107.1%					
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0					
	長期借入金残高		2,585,237,500	2,422,373,500	2,193,840,750	2,315,235,700	2,065,014,508	1,798,702,840					
	借入金残高計		2,585,237,500	2,422,373,500	2,193,840,750	2,315,235,700	2,065,014,508	1,798,702,840					
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、小児肥満教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、安定した経営状況。											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター							
	所在地	広島県呉市		二次医療圏	呉医療圏				
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	833 人		98 人	566 人	106 人	63 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、乳腺外科、病理診断科						
	27 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	76.5%		逆紹介率 (平成22年度実績)	124.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、マイクロトロン等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、精神病棟入院基本料(10:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(15:1)、急性期看護補助体制加算1、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・2、救命救急入院料加算5000点・1000点、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料3・加算、緩和ケア病棟入院料 等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	○	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	
	救命救急センター	○	小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		
	災害拠点病院	○	地域医療支援病院	○			神経難病		
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関		結核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院、療養支援		救急医療	救命救急センター、救急告示			
		脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院			
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
		糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター、一般周産期医療			
	特徴的な診療機能等						小児医療		
		一般小児医療、三次救急医療体制							
		<ul style="list-style-type: none"> ・フットケア外来、リンパ浮腫外来、禁煙外来 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師11名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			650 床	650 床	563.3 人	569.0 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			50 床	50 床	42.1 人	42.0 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			700 床	700 床	605.4 人	611.0 人		
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	15,089人	4,511人	2,987人	14,299人	4,580人	3,212人		
	小児救急医療	2,295人	368人	144人	2,155人	365人	206人			
災害医療	・DMA T 2チーム、医療班3チーム確保									
	・東日本大震災において医療班等を派遣(4チーム)									
地域医療への貢献	向け療の従事者組	・地域医療研修センター定期後援会、呉心電図セミナーなど開催 21年度 42件、22年度 62件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施(胃がん、大腸がん、肺がん、脳卒中、心筋梗塞)21年度 72件 → 22年度 150件								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	53回開催	平成22年度延べ	288人参加	—	—		
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		KKR呉共済病院	呉市	1.5km	総数	一般	療養	結核		
		中国労災病院	呉市	6.1km	440床	394床	—床	46床		
		済生会呉病院	呉市	1.5km	410床	410床	—床	—床		
		—	—	—	150床	150床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	3人		○		
		がん(その他)			平成22年度	4人		協力型		
		精神疾患			がん疾患の治験			基幹型		
		がん(呼吸器)			平成21年度	11課題		協力型		
		外科・麻酔科			平成22年度	14課題	臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		循環器			精神疾患の治験			23人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	4課題	平成22年度	平成22年度		
		論文数	66		平成22年度	5課題		23人		
		発表数	321		その他		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度		
			344		—			15人		
					—			平成22年度		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		12,739,921,228	13,450,113,110	13,908,744,359	15,408,968,758	15,762,285,025	16,198,716,913		
	経常費用		12,544,998,846	13,273,239,469	13,379,696,716	14,498,181,203	14,675,216,041	15,324,711,006		
	経常収支		194,922,382	176,873,641	529,047,643	910,787,555	1,087,068,984	874,005,907		
	経常収支率		101.6%	101.3%	104.0%	106.3%	107.4%	105.7%		
	短期借入金残高		544,941,029	530,290,029	621,866,029	521,517,373	0	0		
	長期借入金残高		30,087,403,082	28,419,725,435	26,848,368,138	25,126,395,858	24,141,557,522	22,891,015,029		
	借入金残高 計		30,632,344,111	28,950,015,464	27,470,234,167	25,647,913,231	24,141,557,522	22,891,015,029		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持し、安定した経営状況。 ・中国労災病院との間では、消化器内科、泌尿器科等において、患者の紹介・逆紹介を実施し、医療連携を取り組んでいる。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 福山医療センター						
	所在地	広島県福山市		二次医療圏		福山・府中医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	479 人		61 人	330 人	54 人	34 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、糖尿病・内分泌内科、小児アレルギー科、肝臓内科、放射線診断科、放射線治療科					
	26 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	66.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	46.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	13.5 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、特定集中治療室管理料1、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料2・加算 等						
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター○ 救命救急センター○ 災害拠点病院○ へき地医療拠点病院○ エイズ拠点病院○	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害			
	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				筋ジストロフィー			
					神経難病			
					結 核			
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん	専門診療		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制		
		脳卒中	急性期医療		災害医療			
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター、一般周産期医療		
	特徴的な診療機能等							
		・ 小児アレルギー外来、小児発達外来、小児心臓外来、肛門外来、ストーマ外来、リウマチ・関節外来						
		・ 専門・認定看護師7名配置						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			410 床	410 床	302.6 人	307.8 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			410 床	410 床	302.6 人	307.8 人	
備 考	・ 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							
	・ 平成23年度に一般病床を39床集約した。							

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		救急医療	7,315人	1,817人	1,551人	7,083人	2,072人	1,761人				
	災害医療	小児救急医療	2,428人	542人	270人	2,081人	544人	318人				
地域医療への貢献	向け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班2チーム確保 ・東日本大震災において医療班等を派遣(2チーム) 										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	—	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 22回開催		平成22年度延べ	103人参加						
	公的医療機関 近隣の主な	病院名		所在地	距離	病床数						
		福山市民病院		福山市	9.0km	400床	394床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床				
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修				
		対象臨床研究分野				平成21年度	1人					
		成育医療				平成22年度	1人					
		消化器疾患				治験名 ワクチンの治験						
		がん(その他)				平成21年度	3課題					
		外科・麻酔科				平成22年度	2課題					
		感染症				治験名 感染症の治験						
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		0課題						
		論文数	41	39		平成22年度	2課題					
		発表数	131	174		その他 —						
経営状況	(単位:円)											
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度				
	経常収益		6,389,148,515	6,457,577,321	6,361,800,143	6,994,548,881	6,973,616,896	7,521,624,153				
	経常費用		6,215,518,087	6,411,522,957	6,425,772,507	6,758,479,824	6,575,890,590	7,024,208,043				
	経常収支		173,630,428	46,054,364	△ 63,972,364	236,069,057	397,726,306	497,416,110				
	経常収支率		102.8%	100.7%	99.0%	103.5%	106.0%	107.1%				
	短期借入金残高		258,883,000	180,000,000	230,426,160	66,475,639	0	0				
	長期借入金残高		2,528,902,000	2,333,255,050	2,231,441,642	2,134,139,097	2,026,405,380	1,904,799,771				
	借入金残高 計		2,787,785,000	2,513,255,050	2,461,867,802	2,200,614,736	2,026,405,380	1,904,799,771				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 広島西医療センター							
	所在地	広島県大竹市		二次医療圏	広島西医療圏				
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	414 人		36 人	272 人	44 人	62 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、腎臓内科						
	20 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	52.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	58.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	20.0 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、MR I (1.0 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等							
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (75 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算 等							
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ◎	重症心身障害 ◎				
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院					
		災害拠点病院	地域医療支援病院	筋ジストロフィー ◎					
		へき地医療拠点病院 ○	エイズ拠点病院	神経難病 ◎					
		医療観察法指定入院医療機関							
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん			救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制			
		脳卒中			災害医療				
		急性心筋梗塞	回復期医療、再発予防		へき地医療	へき地医療拠点病院			
		糖尿病			周産期医療	一般周産期医療			
	特徴的な診療機能等	小児医療					一般小児医療、小児専門医療		
		・血液内科外来、総合診療科外来、神経難病外来、重症心身障害児（者）外来、小児筋ジス外来、							
		小児心身症外来、発達外来							
		・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院							
		・専門・認定看護師 3 名配置							
	・NST、呼吸器ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置								
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
	平成21年度		平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			440 床	440 床	403.1 人	409.0 人		
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	121.0 人	119.4 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			120 床	120 床	110.3 人	113.8 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			440 床	440 床	403.1 人	409.0 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	3,878人	612人	855人	4,025人	823人	1,107人		
	災害医療	小児救急医療	1,358人	47人	15人	939人	35人	13人		
地域医療への貢献	向け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床病理検討会、感染防止対策研修会など開催 								
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨頸部骨折） 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	24回開催	平成22年度延べ	275人参加				
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		JA広島県厚生連広島総合病院	廿日市市	14.0km	総数	一般	療養	結核		
		—	—	—	561床	561床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
ネットワークを 活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	3人		○		
		神経・筋疾患			平成22年度	3人		協力型		
		糖尿病			治験名			基幹型		
		がん（その他）			平成21年度	8課題		○		
		骨・運動器疾患			平成22年度	10課題		協力型		
		精神疾患			治験名		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題		4人		
		論文数	9	4	平成22年度	10課題	平成22年度			
		発表数	64	51	平成21年度	—	専修医制度 (6月1日現在)	6人		
				平成22年度	—	平成21年度				
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	2,619,015,489	4,880,721,527	5,337,911,465	5,442,663,202	5,827,499,153	6,207,433,793	6,407,775,297		
	経常費用	2,799,671,932	4,785,901,836	5,118,113,940	5,172,453,091	5,484,525,061	5,920,645,844	6,144,726,005		
	経常収支	△ 180,656,443	94,819,691	219,797,525	270,210,111	342,974,092	286,787,949	263,049,292		
	経常収支率	93.5%	102.0%	104.3%	105.2%	106.3%	104.8%	104.3%		
	短期借入金残高	149,764,387	0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高	5,576,358,698	7,592,470,100	7,483,407,356	7,331,207,124	7,093,368,892	6,780,316,660	6,379,955,263		
	借入金残高 計	5,726,123,085	7,592,470,100	7,483,407,356	7,331,207,124	7,093,368,892	6,780,316,660	6,379,955,263		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・へき地医療拠点病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・重症心身障害、筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・17年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目										
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター								
	所在地	広島県東広島市		二次医療圏		広島中央医療圏				
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他				
	413 人		55 人	268 人	52 人	38 人				
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科							
	21 科									
	紹介率 (平成22年度実績)	57.2%		逆紹介率 (平成22年度実績)	54.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		17.7 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス6列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等								
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(25:1)、急性期看護補助体制加算1、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1 等								
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害		
	救命救急センター			小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		
	災害拠点病院			地域医療支援病院	○			神経難病		
	へき地医療拠点病院			エイズ拠点病院				結 核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業					
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
		がん	地域診療連携拠点病院、療養支援		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制				
		脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療					
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療					
		糖尿病			周産期医療					
	特徴的な診療機能等						小児医療	一般小児医療、小児救急医療支援事業		
		<ul style="list-style-type: none"> ・不整脈専門外来、乳腺専門外来、肛門専門外来 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師4名配置 								
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数				
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度			
	一般病床(感染症・療養含む)			360 床	360 床	325.0 人	311.2 人			
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	結核病床			50 床	50 床	20.0 人	17.4 人			
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人			
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	合 計			410 床	410 床	345.0 人	328.6 人			
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 								

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	14,527人	2,015人	2,162人	12,273人	1,850人	2,058人		
	災害医療	小児救急医療	5,665人	259人	202人	4,802人	209人	194人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・東広島地区医師会合同カンファレンス、がん関連研修会など開催								
		・地域連携クリティカルパスなどの実施（脳卒中、大腿骨頸部骨折、5大がん）								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	35回開催	平成22年度延べ	167人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		広島県立障害者リハビリテーションセンター医療センター	東広島市	7.0km	275床	275床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人		○		
		外科・麻酔科			平成22年度	2人		協力型		
		循環器			治験名			基幹型		
		神経・筋疾患			平成21年度	1課題		○		
		がん（消化器）			平成22年度	2課題		協力型		
		結核			治験名		臨床研修医（6月1日現在）	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題		3人		
		論文数	17		平成22年度	2課題		平成22年度		
		発表数	92		治験名		専修医制度（6月1日現在）	1人		
			123		ALSの治験	平成21年度		2人		
					平成21年度	1課題		平成22年度		
					平成22年度	2課題		1人		
				その他			レジデント（6月1日現在）	平成21年度		
				—				7人		
								平成22年度		
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	5,971,576,760	5,958,269,269	6,086,327,965	6,384,019,449	6,369,287,014	6,835,444,255	7,432,305,320		
	経常費用	6,245,863,037	6,222,538,769	6,117,942,749	6,197,052,036	6,319,794,772	6,684,029,039	7,200,070,938		
	経常収支	△ 274,286,277	△ 264,269,500	△ 31,614,784	186,967,413	49,492,242	151,415,216	232,234,382		
	経常収支率	95.6%	95.8%	99.5%	103.0%	100.8%	102.3%	103.2%		
	短期借入金残高	111,000,000	27,000,000	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高	3,309,463,437	3,066,902,055	3,003,317,764	2,767,650,641	4,364,190,418	4,156,668,911	3,886,171,764		
	借入金残高 計	3,420,463,437	3,093,902,055	3,003,317,764	2,767,650,641	4,364,190,418	4,156,668,911	3,886,171,764		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど地域の中心となる機能を担うとともに、結核医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・広島県及び東広島市からの補助金を活用し、24年4月に地域周産期母子医療センターを開設予定。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 賀茂精神医療センター						
	所在地	広島県東広島市		二次医療圏	広島中央医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	290 人		12 人	213 人	28 人	37 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、歯科					
	8 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	27.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	23.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	- 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16列)、MR I (0.3テスラ) 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算・特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、精神科急性期治療病棟入院料1 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	<input type="radio"/>		
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー	<input type="radio"/>		
		災害拠点病院	地域医療支援病院		神経難病	<input type="radio"/>		
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院		結 核	<input type="radio"/>		
		4疾病		5事業				
	医療計画における位置付け	対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
		がん		救急医療	精神科救急医療等			
		脳卒中		災害医療				
		急性心筋梗塞		へき地医療				
		糖尿病		周産期医療				
				小児医療	一般小児医療			
	特徴的な診療機能等	・もの忘れ外来、心身症外来、発達障害外来、セカンドオピニオン外来 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			80 床	80 床	77.0 人	77.2 人	
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	77.0 人	77.2 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			350 床	350 床	306.3 人	294.1 人	
	医療観察法(再掲)			33 床	33 床	32.8 人	30.7 人	
	合 計			430 床	430 床	383.3 人	371.3 人	
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	146人	68人	45人	156人	52人	26人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において広島県医療班に心理療法士を派遣(1名×2チーム) 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	シェイプアップクラブ	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	6回開催	平成22年度延べ	54人参加				
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
		広島県立障害者リハビリテーションセンター医療センター	東広島市	8.0km	総数	一般	療養	結核		
		—	—	—	275床	275床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		精神疾患			平成22年度	0人		協力型		
		重症心身障害児			精神疾患の治験			基幹型		
		糖尿病			平成21年度	2課題		平成22年度		
		呼吸器疾患			平成22年度	5課題		協力型		
		—			治験名	—		○		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題	臨床研修医(6月1日現在)	2人		
		論文数	2	0	平成22年度	平成22年度	4人			
		発表数	5	13	その他	—	専修医制度(6月1日現在)	0人		
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
		経常収益	2,703,590,079	2,626,273,756	2,867,919,545	2,863,530,976	3,198,055,760	3,101,507,437		
		経常費用	2,695,418,084	2,691,117,273	2,762,620,525	2,716,832,753	2,912,059,271	2,829,580,107		
		経常収支	8,171,995	△ 64,843,517	105,299,020	146,698,223	285,996,489	271,927,330		
		経常収支率	100.3%	97.6%	103.8%	105.4%	109.8%	109.6%		
		短期借入金残高	0	0	0	0	0	0		
		長期借入金残高	1,716,621,291	1,579,858,500	1,487,694,068	1,339,452,340	1,192,577,612	1,051,832,664		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 関門医療センター						
	所在地	山口県下関市		二次医療圏	下関医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	455 人		55 人	293 人	66 人	41 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、肝臓内科、感染症内科、乳腺外科、救急科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、臨床検査科					
	35 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	36.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	21.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	19.1 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 16 列、マルチスライス 64 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアクック、PET-CT 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (25 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、栄養サポートチーム加算、救命救急入院料 1、救命救急入院料加算 1000 点、特定集中治療室管理料 2、亜急性期入院医療管理料 1 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害			
	救命救急センター	○	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー			
	災害拠点病院	○	地域医療支援病院		神経難病			
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		結 核			
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業				
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
		がん	専門診療	救急医療	救命救急センター、救急告示、病院群輪番制等			
		脳卒中	急性期医療	災害医療	地域災害拠点病院、応援派遣			
		急性心筋梗塞	急性期医療	へき地医療				
		糖尿病	専門治療	周産期医療	一般周産期医療			
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		一般小児医療、小児専門医療、小児救急医療支援事業						
病床数・患者数								
	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			335 床	400 床	300.2 人	336.9 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			335 床	400 床	300.2 人	336.9 人	
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	11,306人	2,008人	2,548人	10,778人	2,230人	2,681人			
	災害医療	小児救急医療	2,360人	176人	63人	1,804人	192人	64人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・関門フォーラム、医療安全研修会など開催 21年度 54件 → 22年度 114件 ・地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中） 21年度 129件 → 22年度 103件 									
		患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	母親教室	心臓病教室				
	公的近隣の医療機関	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 64回開催			平成22年度延べ 310人参加					
		病院名		所在地	距離	病床数					
		下関市立中央病院		下関市	8.9km	436床	436床	一床	一床		
		済生会下関総合病院		下関市	8.0km	373床	373床	一床	一床		
		社会保険下関厚生病院		下関市	9.0km	315床	285床	一床	30床		
		-		-	-	-床	-床	一床	一床		
		-		-	-	-床	-床	一床	一床		
		-		-	-	-床	-床	一床	一床		
		-		-	-	-床	-床	一床	一床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			○		
		骨・運動器疾患			平成22年度	2人			○		
		消化器疾患			治験名 消化器疾患の治験			平成22年度	基幹型		
		がん(消化器)			平成21年度	5課題			○		
		循環器			平成22年度	1課題			○		
		経営管理			治験名 骨疾患の治験		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度	31人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題		平成22年度	35人		
		論文数	31		平成22年度	1課題		平成21年度	1人		
		発表数	75		その他		専修医制度(6月1日現在)	平成22年度	1人		
			115		-			平成21年度	0人		
経営状況	(単位:円)										
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益		4,808,366,685	5,222,715,172	5,161,897,469	5,371,370,788	5,594,639,533	6,277,173,819	7,531,440,783		
	経常費用		4,725,141,167	5,073,101,836	5,061,772,173	5,150,248,242	5,502,644,234	7,448,617,332	7,524,655,580		
	経常収支		83,225,518	149,613,336	100,125,296	221,122,546	91,995,299	△ 1,171,443,513	6,785,203		
	経常収支率		101.8%	102.9%	102.0%	104.3%	101.7%	84.3%	100.1%		
	短期借入金残高		229,837,097	40,014,381	0	0	0	922,102,683	839,867,905		
	長期借入金残高		1,066,633,950	1,124,507,982	1,285,483,974	2,105,328,820	7,901,529,307	8,622,140,618	8,061,561,963		
	借入金残高 計		1,296,471,047	1,164,522,363	1,285,483,974	2,105,328,820	7,901,529,307	9,544,243,301	8,901,429,868		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> エイズ中核拠点病院に指定され、山口県におけるエイズ医療の中心となる機能。 救命救急センターの運営、地域災害拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 建替の影響があった21年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目														
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 山口宇部医療センター												
	所在地	山口県宇部市		二次医療圏		宇部・小野田医療圏								
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他								
	346 人		29 人	243 人	35 人	39 人								
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液・腫瘍内科、緩和ケア内科、病理診断科、臨床検査科、乳腺・消化器外科											
	21 科													
	紹介率 (平成22年度実績)	73.2%		逆紹介率 (平成22年度実績)	53.5%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))		29.6 日						
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 64列)、ガンマカメラ、リニアック (直線加速器) 等												
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料 (7:1)、専門病院入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (75:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、特定集中治療室管理料1、亜急性期入院医療管理料1、緩和ケア病棟入院料 等												
病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害		<input type="radio"/>							
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロトクル拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー									
	災害拠点病院				神経難病									
	へき地医療拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		結 核		<input type="radio"/>							
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業									
病院の機能	対象疾病	機能の位置付け			対象事業	機能の位置付け								
	がん	専門診療、標準的診療、療養支援			救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制								
	脳卒中				災害医療									
	急性心筋梗塞				へき地医療									
	糖尿病	初期・定期治療			周産期医療									
					小児医療	一般小児医療、小児専門医療								
特徴的な診療機能等	・山口県がん診療連携推進病院（肺がん）、山口がん・呼吸器センター													
	・石綿・じん肺健康管理手帳検診、肺癌・中皮腫・肺癌・乳癌検診、呼吸器ドック、アバスト小体計数外来、禁煙外来													
	・睡眠時無呼吸症候群外来、手掌多汗症外来、障害児外来、てんかん外来、セントオペニン外来、がん相談支援外来													
	・アレルギー外来、息切れ外来、COPD（慢性閉塞性肺疾患）専門外来、乳腺・甲状腺外来・B型通園事業													
	・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置・専門・認定看護師6名配置													
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数								
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度							
	一般病床(感染症・療養含む)			335 床	335 床	317.6 人	319.8 人							
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	119.2 人	119.8 人							
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人							
	結核病床			50 床	50 床	30.5 人	24.9 人							
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人							
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人							
	合 計			385 床	385 床	348.1 人	344.8 人							
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。												

2/2枚目

救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度		
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
			救急医療	695人	325人	189人	589人	289人
			小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人
	災害医療	・医療班1チーム確保						

地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・緩和ケア研修、院内感染防止対策研修などの開催 21年度 10件 → 22年度 10件							
		集団勉強会		糖尿病教室		高血圧教室		呼吸器講座	
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数		平成22年度延べ 38回開催		平成22年度延べ 204人参加		がんサロン	
		病院名		所在地		距離		病床数	
	公的近隣の医療機関	山口県立こころの医療センター		宇部市		2.6km		総数 180床	
		山口大学医学部附属病院		宇部市		9.5km		一般 1床	
		-		-		-		療養 1床	
		-		-		-		結核 1床	
		-		-		-		精神 1床	
		-		-		-		-	

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置		治験	医師臨床研修	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	基幹型			
		対象臨床研究分野	平成21年度	1人					協力型			
		がん(呼吸器)	平成22年度	1人					基幹型			
		呼吸器疾患	がん疾患の治験				平成22年度		協力型			
		外科・麻酔科	平成21年度	5課題					○			
		免疫異常	平成22年度	5課題					○			
		重症心身障害児	呼吸器疾患の治験				(6月1日現在)	臨床研修医	1人			
		平成21年度	平成22年度	7課題				平成22年度	1人			
		論文数	28	25			(6月1日現在)	専修医制度	0人			
		発表数	77	110				平成22年度	1人			
		その他		—			(6月1日現在)	レジデント	0人			
				—				平成22年度	0人			

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,138,132,598	4,300,320,224	4,445,063,380	4,689,222,690	4,954,204,299	5,055,321,600	5,492,124,084
	経常費用	4,438,120,411	4,438,930,316	4,341,494,221	4,569,904,073	4,731,573,561	4,807,031,662	5,220,475,743
	経常収支	△ 299,987,813	△ 138,610,092	103,569,159	119,318,617	222,630,738	248,289,938	271,648,341
	経常収支率	93.2%	96.9%	102.4%	102.6%	104.7%	105.2%	105.2%
	短期借入金残高	309,279,000	395,000,000	471,842,260	564,317,246	0	0	0
	長期借入金残高	9,173,276,000	8,715,800,000	8,193,919,032	7,737,288,031	8,002,381,627	7,493,600,154	6,949,831,554
	借入金残高 計	9,482,555,000	9,110,800,000	8,665,761,292	8,301,605,277	8,002,381,627	7,493,600,154	6,949,831,554

検証結果	主な医療機能、経営状況等	・がん診療連携推進病院(肺がん)に指定(山口県)。結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・18年度から経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題。
------	--------------	--

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター					
	所在地	山口県岩国市		二次医療圏	岩国医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	656 人		81 人	438 人	84 人	53 人	
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、消化器外科				
	26 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	65.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	61.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	15.7 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス64列)、MRI (1.0テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等					
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、急性期看護補助体制加算2、がん診療連携拠点病院加算、呼吸ケアチーム加算、救命救急入院料1・4、救命救急入院料加算5000点・1000点、特定集中治療室管理料1、新生児特定集中治療室管理料2、小児入院医療管理料4 等					
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	○	重症難病患者入院施設確保事業	
	救命救急センター	○	小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	重症心身障害	
	災害拠点病院		地域医療支援病院	○		筋ジストロフィー	
	へき地医療拠点病院	○	エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関	神経難病	
	医療計画における位置付け	4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
	がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	救命救急センター、救急告示		
病床数・患者数	脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療	応援派遣		
	急性心筋梗塞	急性期医療、回復期医療		へき地医療	へき地医療拠点病院、へき地診療の支援		
	糖尿病	専門治療		周産期医療	地域周産期母子医療センター、一般周産期医療		
				小児医療	一般小児医療、三次救急医療体制		
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ペースメーカー外来、糖尿病外来、フットケア外来、更年期外来、アルコール外来、コンタクト外来、 脊椎脊髄外来、認知症外来、家族性腫瘍相談外来 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師4名配置 					
	病床種別			病床数		患者数	
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)			515 床	515 床	438.8 人	437.2 人
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	精神病床			50 床	50 床	41.8 人	6.6 人
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	合 計			565 床	565 床	480.6 人	443.8 人
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成22年度に精神病床を50床集約した。 					

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	20,039人	4,162人	4,529人	17,808人	3,978人	4,132人		
	小児救急医療	6,875人	476人	252人	5,704人	461人	251人			
災害医療	・DMA T 1チーム、医療班1チーム確保									
	・東日本大震災において医療班等を派遣(2チーム)									
地域医療への貢献	向け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療研修センターカンファレンス、胆膵疾患懇話会など開催 21年度 15件 → 22年度 22件 地域連携クリティカルパスなどの実施(大腿骨頸部骨折、脳卒中、心筋梗塞、胃がん) 21年度 240件 → 22年度 254件 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	心臓病教室	-				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 27回開催		平成22年度延べ 111人参加					
	公的医療機関 近隣の主な 医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		(社) 岩国市医療センター医師会病院	岩国市	8.0km	総数	一般	療養	結核		
		(医) 千鳥ヶ丘病院	岩国市	9.0km	201床	201床	-床	-床		
		-	-	-	-床	-床	-床	-床		
		-	-	-	-床	-床	-床	-床		
		-	-	-	-床	-床	-床	-床		
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修 指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人		○		
		循環器			平成22年度	2人		協力型		
		外科・麻酔科			治験名			基幹型		
		心筋梗塞			平成21年度	2課題		○		
		がん(消化器)			平成22年度	3課題		協力型		
		がん(呼吸器)			治験名		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度 12人		
		平成21年度	平成22年度		鎮痛薬(がん補助含む)の治験	平成22年度		平成22年度 12人		
		論文数	28	23	平成21年度	1課題	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度 14人		
		発表数	261	237	平成22年度	3課題		平成22年度 7人		
		その他			-		レジデント (6月1日現在)	平成21年度 0人		
								平成22年度 4人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益	9,012,561,799	9,962,283,602	10,057,662,940	10,823,581,594	11,139,370,301	11,315,622,942	11,732,375,625		
	経常費用	8,395,076,207	9,173,706,547	9,205,107,355	9,858,971,271	9,980,852,610	10,420,790,247	10,832,254,908		
	経常収支	617,485,592	788,577,055	852,555,585	964,610,323	1,158,517,691	894,832,695	900,120,717		
	経常収支率	107.4%	108.6%	109.3%	109.8%	111.6%	108.6%	108.3%		
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高	4,590,338,000	4,209,057,000	3,834,271,614	3,461,861,114	3,094,758,614	2,752,550,114	2,431,984,614		
	借入金残高 計	4,590,338,000	4,209,057,000	3,834,271,614	3,461,861,114	3,094,758,614	2,752,550,114	2,431,984,614		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、へき地医療拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 柳井病院									
	所在地	山口県柳井市		二次医療圏		柳井医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	194 人		12 人	136 人	19 人	27 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、循環器科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、歯科								
	8 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	37.6%		逆紹介率 (平成22年度実績)	34.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	215.3 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 16列) 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、特殊疾患入院施設管理加算 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	○					
		救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー					
		災害拠点病院				神経難病	○				
		へき地医療拠点病院				医療観察法指定入院医療機関					
		エイズ拠点病院				結核					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん	専門診療、標準的診療		救急医療	救命期後医療					
		脳卒中	予防、急性期医療、回復期医療		災害医療						
		急性心筋梗塞	予防、再発予防		へき地医療						
		糖尿病	初期・定期治療、慢性合併症治療		周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療 一般小児医療、小児専門医療									
		<ul style="list-style-type: none"> ・神経難病外来、頭痛外来、認知症外来、直腸・肛門ストーマ外来、腎不全外来、発達療育相談外来 ・褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			280 床	280 床	260.1 人	261.6 人				
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	79.4 人	77.2 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			280 床	280 床	260.1 人	261.6 人				
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
	救急医療	266人	69人	61人	196人	40人	51人			
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	災害医療	・医療班1チーム確保								
	向け療の従事者	・音楽療法研修、園芸療法研修の開催 22年度 2件								
公的医療機関	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	—回開催	平成22年度延べ	—人参加				
	近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数				
		JA山口県厚生連周東総合病院		柳井市	8.0km	360床	360床			
		—		—	—	—床	—床			
		—		—	—	—床	—床			
		—		—	—	—床	—床			
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		重症心身障害児			治験名			基幹型		
		糖尿病			平成21年度	1課題		平成22年度		
		循環器			平成22年度	1課題		協力型		
		成育医療			治験名			平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題		0人		
		論文数	0		平成22年度	2課題		平成22年度		
		発表数	0		その他			0人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		2,427,404,635	2,427,630,404	2,346,623,647	2,437,497,393	2,576,864,231	2,733,754,840		
	経常費用		2,248,151,263	2,232,227,787	2,185,124,969	2,201,091,419	2,304,337,002	2,424,929,541		
	経常収支		179,253,372	195,402,617	161,498,678	236,405,974	272,527,229	308,825,299		
	経常収支率		108.0%	108.8%	107.4%	110.7%	111.8%	112.7%		
	短期借入金残高		8,400,000	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		2,251,062,000	2,076,293,000	1,905,212,000	1,734,985,000	1,602,228,347	1,469,827,319		
	借入金残高 計		2,259,462,000	2,076,293,000	1,905,212,000	1,734,985,000	1,602,228,347	1,469,827,319		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害及び神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東徳島医療センター							
	所在地	徳島県板野郡板野町		二次医療圏		東部 I 医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	265 人		18 人	172 人	21 人	54 人			
	診療科	内訳	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科						
	12 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	73.6%		逆紹介率 (平成22年度実績)	90.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		20.5 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、急性期看護補助体制加算 1、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算 等							
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害		<input type="radio"/>		
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		<input type="radio"/>		
	災害拠点病院		神経難病				<input type="radio"/>		
	へき地医療拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		結 核		<input type="radio"/>		
	医療計画における位置付け		4疾病		5事業				
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
	がん	専門診療、標準的診療		救急医療	救急告示、二次救急医療体制				
	脳卒中			災害医療					
	急性心筋梗塞	急性期医療、再発予防		へき地医療					
	糖尿病	初期・定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療		周産期医療	療養・養育支援				
	特徴的な診療機能等	小児医療		一般小児医療、小児専門医療					
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			310 床	256 床	223.6 人	221.0 人		
	重症心身障害(再掲)			160 床	160 床	147.4 人	145.0 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			50 床	50 床	16.2 人	20.1 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			360 床	306 床	239.8 人	241.1 人		
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成21年度に一般病床を54床集約した。 ・平成22年度に結核病床を30床集約した。 							

2/2枚目								
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
	救急医療	1,640人	361人	267人	1,082人	284人	202人	
	小児救急医療	62人	2人	0人	29人	2人	0人	
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保						
地域医療への貢献	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	12回開催	平成22年度延べ	156人参加		
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数			
		徳島大学病院	徳島市	9.0km	696床	651床	—床	
		徳島県立中央病院	徳島市	9.0km	500床	430床	—床	
		徳島市民病院	徳島市	12.0km	339床	339床	—床	
		健康保険鳴門病院	鳴門市	14.0km	307床	307床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	基幹型	
		対象臨床研究分野			平成21年度 0人		平成21年度	
		循環器			平成22年度 0人		協力型 ○	
		糖尿病			治験名 —		基幹型	
		経営管理			平成21年度 —課題		平成22年度	
		がん(その他)			平成22年度 —課題		協力型 ○	
		重症心身障害児			治験名 —		臨床研修医(6月1日現在) 平成21年度 0人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度 —課題		平成22年度 0人	
		論文数	4		平成22年度 —課題		専修医制度(6月1日現在) 平成21年度 0人	
		発表数	65		その他 —		平成22年度 0人	
経営状況	(単位:円)							
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	経常収益		3,820,556,298	3,824,131,398	3,668,043,813	3,647,497,773	3,684,136,891	3,682,146,429
	経常費用		3,621,749,941	3,622,887,606	3,504,603,971	3,453,315,184	3,463,203,744	3,437,631,951
	経常収支		198,806,357	201,243,792	163,439,842	194,182,589	220,933,147	244,514,478
	経常収支率		105.5%	105.6%	104.7%	105.6%	106.4%	107.1%
	短期借入金残高		82,155,000	0	0	0	0	0
	長期借入金残高		2,058,527,801	1,904,114,816	1,941,724,695	1,747,768,126	1,540,470,204	1,346,126,282
	借入金残高 計		2,140,682,801	1,904,114,816	1,941,724,695	1,747,768,126	1,540,470,204	1,346,126,282
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。						

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 徳島病院					
	所在地	徳島県吉野川市		二次医療圏		東部 II 医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	284 人		14 人	180 人	31 人	59 人	
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科				
	11 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	37.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	50.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	130.3 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、M R I (1.5 テスラ) 等					
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、特殊疾患入院施設管理加算 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ◎ ※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	重症心身障害	筋ジストロフィー	
	救命救急センター	小児医療拠点病院		神経難病		○	
	災害拠点病院	地域医療支援病院		結 核		○	
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	医療観察法指定入院医療機関				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業		
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
		がん			救急医療		
		脳卒中	回復期医療		災害医療		
		急性心筋梗塞			へき地医療		
		糖尿病			周産期医療		
	特徴的な診療機能等				小児医療	一般小児医療	
		・パーキンソン病外来、物忘れ外来、セカンドオピニオン、神経・難病療養相談室、筋ジストロフィー相談窓口					
		・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院					
		・専門・認定看護師 1名配置					
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数	
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)			300 床	300 床	247.1 人	260.0 人
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	筋ジストロフィー(再掲)			120 床	120 床	103.5 人	106.1 人
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	合 計			300 床	300 床	247.1 人	260.0 人
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	99人	37人	20人	67人	31人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医療の従事者組	・医療班1チーム確保								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	—	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	—回開催	平成22年度延べ	—人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		JA徳島厚生連麻植協同病院	吉野川市	3.2km	323床	323床	—床	—床		
		JA徳島厚生連阿波病院	阿波市	10.1km	133床	133床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		成育医療			精神疾患の治験			○		
		脳卒中			平成21年度	3課題		基幹型		
		呼吸器疾患			平成22年度	4課題		平成22年度		
		骨・運動器疾患			治験名	ALSの治験		協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題		○		
		論文数	28		平成22年度	2課題		○		
		発表数	85		その他	—		○		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		3,005,371,522	3,068,506,965	3,037,606,724	3,016,566,815	2,964,503,561	3,081,752,927		
	経常費用		2,883,943,285	2,963,685,438	2,865,871,523	3,004,877,964	2,955,469,812	3,045,501,125		
	経常収支		121,428,237	104,821,527	171,735,201	11,688,851	9,033,749	36,251,802		
	経常収支率		104.2%	103.5%	106.0%	100.4%	100.3%	101.2%		
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		2,135,335,178	1,982,694,000	1,822,559,922	1,672,530,846	1,553,415,288	1,401,173,296		
	借入金残高 計		2,135,335,178	1,982,694,000	1,822,559,922	1,672,530,846	1,553,415,288	1,401,173,296		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 高松医療センター						
	所在地	香川県高松市		二次医療圏	高松医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	183 人		12 人	128 人	19 人	24 人		
	診療科	内訳	内科、神経内科、アレルギー科、外科、整形外科、リハビリテーション科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科					
	11 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	49.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	43.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	57.5 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.0 テスラ)、血管連続撮影装置 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1 等						
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ◎	重症心身障害			
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				
		災害拠点病院	地域医療支援病院	筋ジストロフィー				
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	神経難病				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
		がん		救急医療	救急告示			
		脳卒中		災害医療	救護			
		急性心筋梗塞		へき地医療				
		糖尿病		周産期医療				
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙外来、ピロリ菌除菌外来、^スメーカー外来、石綿・じん肺健診、在宅訪問診療(神経・筋、呼吸器) ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師1名配置 ・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 						
病床数・患者数	病床種別			病床数				
				平成21年度	平成22年度	患者数		
	一般病床(感染症・療養含む)			220 床	220 床	平成21年度		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	160.6 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	154.0 人		
	結核病床			20 床	20 床	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人		
	合 計			240 床	240 床	174.6 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	502人	210人	162人	334人	129人	112人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・難病事業研修会の開催 21年度 2件 → 22年度 2件 									
		集団勉強会	—	—	—	—	—	—			
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ			平成22年度延べ					
		病院名		所在地	距離	病床数					
公的近隣の医療機関	主な医療機関	香川大学医学部附属病院	木田郡三木町	3.2km	613床	587床	—床	—床			
		JA香川県厚生連屋島総合病院	高松市	2.6km	310床	310床	—床	—床			
		香川県立中央病院	高松市	6.9km	631床	626床	—床	5床			
		高松赤十字病院	高松市	6.7km	589床	581床	—床	8床			
		高松市民病院	高松市	9.5km	417床	347床	—床	70床			
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人數		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		協力型			
		循環器			平成22年度	0人		基幹型			
		脳卒中			治験名				平成22年度		
		神経・筋疾患			平成21年度	0課題		協力型			
		呼吸器疾患			平成22年度	1課題		○			
		経営管理			治験名	—		○			
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		○			
		論文数	10		平成22年度	—課題		○			
		発表数	40		その他	—		○			
経営状況	(単位:円)										
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	経常収益	2,438,872,148	2,502,278,691	2,626,650,689	2,673,707,612	2,658,901,623	2,791,248,243	2,587,430,086			
	経常費用	2,431,433,286	2,496,040,730	2,517,214,349	2,552,960,313	2,548,826,915	2,666,489,322	2,522,882,783			
	経常収支	7,438,862	6,237,961	109,436,340	120,747,299	110,074,708	124,758,921	64,547,303			
	経常収支率	100.3%	100.2%	104.3%	104.7%	104.3%	104.7%	102.6%			
	短期借入金残高	174,480,004	264,283,569	98,646,376	0	0	0	0			
	長期借入金残高	1,547,092,000	1,412,468,062	1,355,291,845	1,425,598,960	1,879,694,487	1,764,581,828	1,573,384,145			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 善通寺病院						
	所在地	香川県善通寺市		二次医療圏	中讃医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	352 人		35 人	227 人	41 人	49 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、循環器内科、消化器内科					
	19 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	41.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	43.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	20.0 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列)、M R I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、急性期看護補助体制加算1、特定集中治療室管理料1、亜急性期入院医療管理料1 等						
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ○	重症心身障害			
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー			
		災害拠点病院 ○	地域医療支援病院		神経難病			
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○	医療観察法指定入院医療機関	結 核			
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け			
		がん		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制			
		脳卒中	予防、回復期医療、維持期医療	災害医療	地域災害拠点病院			
		急性心筋梗塞		へき地医療				
		糖尿病		周産期医療				
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		・がん診療施設、地方循環器病センター、難病(肝)関連施設、広域救護病院、血液透析医療施設、医学的リハビリテーション施設、糖尿病センター、人間ドック						
		・内科専門外来(内分泌・ウムチ・膠原病)						
		・特殊外来(糖尿病教室、腎臓病教室、腎不全等外来、ストーマケア外来、CAPD外来、言語療法外来、フットケア外来、ペースメーカー外来)						
	・重症難病患者入院施設確保事業協力病院					・専門・認定看護師3名配置		
	・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			251 床	251 床	197.7 人	203.5 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			251 床	251 床	197.7 人	203.5 人	
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	7,893人	1,034人	1,330人	7,265人	1,074人	1,320人		
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
災害医療	・DMAT 3チーム、医療班2チーム確保									
	・東日本大震災において医療班等を派遣(2チーム)									
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・仲多度郡善通寺医師会において専門研修(リハビリ研修)を開催 21年度 9件 → 22年度 5件								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	腎臓病教室	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	40回開催	平成22年度延べ	472人参加	—	—		
	公的近隣の医療機関主な	病院名	所在地	距離	病床数					
		香川労災病院	丸亀市	11.0km	総数 394床	一般 394床	療養 —床	結核 —床		
		県立丸亀病院	丸亀市	12.0km	215床	—床	—床	215床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度 0人	平成21年度		○		
		循環器			平成22年度 0人	平成22年度		○		
		経営管理			治験名 循環器疾患の治験			基幹型		
		糖尿病			平成21年度 4課題	平成21年度		○		
		骨・運動器疾患			平成22年度 1課題	平成22年度		○		
		免疫異常			治験名 —	平成21年度		協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成22年度 —課題	平成22年度		○		
		論文数	19		平成22年度 —課題	平成22年度		○		
		発表数	65		その他 —	平成22年度		○		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		5,241,269,303	5,456,175,336	5,367,676,086	5,250,151,418	4,820,593,261	4,970,108,046		
	経常費用		5,057,197,306	5,310,129,068	5,266,129,596	5,205,522,050	4,921,641,670	4,920,786,479		
	経常収支		184,071,997	146,046,268	101,546,490	44,629,368	△ 101,048,409	49,321,567		
	経常収支率		103.6%	102.8%	101.9%	100.9%	97.9%	101.0%		
	短期借入金残高		33,957,000	100,000,000	0	0	117,614,332	108,322,990		
	長期借入金残高		2,158,105,143	1,919,757,475	1,825,881,154	1,656,799,971	1,439,989,745	1,312,365,135		
	借入金残高 計		2,192,062,143	2,019,757,475	1,825,881,154	1,656,799,971	1,557,604,077	1,420,688,125		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域災害拠点病院に指定。25年4月に香川小児病院と統合予定。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、地元医師会において専門研修を開催するなど、地域医療に貢献。 ・21年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 香川小児病院						
	所在地	香川県善通寺市		二次医療圏	中讃医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	476 人		45 人	322 人	43 人	66 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、小児外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、血液・腫瘍内科、新生児内科、周産期内科、産科・不妊治療科、児童心療内科、小児・思春期科					
	26 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	21.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	4.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィ除く))	10.4 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (シングルヘリカル)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、特定集中治療室管理料2・小児加算、母体・胎児集中治療室管理料、新生児集中治療室管理料、小児入院医療管理料1・2・4・加算 等						
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター◎ 小児医療拠点病院○ 地域医療支援病院○ エイズ拠点病院○	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害○ 筋ジストロフィー○ 神経難病○ 結核○			
		救命救急センター		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				
		災害拠点病院						
		べき地医療拠点病院						
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療	救急告示		
		脳卒中			災害医療			
		急性心筋梗塞			べき地医療			
		糖尿病			周産期医療	総合周産期母子医療センター、一般周産期医療		
	特徴的な診療機能等							
		小児医療						
		一般小児医療、小児専門医療、小児救急医療支援事業、三次救急医療体制						
		・喘息・アレルギー、腎臓、胎児心臓外来、血液、発達外来、神経・けいれん外来、妊娠とくすり、不妊外来、思春期女性外来、母乳外来、未熟児フォローアップ外来、児童診療内科、感染免疫、内分泌、糖尿病、遺伝相談、代謝異常、二分脊椎泌尿器外来、キャリオーバー脳神経外科、予防接種外来、カンセリング外来、乳児検診センター						
		・A型通園事業・専門・認定看護師1名配置						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
	平成21年度		平成22年度	平成21年度	平成22年度			
	一般病床(感染症・療養含む)			412 床	412 床	350.3 人	355.9 人	
	重症心身障害(再掲)			205 床	205 床	204.7 人	204.7 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			412 床	412 床	350.3 人	355.9 人	
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	22,257人	3,134人	891人	18,524人	2,912人	1,075人		
	小児救急医療	20,084人	2,773人	730人	16,716人	2,564人	919人			
	災害医療	• DMAT 1チーム、医療班1チーム確保 • 東日本大震災においてDMAT（1チーム）、香川県からの依頼により医療班を派遣（2チーム）								
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	• 地域医療連携室報告会、総合周産期母子医療研修会、学術講演会など開催 21年度 26件 → 22年度 75件								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	離乳食・調乳教室	アレルギー教室				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		32回開催	平成22年度延べ		167人参加		
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		香川労災病院	丸亀市	8.0km	394床	394床	一床	一床		
		県立丸亀病院	丸亀市	10.0km	215床	一床	一床	215床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人		○		
		成育医療			平成22年度	1人		協力型		
		糖尿病			治験名			基幹型		
		感染症			平成21年度	4課題		○		
		重症心身障害児			平成22年度	3課題		協力型		
		神経・筋疾患			治験名			○		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題	臨床研修医(6月1日現在)	6人		
		論文数	21		平成22年度	2課題		平成22年度		
		発表数	163		その他	—		4人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		5,729,408,848	5,904,949,752	6,311,651,146	6,573,419,393	6,969,874,115	7,000,054,479		
	経常費用		5,099,116,763	5,387,623,606	5,487,925,633	5,731,144,311	5,898,412,592	5,889,108,406		
	経常収支		630,292,085	517,326,146	823,725,513	842,275,082	1,071,461,523	1,110,946,073		
	経常収支率		112.4%	109.6%	115.0%	114.7%	118.2%	118.9%		
	短期借入金残高		140,999,929	101,999,929	62,999,929	0	0	0		
	長期借入金残高		0	10,132,500	7,864,134	5,595,810	3,327,486	1,059,162		
検証結果	主な医療機能、経営状況等		• 総合周産期母子医療センターに指定され、香川県における周産期医療の中心となる機能。 • 重症心身障害を中心とする障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。25年4月に善通寺病院と統合予定。 • 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター						
	所在地	愛媛県松山市		二次医療圏	松山医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	493 人		66 人	347 人	51 人	29 人		
	診療科	内訳	整形外科、形成外科、呼吸器外科、泌尿器科、婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科、麻酔科、呼吸器内科、消化器内科、消化器外科、血液・腫瘍内科、緩和ケア内科、乳腺外科、放射線診断科、放射線治療科					
	17 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	67.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	47.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	16.9 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 64 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック、PET-CT、位置決め装置 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	専門病院入院基本料 (7 : 1)、医師事務作業補助体制加算 (50 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、緩和ケア診療加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、特定集中治療室管理料 1、緩和ケア病棟入院料 等						
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院 ◎	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害			
		救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				
		災害拠点病院	地域医療支援病院	筋ジストロフィー				
		へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院	神経難病				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん	都道府県診療拠点病院		救急医療			
		脳卒中			災害医療			
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療			
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		<ul style="list-style-type: none"> ・がんドック、緩和ケア外来、家族性腫瘍（がん）相談、リンパ浮腫外来 ・専門・認定看護師 12 名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			405 床	405 床	342.5 人	327.3 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			405 床	405 床	342.5 人	327.3 人	
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 						

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		救急医療	679人	498人	65人	833人	666人	83人				
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人				
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	• 緩和ケア研修会、がん地域連携パス研修会など開催 21年度 20件 → 22年度 22件 ...										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	かにさんの会 (乳癌患者)	トトロの会 (子宮卵巣癌)	マロンの会 (胃癌)	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		6回開催	平成22年度延べ		146人参加				
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数						
		愛媛県立中央病院		松山市	10.6km	864床	828床	—床				
		松山赤十字病院		松山市	10.5km	745床	745床	—床				
		愛媛大学医学部附属病院		東温市	4.5km	626床	586床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床				
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修				
		対象臨床研究分野				平成21年度	9人					
		糖尿病				平成22年度	9人					
		がん(その他)【グループリーダー】				治験名						
		がん(消化器)				平成21年度	53課題					
		がん(呼吸器)				平成22年度	70課題					
		経営管理【グループリーダー】				治験名						
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		2課題						
		論文数	69	75		平成22年度	3課題					
		発表数	429	426		その他	治験拠点医療機関					
経営状況	(単位:円)											
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度				
	経常収益		6,299,006,727	6,755,116,683	7,899,084,230	8,996,728,100	9,182,231,629	9,690,589,491				
	経常費用		5,655,504,661	6,184,340,208	7,859,151,037	8,485,788,920	8,686,720,132	9,209,237,555				
	経常収支		643,502,066	570,776,475	39,933,193	510,939,180	495,511,497	558,055,974				
	経常収支率		111.4%	109.2%	100.5%	106.0%	105.7%	105.2%				
	短期借入金残高		318,822,371	238,822,371	158,822,371	0	0	0				
	長期借入金残高		7,428,410,170	12,613,620,920	16,170,827,000	15,632,824,300	14,995,640,532	14,256,929,764				
	借入金残高 計		7,747,232,541	12,852,443,291	16,329,649,371	15,632,824,300	14,995,640,532	14,256,929,764				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	• 都道府県がん診療連携拠点病院に指定され、愛媛県におけるがん診療の中心となる機能。 • 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 愛媛病院							
	所在地	愛媛県東温市		二次医療圏		松山医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	335 人		27 人	210 人	32 人	66 人			
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、心臓血管外科、放射線科、歯科、麻酔科						
	13 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	75.3%		逆紹介率 (平成22年度実績)	63.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	25.2 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 16 列)、M R I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、特定集中治療室管理料1、亜急性期入院医療管理料1等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ◎	重症心身障害 ○				
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院				筋ジストロフィー ○		
	災害拠点病院	地域医療支援病院					神経難病 ○		
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院 ○					結 核 ○		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん			救急医療				
		脳卒中	回復期医療、維持期医療		災害医療				
		急性心筋梗塞			へき地医療				
		糖尿病			周産期医療				
	特徴的な診療機能等				小児医療	一般小児医療、小児専門医療			
		<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器疾患基幹医療施設、心臓リハ外来、糖尿病外来、ペースメーカー外来、スキンケア外来、アスペルト外來、じん肺外來、S A S 外來、ペインクリニック、神経難病、在宅酸素療法相談 ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・専門・認定看護師 2名配置 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			410 床	410 床	324.3 人	322.8 人		
	重症心身障害(再掲)			160 床	160 床	159.3 人	158.8 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			49 床	49 床	18.4 人	20.6 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			459 床	459 床	342.7 人	343.4 人		
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	966人	369人	199人	955人	390人	209人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	生活習慣病教室	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	12回開催	平成22年度延べ	67人参加				
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数				
		愛媛大学医学部附属病院		東温市	0.8km	626床	586床	—床		
		松山赤十字病院		松山市	13.0km	745床	745床	—床		
		愛媛県立中央病院		松山市	14.0km	864床	828床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人		平成21年度		
		循環器			平成22年度	1人		協力型		
		呼吸器疾患			治験名			○		
		糖尿病			平成21年度	1課題		基幹型		
		結核			平成22年度	3課題		平成22年度		
		経営管理			治験名			協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題		○		
		論文数	18		平成22年度	3課題		平成21年度		
		発表数	31		その他			0人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		4,793,979,795	4,512,887,461	4,529,210,664	4,437,198,973	4,340,052,040	4,301,989,439		
	経常費用		4,717,907,650	4,501,859,256	4,451,667,941	4,331,026,683	4,168,466,069	4,085,880,323		
	経常収支		76,072,145	11,028,205	77,542,723	106,172,290	171,585,971	216,109,116		
	経常収支率		101.6%	100.2%	101.7%	102.5%	104.1%	105.3%		
	短期借入金残高		209,071,545	294,749,021	0	0	0	0		
	長期借入金残高		2,894,152,000	2,615,230,950	2,580,243,462	2,544,190,696	2,381,377,135	2,165,488,452		
	借入金残高計		3,103,223,545	2,909,979,971	2,580,243,462	2,544,190,696	2,381,377,135	2,165,488,452		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・結核医療、重症心身障害を中心とする障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、生活習慣病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 高知病院						
	所在地	高知県高知市		二次医療圏	中央医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	466 人		47 人	314 人	50 人	55 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科					
	24 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	30.6%	逆紹介率 (平成22年度実績)	29.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	15.6 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、栄養サポートチーム加算、特定集中治療室管理料 1、新生児特定集中治療室管理料 2、小児入院医療管理料 4 等						
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害			
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		<input type="radio"/> 筋ジストロフィー			
	災害拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		<input type="radio"/> 神経難病			
	へき地医療拠点病院				<input type="radio"/> 結 核			
	エイズ拠点病院							
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け <th data-kind="ghost"></th> <th>対象事業</th> <td data-cs="2" data-kind="parent">機能の位置付け</td> <td data-kind="ghost"></td>		対象事業	機能の位置付け		
		がん	専門診療		救急医療	救急告示、病院群輪番制等		
		脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院		
		急性心筋梗塞			へき地医療	へき地医療拠点病院		
		糖尿病	慢性合併症治療		周産期医療	一般周産期医療、中核病院		
					小児医療	一般小児医療、小児専門医療、小児救急医療支援事業		
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	・専門外来（神経・発達障害、アレルギー・化学物質過敏症、乳児検診、NICUフォローアップ、ペースメーカー、乳腺、禁煙）						
		・B型通園事業						
		・専門・認定看護師 3名配置						
		・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置						
	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			402 床	402 床	382.8 人	381.6 人	
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	118.4 人	119.2 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			22 床	22 床	11.5 人	8.4 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			424 床	424 床	394.3 人	390.0 人	
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	12,449人	1,662人	1,317人	10,754人	1,878人	1,549人		
	災害医療	小児救急医療	2,699人	200人	136人	2,285人	171人	124人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の医療従事者を対象とした地域連携フォーラムの開催 21年度13件→22年度12件 ・地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中） 21年度10件→22年度5件 								
		集団勉強会	母親教室	—	—	—	—	—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	6回開催	平成22年度延べ	24人参加				
		病院名	所在地	距離	病床数	一般	療養	結核		
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	高知赤十字病院	高知市	7.0km	482床	456床	—床	26床		
		高知医療センター	高知市	14.0km	632床	582床	—床	50床		
		土佐市立土佐市民病院	土佐市	7.0km	150床	150床	—床	—床		
		高知大学医学部付属病院	南国市	14.0km	605床	591床	—床	14床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人		○		
		免疫異常			平成22年度	1人		協力型		
		呼吸器疾患			治験名			基幹型		
		重症心身障害児			平成21年度	4課題		協力型		
		がん（呼吸器）			平成22年度	8課題	臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度		
		消化器疾患			治験名			5人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2人		平成22年度		
		論文数	25		平成21年度	0人	専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度		
		発表数	134		平成22年度	0人		平成22年度		
		その他	—		その他	—		2人		
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	7,024,105,019	7,389,263,783	7,199,831,125	7,182,532,857	7,128,636,820	7,145,817,504	7,224,095,570		
	経常費用	7,001,862,923	7,286,956,171	7,173,132,953	7,130,036,962	6,985,123,599	6,965,691,038	6,884,085,032		
	経常収支	22,242,096	102,307,612	26,698,172	52,495,895	143,513,221	180,126,466	340,010,538		
	経常収支率	100.3%	101.4%	100.4%	100.7%	102.1%	102.6%	104.9%		
	短期借入金残高	442,459,717	528,724,697	956,406,730	1,467,337,400	297,833,054	232,493,263	100,771,541		
	長期借入金残高	18,126,726,000	17,088,912,813	16,083,740,752	15,078,722,178	15,636,872,230	15,077,774,284	14,282,302,791		
	借入金残高 計	18,569,185,717	17,617,637,510	17,040,147,482	16,546,059,578	15,934,705,284	15,310,267,547	14,383,074,332		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域災害拠点病院、へき地医療拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害を中心とする障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。短期借入金の返済が課題。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 小倉医療センター									
	所在地	福岡県北九州市小倉南区		二次医療圏		北九州医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	402 人		61 人	251 人	48 人	42 人					
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科、麻酔科								
	19 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	54.4%		逆紹介率 (平成22年度実績)	44.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		14.6 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、精神病棟入院基本料 (13:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (25:1)、急性期看護補助体制加算1、精神科身体合併症管理加算、特定集中治療室管理料1・小児加算、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料2・加算 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター○ 小児医療拠点病院 地域医療支援病院○ エイズ拠点病院	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害					
	救命救急センター	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー							
	災害拠点病院			神経難病							
	へき地医療拠点病院			結核							
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制					
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター					
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・母乳外来、糖尿病フットケア外来、リンパ浮腫外来、肝臓病センター、糖尿病外来、すい臓疾患外来、									
		ものわすれ外来、小児神経外来、小児アレルギー外来、小児循環器外来、小児血液・リウマチ外来、									
		ペースメーカー外来、コンタクトレンズ外来									
		・専門・認定看護師3名配置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			350 床	350 床	329.7 人	318.6 人				
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			50 床	50 床	45.3 人	45.9 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			400 床	400 床	374.9 人	364.5 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目

救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度		
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
			救急医療	21,503人	2,832人	1,285人	19,269人	3,082人
	災害医療	・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム)						

地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・地域医療講演会、北九州軟骨部腫瘍カンファレンス、小児科医会臨床懇話会など開催 21年度58件→22年度53件						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室		高血圧教室	母親教室		—
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 97回開催			平成22年度延べ 417人参加		
	公的近隣の医療機関主な	病院名		所在地	距離	病床数		
		九州労災病院		北九州市小倉南区	5.7km	535床	535床	—床
		北九州市立医療センター		北九州市小倉北区	3.9km	636床	636床	—床
		KKR新小倉病院		北九州市小倉北区	4.8km	310床	269床	41床
		—		—	—	—床	—床	—床
		—		—	—	—床	—床	—床

活用した取組を	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	医師臨床研修	常勤CRC人数	基幹型	○		
		対象臨床研究分野	平成21年度	1人			平成21年度	協力型	○		
		成育医療	平成22年度	1人			平成22年度	基幹型	○		
		糖尿病	精神疾患の治験				平成21年度	協力型	○		
		肝疾患	平成21年度	5課題			臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度	12人		
		経営管理	平成22年度	8課題			平成22年度	平成22年度	13人		
		循環器	肝臓疾患の治験				専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人		
		平成21年度	平成22年度	3課題			平成22年度	平成22年度	1人		
		論文数	21	25			レジデント(6月1日現在)	平成21年度	15人		
		発表数	148	156			平成22年度	平成22年度	15人		

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	5,388,041,471	5,726,549,965	5,592,158,026	5,777,681,130	6,098,732,645	6,594,811,212	7,338,873,851
	経常費用	5,192,277,665	5,513,453,056	5,455,757,724	5,561,883,066	6,211,900,435	6,522,983,347	6,945,254,940
	経常収支	195,763,806	213,096,909	136,400,302	215,798,064	△ 113,167,790	71,827,865	393,618,911
	経常収支率	103.8%	103.9%	102.5%	103.9%	98.2%	101.1%	105.7%
	短期借入金残高	190,000,000	95,000,000	0	0	0	0	0
	長期借入金残高	2,740,039,261	2,461,444,551	2,428,336,841	2,253,682,812	5,310,032,395	5,176,533,644	4,845,198,060
	借入金残高 計	2,930,039,261	2,556,444,551	2,428,336,841	2,253,682,812	5,310,032,395	5,176,533,644	4,845,198,060

検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・建て替えの影響があった20年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 ・九州労災病院との間では、内科、精神科、整形外科等において、患者の紹介・逆紹介を実施し、医療連携に取り組んでいる。

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター									
	所在地	福岡県福岡市南区		二次医療圏		福岡・糸島医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	435 人		71 人	274 人	55 人	35 人					
	診療科	内訳	内科、精神科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科								
	20 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	77.4%		逆紹介率 (平成22年度実績)	86.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	16.8 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	専門病院入院基本料 (10:1)、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、急性期看護補助体制加算2、緩和ケア診療加算、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院 ◎ 救命救急センター 災害拠点病院 へき地医療拠点病院	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害				
	小児医療拠点病院		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー						
	地域医療支援病院				神経難病						
	エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		結 核						
	4疾病		5事業								
	医療計画における位置付け	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん	都道府県診療拠点病院		救急医療						
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
					小児医療						
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	・緩和ケア外来・遺伝相談外来・外来化学療法センター ・専門・認定看護師7名配置 ・NST、呼吸器ケア、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置									
	病床種別	病床種別		病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
		一般病床(感染症・療養含む)		411 床	411 床	382.8 人	352.9 人				
		重症心身障害(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人				
		筋ジストロフィー(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神疾患	精神疾患		一 床	一 床	一 人	一 人				
		医療観察法(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人				
		合 計		411 床	411 床	382.8 人	352.9 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	702人	143人	48人	948人	350人	86人		
	災害医療	小児救急医療	5人	1人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム) 								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	18回開催	平成22年度延べ	48人参加				
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		福岡赤十字病院	福岡市南区	4.5km	509床	509床	—床	—床		
		福岡市民病院	福岡市博多区	12.6km	200床	200床	—床	—床		
		KKR浜の町病院	福岡市中央区	7.8km	520床	520床	—床	—床		
		済生会福岡総合病院	福岡市中央区	7.3km	380床	380床	—床	—床		
		九州大学病院	福岡市東区	13.0km	1275床	1182床	—床	93床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	6人		平成21年度		
		血液疾患			平成22年度	9人		協力型		
		がん(呼吸器)			がん疾患の治験			基幹型		
		がん(消化器)			平成21年度	62課題		平成22年度		
		糖尿病			平成22年度	81課題		協力型		
		がん(その他)			他の治験		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	4課題		0人		
		論文数	64	87	平成22年度	1課題	平成22年度			
		発表数	362	248	その他	—	専修医制度(6月1日現在)	1人		
						平成21年度	5人			
						平成22年度	13人			
						平成21年度	14人			
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益	7,351,446,410	7,869,430,473	8,365,210,720	8,471,762,450	8,506,858,347	9,244,683,699	9,757,985,370		
	経常費用	7,179,914,054	7,770,300,084	8,364,148,100	8,363,402,313	8,368,026,548	9,067,631,931	9,355,637,204		
	経常収支	171,532,356	99,130,389	1,062,620	108,360,137	138,831,799	177,051,768	402,348,166		
	経常収支率	102.4%	101.3%	100.0%	101.3%	101.7%	102.0%	104.3%		
	短期借入金残高	354,429,000	265,822,000	249,834,272	148,608,000	0	0	0		
	長期借入金残高	4,503,392,500	4,407,602,840	4,210,644,181	4,133,919,925	3,987,777,374	4,010,293,200	3,570,175,497		
	借入金残高計	4,857,821,500	4,673,424,840	4,460,478,453	4,282,527,925	3,987,777,374	4,010,293,200	3,570,175,497		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県がん診療連携拠点病院に指定され、福岡県におけるがん診療の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 九州医療センター						
	所在地	福岡県福岡市中央区		二次医療圏		福岡・糸島医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	856 人		129 人	560 人	99 人	68 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科					
	28 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	80.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	69.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))	13.5 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 64 列、マルチスライス 16 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、精神病棟入院基本料 (13 : 1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (25 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、特定集中治療室管理料 1、新生児特定集中治療室管理料 1、新生児治療回復室入院医療管理料、小児入院医療管理料 5 等						
病院の機能	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	○	重症難病患者入院施設確保事業	○		
	救命救急センター		小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			
	災害拠点病院	◎	地域医療支援病院	○	筋ジストロフィー			
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○	神経難病			
				医療観察法指定入院医療機関				
				結核				
病院の機能	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制		
		脳卒中	急性期医療		災害医療	基幹災害拠点病院		
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療			
		糖尿病	専門治療		周産期医療	地域周産期母子医療センター		
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーマ外来、母乳外来、フットケア外来、セントオペニン外来、遺伝子カウンセリング、婦人科がん予防外来、緩和ケア外来、ソバ浮腫外来、女性外来、コンピュートクリニックセンター ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師 9名配置 						
		病床種別		病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
		一般病床(感染症・療養含む)		650 床	650 床	577.1 人	587.6 人	
		重症心身障害(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人	
		筋ジストロフィー(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人	
病床数・患者数	備考	結核病床		一 床	一 床	一 人	一 人	
		精神病床		50 床	50 床	44.2 人	44.0 人	
		医療観察法(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人	
		合 計		700 床	700 床	621.3 人	631.6 人	
		<p>・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。</p>						

2/2枚目								
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	4,669人	2,525人	2,116人	5,200人	2,700人	
	災害医療	小児救急医療	359人	226人	90人	263人	172人	
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・病診連携のタペ（地域医療従事者対象講演会）などの開催 21年度24件 → 22年度22件						
		・地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中） 21年度99件→22年度66件						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	腎臓病教室	リウマチ教室	など	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 102回開催		平成22年度延べ	889人参加		
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数			
		済生会福岡総合病院	福岡市中央区	4.0km	380床	380床	一般	
		KKR浜の町病院	福岡市中央区	2.6km	520床	520床	療養	
		福岡市立こども病院・感染症センター	福岡市中央区	0.8km	214床	214床	結核	
		福岡市民病院	福岡市博多区	8.0km	200床	200床	精神	
		九州大学病院	福岡市東区	6.5km	1275床	1182床	一床	
							一床	
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置	治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	基幹型	
		対象臨床研究分野			平成21年度 5人		○	
		脳卒中【グループリーダー】			平成22年度 5人		協力型	
		経営管理			治験名 自己免疫疾患の治験		基幹型	
		肝疾患			平成21年度 16課題		○	
		循環器			平成22年度 21課題		協力型	
		エイズ			治験名 肝臓疾患の治験	臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 63人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度 4課題		平成22年度 62人	
		論文数	70		平成22年度 6課題		平成21年度 16人	
		発表数	679		その他 治験拠点医療機関	専修医制度(6月1日現在)	平成22年度 18人	
			922				平成21年度 41人	
						レジデント(6月1日現在)	平成22年度 43人	
経営状況		(単位:円)						
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
		経常収益	14,995,429,328	16,151,117,448	16,190,382,880	16,930,282,995	17,517,688,308	
		経常費用	14,007,684,652	15,147,960,517	15,349,450,437	16,102,431,568	16,830,319,902	
		経常収支	987,744,676	1,003,156,931	840,932,443	827,851,427	687,368,406	
		経常収支率	107.1%	106.6%	105.5%	105.1%	1,168,652,137	
		短期借入金残高	1,000,000,000	950,000,000	1,000,838,386	1,147,241,506	404,329,039	
		長期借入金残高	21,363,129,874	20,177,862,240	19,086,276,036	17,943,151,995	17,892,994,288	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・エイズブロック拠点病院に指定され、九州ブロックの中心となる機能。 ・地域がん診療連携拠点病院、基幹災害拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。						

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 福岡病院									
	所在地	福岡県福岡市南区			二次医療圏	福岡・糸島医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	361 人		31 人	222 人	39 人	69 人					
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経科、呼吸器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科、麻酔科								
	15 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	47.1%		逆紹介率 (平成22年度実績)	41.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	14.7 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 16 列)、ガンマカメラ 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、障害者施設等入院基本料 (7 : 1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算 1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料 2 等									
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		<input type="radio"/>	重症心身障害					
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		<input type="radio"/>	筋ジストロフィー					
	災害拠点病院				<input type="radio"/>	神経難病					
	へき地医療拠点病院				<input type="radio"/>	結 核					
	エイズ拠点病院				<input type="radio"/>						
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け <th data-kind="ghost"></th> <th>対象事業</th> <td data-cs="2" data-kind="parent">機能の位置付け</td> <td data-kind="ghost"></td>		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	病院群輪番制等					
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		小児救急医療支援事業									
		・睡眠センター (いびき外来)、ワクチン外来、花粉症外来、食物アレルギー外来、化学物質過敏症外来、アスペルギス外来、アルコール外来、睡眠時無呼吸障害検査入院、食物負荷試験入院、肥満改善入院、喘息児水泳教室									
		・A型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院									
		・NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置、呼吸ケアサポートチーム									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			368 床	368 床	306.9 人	298.1 人				
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	116.0 人	116.3 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			368 床	368 床	306.9 人	298.1 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目

救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度			
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	2,464人	1,113人	288人	2,300人	1,097人	301人	
	災害医療	小児救急医療	1,202人	534人	107人	1,071人	518人	122人	
		• 医療班1チーム確保 • 東日本大震災において医療班を派遣(1チーム)							

地域医療への貢献	向医け療の従事者組	• 南福岡呼吸器検討会、筑紫呼吸器検討会など開催 21年度 19件 → 22年度 19件						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	食物アレルギー教室	いきいきセミナー	栄養教室	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		11回開催	平成22年度延べ		179人参加
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数		
		福岡赤十字病院		福岡市南区	4.8km	509床	509床	—床
		福岡市民病院		福岡市博多区	9.5km	200床	200床	—床
		KKR浜の町病院		福岡市中央区	8.2km	520床	520床	—床
		済生会福岡総合病院		福岡市中央区	7.4km	380床	380床	—床
		九州大学病院		福岡市東区	10.4km	1275床	1182床	—床
								93床

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数	医師臨床研修	臨床研修指定病院	基幹型
		対象臨床研究分野	平成21年度		2人			協力型
		免疫異常	平成22年度		2人			基幹型
		呼吸器疾患	治験名		呼吸器疾患の治験			協力型
		感染症	平成21年度		2課題		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度
		成育医療	平成22年度		12課題			平成22年度
		結核	治験名		感染症の治験		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度
		平成21年度	平成22年度		平成21年度			平成22年度
		論文数	30		1			6人
		発表数	121		—		レジデント(6月1日現在)	平成21年度
			119					1人

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	4,215,235,886	4,339,737,177	4,390,398,040	4,632,314,688	4,578,388,542	4,701,827,625	4,759,677,537
	経常費用	4,198,671,207	4,363,585,284	4,338,452,282	4,543,651,820	4,404,132,715	4,490,119,738	4,569,592,963
	経常収支	16,564,679	△ 23,848,107	51,945,758	88,662,868	174,255,827	211,707,887	190,084,574
	経常収支率	100.4%	99.5%	101.2%	102.0%	104.0%	104.7%	104.2%
	短期借入金残高	240,000,000	561,560,530	310,927,498	264,403,610	0	0	0
	長期借入金残高	2,369,658,542	2,253,057,715	2,110,362,201	1,963,363,277	2,034,380,486	1,843,028,931	1,643,349,182
	借入金残高 計	2,609,658,542	2,814,618,245	2,421,289,699	2,227,766,887	2,034,380,486	1,843,028,931	1,643,349,182

検証結果	主な医療機能、経営状況等	• 呼吸器、アレルギー疾患に関する専門的な医療、重症心身障害を中心とする障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 • 救急患者の受入、食物アレルギー教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 • 18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--------------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 大牟田病院							
	所在地	福岡県大牟田市		二次医療圏		有明医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	360 人		22 人	222 人	37 人	79 人			
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科						
	10 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	69.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	83.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	80.7 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列)、M R I (1.5テスラ)、ガンマカメラ 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算 等							
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		<input type="radio"/>	重症心身障害			
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		<input type="radio"/>	筋ジストロフィー			
	災害拠点病院				<input type="radio"/>	神経難病			
	へき地医療拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		<input type="radio"/>	結 核			
	医療計画における位置付け		4疾病		5事業				
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
	がん			救急医療					
	脳卒中			災害医療					
	急性心筋梗塞			へき地医療					
	糖尿病			周産期医療					
				小児医療					
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・肺がん・結核(呼吸器疾患センター)、神経難病(神経・筋疾患センター)、重症心身障害児(者) ・物忘れ外来、睡眠時無呼吸症候群 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、ICTチームの設置 							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			380 床	360 床	337.8 人	335.7 人		
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	77.1 人	76.9 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			80 床	80 床	72.0 人	76.5 人		
	結核病床			50 床	50 床	35.2 人	35.1 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			430 床	410 床	373.0 人	370.7 人		
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	454人	211人	51人	335人	172人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・最新医学セミナーなどの開催 21年度 11件 → 22年度 24件								
		集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	心臓病教室	肥満症など				
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		6回開催	平成22年度延べ	54人参加			
		病院名	所在地	距離	病床数					
	公的医療機関 近隣の主な	社会保険大牟田吉野病院	大牟田市	0.0km	100床	50床	50床			
		済生会大牟田病院	大牟田市	2.0km	196床	196床	1床			
		大牟田市立病院	大牟田市	5.5km	350床	350床	1床			
		社会保険大牟田天領病院	大牟田市	7.0km	366床	366床	1床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
活用した取組 ネットワークを	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修 臨床研修指定病院 (6月1日現在)	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		血液疾患			治験名			基幹型		
		呼吸器疾患			平成21年度	3課題		協力型		
		がん(呼吸器)			平成22年度	5課題		平成21年度		
		外科・麻酔科			治験名	—		0人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		平成22年度		
		論文数	22		平成22年度	—課題		0人		
		発表数	57		その他	—		平成21年度		
								0人		
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	3,266,270,983	4,404,661,304	4,272,422,357	4,149,258,762	4,215,606,213	4,278,522,754	4,325,509,010		
	経常費用	3,269,345,668	4,322,028,182	4,260,256,656	4,148,881,586	4,089,436,363	4,138,551,535	4,229,031,491		
	経常収支	△3,074,685	82,633,122	12,165,701	377,176	126,169,850	139,971,219	96,477,519		
	経常収支率	99.9%	101.9%	100.3%	100.0%	103.1%	103.4%	102.3%		
	短期借入金残高	275,114,885	0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高	1,573,811,401	3,581,854,901	3,551,842,783	3,448,405,223	3,373,583,953	3,223,267,945	3,010,587,446		
	借入金残高 計	1,848,926,286	3,581,854,901	3,551,842,783	3,448,405,223	3,373,583,953	3,223,267,945	3,010,587,446		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とする障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・17年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目												
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター										
	所在地	福岡県古賀市		二次医療圏		柏屋医療圏						
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他						
	547 人		72 人	359 人	61 人	55 人						
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、血液・腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、神経小児科、脳血管内科、消化器・肝臓内科									
	22 科											
	紹介率 (平成22年度実績)	63.5%	逆紹介率 (平成22年度実績)	44.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	13.6 日						
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT(マルチスライス64列)、MRI(1.5テスラ)、2方向血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック等										
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、結核病棟入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算(50:1)、特殊疾患入院施設管理加算、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4等										
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	○			
	救命救急センター			小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー			
	災害拠点病院	○		地域医療支援病院	○				神経難病	○		
	へき地医療拠点病院			エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関			結 核	○		
	医療計画における位置付け	4疾病				5事業						
		対象疾病	機能の位置付け			対象事業	機能の位置付け					
		がん	地域診療連携拠点病院、標準的診療			救急医療	救急告示、病院群輪番制等					
		脳卒中				災害医療	地域災害拠点病院					
		急性心筋梗塞				へき地医療						
		糖尿病				周産期医療						
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	小児医療						一般小児医療				
		<ul style="list-style-type: none"> ・物忘れ外来、緩和ケア外来、開放型病院 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師2名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 										
		病床種別			病床数		患者数					
					平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
		一般病床(感染症・療養含む)			487 床	487 床	404.5 人	402.0 人				
		重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	116.1 人	115.9 人				
		筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
		結核病床			38 床	38 床	23.3 人	23.2 人				
		精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
		医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
		合 計			525 床	525 床	427.8 人	425.2 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。										

2/2枚目

救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度		
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		救急医療	7,425人	2,064人	2,026人	7,021人	2,022人	2,178人
	災害医療	小児救急医療	1,176人	381人	294人	996人	464人	279人

地域医療への貢献	向け療の従事者組	・退院調整ナース会議の開催 21年度 6件 → 22年度 4件						
		・地域連携クリティカルパスなどの実施（大腿骨頸部骨折、脳卒中、結核） 21年度190件 → 22年度117件						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	心臓病教室	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	69回開催	平成22年度延べ	378人参加	—	
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数			
		(医)北九州古賀病院	古賀市	0.2km	総数	一般	療養	結核
		(医)福岡聖恵病院	古賀市	4.0km	594床	89床	412床	—床
		—	—	—	288床	60床	38床	—床
		—	—	—	—	—	—	190床
		—	—	—	—	—	—	—
		—	—	—	—	—	—	—

活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数	医師臨床研修	臨床研修指定病院	基幹型	○
		対象臨床研究分野	外科・麻酔科		平成21年度 2人			協力型	○
		神経・筋疾患	がん(その他)		平成22年度 2人			基幹型	○
		循環器	呼吸器疾患		治験名 循環器疾患の治験			協力型	○
		平成21年度	平成22年度		平成21年度 1課題		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度	11人
		論文数	発表数		平成22年度 3課題			平成22年度	14人
		平成21年度	平成22年度		治験名 呼吸器疾患の治験		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人
		14	46		平成21年度 6課題			平成22年度	0人
		平成22年度	平成21年度		平成22年度 2課題		レジデント(6月1日現在)	平成21年度	0人
		88	133		その他	—		平成22年度	1人

経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	6,826,021,983	6,855,472,617	6,801,748,566	7,346,556,233	7,389,640,396	7,908,189,449	8,200,068,058
	経常費用	6,406,138,719	6,527,170,455	6,744,509,611	7,071,971,581	7,481,516,463	7,651,636,096	7,838,366,453
	経常収支	419,883,264	328,302,162	57,238,955	274,584,652	△ 91,876,067	256,553,353	361,701,605
	経常収支率	106.6%	105.0%	100.8%	103.9%	98.8%	103.4%	104.6%
	短期借入金残高	366,679,075	232,445,062	168,445,062	90,445,062	0	0	0
	長期借入金残高	2,743,858,000	2,424,403,000	2,145,775,000	2,526,939,116	4,393,453,200	4,138,864,103	3,892,470,537
	借入金残高 計	3,110,537,075	2,656,848,062	2,314,220,062	2,617,384,178	4,393,453,200	4,138,864,103	3,892,470,537

検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・結核医療の実施、重症心身障害及び神経難病を中心とする障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・建て替えの影響があった20年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。
------	--------------	---

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 佐賀病院					
	所在地	佐賀県佐賀市		二次医療圏		中部医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	325 人		38 人	231 人	33 人	23 人	
	診療科	内訳	内科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科				
	15 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	58.9%		逆紹介率 (平成22年度実績)	28.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	17.4 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス2列、マルチスライス16列)、MR I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置 等					
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(75:1)、総合周産期特定集中治療室管理料、小児入院医療管理料2 等					
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター◎ 救命救急センター 災害拠点病院 地域医療支援病院○ エイズ拠点病院	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害	
	※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー					
		神経難病					
		結 核					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業		
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け	
		がん	専門診療		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制	
		脳卒中	急性期医療		災害医療	応援派遣	
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療	へき地診療の支援	
		糖尿病			周産期医療	総合周産期母子医療センター	
	特徴的な診療機能等				小児医療	小児専門医療	
		・産婦人科(超音波外来、胎児心エコー外来)、小児特殊外来(心臓血管、小児アレルギー、小児神経)、WOC(ストーマケア・スキンケア)					
		・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置					
		・専門・認定看護師3名配置					
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数	
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)			315 床	292 床	244.2 人	251.0 人
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人
	合 計			315 床	292 床	244.2 人	251.0 人
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
	救急医療	5,302人	1,637人	1,032人	4,797人	1,705人	886人			
	小児救急医療	2,212人	650人	292人	1,712人	690人	187人			
災害医療	・医療班1チーム確保									
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・ケースカンファレンス、NST専門療法士研修など開催								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	肝臓病教室	-				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		76回開催	平成22年度延べ	572人参加			
	公的近隣の医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		佐賀県立病院好生館	佐賀市	4.0km	453床	453床	-床			
		佐賀社会保険病院	佐賀市	2.3km	160床	160床	-床			
		佐賀大学医学部附属病院	佐賀市	4.0km	604床	580床	-床			
		-	-	-	-床	-床	-床			
		-	-	-	-床	-床	-床			
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	医師臨床研修	基幹型	○		
		対象臨床研究分野	常勤CRC人数				平成21年度	平成21年度		
		成育医療	平成21年度	0人			協力型	○		
		外科・麻酔科	平成22年度	0人			基幹型	○		
		骨・運動器疾患	治験名				平成22年度	協力型		
		循環器	平成21年度	-課題			臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		糖尿病	平成22年度	-課題			平成22年度	0人		
		平成21年度	治験名				専修医制度(6月1日現在)	平成21年度		
		平成22年度	平成21年度	-課題			平成22年度	1人		
		論文数	10	11			レジデント(6月1日現在)	平成21年度		
		発表数	71	82	その他	-	平成22年度	0人		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		3,993,760,207	4,002,978,522	4,012,140,884	4,095,680,349	4,078,047,275	4,251,939,335		
	経常費用		3,885,044,314	3,914,871,458	3,808,014,244	3,837,546,079	3,831,092,582	4,201,165,615		
	経常収支		108,715,893	88,107,064	204,126,640	258,134,270	246,954,693	50,773,720		
	経常収支率		102.8%	102.3%	105.4%	106.7%	106.4%	101.2%		
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		2,859,037,000	2,635,065,000	2,579,071,000	2,348,629,500	2,122,999,500	4,216,563,500		
	借入金残高計		2,859,037,000	2,635,065,000	2,579,071,000	2,348,629,500	2,122,999,500	4,216,563,500		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・総合周産期母子医療センターに指定され、佐賀県における周産期医療の中心となる機能。 ・地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター						
	所在地	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町		二次医療圏	中部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	438 人		30 人	297 人	43 人	68 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、小児科、外科、リハビリテーション科、歯科					
	7 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	28.8%	逆紹介率 (平成22年度実績)	32.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジス除く))	- 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列)、MR I (1.5テスラ) 等						
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神身体合併症管理加算、小児入院医療管理料5、精神科救急入院料1、精神科急性期治療病棟入院料2 等						
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		<input type="radio"/>		
	救命救急センター			筋ジストロフィー		<input type="radio"/>		
	災害拠点病院			神経難病		<input type="radio"/>		
	へき地医療拠点病院			結 核		<input type="radio"/>		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療	精神科救急医療等		
		脳卒中			災害医療			
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療			
					小児医療			
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール薬物、児童思春期、老年期、認知症、芽ばえ外来(早期発達障害) ・B型通園事業 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成23年度に精神病床を30床集約した。 						

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	315人	72人	16人	358人	84人	31人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・医療班1チーム確保 ・東日本大震災において心のケアチームを派遣(13チーム) 									
		集団勉強会	糖尿病教室	肝臓病教室	栄養教室				—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		50回開催	平成22年度延べ		415人参加			
		病院名	所在地	距離	病床数						
活用した取組	臨床研究	(医)和田記念病院	神埼市	4.5km	120床	120床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
経営状況		組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			協力型		
		精神疾患			平成22年度	2人			基幹型		
		脳卒中			精神疾患の治験			平成22年度	協力型		
		神経・筋疾患			平成21年度	12課題			○		
		—			平成22年度	19課題			○		
		—			治験名	—		(6月1日現在)	平成21年度		
		—			平成21年度	—課題			1人		
		論文数	20		平成22年度	—課題		(6月1日現在)	平成22年度		
		発表数	88		平成22年度	—			3人		
		—	105		その他	—			平成21年度		
		—	—		—	—			12人		
		—	—		平成22年度	—課題			平成22年度		
		—	—		レジデント(6月1日現在)	—			6人		
		—	—		平成21年度	—			6人		
		—	—		平成22年度	—			5人		
検証結果		(単位:円)									
		経常収益	3,727,235,993	平成16年度	4,153,032,826	平成17年度	4,026,666,700	平成18年度	4,201,567,598		
		経常費用	4,137,650,103	平成16年度	4,369,016,930	平成17年度	4,290,281,466	平成18年度	4,289,859,130		
		経常収支	△410,414,110	平成16年度	△215,984,104	平成17年度	△263,614,766	平成18年度	△88,291,532		
		経常収支率	90.1%	平成16年度	95.1%	平成17年度	93.9%	平成18年度	97.9%		
		短期借入金残高	306,245,044	平成16年度	313,019,312	平成17年度	538,194,543	平成18年度	632,003,674		
		長期借入金残高	2,805,795,000	平成16年度	2,566,209,015	平成17年度	2,325,122,355	平成18年度	2,107,905,686		
		借入金残高計	3,112,040,044	平成16年度	2,879,228,327	平成17年度	2,863,316,898	平成18年度	2,739,909,360		
		主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目							
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 東佐賀病院					
	所在地	佐賀県三養基郡みやき町		二次医療圏		東部医療圏	
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他	
	276 人		20 人	186 人	29 人	41 人	
	診療科	内訳	内科、心療内科、アレルギー科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、皮膚科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科				
	16 科						
	紹介率 (平成22年度実績)	42.1%		逆紹介率 (平成22年度実績)	38.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	22.1 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列) 等					
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、急性期看護補助体制加算1、亜急性期入院医療管理料1 等					
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害		<input type="radio"/>
	救命救急センター		災害拠点病院		筋ジストロフィー		<input type="radio"/>
	災害拠点病院		地域医療支援病院		神経難病		<input type="radio"/>
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		<input type="radio"/>
	医療計画における位置付け		4疾病		5事業		
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
	がん	予防、専門診療、標準的診療、療養支援		救急医療	救急告示、二次救急医療体制		
	脳卒中			災害医療	応援派遣		
	急性心筋梗塞	予防、急性期医療、回復期医療、維持期医療、再発予防		へき地医療			
特徴的な診療機能等	糖尿病	予防、初期・安定期治療、専門治療		周産期医療	療養・養育支援		
				小児医療	一般小児医療		
	・胸部慢性呼吸器疾患、在宅重症心身障害児(者)支援事業(デイケア・ショートステイ)、開放型病院						
	・小児アレルギー外来、小児けいれん外来、小児心身症外来、小児夜尿症外来、乳腺外来、骨粗鬆症外来、						
	・関節外来、形成外科外来、喘息外来、COPD外来、セントラルクリニック外来、ベースメーカークリニック						
病床数・患者数	病床種別	病床数		患者数			
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)	310 床	310 床	252.3 人	251.2 人		
	重症心身障害(再掲)	160 床	160 床	157.6 人	157.2 人		
	筋ジストロフィー(再掲)	一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床	50 床	50 床	27.7 人	29.2 人		
	精神病床	一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)	一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計	360 床	360 床	280.5 人	280.4 人		
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。					

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		救急医療	3,936人	450人	367人	3,607人	550人	290人				
	災害医療	小児救急医療	1,856人	121人	35人	1,492人	135人	35人				
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	糖尿病公開講座	—	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		64回開催	平成22年度延べ		298人参加				
活用した取組	公的医療機関 近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数						
		(医)大島病院		三養基郡	3.0km	290床	50床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床				
		—		—	—	—床	—床	—床				
経営状況	臨床研究 ネットワークを活用した取組	組織	院内標榜臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修				
		対象臨床研究分野				平成21年度	0人					
		がん(消化器)				平成22年度	0人					
		心筋梗塞				治験名						
		糖尿病				平成21年度	—課題					
		—				平成22年度	—課題					
		—				治験名						
		平成21年度				平成21年度	—課題					
		論文数				平成22年度	—課題					
		発表数				その他						
(単位:円)												
経営状況			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度				
	経常収益		3,245,214,415	3,328,138,921	3,418,596,938	3,459,918,256	3,306,809,986	3,319,585,176				
	経常費用		3,399,608,368	3,418,478,088	3,279,814,811	3,223,592,776	3,095,998,051	3,111,899,142				
	経常収支		△154,393,953	△90,339,167	138,782,127	236,325,480	210,811,935	207,686,034				
	経常収支率		95.5%	97.4%	104.2%	107.3%	106.8%	106.7%				
	短期借入金残高		127,766,781	318,305,097	5,630,498	0	0	0				
	長期借入金残高		2,953,164,498	2,726,206,540	2,563,383,698	2,321,565,327	2,063,105,152	1,814,235,514				
	借入金残高計		3,080,931,279	3,044,511,637	2,569,014,196	2,321,565,327	2,063,105,152	1,814,235,514				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・結核医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター							
	所在地	佐賀県嬉野市嬉野町		二次医療圏		南部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	492 人		63 人	320 人	54 人	55 人			
	診療科	内訳	内科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、救急科、病理診断科						
	21 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	49.7%	逆紹介率 (平成22年度実績)	61.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	15.5 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス8列、マルチスライス16列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、急性期看護補助体制加算2、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4 等							
病院の機能	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害		
	救命救急センター	○	小児医療拠点病院	○	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー		
	災害拠点病院		地域医療支援病院	○			神経難病		
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		結核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療、療養支援		救急医療	救命救急センター			
		脳卒中	急性期医療、回復期医療		災害医療	応援派遣			
		急性心筋梗塞	急性期医療、回復期医療、再発予防		へき地医療	へき地診療の支援			
		糖尿病	専門治療、慢性合併症治療		周産期医療	中核病院			
特徴的な診療機能等							小児医療 小児医療拠点病院、小児救急医療支援事業		
	• ベースメーカー外来、禁煙外来、補聴器外来、乳腺外来、助産師外来、小児循環器外来、小児内分泌外来、 小児神経外来、小児アレルギー外来、小児腎臓外来、ペインクリニック • NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 • 専門・認定看護師5名配置								
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			424 床	424 床	366.9 人	379.6 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			424 床	424 床	366.9 人	379.6 人		
	備 考	• 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	12,351人	3,345人	1,838人	12,529人	3,422人	1,950人		
	小児救急医療	4,355人	834人	156人	4,606人	788人	182人			
災害医療	・医療班1チーム確保									
	・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム)									
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・がん診療連携推進セミナー、母子保健セミナー・クリニカルセミナーなど開催 21年度24件→22年度29件 ・地域連携クリティカルパスの実施(脳卒中、大腿骨頸部骨折) 21年度57件→22年度36件								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	脳卒中教室	-				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	62回開催	平成22年度延べ	276人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		(医)嬉野温泉病院	嬉野市	0.4km	総数	一般	療養	結核		
		-	-	-	53床	102床	-床	615床		
		-	-	-	-床	-床	-床	-床		
		-	-	-	-床	-床	-床	-床		
		-	-	-	-床	-床	-床	-床		
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人	○			
		外科・麻酔科			平成22年度	2人	協力型			
		循環器			自己免疫疾患の治験			基幹型		
		感染症			平成21年度	4課題	協力型			
		骨・運動器疾患			平成22年度	5課題	臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度		
		経営管理			循環器疾患の治験			2人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	3課題		平成22年度		
		論文数	29	34	平成22年度	4人	2人			
		発表数	215	213	その他	-	6人			
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
		経常収益	6,163,924,588	6,633,140,084	6,590,068,808	6,927,709,412	7,717,256,316	8,120,618,948	8,878,403,904	
		経常費用	6,591,238,821	7,097,603,151	6,890,403,477	7,005,274,124	7,331,584,847	7,604,048,925	8,246,985,033	
		経常収支	△427,314,233	△464,463,067	△300,334,669	△77,564,712	385,671,469	516,570,023	631,418,871	
		経常収支率	93.5%	93.5%	95.6%	98.9%	105.3%	106.8%	107.7%	
		短期借入金残高	668,943,490	72,198,573	0	33,928,865	0	0	0	
		長期借入金残高	8,793,466,500	8,427,776,500	8,088,173,850	7,619,220,334	7,274,420,177	6,970,660,325	6,702,637,537	
		借入金残高計	9,462,409,990	8,499,975,073	8,088,173,850	7,653,149,199	7,274,420,177	6,970,660,325	6,702,637,537	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、小児医療拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として地域の中心となる機能。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目														
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 長崎病院												
	所在地	長崎県長崎市		二次医療圏		長崎医療圏								
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他								
	213 人		13 人	141 人	29 人	30 人								
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、小児外科、リハビリテーション科、歯科											
	11 科													
	紹介率 (平成22年度実績)	33.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	34.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	75.5 日								
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 16列) 等												
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、特殊疾患入院施設管理加算 等												
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		<input type="radio"/>	重症心身障害								
	救命救急センター		災害拠点病院		<input type="radio"/>	筋ジストロフィー								
	災害拠点病院		地域医療支援病院		<input type="radio"/>	神経難病								
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関								
			○ ※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		<input type="radio"/>	結 核								
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業									
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け								
		がん			救急医療	病院群輪番制等								
		脳卒中			災害医療									
		急性心筋梗塞			へき地医療									
		糖尿病			周産期医療									
			小児医療											
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・発達外来、発達療育外来、小児診療内科、レスパイトの入院実施 ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 												
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数								
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度							
	一般病床(感染症・療養含む)			280 床	280 床	230.5 人	230.6 人							
	重症心身障害(再掲)			91 床	91 床	81.4 人	80.3 人							
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人							
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人							
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人							
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人							
	合 計			280 床	280 床	230.5 人	230.6 人							
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 												

2/2枚目								
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度	
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	
		救急医療	886人	138人	123人	850人	97人	104人
	災害医療	小児救急医療	412人	27人	21人	352人	26人	20人
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケアカンファレンスの開催 22年度 10件 ・地域連携クリティカルパスの実施（大腿骨頸部骨折） 21年度 8件 → 22年度 18件 						
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	高血圧教室	心臓病教室	—	—	—	—
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 14回開催		平成22年度延べ 65人参加			
	公的近隣の医療機関主な	病院名	所在地	距離	病床数			
		長崎市立市民病院	長崎市	4.0km	414床	414床	—床	—床
		済生会長崎病院	長崎市	4.0km	205床	205床	—床	—床
		長崎市立病院成人病センター	長崎市	7.0km	176床	146床	—床	30床
		長崎大学病院	長崎市	8.0km	861床	806床	—床	13床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織なしの設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型
		対象臨床研究分野		平成21年度	0人		協力型	
		—		平成22年度	0人		平成22年度	基幹型
		—		治験名	—		協力型	
		—		平成21年度	—課題		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 0人
		—		平成22年度	—課題		平成22年度	0人
		—		治験名	—		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 0人
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	—課題		平成22年度	0人
		論文数	0	平成22年度	—課題		レジデント(6月1日現在)	平成21年度 0人
		発表数	0	その他	—		平成22年度	0人
経営状況	(単位:円)							
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	経常収益	2,347,427,524	2,573,550,224	2,507,852,277	2,610,666,800	2,588,627,086	2,637,409,708	2,634,303,817
	経常費用	2,496,083,619	2,613,919,214	2,522,305,951	2,551,823,316	2,495,546,714	2,552,594,449	2,542,727,160
	経常収支	△148,656,095	△40,368,990	△14,453,674	58,843,484	93,080,372	84,815,259	91,576,657
	経常収支率	94.0%	98.5%	99.4%	102.3%	103.7%	103.3%	103.6%
	短期借入金残高	231,391,296	282,721,569	350,798,860	327,170,017	0	0	0
	長期借入金残高	1,726,836,500	1,661,948,750	1,525,235,336	1,427,940,352	1,649,014,507	1,522,699,260	1,377,529,508
	借入金残高計	1,958,227,796	1,944,670,319	1,876,034,196	1,755,110,369	1,649,014,507	1,522,699,260	1,377,529,508
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、高血圧教室を始め各種集団勉強会の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 						

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター						
	所在地	長崎県大村市		二次医療圏	県央医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	812 人		118 人	565 人	77 人	52 人		
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻醉科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、肝臓内科、乳腺外科、救急科、内分泌外科					
	31 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	85.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	96.3%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー))	15.1 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス4列、マルチスライス64列)、MRI (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7:1)、精神病棟入院基本料 (10:1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、急性期看護補助体制加算2、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、救命救急入院料3、救命救急入院料加算1000点、特定集中治療室管理料2、総合周産期特定集中治療室管理料、小児入院医療管理料2・4 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	◎	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害	
	救命救急センター	○	小児医療拠点病院		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー		
	災害拠点病院	◎	地域医療支援病院	○		神経難病		
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関	結核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん	地域診療連携拠点病院、予防		救急医療	救命救急センター、病院群輪番制等		
		脳卒中	急性期医療		災害医療	基幹災害拠点病院		
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療	へき地診療の支援		
		糖尿病			周産期医療	総合周産期母子医療センター		
	特徴的な診療機能等							
		小児医療						
		三次救急医療体制						
		・へき地中核親元病院、WHO肝炎協力センター、地方腎移植センター、登録腎移植施設、臓器提供施設、ドクターヘリ運航						
		・海外渡航外来、ペインクリニック、漢方外来、助産師外来						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			610 床	610 床	554.9 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人		
	精神病床			40 床	33 床	25.9 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人		
	合 計			650 床	643 床	580.8 人		
	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							
	備 考							

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	12,665人	3,596人	3,383人	13,796人	3,675人	3,704人	
	災害医療	小児救急医療	3,057人	582人	244人	3,261人	783人	256人	
地域医療への貢献	向け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> ・DMA T 2チーム、医療班1チームを確保 ・東日本大震災において医療班等を派遣(4チーム) ・二次被ばく医療機関 							
		<ul style="list-style-type: none"> ・医師の生涯教育講座、長崎県診療情報管理研究会、長崎オンコロジー薬剤師研究会、がん地域医療連携セミナー、県下救急隊員研修会など 21年度 33件 → 22年度 35件 ・地域連携クリティカルパスなどの実施(脳卒中、大腿骨、PCI、乳がん術後、糖尿病) 21年度 57件 → 22年度 174件 							
		患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	心臓病教室	腎臓病教室		
	公的近隣の主な医療機関	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		114回開催	平成22年度延べ		463人参加	
		病院名		所在地	距離	病床数			
		市立大村市民病院	大村市	4.2km	212床	212床	一床	一床	
		長崎県立精神医療センター	大村市	5.0km	141床	一床	一床	141床	
		健康保険諫早総合病院	諫早市	7.8km	333床	325床	一床	8床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究センターの設置		治験	常勤CRC人数	医師臨床研修	基幹型	
		対象臨床研究分野		平成21年度	4人			○	
		肝疾患【グループリーダー】		平成22年度	5人			○	
		免疫異常		治験名		肝臓疾患の治験		協力型	
		骨・運動器疾患		平成21年度	14課題			○	
		外科・麻酔科		平成22年度	14課題			○	
		脳卒中		治験名		自己免疫疾患の治験		基幹型	
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	7課題			○	
		論文数	87	平成22年度	9課題			○	
		発表数	521	510	その他			○	
経営状況	(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
	経常収益		12,097,910,148	13,048,799,395	13,285,042,563	14,278,142,658	14,843,695,271	15,746,684,432	
	経常費用		12,732,261,388	13,111,202,934	13,245,180,898	13,766,033,565	14,152,060,919	14,715,766,191	
	経常収支		△ 634,351,240	△ 62,403,539	39,861,665	512,109,093	691,634,352	1,030,918,241	
	経常収支率		95.0%	99.5%	100.3%	103.7%	104.9%	107.0%	
	短期借入金残高		604,377,193	462,886,327	967,136,196	1,412,606,362	153,846,084	0	
	長期借入金残高		37,011,071,528	35,691,722,526	34,303,401,724	32,688,123,378	32,247,444,648	30,529,766,892	
	借入金残高 計		37,615,448,721	36,154,608,853	35,270,537,920	34,100,729,740	32,401,290,732	30,529,766,892	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・総合周産期母子医療センターに指定され、長崎県における周産期医療の中心となる機能。 ・救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、基幹災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・18年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 長崎川棚医療センター						
	所在地	長崎県東彼杵郡川棚町		二次医療圏		県央医療圏		
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	280 人		28 人	174 人	28 人	50 人		
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、代謝内科、感染症内科					
	15 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	64.6%		逆紹介率 (平成22年度実績)	66.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		20.2 日
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス8列)、M R I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、結核病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(7.5:1)、特定集中治療室管理料1、亞急性期入院医療管理料1、特殊疾患病棟入院料1 等						
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業◎		重症心身障害			
	救命救急センター		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー○			
	災害拠点病院		エイズ拠点病院○		神経難病○			
	へき地医療拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		結 核○			
	医療計画における位置付け		4疾病		5事業			
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
	がん			救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制			
	脳卒中	急性期医療		災害医療				
	急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療				
特徴的な診療機能等	糖尿病			周産期医療				
				小児医療				
	・西九州脳神経センター、難治性神経疾患及び神経筋疾患の治療と研究、脳卒中センター							
	・遺伝子診断(筋ジストロフィー・脊髄小脳変性症・ハンチントン舞蹈症等)、体外循環治療(アフェレント治療)、							
	・脳深部刺激(DBS)療法、脳ドック、PSG(睡眠時無呼吸症候群・いびき外来)、レスパイト入院の実施							
病床数・患者数	・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院・専門・認定看護師2名配置							
	・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置							
	病床種別		病床数		患者数			
			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)		280 床	280 床	239.3 人	250.0 人		
	重症心身障害(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)		56 床	60 床	51.7 人	57.1 人		
	結核病床		5 床	5 床	3.0 人	2.3 人		
	精神病床		一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)		一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計		285 床	285 床	242.3 人	252.4 人		
	備 考							
	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	4,640人	1,565人	890人	4,629人	1,682人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・外科系症例検討会、循環器カンファレンス、東彼杵医師会生涯教育講座等 21年度 39件 → 22年度 34件 ・地域連携クリティカルパスの実施（脳卒中） 21年度 14件 → 22年度 18件								
		集団勉強会	糖尿病教室	川棚町脳卒中教室 ～健康相談～	—	—	—			
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		37回開催	平成22年度延べ	230人参加			
		病院名	所在地	距離	病床数					
	公的近隣の医療機関	佐世保市立総合病院	佐世保市	20.0km	594床	574床	—床			
		長崎労災病院	佐世保市	25.0km	350床	350床	—床			
		KKR佐世保共済病院	佐世保市	20.0km	341床	341床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		循環器			治験名			○		
		呼吸器疾患			平成21年度	3課題		基幹型		
		筋ジストロフィー			平成22年度	3課題		平成22年度		
		経営管理			治験名	A L Sの治験		協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	2課題		○		
		論文数	6		平成22年度	2課題		臨床研修医(6月1日現在)		
		発表数	77		その他			平成21年度		
経営状況		(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度			
		経常収益	3,665,980,675	3,811,469,133	3,905,703,344	3,994,508,642	3,857,785,439			
		経常費用	3,565,655,448	3,883,568,529	4,045,061,832	3,911,492,064	3,712,479,339			
		経常収支	100,325,227	△ 72,099,396	△ 139,358,488	83,016,578	145,306,100			
		経常収支率	102.8%	98.1%	96.6%	102.1%	204,096,796			
		短期借入金残高	62,072,000	31,072,000	122,203,050	0	296,115,512			
		長期借入金残高	1,834,259,000	1,919,987,500	1,742,083,195	1,633,120,410	1,541,866,249			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域医療支援病院に指定され、唯一の公的病院として地域の中心的な機能。 ・結核医療、筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目										
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター								
	所在地	熊本県熊本市		二次医療圏	熊本医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他				
	688 人		85 人	479 人	72 人	52 人				
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、頭頸部外科、救急科、放射線治療科、病理診断科							
	32 科									
	紹介率 (平成22年度実績)	77.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	63.2%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	13.1 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 20 列、マルチスライス 64 列、マルチスライス 128 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等								
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、精神病棟入院基本料 (10 : 1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (20 : 1)、急性期看護補助体制加算 2、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、救命救急入院料 3、救命救急入院料加算 1000 点、特定集中治療室管理料 2、小児入院医療管理料 4 等								
病院の機能	がん診療連携拠点病院	●	周産期母子医療センター	●	重症難病患者入院施設確保事業	●				
	救命救急センター		小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院					
	災害拠点病院		地域医療支援病院		重症心身障害					
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		筋ジストロフィー					
					神経難病					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業					
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	救命救急センター				
		脳卒中	急性期医療		災害医療	地域災害拠点病院、応援派遣				
		急性心筋梗塞	急性期医療		へき地医療					
		糖尿病	急性増悪時治療		周産期医療					
	特徴的な診療機能等						小児医療			
		三次救急医療体制								
		<ul style="list-style-type: none"> ・骨髄移植実施施設、国際医療協力基幹施設、長寿医療基幹施設、開放型病院、先進医療（血管新生療法） ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 ・専門・認定看護師 5 名配置 								
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数				
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度			
	一般病床(感染症・療養含む)			500 床	500 床	440.6 人	464.1 人			
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人			
	精神病床			50 床	50 床	36.8 人	44.1 人			
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人			
	合 計			550 床	550 床	477.4 人	508.2 人			
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 								

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療		平成21年度			平成22年度				
			救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	17,422人	6,238人	7,007人	18,476人	6,573人	7,695人		
	小児救急医療	1,839人	241人	261人	1,875人	256人	316人			
災害医療	・DMA T 1チーム、医療班1チームを確保									
	・東日本大震災において医療班等を派遣(3チーム)									
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医師の生涯研修、救急蘇生講座、人工呼吸セミナー、心電図セミナー、看護卒後研修など開催 21年度 40件 → 22年度 43件								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	肝臓病教室	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	61回開催	平成22年度延べ	395人参加	—	—		
	公的医療機関 近隣の主な	病院名	所在地	距離	病床数					
		熊本大学医学部附属病院	熊本市	2.6km	845床	795床	—床	—床		
		熊本市立熊本市民病院	熊本市	5.3km	562床	550床	—床	12床		
		熊本赤十字病院	熊本市	6.4km	480床	480床	—床	—床		
		済生会熊本病院	熊本市	4.8km	400床	400床	—床	—床		
		KKR熊本中央病院	熊本市	5.8km	361床	361床	—床	—床		
ネットワークを 活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度 4人		平成21年度	○		
		外科・麻酔科			平成22年度 6人		協力型	○		
		循環器			治験名 循環器疾患の治験		基幹型	○		
		血液疾患			平成21年度 6課題		平成22年度	○		
		感染症			平成22年度 9課題	協力型	○			
		経営管理			治験名 感染症の治験		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 25人		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度 10課題	平成22年度	35人			
		論文数	54	60	平成22年度 6課題	専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 8人			
		発表数	324	339	その他 —	平成22年度 9人	平成22年度 9人			
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益	10,369,050,869	10,725,518,813	11,077,638,973	12,206,732,158	12,629,251,237	13,224,401,585	14,985,890,774		
	経常費用	9,019,844,231	9,536,185,552	9,691,745,324	10,390,949,847	10,734,739,375	12,175,819,612	13,077,285,444		
	経常収支	1,349,206,638	1,189,333,261	1,385,893,649	1,815,782,311	1,894,511,862	1,048,581,973	1,908,605,330		
	経常収支率	115.0%	112.5%	114.3%	117.5%	117.6%	108.6%	114.6%		
	短期借入金残高	259,339,986	0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高	3,231,817,000	3,069,985,000	2,787,038,000	2,506,943,000	3,534,353,000	9,025,250,600	8,634,789,521		
検証結果	主な医療機能、 経営状況等	・救命救急センターの運営、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 熊本南病院							
	所在地	熊本県宇城市		二次医療圏		宇城医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	163 人		16 人	102 人	15 人	30 人			
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、外科、整形外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科						
	12 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	48.1%	逆紹介率 (平成22年度実績)	55.7%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	33.9 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 16 列) 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、結核病棟入院基本料 (10:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1 等							
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業 ◎ <small>※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院</small>	重症心身障害		筋ジストロフィー	神経難病		
	救命救急センター								
	災害拠点病院								
	へき地医療拠点病院								
	エイズ拠点病院			医療観察法指定入院医療機関					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け <th data-kind="ghost"></th> <th>対象事業</th> <td data-cs="2" data-kind="parent">機能の位置付け</td> <td data-kind="ghost"></td>		対象事業	機能の位置付け			
		がん			救急医療	救急告示			
		脳卒中			災害医療				
		急性心筋梗塞			へき地医療				
		糖尿病			周産期医療				
	特徴的な診療機能等						小児医療		
		<ul style="list-style-type: none"> ・神経難病センター、呼吸器疾患センター、パーキンソン外来、アスペスト外来、外来化学療法 ・神経難病患者のレスパイト入院、台風等に備えた人工呼吸器患者の緊急避難入院の受け入れ ・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院 ・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置 							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			140 床	140 床	131.3 人	128.9 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			50 床	50 床	20.0 人	18.2 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			190 床	190 床	151.3 人	147.1 人		
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	2,098人	445人	417人	1,771人	434人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・地域ケア連携研修会、DOTS合同カンファレンスのなど開催 21年度 11回 → 22年度 17回								
		集団勉強会	出張健康教室	地域ケア研修会	—	—	—			
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ		5回開催	平成22年度延べ	170人参加			
		病院名	所在地	距離	病床数					
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	県立こころの医療センター	熊本市	7.5km	200床	一般	療養			
		済生会みすみ病院	宇城市	27.0km	140床	140床	結核			
		熊本労災病院	八代市	19.8km	410床	410床	精神			
		—	—	—	—	—	—			
		—	—	—	—	—	—			
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		神経・筋疾患			平成22年度	0人		協力型		
		呼吸器疾患			治験名			○		
		外科・麻酔科			平成21年度	0課題		基幹型		
		経営管理			平成22年度	2課題		平成22年度		
		がん(消化器)			治験名	—		協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		○		
		論文数	13		平成22年度	—課題		平成21年度		
		発表数	27		その他	—		平成22年度		
経営状況		(単位:円)								
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	1,859,155,653	1,948,667,978	1,936,907,123	2,089,144,146	2,235,488,443	2,137,242,092		
		経常費用	2,192,681,978	2,256,087,801	2,152,258,957	2,130,063,193	2,133,251,813	2,104,039,083		
		経常収支	△333,526,325	△307,419,823	△215,351,834	△40,919,047	102,236,630	33,203,009		
		経常収支率	84.8%	86.4%	90.0%	98.1%	104.8%	101.6%		
		短期借入金残高	223,224,111	481,167,866	457,789,410	484,792,312	196,121,804	0		
		長期借入金残高	1,273,031,000	1,211,390,000	1,171,887,776	1,146,992,483	1,388,307,762	1,312,149,751		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、健康教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 菊池病院									
	所在地	熊本県合志市			二次医療圏	菊池医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	199 人		9 人	140 人	19 人	31 人					
	診療科	内訳	内科、心療内科、精神科、神経科、小児科、リハビリテーション科、歯科								
	7 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	46.4%		逆紹介率 (平成22年度実績)	36.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	- 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (シングルヘリカル)、MR I (1.0テスラ) 等									
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、認知症治療病棟入院料1・退院調整加算 等									
	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害	<input type="radio"/>				
		救命救急センター				筋ジストロフィー					
		災害拠点病院				神経難病					
		へき地医療拠点病院				結核					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療						
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		・クロザリル治療施設、老年期精神医療センター、もの忘れ外来、老年期外来、地域メンタルケア相談									
		・NST、褥瘡ケア、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
	平成21年度		平成22年度	平成21年度	平成22年度						
	一般病床(感染症・療養含む)			80 床	80 床	79.7 人	79.9 人				
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	79.7 人	79.9 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			167 床	167 床	135.7 人	150.9 人				
	医療観察法(再掲)			17 床	17 床	18.7 人	16.2 人				
	合 計			247 床	247 床	215.4 人	230.8 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	28人	2人	1人	42人	9人	1人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	<ul style="list-style-type: none"> 認知症高齢者対策研修、認知症セミナーなど開催 年25回 								
		集団勉強会	栄養教室	—	—	—				
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	11回開催	平成22年度延べ	41人参加				
		病院名	所在地	距離	病床数	一般	療養	結核	精神	
活用した取組	臨床研究	熊本市立植木病院	熊本市	15.8km	141床	102床	39床	—床	—床	
		熊本大学医学部附属病院	熊本市	17.7km	845床	795床	—床	—床	50床	
		熊本赤十字病院	熊本市	13.9km	480床	480床	—床	—床	—床	
		熊本市立熊本市民病院	熊本市	17.1km	562床	550床	—床	12床	—床	
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床	
		組織	臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数	臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人	協力型	○		
		精神疾患			平成22年度	1人	基幹型			
		感染症			精神疾患の治験			協力型	○	
		成育医療			平成21年度	6課題	臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		重症心身障害児			平成22年度	4課題	平成22年度	0人		
		糖尿病			てんかんの治験			専修医制度(6月1日現在)	平成21年度 0人	
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題	平成22年度	2人		
		論文数	13	11	平成22年度	1課題	レジデント(6月1日現在)	平成21年度 0人		
		発表数	86	65	その他	—	平成22年度	0人		
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	1,761,009,546	1,810,991,005	1,841,479,997	1,986,322,431	2,134,657,088	2,079,148,821	2,210,732,253		
	経常費用	1,742,247,666	1,785,874,411	1,807,982,034	1,902,019,655	1,969,742,887	1,955,574,568	2,055,314,585		
	経常収支	18,761,880	25,116,594	33,497,963	84,302,776	164,914,201	123,574,253	155,417,668		
	経常収支率	101.1%	101.4%	101.9%	104.4%	108.4%	106.3%	107.6%		
	短期借入金残高	0	0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高	1,627,998,000	1,537,785,000	1,445,954,000	1,343,714,000	1,264,641,233	1,185,875,248	1,098,751,410		
	借入金残高 計	1,627,998,000	1,537,785,000	1,445,954,000	1,343,714,000	1,264,641,233	1,185,875,248	1,098,751,410		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、栄養教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 熊本再春荘病院									
	所在地	熊本県合志市		二次医療圏		菊池医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	399 人		35 人	269 人	41 人	54 人					
	診療科	内訳	内科、神経内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、代謝内科								
	13 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	67.7%		逆紹介率 (平成22年度実績)	44.6%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		18.3 日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、M R I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、障害者施設等入院基本料 (10 : 1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算 1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料 3 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害	○				
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院			筋ジストロフィー	○				
	災害拠点病院	地域医療支援病院				神経難病	○				
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院				医療観察法指定入院医療機関					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制					
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等										
		<ul style="list-style-type: none"> ・ALS(筋萎縮性側索硬化症)センター、特殊外来(いびき(睡眠時無呼吸)、禁煙、神経難病、小児発達障害、乳腺外来、放射線治療、外来化学療法、小児神経(てんかん、重症心身障害)不登校、セント・オーピング外来 ・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院、開放型病院 ・専門・認定看護師 2名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			513 床	513 床	374.4 人	395.7 人				
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	79.5 人	79.2 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			80 床	80 床	72.5 人	71.6 人				
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			513 床	513 床	374.4 人	395.7 人				
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 									

2/2枚目												
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度							
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数					
		救急医療	4,672人	923人	982人	4,834人	1,280人					
	災害医療	小児救急医療	1,090人	108人	66人	636人	183人					
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・再春荘カンファレンス、緩和ケア研修会など開催 21年度 14件 → 22年度 13件										
		・東日本大震災において医療班を派遣（1チーム）										
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	高血圧教室	—	—	—					
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 28回開催		平成22年度延べ 90人参加							
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数						
		熊本市立植木病院		熊本市	9.8km	141床	102床					
		熊本大学医学部附属病院		熊本市	11.8km	845床	795床					
		熊本赤十字病院		熊本市	11.7km	480床	480床					
		熊本市立熊本市民病院		熊本市	13.5km	562床	550床					
		—		—	—	—床	—床					
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置		治験	医師臨床研修	常勤CRC人数	基幹型				
		対象臨床研究分野					平成21年度 2人	協力型 ○				
		骨・運動器疾患					平成22年度 2人	基幹型				
		呼吸器疾患					治験名 自己免疫疾患の治験	協力型 ○				
		神経・筋疾患					平成21年度 8課題	臨床研修医(6月1日現在) 1人				
		循環器					平成22年度 7課題	平成22年度 3人				
		外科・麻酔科					治験名 てんかんの治験	専修医制度(6月1日現在) 0人				
		平成21年度	平成22年度	平成21年度 2課題			平成22年度 0人					
		論文数	13	20			平成22年度 5課題	レジデント(6月1日現在) 0人				
		発表数	70	79			その他 —	平成22年度 0人				
経営状況	(単位:円)											
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度				
	経常収益		5,359,523,600	5,471,935,143	5,404,865,373	5,373,178,552	5,340,696,867	5,402,579,089				
	経常費用		5,042,854,557	5,141,493,018	5,072,167,635	5,147,919,494	5,064,533,838	5,199,337,655				
	経常収支		316,669,043	330,442,125	332,697,738	225,259,058	276,163,029	203,241,434				
	経常収支率		106.3%	106.4%	106.6%	104.4%	105.5%	103.9%				
	短期借入金残高		110,206,256	82,206,256	54,206,256	26,206,256	0	0				
	長期借入金残高		3,503,464,000	3,221,510,800	2,999,642,075	3,072,089,649	2,640,907,473	2,275,392,897				
	借入金残高 計		3,613,670,256	3,303,717,056	3,053,848,331	3,098,295,905	2,640,907,473	2,275,392,897				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室を始め各種集団勉強会の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。										

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 大分医療センター							
	所在地	大分県大分市		二次医療圏		中部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	283 人		34 人	185 人	34 人	30 人			
	診療科	内訳	代謝・内分泌内科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、泌尿器科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科						
	15 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	60.7%		逆紹介率 (平成22年度実績)	62.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		18.8 日	
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、リニアック、ガンマカメラ 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (50:1)、特定集中治療室管理料 1 等							
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害				
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー				
	災害拠点病院		地域医療支援病院		神経難病				
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		結 核		
	医療計画における位置付け		4疾病		5事業				
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
	がん	専門診療、標準的診療、在宅療養支援		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制				
	脳卒中			災害医療					
病床数・患者数	急性心筋梗塞	急性期医療、再発予防		へき地医療					
	糖尿病	初期・定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療		周産期医療					
				小児医療					
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ひまん外来、ストーマ外来、緩和ケア外来 ・専門・認定看護師 3名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 							
	病床種別			病床数		患者数			
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度		
	一般病床(感染症・療養含む)			300 床	300 床	262.4 人	251.9 人		
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
病床数・患者数	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			300 床	300 床	262.4 人	251.9 人		
	備 考								
	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 								

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	4,332人	1,198人	726人	4,297人	1,264人			
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人			
地域医療への貢献	向医療の従事者組	・救急医療合同勉強会、大分東循環器カンファレンスなど開催 年29件								
		集団勉強会	糖尿病教室	心臓病教室	—	—				
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 71回開催		平成22年度延べ 224人参加					
		病院名	所在地	距離	病床数					
	公的医療機関 近隣の主な医療機関	大分赤十字病院	大分市	11.0km	340床	340床	—床			
		大分県立病院	大分市	15.0km	578床	578床	—床			
		大分大学医学部付属病院	由布市	21.0km	604床	574床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
		—	—	—	—床	—床	—床			
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修 臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	1人		○		
		循環器			平成22年度	1人		○		
		がん(その他)			治験名			基幹型		
		肝疾患			平成21年度	2課題		○		
		経営管理			平成22年度	4課題		○		
		消化器疾患			治験名			協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	3人		○		
		論文数	6		平成22年度	4人		○		
		発表数	37		平成21年度	0人		○		
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	4,786,133,792	4,769,653,557	4,818,557,820	5,101,306,106	4,736,235,061	5,149,650,239		
		経常費用	4,510,456,260	4,518,907,804	4,798,723,960	4,953,169,263	4,724,649,829	4,953,818,268		
		経常収支	275,677,532	250,745,753	19,833,860	148,136,843	11,585,232	195,831,971		
		経常収支率	106.1%	105.5%	100.4%	103.0%	100.2%	104.0%		
		短期借入金残高	300,000,000	175,000,000	150,000,000	75,000,000	94,523,625	0		
		長期借入金残高	3,104,886,500	2,923,242,000	2,959,476,390	2,732,747,657	2,489,772,732	2,437,553,797		
		借入金残高 計	3,404,886,500	3,098,242,000	3,109,476,390	2,807,747,657	2,584,296,357	2,437,553,797		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域医療支援病院の指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 別府医療センター						
	所在地	大分県別府市		二次医療圏	東部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	552 人		75 人	356 人	65 人	56 人		
	診療科	内訳	精神科、神経内科、リウマチ科、小児科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓外科、血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、糖尿病・代謝内科、腎臓内科、乳腺外科、救急科、病理診断科、臨床検査科、総合診療科					
	30 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	60.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	44.0%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))	16.6 日		
	主な医療機器の整備状況 (平成22年度実績)	CT (マルチスライス 64 列、マルチスライス 18 列)、MRI (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7 : 1)、精神病棟入院基本料 (13 : 1)、総合入院体制加算、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、超急性期脳卒中加算、医師事務作業補助体制加算 (25 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、精神科身体合併症管理加算、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、特定集中治療室管理料 1、新生児特定集中治療室管理料 2、新生児治療回復室入院医療管理料、小児入院医療管理料 4、亜急性期入院医療管理料 1 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	○	重症難病患者入院施設確保事業	○	重症心身障害
		救命救急センター		小児医療拠点病院	○	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー
		災害拠点病院		地域医療支援病院	○			神経難病
		へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○			結核
		4疾病				5事業		
	医療計画における位置付け	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん	地域診療連携拠点病院、専門診療		救急医療	救急告示、病院群輪番制等、二次救急医療体制		
		脳卒中	急性期医療		災害医療			
		急性心筋梗塞	急性期医療、回復期、再発予防		へき地医療			
		糖尿病	初期・定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療		周産期医療	地域周産期母子医療センター、連携・協力病院		
					小児医療	小児医療拠点病院、小児専門医療		
	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ペースメーカー外来、アレルギー外来、聴覚・補聴器専門外来、小児循環器外来、緩和ケア外来、フットケア外来 ・重症難病患者入院施設確保事業協力病院 ・専門・認定看護師 4 名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			450 床	450 床	362.2 人	388.1 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	精神病床			40 床	40 床	28.3 人	29.9 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			490 床	490 床	390.5 人	418.0 人	
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 						

2/2枚目													
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度								
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数						
		救急医療	7,905人	2,444人	1,907人	8,083人	2,389人	2,164人					
	災害医療	小児救急医療	955人	487人	205人	929人	410人	197人					
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・地域医療フォーラム、救急治療セミナーなど開催 21年度30件 → 22年度38件											
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	腎臓病教室	肝臓病教室	など						
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ		61回開催	平成22年度延べ		365人参加					
	公的近隣の医療機関主な	病院名		所在地	距離	病床数							
		大分県厚生連鶴見病院		別府市	4.9km	230床	230床	一床					
		KKR新別府病院		別府市	5.3km	269床	269床	一床					
		九州大学病院別府病院		別府市	7.0km	140床	140床	一床					
		-		-	-	一床	一床	一床					
		-		-	-	一床	一床	一床					
活用した取組を	臨床研究	組織	臨床研究部の設置		治験	常勤CRC人数		医師臨床研修	基幹型				
		対象臨床研究分野				平成21年度	1人		○				
		外科・麻酔科				平成22年度	1人		○				
		成育医療				治験名			基幹型				
		がん(その他)				平成21年度	3課題		○				
		糖尿病				平成22年度	4課題		○				
		経営管理				治験名			協力型				
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		7人	○						
		論文数	28	38		平成22年度	8人		○				
		発表数	176	211		治験名			平成21年度				
経営状況		(単位:円)											
		平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
		経常収益	6,979,358,337	7,517,066,774	7,449,418,202	7,708,933,039	7,970,676,097	8,210,443,650	9,407,636,321				
		経常費用	6,940,278,843	7,322,145,133	7,237,133,010	7,465,665,086	7,868,384,850	8,124,715,984	8,730,476,072				
		経常収支	39,079,494	194,921,641	212,285,192	243,267,953	102,291,247	85,727,666	677,160,249				
		経常収支率	100.6%	102.7%	102.9%	103.3%	101.3%	101.1%	107.8%				
		短期借入金残高	457,607,523	148,021,388	39,967,893	0	0	0	0				
		長期借入金残高	3,760,146,938	3,516,443,379	3,499,104,527	4,249,846,656	6,143,205,425	5,960,267,798	5,555,596,003				
		借入金残高計	4,217,754,461	3,664,464,767	3,539,072,420	4,249,846,656	6,143,205,425	5,960,267,798	5,555,596,003				
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院、小児医療拠点病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 ・16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。											

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 西別府病院							
	所在地	大分県別府市		二次医療圏	東部医療圏				
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	344 人		27 人	221 人	32 人	64 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、婦人科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科						
	15 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	41.2%		逆紹介率 (平成22年度実績)	35.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (シングルヘリカル、マルチスライス16列)、M R I (1.0テスラ) 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(15:1)、結核病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料4 等							
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	<input type="radio"/>	重症心身障害	<input type="radio"/>		
		救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	<input type="radio"/>		
		災害拠点病院				神経難病	<input type="radio"/>		
		へき地医療拠点病院				結 核	<input type="radio"/>		
		エイズ拠点病院	<input type="radio"/>	医療観察法指定入院医療機関					
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業				
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け			
		がん	専門診療		救急医療				
		脳卒中			災害医療				
		急性心筋梗塞			へき地医療				
		糖尿病	初期・定期治療		周産期医療				
	特徴的な診療機能等						小児医療		
		<ul style="list-style-type: none"> おおいた神経難病総合センター、おおいたこども発達障がいセンター、総合スポーツ外来、いびき外来、セカンドオピニオン外来、禁煙外来、女性(婦人科)内科外来(遺伝外来・不妊治療)、リソバ浮腫総合診療、小児腎臓診療 							
		<ul style="list-style-type: none"> 訪問診療、訪問リハ、短期入所(ショートステイ)、日中一時支援、神経難病患者レスパイト入院 							
		<ul style="list-style-type: none"> 重症難病患者入院施設確保事業協力病院・専門・認定看護師1名配置 							
		<ul style="list-style-type: none"> NST、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 							
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数			
	平成21年度		平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			300 床	300 床	275.1 人	273.6 人		
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	118.8 人	119.2 人		
	筋ジストロフィー(再掲)			80 床	80 床	77.6 人	76.7 人		
	結核病床			100 床	100 床	75.8 人	72.7 人		
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人		
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人		
	合 計			400 床	400 床	350.9 人	346.3 人		
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 							

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	383人	164人	77人	620人	106人	66人		
	災害医療	小児救急医療	11人	9人	3人	13人	3人	3人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・大分県神経難病ネットワーク研修、大分県結核患者審査検討会結核合同研修会など開催 21年度 6回 → 22年度 14回								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	肥満教室	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	1回開催	平成22年度延べ	8人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数					
		大分県厚生連鶴見病院	別府市	2.0km	総数	一般	療養	結核		
		KKR新別府病院	別府市	1.0km	230床	230床	—床	—床		
		九州大学病院別府病院	別府市	0.6km	269床	269床	—床	—床		
		—	—	—	140床	140床	—床	—床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		血液疾患			平成22年度	0人		協力型		
		神経・筋疾患			てんかんの治験			○		
		感染症			平成21年度	1課題		基幹型		
		重症心身障害児			平成22年度	1課題		平成22年度		
		成育医療			治験名			協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—		○		
		論文数	5		平成22年度	—課題		臨床研修医(6月1日現在)		
		発表数	22		平成21年度	—課題		0人		
					平成22年度	—		平成22年度		
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
	経常収益		3,611,016,630	3,685,240,992	3,773,667,647	3,873,498,820	4,175,635,362	4,264,482,420		
	経常費用		3,506,055,754	3,561,033,430	3,644,059,938	3,793,406,625	3,900,939,481	3,906,383,186		
	経常収支		104,960,876	124,207,562	129,607,709	80,092,195	274,695,881	358,099,234		
	経常収支率		103.0%	103.5%	103.6%	102.1%	107.0%	109.2%		
	短期借入金残高		0	0	0	0	0	0		
	長期借入金残高		1,300,887,000	1,246,345,966	1,145,275,348	1,011,211,024	877,987,199	760,394,878		
	借入金残高 計		1,300,887,000	1,246,345,966	1,145,275,348	1,011,211,024	877,987,199	760,394,878		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	• 結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 • 救急患者の受入、肥満教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 • 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 宮崎東病院									
	所在地	宮崎県宮崎市		二次医療圏		宮崎東諸県医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	204 人		17 人	126 人	17 人	44 人					
	診療科	内訳	内科、心療内科、児童精神科、神経内科、小児科、外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、呼吸器内科、循環器内科、腫瘍内科								
	12 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	46.9%		逆紹介率 (平成22年度実績)	41.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	32.7 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (シングルヘリカル)、MR I (1.5テスラ)、ガンマカメラ 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、結核病棟入院基本料(7:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、急性期看護補助体制加算1、特殊疾患入院施設管理加算、小児入院医療管理料5、亜急性期入院医療管理料1 等									
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業◎		重症心身障害						
	救命救急センター		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー○						
	災害拠点病院				神経難病○						
	へき地医療拠点病院				結 核○						
	エイズ拠点病院										
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け <th data-kind="ghost"></th> <th>対象事業</th> <td data-cs="2" data-kind="parent">機能の位置付け</td> <td data-kind="ghost"></td>		対象事業	機能の位置付け					
		がん			救急医療	救急告示、二次救急医療体制					
		脳卒中			災害医療						
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療									
		一般小児医療									
		・宮崎県結核治療拠点病院、開放型病院、レスパイト入院の実施									
		・重症難病患者入院施設確保事業拠点病院									
		・専門・認定看護師1名配置									
		・NST、呼吸器ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置									
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数					
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度				
	一般病床(感染症・療養含む)			190 床	190 床	156.4 人	170.2 人				
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	筋ジストロフィー(再掲)			40 床	40 床	37.7 人	39.7 人				
	結核病床			60 床	60 床	23.5 人	20.7 人				
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人				
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人				
	合 計			250 床	250 床	179.9 人	190.9 人				
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	1,088人	238人	148人	996人	261人	172人		
	災害医療	小児救急医療	275人	5人	3人	291人	4人	1人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・地域連携クリティカルパスなどの実施（胃ろう交換）21年度1件 → 22年度1件								
		集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—		
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	5回開催	平成22年度延べ	43人参加				
		病院名	所在地	距離	病床数					
	公的近隣の医療機関	県立宮崎病院	宮崎市	6.0km	総数	一般	療養	結核		
		社会保険宮崎江南病院	宮崎市	6.4km	653床	611床	—床	—床		
		宮崎大学医学部附属病院	宮崎市	5.6km	269床	269床	—床	—床		
		—	—	—	612床	576床	—床	36床		
		—	—	—	—	—	—床	—床		
活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		呼吸器疾患			平成22年度	0人		協力型		
		神経・筋疾患			治験名			基幹型		
		経営管理			平成21年度	—課題		平成22年度		
		糖尿病			平成22年度	—課題		協力型		
		循環器			治験名			平成21年度		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		0人		
		論文数	0		平成22年度	—課題		平成22年度		
		発表数	19		その他			0人		
経営状況	(単位:円)									
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	経常収益	2,067,866,220	2,282,332,674	2,392,633,051	2,237,653,706	2,352,665,130	2,437,018,580	2,713,048,814		
	経常費用	2,436,259,666	2,632,800,277	2,625,035,773	2,589,152,794	2,426,766,872	2,503,537,471	2,553,920,417		
	経常収支	△368,393,446	△350,467,603	△232,402,722	△351,499,088	△74,101,742	△66,518,891	159,128,397		
	経常収支率	84.9%	86.7%	91.1%	86.4%	96.9%	97.3%	106.2%		
	短期借入金残高	323,977,042	455,440,096	540,907,709	691,239,000	372,340,000	288,812,770	125,138,340		
	長期借入金残高	1,915,963,000	1,856,706,500	2,422,350,757	2,446,531,577	2,716,756,409	2,702,454,077	2,576,106,199		
	借入金残高計	2,239,940,042	2,312,146,596	2,963,258,466	3,137,770,577	3,089,096,409	2,991,266,847	2,701,244,539		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、地域連携クリティカルパスの実施などを通じて、地域医療に貢献。 ・22年度は経常収支率106.2%であり、経営状況は改善。経常収支の黒字の維持、短期借入金の返済が課題。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目											
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 都城病院									
	所在地	宮崎県都城市			二次医療圏	都城北諸県医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他					
	311 人		32 人	209 人	31 人	39 人					
	診療科	内訳	内科、呼吸器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科								
	15 科										
	紹介率 (平成22年度実績)	69.1%		逆紹介率 (平成22年度実績)	40.1%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	17.1 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス2列)、M R I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等									
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(25:1)、急性期看護補助体制加算2、がん診療連携拠点病院加算、栄養サポートチーム加算、新生児特定集中治療室管理料1、小児入院医療管理料4、亜急性期入院医療管理料1 等									
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター	○	重症難病患者入院施設確保事業					
	救命救急センター			小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロトコル拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	重症心身障害				
	災害拠点病院			地域医療支援病院	○		筋ジストロフィー				
	へき地医療拠点病院			エイズ拠点病院	○		神経難病				
						医療観察法指定入院医療機関	結核				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業						
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け					
		がん	地域診療連携拠点病院		救急医療	二次救急医療体制					
		脳卒中			災害医療	応援派遣					
		急性心筋梗塞			へき地医療						
		糖尿病			周産期医療	地域周産期母子医療センター					
					小児医療	小児救急医療支援事業					
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・フットケア外来、リンパ浮腫外来、ストーマ外来、母乳外来 ・専門・認定看護師4名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置 									
備 考		・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。									

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度						
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
	救急医療	1,937人	1,032人	446人	1,692人	955人	450人				
	小児救急医療	568人	422人	61人	462人	337人	61人				
地域医療への貢献	地域医療への貢献	・医療班1チーム確保									
活用した取組	向医け療の従事者組	・地域がん診療連携拠点病院研修会、緩和ケア研修会など開催									
		21年度 14件 → 22年度 16件									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	—	—	—				
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	18回開催	平成22年度延べ	78人参加	—				
	公的近隣の医療機関	病院名	所在地	距離	病床数						
		(社)藤元早鈴病院	都城市	4.0km	330床	280床	50床	—床	—床		
		(社)都城市郡医師会病院	都城市	8.0km	172床	172床	—床	—床	—床		
		(医)永田病院	都城市	7.6km	304床	—床	—床	—床	304床		
		(医)都城新生病院	都城市	4.4km	390床	—床	—床	—床	390床		
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床		
経営状況	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数	平成21年度	基幹型			
		対象臨床研究分野				平成21年度	0人	協力型			
		骨・運動器疾患				平成22年度	0人	基幹型			
		免疫異常				治験名		平成22年度			
		外科・麻酔科				平成21年度	—課題	協力型			
		血液疾患				平成22年度	—課題	—			
		がん(呼吸器)				治験名		平成21年度			
		平成21年度	平成22年度	平成21年度		—課題	3人				
		論文数	1	2		平成22年度	2人				
		発表数	11	41		治験名		平成21年度			
						平成21年度	—課題	0人			
						平成22年度	—課題	0人			
						レジデント(6月1日現在)		平成21年度			
						平成22年度		0人			
		(単位:円)						—			
検証結果	主な医療機能、経営状況等							—			
		・地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院に指定されるなど、唯一の公的病院として中心となる機能。						—			
		・建て替えの影響があった20年度を除き、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。						—			

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目										
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 宮崎病院								
	所在地	宮崎県児湯郡川南町			二次医療圏	西都児湯医療圏				
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他				
	176 人		7 人	120 人	17 人	32 人				
	診療科	内訳	内科、小児科、整形外科、放射線科、歯科、呼吸器内科、消化器内科、代謝内科、糖尿病・代謝内科、神経小児科							
	10 科									
	紹介率 (平成22年度実績)	44.0%	逆紹介率 (平成22年度実績)	26.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	17.2 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス8列)、M R I (1.0テスラ) 等								
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、特殊疾患入院施設管理加算、亜急性期入院医療管理料1 等								
	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		○	○			
	救命救急センター			筋ジストロフィー						
	災害拠点病院			神経難病						
	へき地医療拠点病院			結 核						
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業					
		対象疾病	機能の位置付け	対象事業	機能の位置付け					
		がん		救急医療						
		脳卒中		災害医療						
		急性心筋梗塞		へき地医療						
		糖尿病		周産期医療						
病床数・患者数	特徴的な診療機能等	小児医療								
		・糖尿病外来、神経小児外来、アレルギー外来								
		・B型通園事業								
		・専門・認定看護師1名配置								
		・褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置								
	備 考									
		• 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 • 平成22年度に一般病床を40床集約した。								

2/2枚目							
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度		
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数
		救急医療	767人	281人	244人	576人	225人
	災害医療	小児救急医療	329人	73人	37人	210人	48人
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療セミナーの開催 21年度 2件 → 22年度 2件					
		集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ	72回開催	平成22年度延べ	619人参加	
		病院名	所在地	距離	病床数		
	公的近隣の医療機関	(医)川南病院	児湯郡川南町	2.4km	総数 172床	一般 112床	療養 60床
		(医)海老原総合病院	児湯郡高鍋町	10.0km	90床	113床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織なしの設置	治験	常勤CRC人数	医師臨床研修	基幹型	
		対象臨床研究分野		平成21年度 0人		平成21年度 協力型	○
		—		平成22年度 0人		基幹型	
		—		治験名 —		平成22年度 協力型	○
		—		平成21年度 —課題		臨床研修医 (6月1日現在)	平成21年度 0人
		—		平成22年度 —課題		平成22年度	0人
		—		治験名 —		専修医制度 (6月1日現在)	平成21年度 0人
		平成21年度 0		平成21年度 —課題		平成22年度	0人
		論文数 0		平成22年度 —課題		レジデント (6月1日現在)	平成21年度 0人
		発表数 0		その他 —		平成22年度	0人
経営状況	(単位:円)						
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	経常収益	2,417,848,627	2,181,656,859	2,026,212,554	2,278,335,597	2,186,133,923	2,370,165,941
	経常費用	2,527,274,791	2,437,017,405	2,277,070,642	2,266,470,617	2,176,312,455	2,319,448,379
	経常収支	△ 109,426,164	△ 255,360,546	△ 250,858,088	11,864,980	9,821,468	50,717,562
	経常収支率	95.7%	89.5%	89.0%	100.5%	100.5%	102.2%
	短期借入金残高	114,759,999	238,000,000	528,380,000	587,787,915	0	0
	長期借入金残高	1,885,233,427	1,713,294,886	1,571,276,484	1,435,928,673	1,927,839,577	1,810,102,911
	借入金残高 計	1,999,993,426	1,951,294,886	2,099,656,484	2,023,716,588	1,927,839,577	1,810,102,911
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。					

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目										
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター								
	所在地	鹿児島県鹿児島市		二次医療圏	鹿児島医療圏					
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他				
	499 人		57 人	329 人	59 人	54 人				
	診療科	内訳	内科、神経内科、消化器科、循環器科、小児科、外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科							
	16 科									
	紹介率 (平成22年度実績)	62.4%	逆紹介率 (平成22年度実績)	82.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	17.1 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス32列)、MR I (1.5テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等								
病院の機能	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算(25:1)、急性期看護補助体制加算2、がん診療連携拠点病院加算、特定集中治療室管理料1、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児入院医療管理料5 等								
	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害				
	救命救急センター		小児医療拠点病院		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院	筋ジストロフィー				
	災害拠点病院		地域医療支援病院	○		神経難病				
	へき地医療拠点病院		エイズ拠点病院	○	医療観察法指定入院医療機関	結 核				
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業					
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
		がん	地域診療連携拠点病院		救急医療	救急告示、二次救急医療体制				
		脳卒中			災害医療					
		急性心筋梗塞			へき地医療					
		糖尿病			周産期医療					
	特徴的な診療機能等	小児医療								
		一般小児医療								
		・助産師外来、母乳外来、糖尿病フットケア外来、リンパ浮腫外来、ストーマケア外来、								
		メディカルサポートセンター、セカンドオピニオン外来、緩和ケア外来、樹状細胞免疫療法								
病床数・患者数	・専門・認定看護師9名配置									
	・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置									
病床種別				病床数		患者数				
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度			
一般病床(感染症・療養含む)				366 床	366 床	320.6 人	322.3 人			
重症心身障害(再掲)				一 床	一 床	一 人	一 人			
筋ジストロフィー(再掲)				一 床	一 床	一 人	一 人			
結核病床				一 床	一 床	一 人	一 人			
精神病床				一 床	一 床	一 人	一 人			
医療観察法(再掲)				一 床	一 床	一 人	一 人			
合 計				366 床	366 床	320.6 人	322.3 人			
備 考		・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。								

2/2枚目											
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数				
		救急医療	2,367人	1,496人	1,033人	3,506人	2,070人	1,222人			
	災害医療	小児救急医療	78人	23人	13人	280人	68人	15人			
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・医療班1チーム確保									
		・東日本大震災において医療班を派遣(1チーム)									
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	母親教室	心臓病教室			一			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	79回開催	平成22年度延べ	359人参加					
公的近隣の医療機関	主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数						
		鹿児島大学病院	鹿児島市	10.0km	総数	一般	療養	結核	精神		
		鹿児島市立病院	鹿児島市	1.8km	725床	667床	—床	45床	13床		
		鹿児島厚生連病院	鹿児島市	3.8km	687床	647床	—床	40床	—床		
活用した取組	臨床研究	—	—	—	184床	184床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—	—床	—床	—床	—床		
		—	—	—	—	—床	—床	—床	—床		
経営状況	検証結果	組織	臨床研究部の設置	治験	常勤CRC人数		医師臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	2人			○		
		循環器			平成22年度	2人			○		
		脳卒中			治験名		循環器疾患の治験		協力型		
		成育医療			平成21年度	7課題			○		
		糖尿病			平成22年度	7課題			○		
		がん(その他)			治験名		その他の治験		基幹型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	1課題			○		
		論文数	21	21	平成22年度	2課題	○				
		発表数	157	151	その他		—		協力型		
(単位:円)											
経営状況	検証結果	平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
		経常収益	6,459,938,561	6,955,326,245	7,368,568,036	7,995,397,259	8,250,282,538	8,904,566,012	9,071,282,475		
		経常費用	6,351,641,911	6,946,563,678	7,347,834,287	7,964,450,784	8,193,688,913	8,760,006,461	8,830,522,815		
		経常収支	108,296,650	8,762,567	20,733,749	30,946,475	56,593,625	144,559,551	240,759,660		
		経常収支率	101.7%	100.1%	100.3%	100.4%	100.7%	101.7%	102.7%		
		短期借入金残高	337,760,561	129,000,000	0	0	0	0	0		
		長期借入金残高	6,842,522,774	7,196,044,181	8,583,478,323	8,400,562,755	8,104,352,067	7,752,455,896	7,367,402,924		
		借入金残高計	7,180,283,335	7,325,044,181	8,583,478,323	8,400,562,755	8,104,352,067	7,752,455,896	7,367,402,924		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 急性期の脳卒中治療の実施、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院に指定されるなど、地域の中心となる機能。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 									

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 指宿病院						
	所在地	鹿児島県指宿市		二次医療圏	南薩医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	138 人		15 人	84 人	18 人	21 人		
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、泌尿器科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科					
	13 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	40.3%		逆紹介率 (平成22年度実績)	59.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.0 テスラ)、ガンマカメラ 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (10 : 1)、臨床研修病院入院診療加算、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、医師事務作業補助体制加算 (50 : 1)、急性期看護補助体制加算 1、小児入院医療管理料 5、亜急性期入院医療管理料 1 等						
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業		重症心身障害			
	救命救急センター		※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー			
	災害拠点病院		●		神経難病			
	へき地医療拠点病院		○		医療観察法指定入院医療機関			
	エイズ拠点病院		○		結 核			
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん			救急医療	救急告示		
		脳卒中			災害医療			
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療			
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		<ul style="list-style-type: none"> ・肝臓外来、更年期外来、授乳外来、院内助産所 ・専門・認定看護師 1名配置 ・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置 						
病床数・患者数	病床種別			病床数			患者数	
				平成21年度	平成22年度		平成21年度	平成22年度
	一般病床(感染症・療養含む)			143 床	143 床		116.6 人	117.2 人
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床		一 人	一 人
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床		一 人	一 人
	結核病床			一 床	一 床		一 人	一 人
	精神病床			一 床	一 床		一 人	一 人
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床		一 人	一 人
	合 計			143 床	143 床		116.6 人	117.2 人
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 						

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度				
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	4,279人	787人	512人	3,945人	915人		
	災害医療	小児救急医療	1,912人	92人	36人	1,700人	83人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・指宿症例検討会など開催 21年度 8件 → 22年度 18件							
		集団勉強会	母親教室	心臓病教室	—	—			
	患者・家族向けの取組	開催回数・参加人数	平成22年度延べ 25回開催		平成22年度延べ 71人参加				
		病院名		所在地	距離	病床数			
	公的近隣の医療機関	(医)指宿鮫島病院	指宿市	2.1km	100床	40床	60床		
		(医)西田病院	指宿市	2.8km	156床	—床	—床		
		(医)指宿浩然会病院	指宿市	3.1km	138床	27床	111床		
		(医)今林整形外科病院	指宿市	4.2km	110床	60床	50床		
		(医)指宿竹元病院	指宿市	4.7km	211床	26床	—床		
						—床	185床		
活用した取組	臨床研究	組織	なし	の設置	治験	常勤CRC人数	平成21年度	基幹型	
		対象臨床研究分野				0人		協力型	
		—				0人		基幹型	
		—				—		平成22年度	
		—				—課題		協力型	
		—				—課題		○	
		—				—		○	
		平成21年度	平成22年度			臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度	0人	
		論文数	0	0			平成22年度	0人	
		発表数	0	0		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人	
経営状況		(単位:円)							
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
		経常収益	2,069,029,395	2,041,578,829	1,569,761,525	1,641,804,658	1,784,865,820	1,938,060,653	
		経常費用	2,437,221,420	2,432,905,160	2,077,290,060	1,980,760,526	2,000,653,674	2,157,431,477	
		経常収支	△ 368,192,025	△ 391,326,331	△ 507,528,535	△ 338,955,868	△ 215,787,854	△ 219,370,824	
		経常収支率	84.9%	83.9%	75.6%	82.9%	89.2%	89.8%	
		短期借入金残高	160,399,296	242,199,296	564,963,094	874,710,000	753,397,829	939,374,334	
		長期借入金残高	1,337,662,492	1,290,599,940	1,225,325,985	1,173,799,184	1,466,946,777	1,501,162,501	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・地域医療支援病院、がん診療指定病院（鹿児島県）に指定されるなど、唯一の公的病院として、地域の中心となる機能。 ・22年度の経常収支率は94.4%であり、自立した経営に向けて、経常収支の改善、短期借入金の返済が課題。							

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目												
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 南九州病院										
	所在地	鹿児島県姶良市		二次医療圏		姶良・伊佐医療圏						
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他						
	426 人		30 人	287 人	39 人	70 人						
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、緩和ケア内科									
	11 科											
	紹介率 (平成22年度実績)	65.8%		逆紹介率 (平成22年度実績)	39.9%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))		21.1 日				
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス 64 列)、MR I (1.5 テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等										
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	一般病棟入院基本料 (7:1)、結核病棟入院基本料 (7:1)、障害者施設等入院基本料 (10:1)、臨床研修病院入院診療加算、特殊疾患入院施設管理加算、がん診療連携拠点病院加算、小児入院医療管理料4・加算、緩和ケア病棟入院料 等										
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	○	周産期母子医療センター		重症難病患者入院施設確保事業	◎	重症心身障害	○			
	救命救急センター			小児医療拠点病院		※◎は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロトコル拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	○			
	災害拠点病院			地域医療支援病院				神経難病	○			
	へき地医療拠点病院			エイズ拠点病院		医療観察法指定入院医療機関		結 核	○			
	医療計画における位置付け	4疾病				5事業						
		対象疾病	機能の位置付け			対象事業	機能の位置付け					
		がん	地域診療連携拠点病院			救急医療						
		脳卒中				災害医療						
		急性心筋梗塞				へき地医療						
		糖尿病				周産期医療						
	特徴的な診療機能等	小児医療 小児専門医療										
		・緩和ケア外来、禁煙外来、小児神経外来										
		・B型通園事業、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院										
		・NST、緩和ケア、褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置										
		・専門・認定看護師 5名配置										
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数						
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度					
	一般病床(感染症・療養含む)			425 床	425 床	351.2 人	362.0 人					
	重症心身障害(再掲)			120 床	120 床	118.0 人	118.4 人					
	筋ジストロフィー(再掲)			80 床	80 床	72.7 人	74.8 人					
	結核病床			50 床	50 床	22.9 人	22.2 人					
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人					
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人					
	合 計			475 床	475 床	374.1 人	384.2 人					
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。										

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療	平成21年度			平成22年度					
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
	救急医療	1,847人	553人	269人	1,332人	451人	208人			
	小児救急医療	555人	219人	62人	305人	157人	36人			
災害医療	・医療班1チーム、原子力災害時医療班（鹿児島県）1チーム確保									
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・症例検討会、がん看護従事者研修会、緩和ケア研修会、NST研修会など開催 21年度 11件 → 22年度 11件								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	がん患者サロン	—	—	—	—			
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ 2回開催		平成22年度延べ 10人参加					
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数				
		県立姶良病院		姶良市	3.6km	334床	一般			
		霧島市立医師会医療センター		霧島市	16.0km	254床	療養			
		—		—	—	254床	結核			
		—		—	—	—	精神			
		—		—	—	—	—			
活用した取組	臨床研究	組織	臨床研究部 の設置		治験	常勤CRC人数	基幹型			
		対象臨床研究分野				平成21年度	協力型			
		神経・筋疾患				平成22年度	○			
		重症心身障害児【グループリーダー】				—	基幹型			
		筋ジストロフィー				平成21年度	協力型			
		がん(呼吸器)				平成22年度	○			
		外科・麻酔科				—	協力型			
		平成21年度	平成22年度	臨床研修医(6月1日現在)		平成21年度 0人				
		論文数	6	5		平成22年度	0人			
		発表数	69	68		—	0人			
経営状況	(単位:円)									
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度			
	経常収益		4,919,406,639	5,083,084,189	5,099,369,768	5,230,995,099	5,401,263,688			
	経常費用		4,789,241,169	5,074,444,882	4,994,241,928	4,988,372,840	5,083,093,342			
	経常収支		130,165,470	8,639,307	105,127,840	242,622,259	318,170,346			
	経常収支率		102.7%	100.2%	102.1%	104.9%	106.3%			
	短期借入金残高		0	0	0	0	0			
	長期借入金残高		6,232,180,000	6,383,082,000	6,179,867,000	5,933,560,000	5,628,646,000			
	借入金残高 計		6,232,180,000	6,383,082,000	6,179,867,000	5,933,560,000	5,628,646,000			
検証結果	主な医療機能、経営状況等	<ul style="list-style-type: none"> 地域がん診療連携拠点病院に指定。結核医療、重症心身障害及び筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 救急患者の受入、がん患者サロンの開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 16年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。 								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目								
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 沖縄病院						
	所在地	沖縄県宜野湾市		二次医療圏	中部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他		
	297 人		20 人	194 人	24 人	59 人		
	診療科	内訳	内科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、呼吸器外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科					
	11 科							
	紹介率 (平成22年度実績)	57.9%	逆紹介率 (平成22年度実績)	60.4%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロジー除く))	37.2 日		
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (マルチスライス4列)、M R I (1.0テスラ)、血管連続撮影装置、ガンマカメラ、リニアック 等						
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	結核病棟入院基本料(10:1)、専門病院入院基本料(10:1)、障害者施設等入院基本料(7:1)、臨床研修病院入院診療加算、特殊疾患入院施設管理加算、特殊疾患病棟入院料1、緩和ケア病棟入院料 等						
病院の機能	病院の指定状況	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害			
	救命救急センター	小児医療拠点病院	※○は、都道府県がん診療拠点病院、基幹災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、エイズプロック拠点病院、重症難病患者入院施設確保事業拠点病院		筋ジストロフィー	<input type="radio"/>		
	災害拠点病院	地域医療支援病院			神経難病	<input type="radio"/>		
	へき地医療拠点病院	エイズ拠点病院			医療観察法指定入院医療機関	結 核		
	医療計画における位置付け	4疾病			5事業			
		対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け		
		がん	専門診療、標準的診療、療養支援		救急医療			
		脳卒中			災害医療			
		急性心筋梗塞			へき地医療			
		糖尿病			周産期医療			
	特徴的な診療機能等	小児医療						
		• 乳腺・甲状腺外来、禁煙外来、総合相談、ピロリ菌外来、セカンドオピニオン外来、緩和ケア外来、 肺ドック、レスパイト入院の実施 • NST、緩和ケア、褥瘡ケア、ICTチームの設置						
病床数・患者数	病床種別			病床数		患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			270 床	270 床	234.0 人	241.4 人	
	重症心身障害(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			80 床	80 床	69.1 人	66.7 人	
	結核病床			50 床	50 床	26.9 人	26.7 人	
	精神病床			一 床	一 床	一 人	一 人	
	医療観察法(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	
	合 計			320 床	320 床	260.9 人	268.1 人	
	備 考	• 病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。						

2/2枚目										
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度			
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数			
		救急医療	544人	203人	82人	534人	268人	89人		
	災害医療	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
地域医療への貢献	向医け療の従事者組	・肺癌症例検討会、胸部X線勉強会など開催 21年度 28回 → 22年度 28回								
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	糖尿病教室	—	—	—	—	—		
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	1回開催	平成22年度延べ	12人参加				
	公的近隣の主な医療機関	病院名		所在地	距離	病床数				
		琉球大学医学部附属病院		中頭郡西原町	1.5km	600床	556床	—床		
		県立中部病院		うるま市	15.0km	550床	550床	—床		
		那覇市立病院		那覇市	12.0km	470床	470床	—床		
		沖縄赤十字病院		那覇市	12.0km	314床	314床	—床		
		—		—	—	—床	—床	—床		
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織	院内標榜臨床研究部 の設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	基幹型		
		対象臨床研究分野			平成21年度	0人		平成21年度		
		呼吸器疾患			平成22年度	0人		協力型		
		神経・筋疾患			治験名			○		
		がん(その他)			平成21年度	2課題		基幹型		
		外科・麻酔科			平成22年度	2課題		平成22年度		
		がん(呼吸器)			治験名	—		協力型		
		平成21年度	平成22年度		平成21年度	—課題		○		
		論文数	29		平成22年度	—課題		臨床研修医(6月1日現在)		
		発表数	62		その他	—		0人		
経営状況		(単位:円)								
		平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
		経常収益	3,397,479,814	3,284,003,430	3,294,570,353	3,515,009,516	3,670,012,062	3,583,090,401		
		経常費用	3,460,564,754	3,436,485,865	3,400,819,497	3,473,676,673	3,547,757,379	3,486,102,352		
		経常収支	△ 63,084,940	△ 152,482,435	△ 106,249,144	41,332,843	122,254,683	96,988,049		
		経常収支率	98.2%	95.6%	96.9%	101.2%	103.4%	102.8%		
		短期借入金残高	0	0	0	0	0	0		
		長期借入金残高	1,457,273,000	1,319,060,500	1,375,269,042	1,242,386,175	1,145,846,191	1,144,866,549		
		借入金残高 計	1,457,273,000	1,319,060,500	1,375,269,042	1,242,386,175	1,145,846,191	1,144,866,549		
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・結核医療、筋ジストロフィーを含む神経難病を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、糖尿病教室の開催、専門外来の設置などを通じて、地域医療に貢献。 ・19年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。								

政策医療・地域医療・経営状況等について

1/2枚目									
基本データ	名称	独立行政法人国立病院機構 琉球病院							
	所在地	沖縄県国頭郡金武町		二次医療圏		中部医療圏			
	常勤職員数 (平成23年1月1日現在)	内訳	医 師	看護師	医療職	その他			
	278 人		16 人	198 人	26 人	38 人			
	診療科	内訳	内科、精神科、神経科、リハビリテーション科、歯科、児童精神科						
	6 科								
	紹介率 (平成22年度実績)	33.2%	逆紹介率 (平成22年度実績)	37.8%	平均在院日数(平成22年度実績) (一般病床(重症心身障害・筋ジストロフィー除く))	一日			
	主な医療機器 の整備状況 (平成22年度実績)	C T (シングルヘリカル)、MR I (1.0テスラ) 等							
	主な施設基準 (平成23年4月1日現在)	精神病棟入院基本料(15:1)、障害者施設等入院基本料(10:1)、特殊疾患入院施設管理加算、精神科応急入院施設管理加算、精神科身体合併症管理加算、精神科急性期治療病棟入院料2、認知症病棟入院料1・退院調整加算 等							
病院の機能	がん診療連携拠点病院	周産期母子医療センター	重症難病患者入院施設確保事業	重症心身障害		<input type="radio"/>			
	救命救急センター			筋ジストロフィー		<input type="radio"/>			
	災害拠点病院			神経難病		<input type="radio"/>			
	へき地医療拠点病院			結 核		<input type="radio"/>			
	エイズ拠点病院			医療観察法指定入院医療機関		<input type="radio"/>			
	4疾病			5事業					
	対象疾病	機能の位置付け		対象事業	機能の位置付け				
	がん			救急医療	精神科救急医療等				
	脳卒中			災害医療					
	急性心筋梗塞			へき地医療					
	糖尿病			周産期医療					
				小児医療					
	特徴的な診療機能等	・アルコール依存プログラム、こども心療科、認知症医療、司法精神医学プログラム、 特殊精神科薬物療法(クモビン)、地域精神科医療(ACT)、修正型電気けいれん療法mECT ・専門・認定看護師1名配置 ・褥瘡ケア、摂食・嚥下サポート、ICTチームの設置							
病床数・患者数	病床種別			病床数			患者数		
				平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成22年度	
	一般病床(感染症・療養含む)			80 床	80 床	77.7 人	79.1 人	79.1 人	
	重症心身障害(再掲)			80 床	80 床	77.7 人	79.1 人	79.1 人	
	筋ジストロフィー(再掲)			一 床	一 床	一 人	一 人	一 人	
	結核病床			一 床	一 床	一 人	一 人	一 人	
	精神病床			326 床	296 床	273.2 人	275.6 人	275.6 人	
	医療観察法(再掲)			17 床	33 床	21.8 人	22.9 人	22.9 人	
	合 計			406 床	376 床	351.0 人	354.7 人	354.7 人	
	備 考	・病床数は各年度4月1日現在の運営病床数。患者数は各年度の1日平均入院患者数。 ・平成21年度に精神病床を30床集約した。							

2/2枚目									
救急・災害医療への取組	救急医療			平成21年度			平成22年度		
		救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数	救急患者受入数	救急受診後の入院患者数	救急車による受入数		
		救急医療	185人	37人	3人	126人	38人	11人	
	小児救急医療	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
災害医療	・医療班1チーム確保								
	・東日本大震災において心のケアチームを派遣(13チーム)								
地域医療への貢献	向け医療の従事者組	・琉球セミナー、アルコール関連問題地域職員研修会など開催 21年度 164件 → 22年度 214件							
	患者・家族向けの取組	集団勉強会	肝臓病教室	栄養教室	—	—	—	—	
		開催回数・参加人数	平成22年度延べ	8回開催	平成22年度延べ	117人参加			
	公的近隣の主な医療機関	病院名	所在地	距離	病床数				
		県立中部病院	具志川市	15.0km	総数	一般	療養	結核	精神
		県立北部病院	名護市	20.0km	550床	550床	—床	—床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床
		—	—	—	—床	—床	—床	—床	—床
ネットワークを活用した取組	臨床研究	組織なしの設置	治験	常勤CRC人数		臨床研修指定病院	平成21年度	基幹型	
		対象臨床研究分野		平成21年度	0人		平成21年度	協力型	○
		—		平成22年度	0人		平成22年度	基幹型	
		—		治験名	精神疾患の治験		平成21年度	協力型	○
		—		平成21年度	2課題		臨床研修医(6月1日現在)	平成21年度	4人
		—		平成22年度	1課題		平成22年度	平成22年度	4人
		—		治験名	—		専修医制度(6月1日現在)	平成21年度	0人
		平成21年度	平成22年度	平成21年度	—課題	平成22年度	平成22年度	0人	
		論文数	0	平成22年度	—課題	レジデント(6月1日現在)	平成21年度	0人	
		発表数	0	その他	—	平成22年度	平成22年度	0人	
経営状況	(単位:円)								
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	経常収益	2,491,352,266	2,533,200,568	2,638,514,129	2,722,192,094	2,873,344,476	3,045,326,358	2,935,938,171	
	経常費用	2,612,311,968	2,627,239,487	2,742,166,213	2,759,856,595	2,802,771,309	2,899,497,530	2,867,747,150	
	経常収支	△120,959,702	△94,038,919	△103,652,084	△37,664,501	70,573,167	145,828,828	68,191,021	
	経常収支率	95.4%	96.4%	96.2%	98.6%	102.5%	105.0%	102.4%	
	短期借入金残高	293,109,434	521,017,445	541,504,768	641,796,598	0	0	0	
	長期借入金残高	2,218,419,000	1,998,157,000	1,822,893,000	1,650,940,514	2,117,192,519	1,966,368,151	1,849,128,956	
	借入金残高計	2,511,528,434	2,519,174,445	2,364,397,768	2,292,737,112	2,117,192,519	1,966,368,151	1,849,128,956	
検証結果	主な医療機能、経営状況等	・医療観察法病棟を含む精神科医療、重症心身障害を中心とした障害者医療を実施し、地域におけるセーフティーネットとしての機能。 ・救急患者の受入、肝臓病教室を始め各種集団勉強会の開催などを通じて、地域医療に貢献。 ・20年度以降、経常収支の黒字を維持しており、経営状況は安定。							